

番号	個人/法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
32001	個人	自営業	50代	女性	?エネルギー環境に関する選択に反対する意見 2030年までの原発依存率0%を主張、老朽化した原発の早急な廃炉化、原発立地地域の保護と再開発への取り組みが早急に必要である。	震災後の事故の経験と、様々な調査技術の進歩により、危険性が認知されている原発に対しては、依存度を0%に向けて国家は動き出すべきである。また、代替のための自然エネルギーの開発と並行して、原発の安全性確保のための補強(30年後までの)と廃炉作業を産業として確立すべきである。産業、経済を巻き込まずして、これを進捗することを目指す。原発を動かさざるを得ない状況は、廃炉作業と、さらにその跡地を利用した自然エネルギーの開発を産業化することにより、地域の経済と雇用を確保すべきである。
32002	法人等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを選択する。ただし、原発をゼロとする時期については、即時とするべきである。	(1) 事故リスクが大きい。福島第一原発の事故より、今年も16人が2011年3月11日でも暮らしていた地域に居残っている。福島第一原発が放射能を日本全域に及び、河川や湖沼、太平洋まで汚染している。大気中に放出された放射能は、地球を何回も回って、世界を汚染している。食品は放射能で汚染され、日本列島に暮らす市民は、その汚染された食品をやむを得ず摂取する状況に追い込まれている。また、生産者は自ら生産した生産物が忌避されるという事態にさらされている。消費者の中には、まだ消費を再開できない方もいる。 (2) 福島第一原発の事故が起った取り返しがつかず、誰も責任を取れない事故である。 (3) 福島第一原発の事故の原因が究明されていない。 (4) 福島第一原発の事故の原因が究明されていないとして、政府の事故調査・検証委員会の最終報告でも、事故の原因究明が十分に行われていない。加えて、福島第一原発を教訓とした新たな規制が定められていない。 (5) どのような原発事故の再発を防ぐこともできない状況下で原発の運転を再開するのはもってのほかである。 (6) 使用済み核燃料は、再処理をすることで直接処分をすることも、何万年の間、管理しなければならぬ。原発の稼働期間は40年に過ぎず、そのわずかに40年のために、何万年にも及ぶツケを、次世代に残してはならない。放射性廃棄物をこれ以上増やしてはならない、許されないことである。 以上
32003	個人	家事専業	50代	女性	原発はいらない	いかに電気が足りなくとも、子供たちに負の遺産を残す必要はありません。これまで主権の立場で考えて、台所から出るごみは自然に還るもの、と心がけて暮らしてきました。しかし、原発は運転中の安全が仮に100%であるとしても、そのゴミは半永久的に自然に還る事は無く、人体に影響を及ぼす物質として後世に残されるのです。去年の3月11日の震災に続く福島原発事故、核廃棄物によって「健康に影響を及ぼす」との調査を繰り返しましたが、その調査は少なからぬところが大きな変化は認めない日々を過ごしています。しかし、色々な情報に接すると、このまま終わるものではないことを認めない限りにはいかなることになってきました。電気の量は関係ありません。いままさか原子力発電を全て廃炉にして、子供たちに安全な社会を手渡してあげて下さい、と強くお願いいたします。
32004	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。	原子力発電が安全かどうかは分からない。これから先の未来においても安全に使うことが出来ない。という保証はありませんが、使用済燃料の再処理についても未解決のままです。原子力に拘らなくても、必要とされる電気を供給する手段はあると思います。原子力に拘らなければならない理由はないと思います。 低線量被曝の人体への影響の有無について、現時点では不明確なようですが、「安全側で規制する」というスタンスの元「1年1ミリ」という法律が定められているのだと思っています。 それを上回る事故による放射能を起してしまっただけで事故を止めて、同じ過ちを繰り返さないようにすべきだと思います。 以上の理由により、「ゼロシナリオ」を支持します。
32005	個人	その他	40代	男性	原子力発電の速やかな停止を希望します。	核廃棄物の安全な処理方法もないままの稼働は理解に苦しみます。
32006	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。再稼働中の大規模な廃炉を停止、そして2030年といわず、即ち原発を廃炉とすることを決め、国家をあげて取り組むことを要望します。	長崎に原発が投下された日に書いています。 ゼロシナリオを選択します。 大規模な廃炉を止めてください。 そして事故の後戻り、もんじゅ、その他の核関連施設を凍結することを要求します。 原子力と化石燃料に替わるエネルギーの開発を、国策とすることを望みます。 今まで、自分の使っている電気が、どうやって作られているのかあまり考えたことはありませんでした。化石燃料であろう、原子力であろうと、自分にとってはあまり変わりがなかったのです。 しかし、昨年の311より考えが変わりました。地震と津波をきっかけに福島第一原発が爆発し、今現在なお、高汚染された放射性物質を、潮に大気へ吐き出し、多くの人間を被曝させています。日本だけの問題ではなく、周辺国や、輸出する国々への被害を及ぼしています。原発を止めよう。そして事故で発生してしまった日本の今後の振興を、世界のみんなは、冷静に見つめています。このまま原発を続けられれば、日本はあらゆる面で大損害を被るでしょう。 わたしは電気のある暮らしを享受しています。しかし、その暮らしが、誰かの(わたしも含め)被曝の犠牲のうえに成り立っているのであれば、それは間違っています。多量の放射能が必要ないエネルギーは、ありません。太陽光や風力、その他環境汚染のないエネルギーに変換し、そのビジネスを育ててほしいと思います。
32007	法人等	その他	50代	男性	原発全廃は、電力費、化石燃料の価格上昇を招き、国内製造業の国際競争力を失わせ、製造拠点が海外流出することにより、雇用、所得、税収が伸び悩み、一方貿易収支は悪化し膨大な国債が国内で消化できない。	我々日本金属熱処理工業会は金属熱処理業者を中心とした中小零細企業の組織です。金属熱処理業者は自動車、建設機械等の部品の最終工程において、これらの部品の製造する企業からの発注により、熱処理工程(熱処理加工)することにより、金属の強度や耐久性等の付加価値を高めることを加工工程で行っています。現在は大きな打撃を受け、当工業会も大きな影響を受けています。更に2011年の東日本大震災では電力供給の逼迫や電力費、火力発電へのシフトで、LNG等のエネルギーコストの高騰で業界の経営環境は悪化の一途を辿っています。金属熱処理業者は金属を1,000℃近くまで加熱して加工する工程のため多くのエネルギーを消費しコストに占めるエネルギー費は10%を超えます。今後の東電電力の15%値上げの他に、7月から実施された再生可能エネルギー固定価格買取制度により更にエネルギーコストが10%以上増加しております。一方、グローバル競争に勝つため、LNGコストが下がると、エネルギーコストの高騰を軽減できると期待しています。 これらの背景からエネルギー環境に関する選択に反対して「15シナリオ」を提案いたしますので、何卒宜しくお願い申し上げます。 その具体的な理由。 (1) これ以上のエネルギーコストの上昇は金属熱処理業者等日本を支える基幹産業の存続は難しいものがあります。 我々金属熱処理業者は主にLNGを燃焼して熱処理の加熱を行っています。ところが昨年度の原子力発電の相次ぐ停止の結果、化石燃料による火力発電にシフトしたことによってLNGは今年1月から4月までの間だけで37%上昇(当工業会加工月報による)電力費以外にも価格上昇による大きな支障があり、極めて厳しい状況にあります。 (2) 再生可能なエネルギーが、安定且つリーズナブルなコストで一定以上供給できるまでは、原子力発電の再稼働は止むを得ない。再生可能エネルギーへの参入業者が増加し経済原理が働けば、売電コストは高くなる。固定価格の買取期間が短縮期間に見直し、現行の電力コストに早く近づけるべきです。その時点で原子力発電の役割を終えます。 (3) 15%を超えない範囲で再稼働させる。現在休止中の原子力発電所のうち、ストレステストをクリアしたものにのみ15%を限度として再稼働させる。50数基の原子力発電所のうち、稼働年数、寿命、ストレステストクリア等の条件を考えると15%以内が妥当と考えます。 (4) 休止中の原子力発電所は安全か。東日本大震災相当の状況が発生した場合、休止中の炉も停止状態によっては、稼働中のそれと同等の被害が及ぶと聞いております。それなら限定的な再稼働も止むを得ないと考えます。 (5) わが国の経営を考えると。37%の狭い国土に、1億2千万人の人口を抱え、資源の乏しい日本がどうすれば国を維持できるか。この実現のため、日本は「買って資源とエネルギーを輸入してそれを効率よく利用して大きな付加価値を生み出す」という事を実践してきました。基本的な条件が変わらない限りこれ以外の方法は見つけられません。直ちに原子力発電所を停止し火力、再生可能エネルギーのみに頼る場合には下記のような事態が発生すると危惧します。 ○ 電力コスト及び化石燃料のコストを押し上げ、国際的な競争力を大きく低下させます。 ○ 製造コストが上がる一方で、グローバルコスト競争と称する値下げ要求で価格競争できず、適正利益を得られない結果、企業は人員削減に走り給与所得者は減収となり購買力が低下し、デフレスパイラルから脱却できず税収が大幅に減少します。 ○ 更に貿易収支に悪影響を及ぼす恐れがあり、格差の拡大を招き、国内で消化できなくなる。再生可能エネルギーコストの高騰は、円高、法人税、貿易自由化の停滞と共に、自動車、建設機械のメーカーの生産拠点を海外に移そうとする要因となっている。このままいけば止むがからず、日本の製造業が国内にいられなくなり、雇用が大幅に減少します。 結び 昨夏、東京電力管内で実施された節電は電力使用の上で、何が不要で、どこまで許容できるかわからず、節電意識がある程度定着しました。しかし残念ながら一部節電に賛同したのとは一般の需要家では大きな消費を減らしていません。 今夏は日本を安心とした節電活動で、社会的に節電意識を醸成して、再生可能エネルギーの普及を促進する産業界に振り向けて頂きたい存じます。 数年先が国運に響くに向けて、CO2削減目標を約束しました。原発全廃後の再生可能エネルギーがある一定の基準に達するまで、火力発電に頼らざるを得ずCO2の排出を出し続けるまいでしょうか。わが国製造業の中心の拠点を支えるため、また地球温暖化の防止をかける観点から「15シナリオ」を提案します。
32008	個人	無職	30代	女性	原子力発電所の再稼働反対	3.11が人災であるが結論が出ているにもかかわらず、代替エネルギーが無いどころか、コストが高いばかりでなく、安全ではないと思います。 3.11の対応でさえ、まだまだ混沌として収束できていません。 さらに、また事故が起ったとして、東京、大阪の様な大都市が、3.11以上の被害を受けることも普通起こります。 このような状況で再稼働なんて日本にとって重荷すぎます。
32009	個人	無職	50代	男性	1.ゼロシナリオについて 2.15%シナリオについて 3.20~25%シナリオについて 4.ゼロシナリオの欠陥 5.15%、20~25%の問題点 6.パブコメ、今後の進め方について	1.「原発ゼロ選択は」「ゼロシナリオ」しかない。しかし、2030年0%でなく大規模な廃炉を即時止し「原発ゼロ」のみを認めることが国民の思いだ、再び福島を起さない、核のゴミをこれ以上作らないことが原発原案のみではないでしょうか。 2.「15%シナリオ」は原子炉新規建設のみ。既設の原発を40年償却すると多数の原子炉新規建設となり原発依存のシナリオ。 3.「20~25%シナリオ」は原発推進、であり論外だ。 4. 今回のエネルギー環境議案は選択が狭く意図的に原発依存シナリオに導こうとしていることが丸見えだ。 また、選択は、多様なゼロシナリオと選択が用意されるべきだ。「ゼロシナリオ」は経路の途中で、電力供給システム構造改善、産業界の省エネルギー計画が見えてこない、先進の産業界の省エネルギーは20%をこえており10%では逆方向である。たとえばコンビニエンスの24時間営業、自動販売機、深夜営業店舗等見直しすべき無駄が沢山存在している。また、業種別の高層ビル、アスファルト・コンクリート・ジャングルがハイコートランド等、いままたなまらぐりと共に考えるチャンスである。再生可能エネルギーの導入見込みも少なく、温室効果ガス対策は全く間に合わない。 5.「15%シナリオ」が「20~25%シナリオ」に核燃料サイクル、「再処理」を考慮し、もんじゅ、問題が隠れている。再生技術のない再生工場、使い道のないプルとニュー、森林の核のゴミ貯蔵等、廃炉処理も、ふもどうしようとしているのだろうか。 6. 国民的議論、決定。パブリックコメント募集期間、討論型世論調査、意見聴取会。これを1ヶ月先行、短期間に国民的議論が起るのか、起らないのか、起らないにも結果過ぎ、国民をばかにしている。
32010	個人	自営業	40代	女性	原発依存はゼロシナリオで。	危険であることがわかっているが、長年国民にその影響を告知せず原子力発電を推進してきた政府は、ただちに責任をもって、現存する原発を廃炉にする特別チームを作らなければならない。その一環として、経済その他各方面に与える影響を最小限にするよう配慮が必要。今、原発を本気で考え始めれば、日本の土水と緑と、次の世代に受け継がれるべきではない。危険がある。誰かが、そのうち、やられては、はだめだ。

32094	法人・団体等	法人等	法人等	わが国ものつくりの中心地、中部圏の広域的経済圏である中部経済連合会として、今回の2つの「選択肢」は、我々を長く前提条件やシナリオの決定に問題があり、いずれのシナリオも評価できないと考える。	<p>中部経済連合会は、わが国ものつくりの中心地である中部圏(長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)を活動エリアとし、約750の企業、学校法人、各種団体からなり、地域の発展を目指す目的が明確な経済団体である。</p> <p>今回、政府が示した「エネルギー環境に関する選択肢」(以下「選択肢」という)について、以下のとおり意見を表明する。</p> <p>【前提条件について】 「選択肢」で示されたシナリオの前提条件について、以下の問題がある。 (1)経済成長の見直しについて エネルギーの需要予測を、先月閣議決定した「日本再生戦略」で目指す経済成長率(実質2%)より低い数値で行っており、整合性が図られていない。GDPの伸びに伴い電力需要が増加してきた懸念からすれば、エネルギー不足を生じるおそれがある。 (2)省エネルギーの目標値について 2030年のGDPが約2割増加すると見込む一方、電力使用量は逆に1割削減させるとしているが、産業界の省エネルギーへの取り組みがすでに限界に近い実態にあることからすれば、現実感を欠くものである。 (3)再生可能エネルギーの目標値について 2030年の再生可能エネルギー発電量(水力を除く)の比率を、現状(2%程度)から約10倍にするとしているが、立地上的制約、供給の不安定性、コスト等の現状からすれば、現実感を欠くものである。</p> <p>【シナリオについて】 各シナリオとも、2030年のGDPが、自然体ケースと比べ低い水準に止まると予想している。電力価格は大幅に上昇し、家庭における可処分所得の減少のみならず、製造業においては海外移転が加速し、国内雇用の維持に深刻な影響がある。製造業が衰退すれば、「製造、貿易、科学技術立国」たるわが国の存立基盤が根底から揺らぐことになる。</p> <p>いずれのシナリオも、エネルギーの安定・安価・安全な供給という国民・産業界の期待に応えるものでない。</p> <p>(1)「ゼロシナリオ」および「15シナリオ」 再生可能エネルギーの導入目標が極めて高く、実現可能性も不透明であり、2030年に達成可能なシナリオと評価できない。とりわけ、「ゼロシナリオ」は、わが国のエネルギーセキュリティ確保の観点から採るべきシナリオではない。</p> <p>(2)「20~25シナリオ」 原子力を一定比率維持するとしているが、再生可能エネルギーの比率を高く設定しており、これに伴う電力価格の上昇による影響は小さくなく、評価できない。</p> <p>このように、今回の「選択肢」においては、前提条件やシナリオの設定に当たり問題があり、中部経済連合会としては、いずれのシナリオも評価できない。この選択肢は、わが国ものつくりが存続できるか、遑か安全な暮らしが確保できるか、わが国の将来を左右する重要なものである。エネルギー資源のほとんどを海外に依存しているわが国が、将来にわたり発展していくために、原子力はエネルギーセキュリティ確保の観点から不可欠であり、再生可能エネルギー、省エネルギーなどを含む、そのほかの選択肢も併せて検討し、政府には十分な情報・実現性の高い見直しの提示と、時間をかけた検討を願いたい。</p> <p>平成24年8月 一般社団法人 中部経済連合会 会長 三田 敏雄</p>	
32095	個人	自営業	60代	男性	当然「原発ゼロシナリオ」を選びます！今すぐにゼロにしろって言うんじゃないんです。まだ20年近くあるじゃないですか。多少の我慢をし、知恵を結集し、得意の技術力を生かせば十分可能だと思います。	<p>人類の未来を考えれば「原発ゼロ」以外ありません。私たちが福島の人間にとって、2030年の時点でまだ原発が存在するシナリオは考えられません。大層の再稼働では、傷口に塩を塗り込まれた思いです。経済、経済と(切)の一つ覚えのように言う方がいますが、もう一度大きな地震がこの国どこかで起きれば、国そのものが終わってしまう。その程度の想像力もない人間たちに原子力を動かす資格はありません。いい加減に目を覚ましてください。原発ゼロを実現できるなら、私たちは必死で節電です。多少電気代が上がっても文句言いませんから。</p>
32096	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロ」シナリオを選びます。	<p>「原発ゼロ」シナリオを選びます。 なぜに心にも原発推進が来た進んでいる。再稼働が国民の行動、車を無視して実施されるのか心の底から疑問です。 推進派の人間は、その数値、信念を持って「原発ゼロ」にむきで進んでください。 もうこれ以上人間には処理しきれない無責任な行動はやめてください。 国民の声を聞いてください。これからの未来を生きる子供達や命を懸けてください。 今だけ、利益だけ、お金の政治、国あり方はもういい加減に卒業してください。</p> <p>もっと未来を明るく、この時代に生まれたものとしての生き方を日本から示しましょう。 日本から自然エネルギーへの取り組み、原発ゼロに向けた確かな行動を世界へと示しましょう。 日本にあるものを、日本だから可能な事を見つけていきましょう。 私たちの住む美しい日本、美しい地球を放射能で奪わないでください。 太陽ですか？水ですか？風ですか？ なんでも自然にはたかられています。 足りないと言っているのは人間だけ。 どうか原発ゼロを目指したエネルギー政策を今すぐ実施してください。</p> <p>まず今ある原発を止めてください。 足りない足りないと言いつつ時間を使って、一刻も早く自然エネルギーに取り組んでいる個人や会社を探し意見を聞き、それを国民に広めていく政策をお願いします。</p>
32097	個人	その他	70代	女性	(1)0パーセントを選びます。	今の日本の状態を安全と考える人は、現状を正しく見ていない人です。経済性から自由になって、まず第一に優先すべき事(安全)を、優先させて欲しいと思います。
32098	個人	会社員・公務員	30代	男性	どのような意図で使おうと、使う限り、原子力の脅威から人間は逃れられません。即刻、原発廃止して欲しいと思います。	<p>100年後のエネルギー政策を考えた時に原子力発電は有力ではありません。</p> <p>その理由として、ウランを尽きるとはもちろんなこと、炉炉や放射性廃棄物の管理費、事故時のリスク等を考えると政府の試算している発電単価にはならないからです。</p> <p>原発単価で言えば、技術革新によって年々自然エネルギーの単価は下がると予測できるため、政策は3年に一度の見直しではなく、毎年行っていくようにしたいです。</p> <p>0シナリオを主張する理由としては、原発がなくても電量は足りるからです。 電気代が上がっても、安心な方がいいです。なので、民意を無視して大規模再稼働を即断し、他の原発も再稼働を止めてください。</p> <p>火力発電に比重が傾き、貿易収支が赤字になっていますが、根本原因は円高だと思つて、日銀がインフレターゲットを決めて政府と協力し、100円代まで戻せば貿易収支もよくなるし景気もよくなるでしょう。(余談ですが、消費税増税は景気が回復するまでにはいけないし、TPPも参加してはいけない)</p> <p>また原発を廃止するためのスタンダードコストもパブリックコメントや国民的議論をかねて、電力会社が生き残れるように工夫が必要です。</p> <p>電気も食料も地産地消で地域が活性化し、地方にお金がまわる仕組みを作るために0シナリオは活かされます。</p> <p>政府の役割は政策を決めることも大事ですが、国民を教育することも大事だと思います(中立の立場)。今回、国家戦略室の担当官が地方で説明会を開いたけれど民間や大学の主催会場に足を運んで意見交換していることは、ものすごく意味のあることだと思いますので、今後もこのような機会をエネルギー問題に関してぜひ開いてほしいです。</p> <p>農産にパブリックコメントは、もっと新聞やTVで太々的に報道してください。インターネットでは、全国民対象とさえ言えません。また各都道府県・市町村長や各市町村・都道府県議会議員、国会議員には提出を義務化し、情報公開することも必要だと思います。</p>
32099	個人	自営業	40代	男性	原子力発電を直ちに停止し、自然エネルギーを普及させる政策に転換して下さい。	<p>原子力発電所から発生する核廃棄物の最終処分方法、処分地が決まっていない。 そしてこの核廃棄物は、今後、長期に渡って危険なまま残り、何世代も先の日本人の子孫たちに重い負担を残すこととなります。 日本の今後の幸せと発展のため、早く原発廃止し、新しいエネルギー政策に転換する力を強く希求致します。</p>
32100	個人	法人等	60代	男性	2030年の原発依存度を0%にするには、福島第1原発の大事故を経験した以上、必須の要件と考える。	<p>1986年4月26日のチェルノブイリ原発大事故を受け、北海道では、当時建設が進められていた北海道電力泊原発の稼働の是非を問う大規模な住民投票条例制定を求める直接請求運動を1988年～89年に行った。103万筆の署名が集まり、道議会で提案されたが自民党の反対で54対52票で否決された。 その時の北海道電力の責任が「バスミックス」だった。つまり電線の多相性によってリスが分散するということだった。 今夏、北海道では、北海道電力が7%の節電要請を行っている。さらに万が一の場合の「計画節電」まで計画している。北海道のピーク使用電力は、毎年12月下旬になっている。原発無しでは「冬は大変だ」というキャンペーンを展開している。 福島原発大事故を起こした東京電力や関西に負けぬ東北電力が節電目標を掲げないにもかかわらず、なぜ遠く北海道が節電対象地域になるのか、誰が考えてもおかしな現象だ。おそろしく節電3号機を稼働させたことにより電圧がバリエーション化しリスクが発生したということだろう。この一事を以てしても北海道電力は信頼できないし、40年前からずっと課題だった核廃棄物の処分方法もはっきりせず、トイレなきマンション」状態が続く。廃棄物の製造物責任は誰が取るのか。 2030年の原発依存度を0%にする案でも残存する原発は18年間削減しつつも稼働し続ける。ましてや、15%や20～25%案は全くの除外。福島大事故の跡をまっくろ認識していない暴論の極だ。 電気事業連合会は2012年7月に広報誌「Enelogy」特集号を発行し、破綻している「歴史」に学び、多様なエネルギーを確保といった題目を持ち出し、「少なくとも20～25%」を抱ける。人を馬鹿にするのもいい加減にしてほしい。</p>
32101	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即刻廃止すべきです。代替エネルギーとして再生可能エネルギーを増やすことです。原発に使われている資金を再生可能エネルギーにどうせ使えば再生可能エネルギーは増加します。費用も生じます。	<p>原発は即刻廃止すべきです。放射能を人間はコントロールできません。将来の世代にこれに負担を負わせることはできません。今廃止しても何万年の影響が続きませんが、これ以上は増やすべきではありません。またウランも今のままなら100年後にはなくなります。資源をいっつもエネルギー政策はやめなければなりません。 代替エネルギーは、太陽、風力、地熱、バイオなど再生可能エネルギーに求めなければなりません。石油とLPGなどの資源もいっなくなりますが、将来の世代へ資源を残すために、無くなつたエネルギー源に移行する必要があります。そのために、今すぐ入っている、原発や石油、LPGなどへの資金は再生可能エネルギーの開発に振り回す必要があります。石油やLPGなどへの投資も減らすべきです。再生可能エネルギーの開発に資金を投入することで費用も生まれます。資源の浪費もなくなります。 我々世代だけで、地球の資源を使い切ってしまう。地球は我々世代だけのものではないのです。いつまでも続くように努めなければなりません。</p>
32102	個人	その他	40代	男性	原子力に依存した政策を根本から見直し、その他の、重大な事故が万一発生した場合に長期広範囲に渡って生命に致命的な被害を及ぼすことのない天然資源を利用したエネルギーに転換すればよい。原発はいらない。	<p>原子力発電は、一度重大な事故が起れば国土の一部を失う可能性さえある極めて危険なもので、技術的に絶対安全などと言えどもではないと感じます。人間が自分の手で扱えないようなものに頼るのは間違っています。原発はゼロが望ましい。他のエネルギー資源の開発を急ぐことに資金を集中すべきで、原子力に関わる分野には、それらの後継者のために使おうと願っていない。原子力に依存したエネルギー政策を根本から見直し、その他の、重大な事故が万一発生した場合に長期広範囲に渡って生命に致命的な被害を及ぼすことのない天然資源を利用したエネルギーに転換すればよい。原発はいらない。</p>
32103	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力によるエネルギー比率は0%を希望します。	原子力のような世界になっても、どのような時代になっても、永久に完全閉鎖できるとすれば原発のエネルギーだったのかもしれないが、地面に頼らず自然災害、テロ、人為ミスなどがあればたちまち危険に晒されるなど、核廃棄物の処理も含めて不完全な技術と言わざるを得ません。事故が発生すると取り返しのつかない事態になるようなエネルギーは使おうべきではないと考えます。
32104	個人	自営業	30代	男性	原子力発電の再稼働撤回と、全廃後の節電維持開始を求めます。当然、将来の原発依存度は0%になります。	<p>福島原発事故では、多くの人が大変な被害に遭いました。その被害は、もはや単純にお金に換算し得るものではありません。ある人が、何年何十年もかけて築き上げてきた生活の基盤が、一夜にして奪い去られました。 このような、一度間違えば永久に取り返しの付かない事故を生む原発を、経済を基準にして評価すること自体がナンセンスというほかありません。 そして、原発はついに核廃棄物を生み出し続けます。私達はそれを後世の子供たちに押し付けているのです。 そのようなエネルギーにこれらもろくろく頼ることはできません。原発はなくなっていかなければなりません。 同時に、世界的に深刻化しつつある温暖化問題にも真剣に対処していくことが、日本が世界の中で果たしていくべき役割です。</p>
32105	個人	その他	70代	女性	(1)0パーセントを望みます。 庶民の被害者の怒意をすくすく、原発を廃止しないのはおかしいです。こちらが本心ですと、誤りたくなります。 できるだけ早く廃止すべきです。	<p>意見は左欄に記入 理由は、「安全な放射能」というものはない」と考えます。</p>
32106	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発由来の有害放射性物質で死にたくないから。	原発由来の有害放射性物質で死にたくないから。

32138	個人	会社員・公務員	50代	男性	再生エネルギーに関して、政府が介入しすぎるべきではない。かえって国内経済社会にとって良い結果をもたらす。	日本国内製造業の現状は、新興国のキャッチアップにより技術的優位性を低下している。また、人件費の高止まり、電力料金負担等により、競争力低下も著しい。さらに、欧州債務問題等を理由に為替が高値推移しており、輸出企業にとっての貿易条件が非常に厳しくなっている。そこで、政策的に再生産業を優先して補助することによる国内製造業を早期に復活させることになり、未だ新たな産業が育成されていない中、日本経済及び社会の衰退を一段推進することになる。輸出が突進、国内が停滞しないまま世界市場で競争し、CO2 25%削減もものは、全日本国民が理解できない非国民的言動といわざるを得ない。再生エネルギーの導入推進は、無理な政策支援や国民負担で行なうのではなく、投資差額による経済的成長、非常利事業(CSF等)の実施、経度の政策支援に委ねるべき程度のことである。最後に、電力事業者は必ずしも大幅な人件費等のコストダウンを実現し、電力価格が少しでも国際価格に近づける努力をしなければならぬ、日本経済の足を引っ張っている。
32139	個人	その他	10代以下	女性	ゼロシナリオ希望。再稼働反対。	原発事故のせいで、食べられないものが増えました。病気になるの不安です。もっと安全なもので電気を作ってください。
32140	個人	会社員・公務員	50代	女性	3つの選択肢のうちで、私はゼロシナリオに賛成します。シナリオには「2030年まで100%程度」とありますが、2030年を待たず2022年に即座にゼロシナリオを要求します。また原発輸出もゼロを要求します。	選択肢の文章には「再生エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」として1)原子力安全、2)エネルギー安全保障、3)地球温暖化、4)コスト削減の4つが同じレベルに並列されています。しかし、この中1)だけは別格に最優先で扱うべきです。原子力の安全は少なともエネルギーが不足するやしない、電気料金が上がるや上がらん、経済成長云々の議論はまたまた別枠の議題です。 なぜなら、原発は倫理問題だからです。原発は人権侵害から成り立つ技術です。 1)廃棄物処理できないこと、将来世代への人権侵害です 2)原子力発電所での事故、現場労働者への人権侵害です 3)福島原発で電線を、後継からと盗掘して電線を盗み、盗賊地帯への人権侵害です 上の3点の人権侵害を止めるため、倫理的視点から私は原発即時ゼロを要求します。 ゼロシナリオというとき、日本からの原発輸出もこれに含めてゼロを要求します。政府は輸出を「民間の商売だから自由に」と述べていますが、ベトナムのような途上国は購入代金を支払えない。市民も原発に賛成しないし輸出も受けません。自由な民間商売ではありません。政府が金を出して輸出をする、同時に上に述べた日本国民の3つの人権侵害が、そのまま原発と一緒に途上国へ輸出されてしまいます。 さらに、自国では原発依存を減しながら途上国に輸出することは、そのまま途上国から途上国への差別を伴う人権侵害になります。自国では原発依存を減しながら、途上国にはODAを渡してあげて、自国は自国の産業に必要を技術を提供しようとするなど言語無断です。 表現の自由のない社会主義国で、政府高官が原発を認めていた言ったらしいからそれが先方の市民の意見であると見なされ、声なきベトナムの市民に代わり、原発輸出計画の撤回を要求します。
32141	個人	会社員・公務員	70代	男性	経済的安定的な成長を維持するためには、製造業の国際競争力の確保が不可欠となる。再生可能エネルギー止まりの上昇に伴う、電力供給の不安定化、コスト負担の上昇は、企業の国際競争力の低下につながるが、ない。	エネルギーの多様性を確保する観点から、再生可能エネルギーの積極活用は必要不可欠であるが、現状、技術レベルの飛躍的な向上が想定されないことから、電力の安定供給、安定価格の両面から再生可能エネルギーへの過剰な期待は現実的でない。貿易立国、経済立国の日本が、電力供給の不安定化、電力料金の大幅上昇により国際競争力を喪失し、経済的安定的な成長を維持できなくなる恐れがある。安定的な経済成長を維持することを前提に、中長期的視点で、実現可能なエネルギー供給計画を立案すべくあり、大震災に伴う原発事故と関連して考えざるべき問題ではないと思う。
32142	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」	・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・もしゆばにだに原発を止めてください。 ・核燃料のコミを処分する方法を決めてください。
32143	個人	自営業	20代	女性	私は「原発ゼロシナリオ」を支持します。	2011.3.11の福島原発事故で東北だけでなく、日本中の多くの人が家を離れた。食生活の不変に様々な生活の余儀なくされています。特に将来のある子どもたちは何も分からないままに放射能にさらされ大人の何倍も被曝の影響を受けています。チェルノブイリ、広島、長崎と、被曝のリスクは充分に証明されます。これら日本を担ってゆく子どもや孫、これ以上被曝させる理由はありません。そのためには原発を一日でも早くゼロにする体制で日本は動くべきです。少子化減らして原子力発電は続ける、という選択肢は大食の強さを失って大暴落、もしくは生物兵器で東北をめちゃくちゃにした犯人をお金だけ払わせて社会に戻すのと同じようなことではないですか。また、ゼロシナリオにおいても再生可能エネルギーの可能性が過小評価されてリスクが強調されているように思われます。結果として復興への投資になるという側面からの説明がないのは極端な面だけではないかと感じています。アトミックペナルティを正しく伝えてください。さらに、パブリックコメントの募集についても周知が全く足りないと感じます。原発は25歳ですが、周知にはパブリックコメントを知らない人がたくさんいます。未来を担う若者に選択権があることをしっかりと明示して欲しい。地デジ移行よりも急を要する重要な事であるはずですから一般にも広く知られるよう広報の期間を伸ばし、広告媒体もテレビ、電報、新聞等増やしてください。二児の子を持つ母として、母国の魚や動物、海、森、自然を愛する日本国民として意見を述べます。
32144	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力による発電は止めるべき。たかたか電気のためにチェルノブイリや福島県の一部の地域などのように、人間が永久に住めなくなるような土地をもうつくるべきではない。再生可能エネルギーへの転換を急ぐべき。	原子力発電によって生まれる高レベルの核分裂生成物は、数万年も人間が管理していかなければいけない大変危険なものである。今回の福島第一原発事故も未だに事故原因の究明が完了せず、メルトダウンと核燃料の何処にあるか確認のしようがない事態が繰り返している。原発は、このような事故がたびたび起これば、人間がコントロールしようにもできない危険なものである。現在稼働している大飯3、4号機も含め人間のすぐそばの原発を廃止すべきとする。当面は火力を中心にはなければならないと思うが、水力・太陽光・地熱・風力など再生可能エネルギーに税金を投入することにより、新たな産業が生まれ、雇用を増やすことにつながるのではないか。原発の廃止には40～50年間程度かかると思うが、その仕事に従事する雇用の増加が見込めるのではないかと期待を込めてお聞きしたい。また、再生可能エネルギーへの転換を急ぐべきだと思います。
32145	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年」にこだわらず可能な限り速やかに原発を減らすことで、将来的にはゼロを求めます。核のコミ処理も確立していないので原発の新増設や稼働延長は認められません。	東京電力福島第一原発事故は、核を完全に制御できないことを示したと思います。2030年にこだわらず可能な限り速やかに原発を減らすことで、将来的にはゼロを求めます。もちろん原発は減らすことが必要ですが、その方法については別の議論が必要で、核のコミ処理も確立されていないので原発の新増設や稼働延長は認められません。また、再生可能エネルギーへの転換を急ぐべきだと思います。
32146	個人	その他	60代	女性	①原発比率0パーセント希望 やろうと思えば、原発廃止はできないことではない。	放射能の被害は目を瞑るものがあります。それを隠すことなく、人類全体のために高水準の安全を確保するべきです。政府が力を入れれば、原発に依存しなくても良い環境を整えることは可能と考えます。
32147	個人	会社員・公務員	50代	女性	「今すぐ原発停止」「原発ゼロシナリオ(即時)」	福島第一原発事故の結果が全てです。放射能汚染した土壌は食物、飲料水にまで多大な被害をもたらします。たとえ事故が起こらなくてもウラン採掘労働者や原発内で働く労働者の深刻な健康被害の問題もありません。今、作ってしまったものを廃止するにしても、多くの労働者の犠牲に目をむいてほしいという現実があります。核の人間は共有できません。人の命の犠牲を前提とする原発のコストは高いものはないと思います。今すぐ原発停止を！
32148	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発はいりません」「原発は即刻廃止」	原発の期限と便益を比較量した場合、期限が満ちていると考えるため。
32149	個人	自営業	40代	男性	厚顔無恥な原子力燃料によって推進されてきた原子力発電。福島第一・原子力発電所事故の原因説明・説明責任も果たされていない現在において「原発シナリオ」以外の選択肢はありません。	東京電力の解体(あわせて国内原発の全廃)・発送電分離、代替エネルギーの研究・開発、等を速やかに実施し、経済的にできるだけ影響の出ない緩やかな原発廃止を希望します。まず安心・安定であること、次にできるだけ低コストのエネルギーを公平な価格で消費者の元で供給し、決定して欲しい。(あわせてこのエネルギー環境議論の透明性を高めてください)
32150	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%以上に選択肢はない。	2030年までかかるとのシナリオだとおぼろげに、即時廃止！それでは放射性廃棄物の管理はどのようにするのですか？超長期中の管理はどのようにするのですか？死の灰がどこまで、フグシマ一から大気へ、海へ灰の灰が拡散されています。今、現在稼働しているのです。その認識はあなたも官僚にあるのでしょうか。世界の意志を体現しているだけ、経済が復興するというのが、3・11以前から貧困社会が蔓延している。金持ちはますます膨らみ、貧乏は自己責任で、自らの命を賭し！経団連を自分の地位を守ろうとしても、あんたらは許さない！死と闘い！博愛堂にばい！個別回答は見返りください。
32151	個人	家系事業	30代	女性	原発から、安全なエネルギーへ。	福島原発の事故は、まったく収束していません。また、現場作業員の方々も、日々健康と闘い、実際には格納容器がなくなっているのかもしれないという状況。こんな中、また震度7クラスの地震が来るといわれる切羽、また震度7クラスの地震が来れば、日本はどのようなかど真剣に考えるべきです。今回の原発事故で、衣食住について大問題になった日本。ふるさとに帰れない人たちも沢山います。今後、このような事故が二度と起こらないために、原発は廃止しなくてはなりません。また、新設の原発なんて絶対考えられませんが、事故が収束していません。新しい原発を建てるなんて、世界中から笑いものにされます。ただ、今すぐ原発を全て止めることは不可能だと思います。最終的には、原発ゼロを目指し(期間を定める)、それまでに、火力発電、風力発電、太陽光発電などを充実させ、また太陽光などは、学校や病院など積極的に取り入れることも大事かと思えます。核のコミ問題もあり、狭い日本列島にこれ以上の原発は不要であり、電力も大事ですが、それよりも電力が大事なのだと思います。様々な技術がある日本。原発に依存しない安全な電力供給を作り出せようと思います。
32152	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本の雇用を考えるときに、原子力は不可欠であり、現在存在する休止中の原子力発電所だけでも、稼働させるのが望ましいと考えられる。つまり原発比率20~25%が望ましい。	雇用は人が生きながらえる中で最も重要な要素のひとつである。雇用があり、働いているからこそ、お金もおもらい、生きることができ、家族を養うこともできる。つまり、社会の一員であるためには雇用は不可欠なのである。現在、グローバルに急速に進展しており、製造業はかつての競争力の中に巻き込まれている。中国・韓国を始め新興国の発展も著しく、少しもコストが高いことで、市場から駆逐され、大量の失業者が発生するのである。電力料金は1企業でどうにか問題は、節約という手段で改善は可能であるがマクロで見ると削減は不可能である。電力料金の値上げは、製品の価格の上昇につながる。最終的に日本製品の競争力高減に繋がると考えられる。グローバルに競争力がある上、原発も不可欠なのである。安い電力で製造した海外製品に高い関税をかけるなどの措置ができれば公平であるが、そうでない以上原発を続けるべきではないのである。

32153	個人	会社員・公務員	40代	男性	製造業に勤める会社員の一人として真剣に考えた場合、雇用と生活の安定が最も重要であり、産業界、労働界はその視点から真剣に考えています。したがってこれらの意見を十分に考慮し結論を出して下さい。	○経済3団体の意見に賛成 ○自民党17日選挙の意見に賛成、また製造業に勤める会社員の一人としてエネルギー—環境に関する選択肢の議論には重大な関心を持っています。テレビや新聞の報道もチェックし、関連の報道を見聞きし、意見を述べてみたいと思います。 ○いろいろな議論を見ている中で、安全を確保するという主張は、7/18日本商工会議所、7/27日本経済団体連合会、8/8経済同友会からそれぞれのホームページにアップされています。政府でも確認済みと拝見したのでここでこの内容を再掲することはできませんが、いづれもほぼ同じ意見と主張をされています。 ○「自衛隊に配備していいものもある」と言いますが、各団体の意見は極めて「慎重」であり、とりわけ「ど」報道された内容には感情的に「原発反対を主張する面」が強調されているように思っていただけに、各団体の主張は日本の将来を真剣に考えたうえで合理的なものと感じました。政府にもこれらの議論を導いていただきたいと思っています。 ○やはり、国民一人ひとりの雇用と生活の安定なくしては国は成り立ちません。原発に反対する気持ちも自分も十分理解しますが、感情的に押し進められることがあってはならないと思います。原発は安全確保を前提に一定の水準を維持し、省エネルギー、再生可能エネルギーの在り方についても実現可能な水準を見極めながら現実的な結論を出していかなくてはならないと考えます。
32154	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在休止中の原子力発電所を再稼働することなく、ひきつり火力発電等を駆使し、地震、太陽、風力などのクリーンエネルギーの割合を増やして、将来的に10年以内で望ましい原子力発電をすべて廃止する。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。
32155	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。 現在の人間の科学技術水準では、ゼロシナリオ以外に選択肢はない。 (手元に残るものが残らなかつたため再掲載します。)	○国民的議論といいますが何をもって国民的議論というのでしょうか ○国民的議論として4つの案が示されて実行されましたが、これだけで国民的議論といえるのでしょうか ○国が主催する10箇所のワーキンググループだけでは十分でないと思います。自治体や民間団体主催の説明会に協力しありますが、これが実際にどれだけ多く開催されたのかよくわかりません。 ○いずれにしても、これを開催して多くの人が関心を持ってくるとも、真剣に考えている人がどれだけの数か不安です。報道を見ていると感情論に押し流されていくように思われてなりません。 ○そう考えると、産業界や労働界はこの問題を真剣に考えており、勿論国民の一員であります。先に述べましたがそれぞれの意見を是非検討するべきだと思います。とりわけ民主党政権は労働者支持の府の一つであるはずですので、労働者の意見も積極的に聞くべきではないでしょうか。労働者も産業界とは視点を変えてみることが、雇用と生活の安定という観点では一致していると思えます。 ○また、今年中にはエネルギー—環境戦略を決定するということですが、国民的議論と書かれても議論が盛り上っているという状況は残念ながらありません。こういった状況の中で策定することは、とあるやうにやうに決断の手続きをたてなければいけないと危惧します。つまりどんな議論があっても国民の納得感があってもいかに進めようかという思考でいいと思っています。
32156	個人	自営業	40代	男性	多大なリスク、経済的合理性から考えると原子力発電は即時停止すべきである。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。
32157	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。 現在休止中の原子力発電所を再稼働することなく、ひきつり火力発電等を駆使し、地震、太陽、風力などのクリーンエネルギーの割合を増やして、将来的に10年以内で望ましい原子力発電をすべて廃止する。	○経済3団体の意見に賛成 ○自民党17日選挙の意見に賛成、また製造業に勤める会社員の一人としてエネルギー—環境に関する選択肢の議論には重大な関心を持っています。テレビや新聞の報道もチェックし、関連の報道を見聞きし、意見を述べてみたいと思います。 ○いろいろな議論を見ている中で、安全を確保するという主張は、7/18日本商工会議所、7/27日本経済団体連合会、8/8経済同友会からそれぞれのホームページにアップされています。政府でも確認済みと拝見したのでここでこの内容を再掲することはできませんが、いづれもほぼ同じ意見と主張をされています。 ○「自衛隊に配備していいものもある」と言いますが、各団体の意見は極めて「慎重」であり、とりわけ「ど」報道された内容には感情的に「原発反対を主張する面」が強調されているように思っていただけに、各団体の主張は日本の将来を真剣に考えたうえで合理的なものと感じました。政府にもこれらの議論を導いていただきたいと思っています。 ○やはり、国民一人ひとりの雇用と生活の安定なくしては国は成り立ちません。原発に反対する気持ちも自分も十分理解しますが、感情的に押し進められることがあってはならないと思います。原発は安全確保を前提に一定の水準を維持し、省エネルギー、再生可能エネルギーの在り方についても実現可能な水準を見極めながら現実的な結論を出していかなくてはならないと考えます。
32158	個人	その他	50代	男性	0%か10%かです。原発に対する100%完全な安全保障はできないと思います。福島のような事故が将来繰り返す可能性は否定できません。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。
32159	法人等 団体等	法人等 団体等	法人等 団体等	法人等 団体等	従来の延長線上ではないレベルで再生可能エネルギーの割合を拡大する。という方針は、新産業の創造による経済の発展と脱炭素のエネルギー—環境という観点から見ても妥当であり、生活者そのものの意見と考える。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。
32160	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 期限は出来る限り早く、かつても10年以内であるべきです。	○経済3団体の意見に賛成 ○自民党17日選挙の意見に賛成、また製造業に勤める会社員の一人としてエネルギー—環境に関する選択肢の議論には重大な関心を持っています。テレビや新聞の報道もチェックし、関連の報道を見聞きし、意見を述べてみたいと思います。 ○いろいろな議論を見ている中で、安全を確保するという主張は、7/18日本商工会議所、7/27日本経済団体連合会、8/8経済同友会からそれぞれのホームページにアップされています。政府でも確認済みと拝見したのでここでこの内容を再掲することはできませんが、いづれもほぼ同じ意見と主張をされています。 ○「自衛隊に配備していいものもある」と言いますが、各団体の意見は極めて「慎重」であり、とりわけ「ど」報道された内容には感情的に「原発反対を主張する面」が強調されているように思っていただけに、各団体の主張は日本の将来を真剣に考えたうえで合理的なものと感じました。政府にもこれらの議論を導いていただきたいと思っています。 ○やはり、国民一人ひとりの雇用と生活の安定なくしては国は成り立ちません。原発に反対する気持ちも自分も十分理解しますが、感情的に押し進められることがあってはならないと思います。原発は安全確保を前提に一定の水準を維持し、省エネルギー、再生可能エネルギーの在り方についても実現可能な水準を見極めながら現実的な結論を出していかなくてはならないと考えます。
32161	個人	パート・アルバイト	20代	女性	将来は原発ゼロの日本にしたい。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。
32162	個人	無職	70代	男性	1.ゼロシナリオを選択します。 2. 核の利権(原発、再処理工場等)をめぐって、十分に国民的議論を重ねた上で、エネルギー—環境の検討に着手するべきです。今回のシナリオ提示は、拙速で無責任です。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。
32163	個人	会社員・公務員	60代	男性	『20～25』シナリオに賛成します。	○経済3団体の意見に賛成 ○自民党17日選挙の意見に賛成、また製造業に勤める会社員の一人としてエネルギー—環境に関する選択肢の議論には重大な関心を持っています。テレビや新聞の報道もチェックし、関連の報道を見聞きし、意見を述べてみたいと思います。 ○いろいろな議論を見ている中で、安全を確保するという主張は、7/18日本商工会議所、7/27日本経済団体連合会、8/8経済同友会からそれぞれのホームページにアップされています。政府でも確認済みと拝見したのでここでこの内容を再掲することはできませんが、いづれもほぼ同じ意見と主張をされています。 ○「自衛隊に配備していいものもある」と言いますが、各団体の意見は極めて「慎重」であり、とりわけ「ど」報道された内容には感情的に「原発反対を主張する面」が強調されているように思っていただけに、各団体の主張は日本の将来を真剣に考えたうえで合理的なものと感じました。政府にもこれらの議論を導いていただきたいと思っています。 ○やはり、国民一人ひとりの雇用と生活の安定なくしては国は成り立ちません。原発に反対する気持ちも自分も十分理解しますが、感情的に押し進められることがあってはならないと思います。原発は安全確保を前提に一定の水準を維持し、省エネルギー、再生可能エネルギーの在り方についても実現可能な水準を見極めながら現実的な結論を出していかなくてはならないと考えます。
32164	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選びます。ゼロシナリオを選ぶことは経済的なメリットは、後世に大量の放射性廃棄物を残し、後世にその負担を押し付けることになるのではないかと懸念しています。現在原子力発電を続けることは将来に対する先行です。	○原発ゼロ選択肢はゼロにするまでの原発安全確保は難しい ○原子力発電の選択肢はゼロにするまでは、2030年にはゼロにするというところですが、それまでは安全確保を前提に原子力発電の稼働を続けるということなのではないでしょうか。 ○しかし、将来的な原発ゼロ前提の場合、ゼロにするまでの安全確保はますます難しくなると思われます。 ○なぜなら、将来的にゼロにするためには、優秀な人材は必要不可欠です。今の原発関係技術者も先を見越して職種転換すると思われ、大学の原子力専攻には優秀な学生は集まらなくなりますが、人材が枯渇する中で、安全を確保していくというのは、難しいと言えるでしょう。 ○一方、日本では原発ゼロにするもの、国際的な原発ニーズに応えるべく輸出は継続する日本での原発事業は残る一方で、人材も確保できるという考えもあるかもしれませんが、しかし、この場合、日本で原発ゼロにする理由が安全性に対する不安からいいうことであれば、輸出を継続すること自体が道義的に問題とならざるべきではないでしょうか。 ○したがって、原発がある期間内は、その間の安全性確保はなくてはならないと思われ、原子力に頼る比率は低下するとしても、その必要性をしっぴりと認め、原発事業に優秀な人材を確保し、原発事業に係る人材が安心して働けるようにしていかなくてはならないと考えます。

32194	個人	無職	60代	男性	日本の電力供給の再稼については、速やかに原発に依存する率が9%になる政策が採られることを切望します。	<p>昨年3月11日日本大震災を引き起こした福島原発事故は、原発による電力供給が発電所周辺の広範囲の人々に甚大な被害をもたらすことを証明しました。また、事故後1年半にならんとする期間でも、周辺について不透明部分が多く、深刻な事故を起こして原発を動かす意思は全くありません。</p> <p>原発はフロンティアと称されるべきで、周辺住民の健康にリスクを伴う。フロンティアの復興が国民の意識をなしている時に、そのリスクを大抵原発周辺の人々に負わせる決定が、再稼働の政府決定です。政府は「再びフロンティアを繰り返してはならない」という意志が確かなる国家の言葉にすべきです。「日本が立ち行かなくなる」との曖昧な根拠を持って、ありえない方向に踏み出しました。</p> <p>勿論、現時点で即座に「原発なし」が電力不足を起す可能性について、無関心であるわけではありませんが、当面そう現状であるなら、得ず遅くもゼロにすることを明確にしたうえで、緊急避難的措置として、一時的に稼働を認めてもらう、という立場で国民に説明するのが筋だと思います。</p> <p>このまま行けば、また「原発事故は起らない」という神話を信じてきた311以前に原ることを意味します。</p> <p>政府の原発についての姿勢は、その中で押し出される国民の電力コスト(電力料金が予測)の根拠が、前向きなものとは思われません。原発15%案にして20~25%案にして30%案にして、原発事故が起らないことを大前提にして、無責任に10年以上もかかるという放射性廃棄物の安全な廃棄処理やその管理費、廃炉にかかる費用とその他の管理費は誰の懐に入るのでしょうか。ここに、無事故神話や遠い将来にも続くコストに近づくことが無視されています。</p> <p>原発ゼロも、ともなう大変です。しかし、理念をハッキリさせ、政府の腰を据えて取り組み始めれば、国は大変に役立ちます。</p> <p>政府は、原発ゼロを原点とする日本経済の再生を国民に呼びかけるべきです。原発への業績は、非正規雇用の核兵器以上に政府から捨てると言わない限り、断ち切れないものだと思います。</p>
32195	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は2030年までに原発をすべて廃止する案に賛成いたします。	<p>原子力発電の問題点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大きな事故を起こした場合、取り返しのつかない大惨事になる <ul style="list-style-type: none"> -1986年のチェルノブイリ原発事故では、原子炉が爆発し、大量の放射性物質をまき散らした <ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域に深刻な放射能汚染 ・事故から25年以上たった現在も、半径数十キロにわたって一般の人たちの立ち入りは禁止されている ・周辺地域の人々には、放射線障害によるガンや甲状腺腫瘍の発生率が高い ・2011年 福島原発事故 2. 日本は被爆国であり、放射線障害の怖さよく知られているため、原発に不安や不信を抱いている人は多い <ul style="list-style-type: none"> ・感情論での反発があるのは当然 ・周辺住民が不安定な不安感や圧迫感といった心理的な問題を無視すべきではない <ul style="list-style-type: none"> → もっと配慮すべき = 住民の不安感や圧迫感も原発に反対する正当な根拠になる 3. 日本での原子力関連の事故やトラブルは多く、信頼性に欠ける <ul style="list-style-type: none"> 2002年 全国の原発で百件以上のトラブルを隠していたことが発覚 → 原発を停止して総点検 2007年 ふたたび全国の原発で百件近くのトラブル隠しが発覚 2007年 新潟中越沖地震によって柏崎刈羽原発が火災事故 <ul style="list-style-type: none"> → 後に柏崎刈羽原発の真下に断層があることが判明 2011年 東北大地震で福島原発の事故 <ul style="list-style-type: none"> → 津波で冷却機能が故障、原子炉が過熱し、大惨事へ 4. 福島原発の事故では、被害総額は数兆円にのぼると見られている <ul style="list-style-type: none"> ・家や生活の手段や仕事を失った人への損害賠償は東京電力が行う <ul style="list-style-type: none"> → それでも不足する場合、国が賠償金を補填 = 税金から ・原発が大惨事をもたらすと、電力会社はその責任と損害賠償を背負いきれない <ul style="list-style-type: none"> = 原発は事故の発生ができて、方針の転換が困難な体質 = 自ら背負えないリスクを生み出すしめは無責任である 5. 日本の原子力行政は非民主的である <ul style="list-style-type: none"> ・「国家として国民一体で原発を推進 = 国が決めた方針だから従えというやり方 <ul style="list-style-type: none"> → 原子力行政は情報公開が進まず秘密主義 → 事故トラブルを人々の目からかくおこなう体質 ・2002年全国の原発で百件以上のトラブル隠しが発覚 → 原発停止、総点検へ ・2007年ふたたび百件近くのトラブル隠しが発覚 ・不利な情報も公開して、広く議論をした上で決めるのが民主主義本来のあり方 6. 国は補助金によって、原発を過剰に押しつけている 7. 電力会社による「原子力発電は安全でグリーン」という大規模の政治的プロパガンダである 8. 原発から出る核廃棄物は半永久的に管理しなければならない 9. 古くなって廃棄された原発は、放射能レベルが高いため、再利用できない土地になる 10. 濃縮ウランやプルトニウムは、原子爆弾に転用可能な物質 <ul style="list-style-type: none"> ・原発や原子力関連施設は、テロやミサイル攻撃の標的になる危険性 11. 日本は地震多発地帯 <ul style="list-style-type: none"> ・ただでさえ原発には事故のリスクが伴うのに、地震多発地域の日本に原発を集中させるのは危険性が大きすぎる ・政府や電力会社は、地震多発地帯を安全な土地だと主張していることと主張 <ul style="list-style-type: none"> → 2007年の新潟中越沖地震では、柏崎刈羽原発の事故 → 2011年の東北大地震では、福島原発の事故 ・欧米の報道では、日本で大きな地震があった際には必ず原発の状況についてもつけ加える <ul style="list-style-type: none"> = 地震多発地帯にある日本の原発は世界的にも不安要素と見られている 12. 環境問題への意識の高いヨーロッパ諸国では、原発を縮小・段階的廃止の方針を打ち出している国が多い <ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ、スウェーデンなど <ul style="list-style-type: none"> → 原発のかわりに太陽光や風力などの再利用可能なエネルギーへのシフト → オランダでは電力の20%が風力発電 13. 原発は風力や太陽光などの再生可能エネルギーが実用化されるまでの「つなぎ」にすぎない <ul style="list-style-type: none"> ・ウランは石油や石炭や天然ガスと同様に限りある資源、数百年後には枯渇している ・半永久的に利用できるのは風力や太陽光などの再生可能エネルギーだけ <ul style="list-style-type: none"> ・地球にとどく太陽光は人間が必要とするエネルギーの100倍 → 今後、強靱な良いソーラーパネルが開発されれば、エネルギー問題は一気に解決する = 高効率の再生可能エネルギーが開発されるまでの「つなぎ」ならば、原発にこだわる必要はない ・石油・石炭・天然ガスなどの発電方法はいらでも ・日本の火力発電所は前世紀に稼働していた → 火力発電所をもとに活用して、風力・太陽光を増やしていけば原発をやめても電力は足りる <p>上記の理由で私は原子力発電に反対する。</p> <p>さらに原発に代わるエネルギーとしての火力、バイオマス、風力、水力、地熱、太陽光発電を上手く組み合わせれば日本の電力は十分満たされると考えられる。</p> <p>原発に依存時代は終わりを告げた。未来の子供達の為が安心して暮らせる世の中にしていくべきである。</p>
32196	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度の数値を決めるのではなく、事例を踏まえた安全基準により事故と判断された結果でよいのではないかと、安全が先行技術で確保出来ることを示し、コストを含め国民に納得させることが必要と考える。	現時点、原発ゼロは過度な新電を供給するだけで円滑な経済活動、国民生活とはならないと考える。使えぬものを廃止するのは不合理的であり、新しい事業とそこから得られる想定に沿った基準は日々見直し、見直しを繰り返して安全基準を上げていくべきである。AND条件として、国は事故発生時の対応法を明らかにし国民に納得させる必要がある。平行して、電力供給が円滑に行える仕組み作りを進め、分散供給が可能な体制を構築すべきと考える。
32197	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年のエネルギー100%環境に関する3つ選択択(原発依存度) (1)ゼロ%を選択します。 可能であればもう少し早い時期にゼロ%を達成してほしいです。	<p>ゼロ%選択の理由</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 倫理上の問題 <ul style="list-style-type: none"> 私の母は原発を推進していました。67年前の、夏、長崎近郊の病院で看護師として働いていたのです。原爆で負傷した人達が次々と運び込まれてその状況はこの世のものと思えない悲惨なものだったそうです。そんな原爆を産みだし、その上自ら原発事故を起こした国、核の恐ろしさを一昔知っている国、核兵器廃絶を訴える人、将来同様の悲劇を招かないのも廃止すべきです。経済第一のエコノミクスと決別したいのです。 2. 地理的に日本は原発を持つべきでない。 <ul style="list-style-type: none"> (1)周知のように日本は地下3プレートが4つも押し合う地震国で活火山も多数あり、かつ面積もとても狭い国です。福島のような地震津波がまた起きた時にどんなに事前の対策をしても100%大丈夫とはいえません。人間の問題を犯すもの、そして万が一の時に放棄できる土地は狭い日本にはありません。地震のニュースが流れる度に原発の安全について報道されますが、なぜなら地震は自然現象として発生し、なくならないのです。たまたま発生しなかっただけで、いつかまた発生する可能性があります。そのため国民は多くを懸念しています。 (2)増え続ける使用済み核燃料の処理の問題は先送りされ続け益々将来に負担をかけるだけです。10年地盤が動かない場所など無いこの国どこに保管するのか。まずこれ以上増やさないことが最優先条件だと思います。 3. 電気の大消費と決別し新しい文明へ転換を <ul style="list-style-type: none"> ①省エネと再生可能エネルギーを全力で進めるべき。「脱原発」を実現するという強い意志がなくては産業構造の転換はできないので、15%や20%という目標では中途半端で変化へのエネルギーが期待できません。 ②省エネの成長は終わらず高効率化の先を行くこの国はエネルギーの地産地消など様々な改革で新しい経済、社会のあり方が求められており、原発のような中央集権的エネルギーは時代に合わせていくべきです。 ③経済成長著しい新興国が増えるのと電力の消費も増え、化石燃料は有限で高騰となると原発に頼る国も増え原発のリスクが世界中に拡大することになります。日本やドイツが原発や化石燃料に頼らず再生可能エネルギーの社会を進めることで世界の原発リスクを減らすことに貢献できるのではないのでしょうか。 4. 政府など原子力ムラへの不信 <ul style="list-style-type: none"> まず現在の政府の方針は「原発依存」ですが、もし2030年15%や20~25%を定めたなら得本に原発が無くなるのか疑わしいと思います。つまり今、得本「ゼロ」をきちんと決めておかないと今後原子力ムラと呼ばれる既得権者たちによって原発を推進されることを危惧します。 原発事故を体験した民主党政権は9%を断念すべきです。
32198	個人	自営業	40代	女性	20~25%シナリオ しかし、本当にこれで、日本の産業はやっていけるのでしょうか 本当は削減してほしいです。	<p>福島の原発で亡くなった方より、脱原発で亡くなった方が多いのではないですか？</p> <p>年金暮らしの母や祖母が、電気が高くなるから、クーラーは我慢すると言っています。親のイジメをされている様です。</p> <p>再生可能エネルギーはドイツでは、失敗していますよね。</p> <p>その分、私たちに負担させて、儲け方は、お金を気にせず派手に使っていますか？</p> <p>電力不足で、大企業が工場を閉鎖してしまいませんか？</p> <p>そうしたら、何人解雇されるのでしょうか。東電まで負担が来ますよね。</p> <p>中東のシーレーンが危なくなったら、どうなるのでしょうか？</p> <p>大事な所はちゃんと説明してほしいです。</p> <p>福島の原発だって、地震が直接の原因ではなく、津波が原因ですよね。</p> <p>廃止するのではなく、より安全な原発を作るのが、ものづくり天国、日本だと私は思います。</p> <p>原発0にして、昔の生活に戻せる方はいいかもしれませんが、元大工が築いてきた技術や重さを無くすのは、私は嫌です。</p>
32199	個人	自営業	40代	男性	3択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきと考えます。	<p>3択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきと考えます。</p> <p>理由はいつもありますが、2点あげます。</p> <p>・ドイツのメルケル首相が下した決断のように、原発という技術は「残存のリスク」が確実に残る。後世にまで大きな影響を残すリスクがあるこのエネルギーは選択の余地がありません。</p> <p>・使用済み核燃料の処分方法が定まっていな、核燃料サイクルも実現のめどが立たない。この状況で原発を継続していくのは非常に不合理性があります。</p> <p>以上になります。よろしくお願ひいたします。</p>
32200	個人	無職	70代	男性	政府が2030年において我が国のエネルギーの原発依存度を0%とし、すみやかにすべての原発を廃止し、使用済み核燃料の安全な廃棄処理のための準備にとりかかろうと強く要望いたします。	<p>1. 人間が再生可能エネルギーを100%安全に管理し利用することは不可能です。人為的であり、自然災害に起因するものであり、大災害に発展する事故を完全に防ぐことはできません。</p> <p>2. 原発を安全に稼働・維持するためのコストはすでに他の自然エネルギー利用による発電のコストを超えて、割に合わないものになりつつあります。今や世界の趨勢は、原発の開発・利用から安全でグリーンな自然エネルギーの利用へ向かっています。我が国は、その方向に向かって、積極的に世界をリードする立場となるべきです。そのため原発・研究の事業は、我が国の将来の経済発展に寄与し、国民が新法に結果するための活力を生むべきです。</p> <p>責任ある政府は、方向を見直し、長期的見直しを立て、多くの国民が支持し、将来への希望を抱いて国難を乗り越える方向に向かて、勇気ある第一歩を踏み出してください。</p>
32201	個人	その他	40代	男性	大林組が宇宙エレベーター構想を発表したと思うのですが、軌道上にソーラーパネルを大量に並べエネルギーを得るべきだと思います。	<p>エレベーターも原発と違ってソーラーパネルも建設費に必要なものは全て日本の得意分野だし国産品も揃って安くできると思います。スペースリフトも引続き進められてしまっし、ロケットのコストも将来的に下がると見込まれていておもしろいと思います。使用済み核燃料もこの地震大国の地下に何万トン埋める方が、おかしいと思います。エレベーターで宇宙空間にあげて宇宙の彼方に送る方が</p>

32243	個人	パート アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオ支持。 原発を責に批判しているのはゼロシナリオのみ、他シナリオは原発をなんとか維持してこようとの意図から出発している 信頼性に欠ける。	福島第一原発事故によって、核エネルギーは一人間の事に負えない、地球生命と共存不可能な事学んだ。 原発事故の発生のために根本問題委員会が設置され、エネルギー基本計画をゼロから見直し、原発ゼロへの工程表が示されるものと期待していた。しかし、2030年時点といえ、ゼロ案以外では原発をなんとか維持してこようとの意図から出発している。 ゼロ案を基本に、 再生可能エネルギーの供給拡大(風力・太陽光の海上利用、開国・砂浜からの輸入)、 火力発電によるCO2削減の短期目標掲げ、 地球温暖化の予測見直し(太陽は冷温期に入っている)、 省エネルギー推進(食料の無駄削減、森林保護・育成で防音、伝統的木造住宅の促進、核家族・孤族からの転換、職住接近)、 電力システム改革(地熱発電、発送電分離、電力自由化、価格制度見直し)、 廃炉・核廃棄物処理方法の確立。 これらについて実現可能なように示すべきと考え。 経済を理由に逃げ遅れかり用意(40年廃炉の例外、安全基準・避難計画不十分のままの再稼働、プルトニウム計画の追認、核抑止力非核への固執)は、改革はできない、住めない国土がこれ以上広かたように、未来の子供たちへの負の遺産をできるだけ減らすように、願っています。
32244	個人	無職	70代	男性	原子力発電は、即時に停止し、廃棄すべきと考えます。	原子力発電は、人間として制御し難いものであり、危険極まりない物であることが福島事故・被災が実証している。 発電会社の利益優先、政治家・官僚・学閥の国民不在で進められてきた政策が間違っている。v
32245	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオで進めて下さい。	ゼロシナリオによる電力不足、その他のシナリオによる次の原発事故のリスクと、どちらが予測可能性が高いかと言えれば前者だと思います。どの程度備える必要があるかわからないものに対してかかるコストは、想定よりもはるかに高くなる可能性が高いと思います。現に今回の事故のコストは未だかり続けているのであり、原発を残すことによる獲得期待ができる段階にないと思います。ある程度の幅での予測が可能なものを選択したいと思います。
32246	家事専 業		60代	女性	3つのシナリオ以外(即・廃炉！)	代替エネルギーを待たなくても、現在の火力・水力で電力は充分足りている。 加えて、電力会社に送電線の給電をやめさせれば、即電力業者が電力業界に新規参入できる(例:新日本製鉄、鉄原製作所、昭和電工、トーメン、日立造船、日本石油精製、日立製作所、神戸製鋼所、出光興産、日本製紙、川崎製鉄、コスモ石油、宇部興産、東京ガスなど) 原発54基の発電能力がほぼ5000万キロワットだったのに対して、産業界が持つ自家発電設備は、6000万キロワットを超えている。 石炭・石油・天然ガスの化石燃料は少なくとも数百年は枯渇しない。放射能に比すればCO2は悪者ではない。 関電はエネルギーの安全保障のために大規模原発を再稼働したとが、ならば何故、日本海側にあるメタンハイドレートの発掘を急がないのだ。なお、この燃料はCO2を排出しない。 2030年までと固定されれば、それまでは使用済燃料種という処理に困るのを、まだこれ以上増やすこととなる。 3・11以後、製造された自家発電装置も発電能力は原発3基分もあると聞く。 再生エネルギーの開発を待たなくても電力は不足せず、廃炉は可能である。 中長期的にと悠長なことを言っていたら第二のフクシマが起こる。 人間の生命を脅かす核廃絶のために、原子力は速やかに廃絶願いたい。 本日が、長崎原爆の日であるからこそ！
32247	個人	会社員 公務員	40代	女性	原発でエネルギー政策を考えていただきたい。経済がない、というけれども、人が安全に生活できこそ、経済はなりたつもの。生きる権利、を数優先にしてください。	人、命あつての日本の暮らしであり、経済です。経済、政治、教育、環境、福祉、国家が負うべき課題はこれ以外にもありますが、すべて人あつての検討事項です。原発で電力が足りない、というけれども、人が安全に生活できこそ、経済はなりたつもの。生きる権利、を数優先にしてください。
32248	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオ 原発依存度のな社会にしたい。	もう原発に依存しなければならないような国ではないはず。 この国よりも技術の進歩は早い。 そんな中で原発に拘る理由が私には理解できません。 みんな、それぞれに大切な人がいます。 政治家の人達にも家族や大切な人はいるとおもいます。 家としてそんな大切な人の命を犠牲にさらしてまで続けることなのでしょう。 私の大切な人は東京に住んでいます。 その人が311以降、ずっと気にしているのは原発のこと。 嫌いです。気にかけてないかと死ぬ。そんな日本に今なっているんです。 それがない未来を築いてくれるんです。 たしかにそれを願って生きてきました。 でも、確実に今の日本の技術は進歩しています。 何十年前にもう準備はできています。 未来はもっともっと進化し続けていきます。 それを原発にこのまま依存していれば、進んでどこか後退していきます。 他のエネルギーから電力が増える時代です。 原発に対する国の方針を変えるべきです。311が教えてくれたことはそこです。
32249	個人	会社員 公務員	40代	女性	0%にするべきです。	あれだけの大きな事故があつて、たぶん人が悲しい思いをしているのに、その解決もできないまま、また同じ事故をおこさずかもしれない危険なものを再稼働させようとするご自身おかしな気がします。自分たち何の被害も受けず安全な場所にいるながら、自分たちの利益だけを考えているのかと思えます。 自らの電力不足を理由にしない、再稼働しなくても電力不足にないのか考えられるのが専門家のなだと思います。自分たちに都合のいい情報だけ出して、不安にさせるのはやめて下さい。経理は自分の責任で止言うけれど、たかか一人一人責任とれるような問題ではないことばかりではないと思います。自分たちが生きている時代は子供も起こさないように、無責任な考えではなく、この先ずっと子供や孫やその子供たちが安心して暮らしている環境にしてください。
32250	個人	会社員 公務員	40代	男性	現状よりも少なくなるようにすべき。	近い将来には、原発に依存しない世界で育つべきだが、急激すぎる転換は日本の競争力を失う可能性が高い。
32251	個人	会社員 公務員	50代	男性	老齢化が進み資源のない日本は物産で生きていくしかない。世界と競争していくには安価な電力の安定供給が必須であり、大切な選択として原発技術を持続していくべきである。3択であれば20・25%を支持する	老齢化が進み資源のない日本が、豊かな暮らしを維持していくには、物産を大切にする必要がある。国民の生活を守るということは、国の富の源を守るということが基本である。 資源のない日本が、石油ショックを経験し、向かっていたものに依存することの危うさは経験したはずである。 今回の悲惨な事故の原因をしっかりと究明し対策を打つことが、大切であり、ここで原発をやめようことは技術の進歩を否定するものである。 より安全性を高めるための追加投資はすべきだと考えるが、すでに設置した原発を廃棄することは、これまで電気料金を通じ投資してきた膨大な国民の財産を無価値にするもので、到底許されるものではない。 地熱など、自然エネルギーの活用拡大を進めべきだと考えるが、太陽光や風力に莫大な投資をし、そのついで国民に向けるやりかたには容認できない。
32252	個人	無職	50代	女性	原発依存度をゼロにする(ゼロシナリオ)を選択する。	福島原発事故で原発設備の脆弱性、事故した放射性物質の処理の難しさと健康、環境、社会、地域経済に与える影響の深刻さに愕然とした。特に、原発を進めたい政府が電力会社がいかにずさんな方法をとってきたことが今回よくわかった。原発自体のリスクよりも、その開発・運営に携わってきた人々のいかに加担されたか、今後を要することは到底できない。 政府は原発廃棄が経済に与える影響を懸念するが、排ガス規制のときと同様、再生エネルギーの技術や電力供給システムなどの面で日本が革新的な進歩を遂げ、世界を牽引するチャンスにもなるはずだ。
32253	個人	自営業	40代	女性	即時原発は廃炉にするゼロシナリオを望みます。	2030年までに目標ではなく、即座に原発はやめて廃炉にするゼロシナリオを選択します。 福島原発事故の国の対応、大規模原発再稼働の政府・官僚・委員会での原子力御用学者達の功罪、これらの対応を見越して結核、日本人は原発を扱う資格が無い人がよくわかりました。危なすぎます。子供・孫にまわしてはならないのか考えられるのが専門家のなだと思います。自分たちに都合のいい情報だけ出して、不安にさせるのはやめて下さい。経理は自分の責任で止言うけれど、たかか一人一人責任とれるような問題ではないことばかりではないと思います。自分たちが生きている時代は子供も起こさないように、無責任な考えではなく、この先ずっと子供や孫やその子供たちが安心して暮らしている環境にしてください。
32254	個人	会社員 公務員	20代	男性	原発の再稼働	企業の競争力維持と強化、民間の生活における電気の必要性から、電気料金の値上げが行われている現状は由々しき事であると考えられるため。
32255	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを選択します	エネルギー・環境に関する選択に關して、 2030年には「原発ゼロ」になるのが当然です。 昨年3月11日の大震災、それ以降の原発事故を見聞きし、私はやはり原発は地震国日本にいらぬものだと思えました。 「原発ゼロ」を、311後、事故が起こり地震や津波によるものと仮定された時、あるいは菅総理が浜岡原発を止めさせた時、あるいは定検により停止された5月上旬までに決定していたら、私はかなり進めたいと思います。 2030年ではなく、昨年一年にかけてどういう手順で「原発ゼロ」にするかを考えていただきたかった。 私には考えることが多いので、 ・廃炉の方法、解体の方法 ・核燃料廃棄物の処理の方法 ・廃炉、解体までの間の事故/自然災害による事故による、立地住民の避難の方法 ・廃炉、解体までの作業の確保 ・作業員の健康管理、医療保障制度 それと同時に 再生エネルギーについて ・送電方法について ・電力会社のあり方について も考えなければならぬし、少しでも先に進めなければなりません。 再稼働問題でこれらがごんごん後退していったような気がしています。 経済を最優先にして、住民の命をまず最優先に考えていただきたいのどと思います。政府は全くそれが判断されていない。 CO2排出をゼロにするには、原発ゼロ、化石燃料利用を少なく、再生エネルギー利用を多くしていくことが一番の善道であると思います。 現在、政府および電力会社が立地自治体に出している交付金その他、もんじゅなどの維持費としての税金その他の廃炉や解体、核燃料廃棄物処理費に充当することに転換する。地域の特性を生かした再生エネルギーの促進と送電網を独占させない制度を作ることに全力をあげていただきたいと思います。
32256	個人	パート アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 今ある原発の再稼働に反対します。 地震国日本で、原子力発電に頼ることはリスクが高すぎます。	福島第一原子力発電所の事故は起こってしまいました。 もう以前のように「きっと安全なんだらうと」 原子力発電に頼る気持ちははなれません。 その後の、電力会社と国の対応を見てきました。 「この程度だったのか」と大ショックでした。 あれだけの事故を起こしておきながら、いまだに誰も何も責任を取らない。 事故の終息はいつになるのか分らず。 住む土地を逃げた人々にはほとんど泣き喚ぐ人ばかりです。 政府の対応は、今更だにどうなるか分らず。 要は、原発事故が起こってしまったら、もうどうしようもないです。 日本は地震国です。 核燃料サイクルの問題も解決されません。 原子力発電は一刻も早く手放すしか選択はないと考えます。 他に安全な発電方法があるのですから。 国策で地熱発電を推進するなど、エネルギー政策の転換を今すぐに始めなければなりません。 今後は、そういった政策を実現してくれる人を国会議員として選びます。 今までお言葉に電気を受けていた私、福島事故の教訓を得て、 これからは未来のことを考えて行きます。
32257	個人	会社員 公務員	50代	男性	原発は即時停止すべき。人類は原子力を制御できる技術を持ちます。放射線廃棄物すら処分できないではないです。核廃棄物のリサイクル技術が絶望的な今、ウランは石油よりも貴重な資源で頼りになりません。	原発は即時停止すべきです。原発事故で思考停止した人間が管理する原発は非常に危険です。これまで自然科学や工学が培った知識で照らせば、推進する根拠は何一つ正当化されません。また科学技術で原発を管理できると思は、過信しすぎです。 安全性を確保できるのであれば、東京や大阪など大消費地につきるべきです。絶対に事故が起きないのであれば、どこに作っていいはずですが、地方都市は水力発電など自然エネルギーで十分にやっています。
32258	個人	会社員 公務員	20代	女性	即時原発ゼロ政策を指示します。	原発ゼロ政策を指示します。 環境活動家の田中優さんの提示する情報で明らかになつて、日本は原発無しでも経済的に十分事足りています。 今生き残っている子どもたち、これから生まれてくる子どもたちの為にも、即時全原発廃止を求めます。

32393	個人	自営業	50代	男性	選択肢はゼロシナリオ 絶対に原発がないのは危険だからだ 工・水・再生可能エネルギーの推進とGDP成長率をゼロを 掲げよ 「もったいない」精神で省エネ意識	私の意見は以下のとおりです。 エネルギー環境に関する選択肢ではゼロシナリオを支持します。 福島原発の事故を受けて、原子力は安全ではないことが証明された。 福島・長崎の原発で危険が恐ろしいことを日本人は知っているはずなのに、 なぜ原発がこの国にあるのか？ 原発を推進してきた人たちは事故の責任をとって、廃炉や使用済み燃料の処分な どを行い、この国の問題に行っても全ての人々が安心して住めるようになるまで生 産を掛けてこの罪を償え。 安全な原発など無い！それは大消費地の都会に原発が無いのが何より証拠であ る。 今すぐ原発に依存しない社会に転換すべきだ。 省エネを強力に推進し機器を小形化し、投資を目標を持って削減する。 再生可能エネルギーを新技術に強力に推進する。 GDP成長率をゼロを掲げ、GNHの成長を豊かさはかる。 全てのエネルギーは太陽から降り注ぐ光・熱・風・水・水力などのエネルギーで円 滑は賄えるようにする。そのための研究開発に力を入れ早期の実用化を目指す。 わが国には「もったいない」という世界にはこれる言葉がある。 この「もったいない」を流行語にするように、エネルギーをあまり使わない暮らし 方を広く紹介し、国民の省エネ意識を向上させよう。 エネルギー消費が減れば原発など要らない！
32394	個人	無職	60代	男性	原発廃止、原発を一瞬も早く廃止、廃炉にすること。	原子力発電は技術的にも経済的にも成り立っていない。 (1)安全性が確保されていない (2)放射性廃棄物の処理方法が確立できていない (3)汚染水の処理の仕方が行われていない (4)すべて解決する(可能性は低い)には膨大なコストを要する 無責任にこれらの問題を隠蔽したまま推進する(直近では大飯再稼働)政府や企業連に運転する資格がない。
32395	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを取らない。世界中がこの状況に至っ た日本がそれでも原発に依存するしか考えられないならそ れも再生エネルギーを主に利用するパラソルのれた社会を 創るかを考える。	1960年代に確立したブレードトウニング理論は日本が4枚のブレードの項目の上にあることを示しており、周期的に確実に大地震が日本を襲うことを教えている。これは、活断層上に 原発を建てたから危ないという以前の段階で、 そもそも大陸の真ん中に日本が存在しているのではなく、日本やトルコなどで数箇所しかないプレート境界線が長く入り組んでいる。地震の発生には、原子力発電所などを建設すべきではな かたのです。活断層の問題でも分ったように、原子力には、一人の地質学者が入っておらず、50年前に確立された理論についても、もったいないと、原発建設の推進を促しているとい うことになります。 安全な原子力発電は我々国民の問題があります。夏も冬も原発を使いたいという、私もそうですが、オール電化に協力してだけ使用電力を増やしてしまっています。現状を考えると我々 の生活のあり方を大きく変換させなければならぬ地点に差し掛かっているという自覚を国民が持たなければならぬと思います。現在の生活水準を見直す必要がある。全ての国民が見 直さなければ、負のサイクルから抜け出すことができません。夏の東京の冷房の使用を抑えれば、ヒートアイランド現象がなくなり周囲の地域の高気温現象、塵埃や熱風の気温が降 下することになります。国民の電力使用を抑える運動が必要でありは、政府主導ではうまくいかない。国民の自覚と省エネ意識が鍵です。何を言っているのだろうか、こうした状況 は、あなた達の出すのはずです。 本日の有識者が専門として運動を起すべく時です。再生可能エネルギーの最大限の活用は国の技術力を結集すべき時です。本来は核融合発電が出来ればよい。危険な放射能の 全くない核融合反応で出来たエネルギーを使った発電(太陽のエネルギー-超伝導技術と同じ)なら何の心配もないのですが、あと40年(くらい)はかかりそうです。その間を再生可能エネルギーで 埋めたいかあります。福島原発の汚染水処理も技術的・法的にクリアする必要があります。それをやればよい。この間の責任は大抵原発がもたらしたものであり、責任を押し付けていい い。現状のままでやるとすれば、政府の方針の通り25%の原発を減らしてしまおう。今こそ知恵を絞って使いたい方向性を提案しよう。 今後の世帯での意見交換会、パブリックコメントは、今後の原子力比率を数段階減らすことを目的とすべきです。資源小国である日本の国益確保と産業の発展、国民福祉の向上 など、幅広い観点から考えるべき重要課題を、マスコや中核者、NPOなど、声なき声一助国民に開かれたエモーショナルな活動により、取り巻く環境がめらめらしていることを指摘する。
32396	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来のエネルギーミックスには、安全性はもとより、安定供給・環境保全・経済性の観点から不可欠。従って、電力や太陽光など再生可能エネルギーへの過渡の期待は高麗の。今後とも一定割合での原子力利用が必要。	福島の問題はなぜ起きたのか？ そこにはいくつものヒューマンエラーがありました。 核を完全に制御する方法は人間はいまだに見つけていません。 311後、それなりに信用、信頼していた地質学が崩壊していく様を見ました。人類はいまだに地球のことにしても知っていることが少ないのです。 ただし、予想がつかないようなことが起こるのだから私たちが知っている、世界的に地震活動が起り始めています。過去からずっと地震大国であった日本、いまでもこんなに多くの地震がおきています。そして地質学者がささいな日本の地下で何が起っていて、どうなっていくのか予想できていません。そんななか活断層だらけの島国日本でどうして原発を動かす未来を 考えるのでしょうか？ 核廃棄物問題を解決できずに未来の子供たちへゴミを託すようなまねはしないでください。いまだに、各発電所で行われているばらばらの核ゴミ、 日本をこれ以上ゴミ屋敷にしないでください。 廃炉も早くできないような状況で、どうして動かすのですか？ 福島から避難してきた家族がわりいっています。彼らから語られる言葉が現実です。政府と電力会社は多くの日本人の人生狂やました。私達は核で早稲になりません。 原発をいまままで止めて、廃炉にすること。新しいエネルギー戦略に挑戦していく。そこには希望があり夢があります。原発を動かした日本には夢も希望もありません。あるのは「不安と恐怖です。」 様々な情報を読み、原発なしでもやっていける未来はつくれると思います。 そして、原発を動かさなければ日本国民の命を危かにすることがなくなることを理解しています。 そして再び事故が起きたらどうなるかは日本人の頭も簡単に想像できます。そこには日本自体の未来はありません。子供たち、その子供たち、その子供たち、から私たちがいまに土地を借り受けているのです。 7世代の子供たちが安心して食べられる、野菜や果物、食物すべて大切な命の命が守られた日本の大地を守っていきませんか？ 夢のある未来は原発をゼロにすることで始まります。 一瞬も早く原発を停止して、廃炉へ向かう道を 私は選びたい。
32398	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択する。	1. 東日本大震災の被害は、あまりにも大きく甚大である。 2. 太陽光エネルギーの普及と促進を支持する。 3. 経済への影響は心配。国民の安全を第一とし、この難問を乗り越え、世界の模範となる日本を作るべきである。 4. 地域独占の電気事業のあり方を、至急、見直しすべきである。民間の自家発電の有効利用を促すべきである。 5. 未解決放射線廃棄物の処分問題など、子供や孫に負担をさせてはいけない。 6. タンハイブレードの問題を急ぐべきである。 7. エネルギーの使用量を減らす社会作りを推進していくべきである。
32399	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	基本的考えはゼロシナリオです。現状の政治不安と地政学的見地から今後の方向性を決定するならば、限定的リスク負担のない選択肢を採用すべきであると考えます。	まず、国民の信頼を第一で、震災以降、原発事故は前例、経済状況や原発稼働による雇用などの問題を考慮すると、原発稼働が現状、最悪にしてしまえば事情も理解できますが、国民世論の反発を防止する事を前提に、ここで見直しすべき点、政治の信頼回復の観点から原発依存度の出来るだけゼロに近い稼働を打ち出していくのが正策と考えます。その上で今後、グリーンで脱炭素の再生可能エネルギー、省エネ等の一時的な政府提案とすべきであると思います。資料では、特に太陽光・風力発電に依存しているように思えますが、地域特性もあることを分りないといけないのではないかと私は思います。私は、次のように考えています。現在、使用できる火力発電施設の増設化と使用燃料のコスト負担を抑制する事を最優先課題とし、貿易収支からも原油の輸入を控え、リサイクル可能な国内製造燃料の利用を最優先させ、国内再生可能エネルギーの育成と産業化を国家策として推進していくべきと考えます。新たな施設投資コスト負担があり、補給設備に付随した施設の建設は必ず確保します。そのため、新たなグリーン化施設の建設以前に、現行施設の正常化、維持、そしてメンテナンスの増強化を自認ししなければなりません。海上風力発電の増設化と出力変動に対応でき、今まで利用されてきた実績のある風力施設です。しかし、海上風力発電の増設化による環境汚染等、メンテナンス費用により現在、主力電源とされている所以があると思います。今後の方針としては、経営、経済の健全化を大前提として、太陽光と風力などグリーン化以前に、コスト抑制や健全な東京電力の経営内容に準じた正常化経営を立て直す必要があると思います。国内財政負担が国民に圧かけられ、国民を巻き込んだ環境問題型リサイクル型以前に、コスト削減の第一を前提に現状の経済情勢を乗り切った上で目指すべき真のグリーン社会を構築をしていかなければならないと考えています。
32400	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」について、「原発ゼロシナリオ」の採択を希望します。	・福島第一原発事故の原因究明、責任追及がされていない状況で原発の再稼働はすべきでない。 ・福島第一原発事故に見られるように、原発の持つリスクは大きく、事故が発生した場合に、一企業もしくは国家が被害を補償できる規模ではない。 ・原発事故が起ると、人が住めない土地が発生する。これは国土として国土を管理する上で、あってはならないことである。 ・原発事故が起ると、農産物・海産物・畜産への影響が多大である。国民の食の安全性を確保する上で、これはあってはならないことである。 ・原発事故が起ると、子供たちの生活および職業に大きな不安を作ってしまう。原発事故の影響による、外出時のマスク着用、ホットスポットの回避、など本来は不要なことである。心身ともに健康な子供たちの成長を促すために、また子供たちの笑顔を守ってしまおうとしない、このようにことが今後あってはならない。 ・新エネルギー開発および利用への総取りは、高い技術力を持つ日本の産業界のイノベーションを促進し、国際競争力のあるものとなる可能性が高い。
32401	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに、原発をゼロにするシナリオを支持します	原発推進派の方も「原発なしで済むなら、そりゃないにしろ」とは思っていないが「ね」の思っているのではないのでしょうか。 ならば今、原発事故をきっかけにその大きな理想に向かっていたいです。 また原発ゼロで必然的に電圧使用量を気にする生活になるかもしれませんが、それを機に新しい生き方・これからの新しい先進国のカタチ(成長社会から成熟社会への移行「競争から共存へ」)もエネルギーの環境の改善(日本から世界に発信して)はいいと思います。元々歴史的にも節約・工夫が得意な日本人ならできると思います。個人の嗜好かもしれませんが、なにしろその方がコイイです。馬鹿にされるかもしれませんが、人々の賛同を得るためにはカッコイイというのは重要なと思います。 あと、廃棄物の処理が決まっていけないのが大問題です。 捨て方が分からないゴミのようなものを作り続けるのはすぐ止めたいです。
32402	個人	学生	10代以下	女性	原発はゼロにしてください。	原発は今すぐゼロにしてください。放射能は怖いと思っています。私たちは病気になると思います。安全なエネルギーを私たち子どもの未来のために、国は、国民の命を考慮してください。
32403	個人	パート・アルバイト	50代	女性	「0%」(即刻)0%を希望します。	このような事故を起こし、未だ制御が出来ず汚染水などを垂れ流している状態は原子力産業にとって危険と同じです。 深く、負けを認めてください。 日本はあの愚昧的な多数から立ち直ったように、庶民は賢いのです。 今後の困難なエネルギー問題にも、真摯に取り組みで打開していきましょう。 もっとも困難な道を行くことでこそ、世界に範となる日本となれると信じています。
32404	個人	学生	10代以下	男性	原発は要りません。	原発は今すぐゼロにしてください。放射能は怖いと思っています。私たちは病気になると思います。安全なエネルギーを私たち子どもの未来のために、国は、国民の命を考慮してください。
32405	個人	会社員・公務員	30代	男性	出来る限り迅速に原子力エネルギーに依存しない社会を 作るべきです。私は将来の原発比率0%を支持します。 今後は、再生可能エネルギーでの発電を強力に推進してい くべきである。	そもそも原発によって発生する使用済み核燃料などの放射性物質の安全な処理が実現していないという現状を踏まえ、再生可能エネルギーの普及を促進する理由となります。 あまりにも無責任すぎる。そのために発生する費用を原子力発電のコストに あてていいという、まやかしの現状を許しません。 また、二酸化炭素を発生させないという面でも大きな間違いです。 何より地味に存在するウラン自体が石油なんかより遥かに少ない。 パブリックコメントも読んだら再生可能エネルギーでいいと思います。 さらに、福島の問題も解決されていない。ここにも、莫大なお金がかかる。 以上の理由で、単純に原子力は得られるものより生う物のほうが多い。 福島事故があったからと断言しては、もともと採算が取れる物ではないと思 います。 私は、多少不便を強いられても安全に暮らし、子供を育てている環境を整えて欲しいと心から願います。 今までのように電気を必要としない「閉じこもり」を考えるとすべきです。
32406	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来の世代に日本のかけがえのない環境を確実に引き継 ぐために、原子力の利用を止めるべきである。経済成長が 低下するエネルギーも、原子力を止めて代替エ ネルギーへの転換を大幅に進めるべきである。	将来の世代に日本のかけがえのない環境を確実に引き継ぐために、原子力の利用はすぐ止めるべきである。「故園」を失う国民をこれ以上決して生ま出してはならない。また、第二次世界大戦で経験した核兵器の脅威が再び福島原発事故で被害を受けたことと照らせば、今後も原子力の利用を継続して自国の潜在的なリスク(しかも極めて長期にわたる)リスクを選択肢として、どうも受けかねない。 そのために経済成長が少し低下することはやむを得ないと考え、経済成長の判断は我が国の短期的な「成長」を求めず、有能な考え方であることは認めるもの、真に「持続的」に成長するためにふさわしい判断とは言えない。長期的なリスクの可能性をなくすることが、真に「持続的」な我が国の成長・発展のためには必要である。 また、原子力ゼロとすることで電力供給が不足するという懸念があるが、原子力ゼロは代替エネルギーへの転換はかつて大規模に達成した経験がある。日本にはそれだけの技術力があるし、パラダイムシフトを行うだけの適用力も備えている。さらに、代替エネルギーへの転換を促せば、その技術を世界へ展開することで、経済的に我が国にとって有利なアプローチがあると考え、以上、継続して「ゼロシナリオ」の選択を強く希望する。

32425	個人	家事専業	60代	女性	原発による発電はハザードに！	原発がないで日本が凋落した経済界トランプ何なく「再稼働やむを得ず」でうやむやのうちに原発維持の方向を出そうとする政府。 「原発0」まで進んでいいと思って、この国が目指すのは脱原発社会しかありません。国の歴史の中で、3度も核恐怖を体験した国は、世界中何にもありません。それだけも核に傾けなければなりません。 我が国が目指すべきは、「再生可能エネルギーを100%にする」ということです。 太陽、風、地熱、水力、水素、水素燃料電池、水素を蓄積できる企業を積極的に育てること、マンション等の集合住宅は、屋上に太陽光発電装置の設置の義務付け、各戸も新築時は義務付け、企業には大容量の蓄電池の開発を促すことも必要です。 日本人の優秀な技術があれば、必ず実現は可能です。まずは原発の廃止に向けて歩みを進め、それは世界のお手本になるように、できれば化石燃料の燃焼による発電からも脱却できるシナリオを早く考えているだけでは、遅くはないと思います。先ず、目標は明確にしてください。 最後に、既存の原発の廃止、核の廃止の仕方も知らない、出来ない、状況で経済発展の為に、本末転倒だということ、肝に銘じて安全に片付ける方法の研究にも予算を出して下さい、お金がないと言ふのは、あまりに無知で無いです。 優秀な官僚が、この国の未来と、地球の未来を背負うつもりで、新たなエネルギーの有り様と、経済の有り様を見つければ、素晴らしいと思います。家などではありませんが、国民も納得する義務も必要かと思えます。
32426	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は0%！絶対！	国が他の自然エネルギーの開発に本腰を入れれば、太陽エネルギーなどに比べて格段です。 日本の技術力は高いです。 よろしくお願いたします。 原子力発電は廃止します。
32427	個人	その他	30代	男性	エネルギー環境に関する選択に対する意見 2030年に原発はゼロにしたい。2030年まではゼロでもよいというのではなく、今すぐ原発を完全に閉鎖し、原発なしにして下さい。	2030年まで原発を稼働させ、運転するなんて恐ろしくありません。巨大地震はいつでも起きるかわかりません。原発は即刻廃炉にしてください。高速増殖炉もあらゆる実験炉も核燃料を扱う全ての施設を廃止してください。二度目の原発事故は国家の破滅です。
32428	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。便利さや快適さより、安心、安全を選びたい。(先日、大阪にて意見表明の機会をいただきました。ありがとうございました)	都市部に暮らす私たちの生活は、原発と地熱の人の暮らしの質の向上に貢献しています。人の不幸のうらにあらがって「便利で快適な生活」よりも、少々不便でも、たれも安心して暮らすことができる社会を、一人ひとりが大切にされる社会を望みます。 日本列島は、海洋プレートと、大陸プレートの境界に位置しています。周知のとおり、世界に類を見ない地震列島です。日本列島を取り巻く火山帯は活動期に入っています。いつ起こっても不思議ではない地震列島(原発、というものは正気の沙汰ではありません)。すでに、原発は安全ではないことが証明されています。これ以上の原発は不要です。 原発は、原子炉を冷やすために海水を利用しています。温水を海に捨てて海水の温度を上昇させるので、グリーンエネルギーではありません。 使用済み核燃料や放射性廃棄物の処理や、事故が起きたときの対応・賠償まで計算に入れば、とても高コストなエネルギー源です。 ウランも、石油よりも埋蔵量は少ないといわれていて、将来にわたって安定的に手に入る保障はありません。 デメリットをあげる必要はないと思いますが、以上の理由から「原発ゼロシナリオ」を選びます。
32429	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を無くしてほしいと思います。原子力基本法がある限りやめる事が出来ないのだからその法律を変えてほしいと思います。	原子力発電を無くしてほしいと思います。理由はいろいろあります。まず使用済み核燃料の最終処理方法がない。事故が起こると収束に時間がかかり過ぎる。廃炉作業にも時間がかかりすぎるからです。今ある燃料棒、使用済み燃料棒を安全に保管するのにもすごい費用がかかる事ばかりです。それでも、一日も早く最終処理方法を見つけて燃料棒、使用済み燃料棒を処理してほしいと思います。昭和30年に制定された原子力基本法も根本から考え直す必要があるのではないのでしょうか。その時代に原子力は素晴らしいものだったかもしれませんが、でも今は素晴らしいとされるべき時代ではない。もんじゅの事故、そして福島第一原発の事故で証明されたと思います。誰かが諦めなければならぬチャンスにも疑問を持ちます。原子力基本法が出来て50年以上の月日がついていながらも、いまだに最終処理方法が見つかっていない。そんな事象が今更であって、しかも「奇跡の鉱物」と言われた石綿(アスベスト)も今は使用禁止になっています。原子力も使用禁止にするべきなのではないでしょうか。そもそもその環境を壊した10年後に原子力基本法を作った事が理解できませんがこの国の長進は本当に国民の事を考えているのでしょうか...もしも考えているのなら地熱、波力発電などの開発を進めてほしいと思います。
32430	法人・団体等	法人等	法人等	核廃棄物は無害化も100%安全に管理することもできない。事故による放射性物質の放出を抑え込む手段はない。日本は地震・津波多発国である。再生可能エネルギーはCO2削減に加えて地域雇用にも貢献する。	○意見 2030年の選択として、「ゼロシナリオ」を支持する。 理由 ・原発はたとえ運転を停止しても核燃料を冷却し続けなければマルチダウンを引き起こすなどの構造上の危険性を有し、絶対に安全な原発はない。プルトニウムなどの放射性廃棄物の無害化や安全な保管・処理方法は未確立であり、完成の見通しはない。 ・政府が原子力規制委員会の設置によって原子力規制委員会を設立し、原子力規制委員会の設置は、約2兆2000億円、20年もかけて建設しているが、相次ぐラブリで機体の製造は立っていない。高速増殖炉(もんじゅ)も、運転開始直後の1995年にナトリウム漏れ、火災事故を起こし、以後停止したままである。既に1兆円以上を投入、停止しても維持費等に年間200億円が費やされている。核燃料サイクルや原子力立地対策に使う予算を自然エネルギーへの促進に活用すべきである。 ・福島第一原発事故は、ひとたび重大な事故が起これば、地域社会に多大な被害をもたらす。汚染された土地や家屋などの復旧費も金銭的賠償も不可能なことを証明した。 ・福島第一原発の事故原因は、地震、津波が直接の原因である。津波は発生後、地震発生後、日本に原発事故が起これば、国は責任を負うことになる。福島第一原発は、日本に震災が発生してからの50年以内の月日がついていながらも、いまだに最終処理方法が見つかっていない。そんな事象が今更であって、しかも「奇跡の鉱物」と言われた石綿(アスベスト)も今は使用禁止になっています。原子力も使用禁止にするべきなのではないでしょうか。そもそもその環境を壊した10年後に原子力基本法を作った事が理解できませんがこの国の長進は本当に国民の事を考えているのでしょうか...もしも考えているのなら地熱、波力発電などの開発を進めてほしいと思います。	
32431	個人	無職	60代	男性	3案しか提示されていないので、ゼロシナリオを支持する。省エネ拡大や自然エネルギー導入強化を図りつつ、エネルギー移行適度の量として自然エネルギーを選択すべきである。	原発技術は新創不可能であり、安全な原発などあり得ないことは福島原発事故が証明している(ほぼ実現不可能なのに膨大な国家予算を投入し消費している「核燃料サイクル」計画は即座に放棄すべきである)。 原発や核施設事故は、いったん起これば極めて危険な毒物である放射能が環境に放出される可能性が大きいので他の事故とは異なる(放出される放射能は消すことができない)。 原発を稼働すれば「核のゴミ」はますます増え続ける。しかもその処分方法は見つかっていない(原発がトイレルの無いマンションと変わらない)。 核事故が起きたら、核のゴミは世界で一番多い日本に最終処分場を建設する。可能性が大きい原発や核施設が林立する現状は異常である。日本はあまたも時限爆弾を抱えているかのような危険国となっている(一則も全廃の廃炉作業を進める必要がある)。 福島原発事故によって膨大な面積が放射能汚染され回復不能となってしまった。狭い日本で原発事故がまた起これば、さらに膨大な土地が汚染されてしまう。 福島原発事故によって放射性汚染された地域の社会は完全に閉鎖した。原発事故がまた起これば、閉鎖する地域社会がさらに増えることになる。原発推進によるような悲劇をもたらす可能性が大きい。核事故によって、甚大な被害を受けた国に賠償金を求める(そうならば、日本経済の維持など完全に除外な事象となる)。 福島原発事故によって、危険な毒物である放射能が環境中に放出されることは、もう明らかではない。 なお、日本の学者が、適切な発電を行えば原発以外の発電設備だけで日本の電力需要を賄えるというところを検証している。したがって、原発ゼロでも何の支障もない。
32432	個人	自営業	60代	男性	原発20%のシェアを支持します。	1. 最新の原発(東芝とウエスチンハウスの共同開発)で福島の問題を解決し、安全に稼働させる。新しい技術を開発することが重要。古い、旧式の原発は廃止し、新しい原発を取り入れればよい。自動車でも水素自動車も燃料電池も同じように安全で信頼性が高い。2. 国の維持。日本の原子力技術は世界で新しく優秀である。有力な輸出産業にすべき。立・東芝を大切に育てるべき。また、原発がなくなれば、電力の不足をきたし、日本の産業が衰退するに必要。国をこれ以上弱めてはならない。 3. 核兵器の潜在能力。北朝鮮・中国が核兵器を保持している現状では日本も将来いつとも核兵器を持つという強い意思表示を示すことが重要。日本が彼らに第二の被爆国にならないように、核技術の開発は不可欠である。 4. このアンケート方式に反対。原発反対市民グループが協力に参加している。サンプルが偏っている。普通の人参加できる匿名のオンライン方式を採用すべき。
32433	個人	自営業	50代	男性	断じて0%です。即座に、すべての原発を廃止し、すべてを自然エネルギーに置き換えてください。	地震、長崎、ビキニ爆撃そして福島と4回にわたって日本は破壊してきた世界でも稀にみる放射能汚染国です。われわれはその経験をもとに今後世界中に発信していかなければなりません。全人類に対する責任があると私は思います。経済成長主導の政治は何も変わりません。デモや集会など抗議行動もですが、国民全体に訴えかける必要はないのでしょうか。このままではどの国からもシナリオが来ても文句は言えないと思います。私は断然原発ゼロに向けて前進するのみです。
32434	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を段階的に廃止。2030年にはゼロ。	電気や石油エネルギーを必要としている社会は、そもそも持続的に成り立つのでしょうか？原発の問題によって資本主義の限界があらわになったと思います。(という私は社会主義でも共産主義でもありませんが)。 経済が停滞している今だからこそ、経済成長のみに頼らず持続可能な作りを目指すべきです。そのために生じる不便や負担は負いません。 国民全体にその覚悟があるなら、原発ゼロを目指すべきです。 日本の意思は強くないから即電する努力もせずに、原発に反対する人たちに違和感を感じます。
32435	個人	自営業	40代	男性	原発の再稼働に反対します 原発依存率0%にすべきです	日本といえど立地的に原子力発電所は向いていないと思います。 自然災害は想定外の事象はつきもの、想定外のことが起きたら大事故につながる原子力発電所は再稼働すべきではないと考えています。
32436	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにすべき。国民は安全のためのコストを支払う用意がある。地震国で日本でも原発を使うべきではない。	0%の理由 1.国民は安全のためのコストを支払う用意がある。 今後、大地震などが起きる可能性が低くも、0%ではあり得ない。大地震に限らず、子どもなどの可能性も含めて、たとえ「万一」であっても、原発事故の被害の大きさを考えれば、これ以上原発を使うとは考えられない。重要なのは、国民は脱原発のためのコストを負担する用意があるということ。自然エネルギーへのコストが高いにしても、原発のリスクと比較して考えたときに、十分に見合うものだと多くの国民は考えている。 2.日本は地震国である 日本は世界有数の地震国であり、将来的に地震が起きる可能性は非常に高い。日本で原発を使うことは危険すぎる。 一方で、地熱エネルギーの活用が少なすぎる。国立公園や温泉関係者との調整は必要かもしれないが、大多数の国民は、地熱エネルギーへの推進に賛成のはずだ。 3.本気度の問題 地熱エネルギーの利用も含めて、代替エネルギーへの推進に関して、これまで政府が本気で取り組んだ形跡はまったくないのだから、最大限に取り組んで実現不可能という結論が誰の目から見ても明らかという段階に至るまでは、0%を目指すのが当然と思われる。 大卒の再就職にしても、安全委員会が「安全だ」と言えなかった大阪ではなく、安全で且つ稼働していない原発はたくさんあった筈だ。にも関わらず大阪を再稼働させるを得なかったのは、現在の電力会社による地域独自の電力供給の仕組みが原因になっているのではないかと、東西の周波数の問題にせよ、発送電の分離にせよ、やれることはたくさんあるのに、本気でやろうとしない。その段階で15%とか、ましてや30%などと言え資格は政府にはない。まず、やれることをやり尽し、その上で「どうしても5%程度は残ってしまう方がいい」という開き方をすべきではないか。 4.分り易く共感できる目標設定 たとえ困難な目標であっても、日本人が本気で取り組める実現できない筈はない。国民の気持ちを鼓舞するために、0%のような明確で分り易く、思い切った策をとるのが良いのではないかと。
32437	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ	直ちに、速やかに原発をゼロにしてください。 これから身体に影響が出てくるのは、他人事ではないことを御自覚ください。 大切な命を失う前に、自己責任を持ってください。 狭い視野で見るとよく見えません。 立ち上がってください。 申しないのです。
32438	個人	自営業	50代	男性	原発の全廃を望みます。子孫に負の遺産を残さないようにしたい。	原発推進の根拠は根拠が薄らぐ見えています。 大卒の再就職にしても、安全委員会が「安全だ」と言えなかった大阪ではなく、安全で且つ稼働していない原発はたくさんあった筈だ。にも関わらず大阪を再稼働させるを得なかったのは、現在の電力会社による地域独自の電力供給の仕組みが原因になっているのではないかと、東西の周波数の問題にせよ、発送電の分離にせよ、やれることはたくさんあるのに、本気でやろうとしない。その段階で15%とか、ましてや30%などと言え資格は政府にはない。まず、やれることをやり尽し、その上で「どうしても5%程度は残ってしまう方がいい」という開き方をすべきではないか。 4.分り易く共感できる目標設定 たとえ困難な目標であっても、日本人が本気で取り組める実現できない筈はない。国民の気持ちを鼓舞するために、0%のような明確で分り易く、思い切った策をとるのが良いのではないかと。
32439	個人	アルバイト	40代	女性	天然ガスへの使用割合を増やして、原発への依存度を下げてほしい。	使用済み核燃料の処理や、事故が起きた際の補償費を考えると予算を組めば、決して石油、石炭、天然ガスに比べて安上がりなエネルギー源ではないと思います。

32440	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のゼロを求めてください。	日本は活断層の上にあると言っても過言ではありません。原発の多い地域と日本、原発の多い日本とそむいた向がしかの違いがあるはずですが、そのひとつが地震ではないでしょうか。原発が日本に合わないとして、代替エネルギーをどうするか。自然エネルギーで日本でも発電しやすいものがあるのではないのでしょうか。太陽光は注目されていますが、太陽熱はどうかエネルギーになります。太陽熱ではお湯がわかきます。その熱量を電気に変えることはできないのでしょうか。私はこれ以上国民が見えない危険にさらされる位なら、増税もやむなしと考えています。増税の内訳は、自然エネルギーの研究開発その他、原発の町に住む方々の、原発がなくなってお金がいらなくなった時の補償としても考えています。増税のために日本に働き口を増やし、GDPを上げ、自然エネルギー発電を、税金は研究や保証に。自然エネルギー関連の働き口を増やし、GDPを上げ、自然エネルギー発電を、税金は研究や保証に。原発をなくすにも、なくなったときに困る人のことも考えて原発ゼロの道を歩んで行きたいです。
32441	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度を(1)ゼロシナリオとして政策を進めていただきたいです。	原発が稼働している以上日本で心から安心して暮らすことができません。また、原発が節の良いエネルギー生産方法であるとはどうも思えません。核反応で生成した余剰エネルギーはひたすら海水を温めるのに使われます。核燃料リサイクルも先行き不透明のままです。自然エネルギーの利用と省エネを推進する政策に期待しております。その結果、2030年の日本のGDPがゼロシナリオの通りとなつても私は文句を言いません。
32442	個人	学生	20代	女性	私は、今生きている者の一として、「原発ゼロシナリオ」を切望します。	今回の原発事故をきっかけに、私はこれまで知らなかった日本社会や歴史の深んだ部分、面白い部分を知りました。そのような部分に支えられて、あるいはそのような部分を踏みしめることにより、自分が生かされてきたこと、そして今生きていることに気づかされました。気づいたからには、もう、それに目を背けて生きていくわけにはいきません。広く、遠く、いつかにもなを向き、考え、行動したいと思つた時に、少なくとも原発に関しては、ゼロかありません。
32443	個人	自営業	30代	男性	一刻も早く原発比率ゼロにすべきだと思います。	福島のような事故が、いつ起こしてもおかしくないで、すべての生命を脅かす最も危険な原子力エネルギーは一刻も早くゼロにし、経路負担が重なるでも太陽光、風力、水力などの自然エネルギーシステムにシフトし、すべての国民が省エネで暮らす生活水準を改善すべきだと思います。
32444	個人	学生	10代以下	女性	(1)0% 原発は今すぐにも廃止すべきです。日本には原子力に変わるエネルギーは十分あります。無いのはむしろ原発を廃止するやるからです。	今でも水道水が飲めません。東北の方が作った食物も原発のせいで食べられません。事故を起こしてはいけませんが原発のせいで、たくさんの方々の命を奪う事故を起こして日本が別国をしないのは、失敗から何学ばないかなと思います。今でも地震が頻発に起こり、これらも起こり続ける小さな島国の日本でこのまま原発を続けたり、事故がまた起こるのには見えています。事故が起こると、放射線を浴び、これからの日本を担う小さな命たちを奪い、日本は滅亡の一途をたどります。それ以外に選択肢はありません。本気で原発を終わりにしてください。お願いします。
32445	個人	自営業	40代	女性	原発即時撤廃	被爆国であり、現在福島への救済が出来ていない現実。もはや原子力は脅威であって、「エネルギー」として認識出来ないと思う。この地震国にこんなにも無謀に原子力発電所を作った事に深く反省をし、新しいエネルギー(最先端技術、人間が止められる手でのある)に一日も早くシフトする事を切に願います。不便が生じてても日本人なら頑張ります。そして世界のお手本になりましょう。活断層はそこにあると思います。福島の犠牲を無駄にしたいはいけません。
32446	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。今回の原発事故は、恐ろしいです。また、このよなことが起こる前に原発を廃止を求めます。
32447	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択する。ただし、原発をゼロとする時期については、即時とするべきである。	(1)事故リスクが大きい。福島第一原発の事故より、今もなお16万人が2011年3月10日まで暮らしていた地域に居残っている。福島第一原発がまき散らした放射能は日本全域に及び、河川や湖沼、太平洋までも汚染している。大気中に放出された放射能は、地球を何度も回って世界を汚染している。食品は放射能で汚染され、日本列島に暮らす市民は、その汚染された食品をむかむか摂取すべき状況に追い込まれている。また生産者は自ら生じた生産物が忌避されるという事態にさらされている。漁業者の中には、未だ漁業を再開出来ない方も多し。原発の事故は、事故が起こったら取り返しがつかず、誰も責任を取れない類の事故である。(2)福島第一原発の事故の原因が究明されていない。国事故調査委員会の報告書は、「福島原発事故は終わっていない」としている。政府の事故調査・検証委員会の最終報告でも、事故の原因究明が十分には行われていない。加えて、福島原発事故を教訓とした新たな規制が定められたわけではない。このような原発事故の再発を防ぐ事は出来ない状況下で原発の運転を再開するのはもってのほかである。(3)核のゴミを次の世代に押し付けてはならない。使用済み核燃料は、再処理をするにしても最終処分をするにしても、何万年の間、管理しなければならぬ。原発の稼働期間は40年に過ぎず、そのわずか40年のために、何万年にも及ぶツツを、次世代に残してはならない。放射性廃棄物をこれ以上作り続ける事は、許されない事である。
32448	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択する	福島原発の安全かつ効率的な排気技術の開発に排気技術を開発し出す自分なりの自己発覚するリスクを覚悟と継続することは難しい廃棄物の処分方法も思い決めて決める必要がある
32449	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。エネルギーの方針、福島事故で明らかになった原発の危険性、核廃棄物処理等未解決の問題、原発運営にかかわる組織に信頼がないことが主な理由です。	1. ゼロシナリオを選択私は、ゼロシナリオを選択します。理由は、以下のとおりです。(1)「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」方針(エネルギー環境に関する選択、平成24年6月29日 エネルギー環境会議、3ページ)なので、ゼロシナリオ以外の選択はありません。2030年までとして達成できない合理的理由はないと思います。(2)東電が汚染水を海洋に放出する方針(原子力規制委員会「福島第一原発事故(1)」)が実施されたこと、多くの人が避難を強いられていること(中には避難中に亡くなった方も多し)、将来的な健康不安、国土の一部を半永久的な喪失、多額の補償金などにより重大な結果をみれば、原発事故は絶対に避けてはならない。日本には重大事故を起こさない技術も運営組織もないと思います。反省の色もなく責任の押しつけ合いもしているようでは、埋めてほしい。原発で生じた放射性廃棄物の存在が疑われる現状では原発をなくすのが唯一の解決方法です。(3)放射性廃棄物の処理、廃炉の問題が解決されていないこと。今までの進捗も十分ではないです。まずこれを解決しないのなら安全対策の先送りあわせて毒を食らうばかりです。後は野合はなしとどろり無責任な、無責任な核燃料リサイクル、使用済み燃料の再処理の研究は早急にやめ、方をこれらの問題の解決に取り組むべきだと思います。2. なぜこのような選択をしなければならぬか? 今回の選択は疑問に思っています。基本問題委員会のミッションは「原発依存度を可能な限り減らす」なので、「できるだけ早くゼロ」を目標に、それをできるだけ速く、無理なく達成にはどうすれば良いのかを議論すべきだと思います。ところが、ベストミックスの選択をどうにか決めてきたことになってしまいました。電力構成比は目標ではなく、ゼロシナリオに向けて努力して2030年の時点ではなくなったという結果だと感じます。ベストミックスの議論については、また別項は、主催者の意思とそれに沿った偏った委員、委員長の人選でしょう。例えば、「事故によって「原子力発電を再開すべき」と発言した方がおられました。委員としては不適格だと思います。冒頭で飯田委員が指摘したように、委員長も正当性がありません。重要な問題に對してこのような進め方は良くないと思います。
32450	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択する。ただし、原発をゼロとする時期については、即時とするべきである。	(1)事故リスクが大きい。福島第一原発の事故より、今もなお16万人が2011年3月10日まで暮らしていた地域に居残っている。福島第一原発がまき散らした放射能は日本全域に及び、河川や湖沼、太平洋までも汚染している。大気中に放出された放射能は、地球を何度も回って世界を汚染している。食品は放射能で汚染され、日本列島に暮らす市民は、その汚染された食品をむかむか摂取すべき状況に追い込まれている。また生産者は自ら生じた生産物が忌避されるという事態にさらされている。漁業者の中には、未だ漁業を再開出来ない方も多し。原発の事故は、事故が起こったら取り返しがつかず、誰も責任を取れない類の事故である。(2)福島第一原発の事故の原因が究明されていない。国事故調査委員会の報告書は、「福島原発事故は終わっていない」としている。政府の事故調査・検証委員会の最終報告でも、事故の原因究明が十分には行われていない。加えて、福島原発事故を教訓とした新たな規制が定められたわけではない。このような原発事故の再発を防ぐ事は出来ない状況下で原発の運転を再開するのはもってのほかである。(3)核のゴミを次の世代に押し付けてはならない。使用済み核燃料は、再処理をするにしても最終処分をするにしても、何万年の間、管理しなければならぬ。原発の稼働期間は40年に過ぎず、そのわずか40年のために、何万年にも及ぶツツを、次世代に残してはならない。放射性廃棄物をこれ以上作り続ける事は、許されない事である。
32451	個人	自営業	50代	男性	日本は、原子力発電の「全面廃止」を宣言し、実現に向かって働いていただきたいです。放射能汚染の不安のない地球環境のために、世界で一躍を担ってほしい。	311 東日本震災が起こり、原発事故による放射能の恐怖を、国民も世界中の人々も改めて感じています。日本は、地震だけでも頻りに起こり、他にも様々な災害の多い国土です。過去にも、世界で唯一、人々が滞在する時に原爆が投下された国です。その日本こそが、放射能の恐怖を世界に向けて発信すべきだと思います！現在、日本の子供も連年多数の大人が罹っている、本音の声を日本の声として放射能の恐怖を世界にメッセージする役割があるはずですが、将来の子孫達が安心安全に暮らせる持続可能な地球環境の創造を提案する国として、新たな国家プロジェクトを目指して欲しいと思います。経済が豊かになれば、国民も生活が豊かになる、という思い込みの時代は既に過去のものになっています。
32452	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロのエネルギー供給を	原発ゼロのエネルギー供給を希望します。
32453	個人	家事専業	40代	女性	すぐに原発はやめて、自然エネルギーでまかなうようにするべき。自然エネルギーを安定供給できるまでは原子力では無く、水力発電、水力発電などでまかなう。地域ごとで小規模発電を地産する。	福島第一原発事故は今の放射能で知らず原因究明もされていない。また核廃棄物の処理もできない。後始末のできない原発はいらない。安全が第一である。メタンハイドレードの実用化。環境大園になって、安全な自然エネルギーの開発、利用で世界をリードしたい。日本ならできると思う。
32454	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の安全特許が崩れた今、原発の稼働は不安定ではないです。いつどこで、また同じ事故が起こらないとも言い切れなからです。	原発に比べ自然エネルギーは環境にもやさしく、とても安全だと思います。コストが安い原発よりコストが高く安全性も高い自然エネルギーの普及にもっと補助金や保障をしていただきたい。お金と安全を比べたら安全を選択して欲しいと思います。故郷に帰れない方々がとてむかぬいそうです。
32455	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本のエネルギー選択においてゼロシナリオを支持します。	「今さら良ければから」「未来への影響を考慮する」という思考にシフトしていかなくてはならない。それは一人のレベルも、国家レベルでも同じです。原子力発電は、内容するすべての問題を後回しにすることでしか成立し得ないエネルギーです。この事案に対して政府も国民も政府ではない。原発依存ゼロにするのは未来に対する義務です。2030年と宣言す、もっと早くに原発依存ゼロを目指すべきです。まずは2012年内に全原発の稼働停止を求めます。すべてをここから始まります。国民はもう騙されません。すべてを疑っています。それは、2011年3月11日以降の政府がそうさせたのです。
32456	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発再稼働はしないでください。	原発再稼働はしないでください。
32457	個人	家事専業	50代	女性	原発エネルギーは、ゼロシナリオを希望します。代替エネルギーを最大限に利用し、安心して住める国であってほしい。	日本国は、広島、長崎で被爆した悲惨な歴史があります。その教訓がなにも活かされないで今回の福島の原発事故が起こりました。人間がコントロール出来ない危険な物質を使い続けることは、また将来同じような事故が起こる可能性がないとは考えられません。原発を設置するために、あれだけ国民を欺き続けた現在も続けていますが東京電力を初め原発推進していく他の組織が、これらも危険なエネルギーを管理して行く事と自覚安心して日本に住んでいられます。代替エネルギーは、太陽発電、水力発電、風力発電、海洋発電、潮流発電、地熱発電、バイオ、バイオマスとあります。他にもあると思います。これからも、日本の高い技術力を結集して研究開発していけば新しいエネルギーが見つかる可能性もあると思います。新しい分野ですでの新たな雇用も生まれず来ず、海外へ技術輸出することもあるはず。平和で、安全であれば日本に来たいと思う外国人も増え国が活性化して来るのではないのでしょうか。
32458	個人	その他	40代	男性	2030年までなく、ただちに全原発を廃止すべきです。	もう1回大事故が起れば、全人類に取り返しの無い災害をもたらすからです。
32459	個人	その他	30代	女性	全ての原発を	全ての原発を再稼働させないでください。全ての原発を廃止し、使用済み核燃料を山中や地中に埋めるのではなく廃炉の中で管理し汚染の範囲を狭めてください。
32460	法人・団体等	法人等	法人等	2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする「1」ゼロシナリオ」を選択します。	原子力発電は、将来にわたって、人間の命を危険にさらします。早期に新たな自然エネルギーの開発に取り組み、使う電気の電力を会社で個人で選べるように、法律の改正を行って欲しいです。なるべく早く、原子力発電比率をゼロにしてください。	
32461	個人	会社員・公務員	50代	女性	フクシマの悲劇を忘れていないで、0パーセントを目指しましょう。	長崎の原爆の日に、この「バツ」を知らずして、唯一の被爆国の日本が、世界平和に取り組みできたように、福島原発事故を知る日本は、率先して脱原発に取り組みませんか。世界が目注いています。福島の悲劇から学ぶべきことは多いと思います。

32462	個人	その他	60代	男性	原発ゼロをめざすこと。近い将来と近い内と両者の兼ね合いを考慮して、少なくとも2030年にゼロというシナリオが最も望ましい。	交通戦争と言われる時代、自動車の爆発を思い人がたか？核(原子力)はるか、許容の限度を超えるリスクを伴うものであり、安全神話でまぎらされてきたが、まれな極端な事故は福島事故で、これらにさきま安全神話(確率論など)で押し通す態度は理解が得られない。人間と人身御供、責任の一部の人間が重大な過失で許されない。
32463	個人	会社・公務員	20代	女性	政府の原発に対する見解はあまりにも不公平で甘すぎる。原発ゼロシナリオを強く希望する。	私でも手身がらみで原発反対を掲げるわけではないが、これからのこと、未来のことを考えて原発問題に取り組みべきであり、電力供給をめぐりつつ原発稼働を正当化するほどどうかと考える。原発問題での専門知識も大きな問題であるが、それを含めた原発ゼロシナリオを進めていくべきである。原発稼働のために努力を注ぐのであれば、その分、原発でどうやってやっていたかを考える。自然エネルギー等の開発に力を入れるべきである。また、反原発も、原発ゼロをマスコミにおいて公平に報道しないのはどうかと思う。多くの人がデモという形で原発に対する考えを表明しているのだから、それをもっと正面から受け止め、原発問題に甘んじている政府の見解を直ちに改めて、原発ゼロを目指し、国家として主導していくべきである。
32464	個人	無職	70代	男性	2030年までに原子力発電をゼロに。2020年までに進捗率を90%に引き上げ25%削減。	できるだけ速やかに全原発廃炉が望ましい。現実的には2030年までに順次廃止すべきである。一方、気候変動を考えると、国際協定として2020年までの95%削減を死守すべきである。一見極めて困難なもののよりよい道案だが、省エネやほかの政策手段を追求することによって不可能ではないと考える。経路との両立は不可能ではない。
32465	個人	会社・公務員	50代	男性	原発は最終処分の高も立たず、現時点でも放射線汚染物の危険性を将来に繰り返すもので、どんな安全対策を講ずることも、人間的な危険性まで無くすることは出来ず、この危険なエネルギーから手を引くべき。	昔は、枯渇がはびこり石油と石炭を主とする。当時新たなエネルギー源として言われていた。風力や地熱、太陽と併せて研究され、社会に普及するエネルギーとしていた。原発は中間、色々変わる情報から、産業物の海洋投棄があり、ガラス固化でもその持続性と安全性に問題があり、無効化する研究が無く、日本で発電に使われた産業物もその安全管理が確立せず、同時に、発電機器の耐用年数や、その後の処分がどうなるのかまた、思い返せば原発は、発電コストが安い。産業で使われる大切なことになっています。しかし、かつての事故がそうであったように、安全の確立は無責任では、必ず犠牲者を出して、原発があれば、その廃炉や閉鎖は大変なものになると思います。そして福島事故が起きました。チェルノブイリ原子力発電所の状況が違っても、やはり事故による膨大な被害が出ました。地域や国土の復興にどれだけの時間と資金を要するの、企業家責任とあるのか、国が企業家の責任を肩代わりするか、それでも安全でエネルギーと見えるのか。エネルギーを求めた産業が補完するの、日本で暮らすみんなの責任とも考えたい。それを望んでいなかった方も多すぎます。それが各地で起すことを上掲している。反原発の声に聞こえていると思います。エネルギー確保が大切なことから、そして今原発は3割を占めている。だから原発の再稼働を、という話は、現状を捉えてから必要かどうか、本気度で話すべき。やはり危険かどうかという話で話すべき。必要だから危険でも良いとはなりません。スイッチを切って止まらなければ、稼働しても後片付けができません。自分で出来ないから後継り、そんな責任は許されません。きっぱりとやめるべきだと思います。
32466	個人	無職	60代	男性	3案しか提示されていないので、ゼロシナリオを支持する。ただし、エネルギーコスト過渡期的な高騰を、(省エネ拡大や自然エネルギー導入強化を図りつつ)天然ガスを選択するのが肝要である。	原発技術は制御が可能、安全な原発はあり得ない。そこには福島原発事故が証明している(ほぼ実現不可能なのに、膨大な国費を費消している)核燃料サイクル(計画は即座に放棄すべきである)。 原発や核施設の事故は、いったん起これば極めて危険な放射性物質が環境に放出される可能性が大きいので、他の事故とは異なるものである(放出された放射能は消すことができず、想像不可能ほどの期間、人類に影響を及ぼし続ける)。 原発稼働すれば「核のゴミ」が増えることになる。しかも、その処分方法は見つかっていない(原発がトイレの無いマンション)と言われる所以である)。 原発事故がまた起こり、地球環境が放射能汚染されれば、食べられる食物がなくなり、人間は生きることができなくなる。 地震が世界で一番多い日本列島に震度6程度で揺れるような原発や核施設が林立する状況は異常である。日本はまたまた時間爆弾を抱えているかのよう危険な国となっている(一刻も早く全原発の廃炉作業を進める必要がある)。 福島原発事故によって膨大な面積が放射能汚染され回収不可能になってしまった。狭い日本で原発事故がまた起これば、さらに膨大な土地が失われてしまう。 福島原発事故によって放射能汚染された地域の社会は完全に破壊してしまった。原発事故がまた起これば、破壊する地域社会がさらに増えることになる。原発推進は、日本に与える悲劇をもたらす危険性が高い。また、原発事故が起これば、最悪の場合、日本という国家が完全に滅亡する恐れもある(そうならない、日本経済の維持などは譲れる係数であろう)。 安全対策を疎かにして原発を扱い、福島原発事故によって放射能を世界にまき散らした東電、電力会社とよこされて稼働する原子力行政を行った政府関係者、金儲けに走った原発業界や経団連、安全を疎かにして原発推進を行った政治家、官僚、原発推進に手を貸した調剤業者、マスコミ・広告会社等々の責任は重大である。 原発の稼働は、今も行き場のない「核のゴミ」を含め、処分不可能な「核のゴミ」をますます増やすことになる。 福島原発事故で撤去された放射能によって日本のみならず世界の多くの人々を外被被曝・内被被曝させた日本政府と東電の責任は特に重大である。 原発稼働によって、危険な放射性物質をさらさら生成することは、もはや避けられない(福島原発事故を原因とする放射能汚染で被害を受けた国から損害賠償を求められる恐れもある)。
32467	個人	学生	10代以下	女性	原子力発電の廃止を求めます。	原子力発電の廃止を求めます。 原子力発電は放射能による健康被害をもたらす、危険な発電です。 今現在実際に自分の家を回って避難生活をしている人がいる状況で、またこのようなことを引き起こす可能性のあるものによって生活したくありません。 原子力発電をなくすと、電気が供給できなくなるから不安だし、というはおかしいと思います。 実際、原子力発電がまったく稼働していても、私たちは生活を営むことができています。 それに、ひとりの事故が起れば、新しい事故が発生するはず。年ごと、リスクの少ない発電方法に転換していくべきなのではないでしょうか。 私は今7歳で、まだまだ先が長いですが、これからは子どものエネルギーの問題を背負っていかなくてはなりません。 原子力発電を始めた世代が生きているうちに、責任とって決着をつけてください。
32468	個人	法人等	60代	男性	2030年段階の全電源に占める原発の比率については、(1)0%を選択します。	巨大地震の多発国日本に原発は余りにもリスクが高すぎる。震つきの原発施設の地下や周辺には活断層が走っているとも考えられる。原発が存在すれば、必ず福島と同様な事故が起こることが予想される。 また、使用済燃料の完全な処理方法も将来的にも確立されおは思われない。国民の命を守ることが、政治の最優先課題ではないのか。福島と同様な事故を二度と起こさないために原発をすべて廃止すべきである。 原発事故が政治家の批判の一つであることは国民は知り始めている。ごく普通の国民である者や若い子供達への女性などは、毎週金曜日には首相官邸前で原発廃止のデモに参加して、その規模が大きくなってきているのはその証でもある。政治家や官僚も関連企業もその非難から国民の命への意識を高めなければならないのではないか。
32469	個人	その他	60代	男性	原発は人類にとって放射能と言う毒をもたらすだけであるので、即刻廃止し、汚染を最小限食い止める手段を立てるべきだ。	人類にとって、原発がもたらした事により科学の進歩や地球の環境を悪くするものでありと認識をした。にもかかわらず、世界覇権の座を握るべく核開発を進めるため、核エネルギーを利用した原子力発電所を伴って自らの非難押しで再稼働に核の平和利用と宣言する目論み。事の本来を覆い隠してきていた。核は事故を起こす時に放射能が、どれ程科学的に危険なものであるかを、放射能の発生を抑えようとする。汚染を最小限食い止める手段を立てるべきだ。無責任な行動で後世に、苦痛などの苦しみをもたらす。人類の健康をこの脅かすべきで、人類の健康を脅かす者たちを責めるべきだ。責任を押し付け、野田首相の無責任が国民の健康を低下させ、子供の運命を殺している。核兵器、原子力発電所は即時廃止しなければいけない、とは思っています。
32470	個人	自営業	40代	男性	速やかに原子力発電所を再稼働し、電気安定供給を維持確保していただきたい。	原子力発電所の即時停止より、化石燃料使用量の増大と燃料単価の高まりで電気が値上がりし、高騰します。 更に今後、福島原発事故の処理費用、再生エネルギー買い取り代金の増大、電気使用の経済的負担は増大するばかり。 しかも、供給能力が不足し停電となるなどの国民生活活動及び経済活動が滞りません。 ほんの少しの原発が稼働している現状、地域住民に放射能の危険な物質が流出してはいません。 国民の生命財産を守るため、速やかに原発を再稼働し電気の安定供給を維持確保していただきたい。
32471	個人	自営業	40代	男性	国内すべての原発を即時停止してください。	原発を止めると、まとめない以前の問題として、地震がおこなっている今の日本では原発を稼働させることは大変危険であり、現実的ではありません。 日本は近年地震がおおいうえに、もとも狭い国ですから、つぎにまた原発が事故をおこしたらつかえがつかせません。 悪逆、反原発デモに対する国難の叫びがきびきびしていますが、ごういうのものかして下さい。 この、パブリックコメントというのは、広範囲運動をやる人間のフラッグリストをつくるためではないのかと考えています。 仮に、おもったよりパブリックコメントがあつたらなくても、それは、上記のように心を抱いて、つぎにそのものを警戒して書かない人たちがいるということをお忘れなく。
32472	個人	会社・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。原子力発電の技術はレベルが低く、安全性に乏しいとわがざるをえません。社会のあり方を支えていることで、危険な原子力発電に頼らなくても良いようになるはず。	原子力発電の技術はありながらも未熟で、今後も実用化できるようなレベルではないと思います。福島第一原発では、大量の放射性物質が環境へ放出されてしまうという過酷な事故が起きました。このような事故を完全に防ぐ技術は、今後も開発されないでしょう。たつた一度でも大量の放射性物質が起これば、広大な地域が放射能汚染により汚染され、さらには人間の死に至ることもできる地域もできてしまいます。除染の負担はあまりにも大きく、そして十分な効果は得られません。また、今回の事故では、住民を適切に避難させるということもできませんでした。原発から漏れた放射性物質は風によって運ばれ、雨によって地や川に落ちています。このように放射能に接触する危険な物質が安全な方法としては、風の影響を受けやすい地域に落ちるしか、十分遠く離れた地域の中に電線を通すといった心もない方法しかありません。その結果、被曝から逃れられない人が必ず出てきます。また、健康への影響が出る恐れがあります。そして放射能の健康への影響については十分な説明はされていないという様です。さらには放射性物質の管理の問題があります。現状では密閉して地下深くに管理するといった方法はいくつか、しかも管理する期間は数十年単位という長期にわたる管理が必要で、経路の管理も厳格にしなければなりません。また、原子力発電を廃炉にする技術でも開発されない限り、このような問題は何も解決しないでしょう。以上のような理由でゼロシナリオを選択します。
32473	個人	自営業	60代	男性	原発の推進は反対です。使用済み核燃料についての処分場がないことや原発の安全についての情報公開が不十分です。原発事故の検証、反省も(野放図なやり方)もおかしいです。省エネに力を入れるべきです。	原発がクワンで、安全で、コストの安い電力だといいつつも福島事故で壊れかけた。気が付くと何十年も関係留まっておかなくてはならない核燃料が地下深く埋まって、それが処分場もないまま野放図に原発施設で保管されている状態も驚きです。福島原発事故の原因や問題点についても、まとめた情報公開もやらず、隠ぺい体質を抱いたまま、安全だという政府発表を信じているのは無責任だと思います。 真摯に原因究明、真に必要な安全対策、情報公開などが出来て初めて国民は安心して原発を受け入れ出されると思います。隠ぺい体質、都合の良い情報の発信のみで、到底受け入れられないものもあります。 事故が起きた時の避難方法や、その後の放射能の拡散状況の精確な管理も全く信用できるものはありません。福島で多めの人が被曝させた責任を問わないのみならず、今後の非常時の対策が明確に打ち出されたという話も聞いていません。少なくとも避難が安全にできるようにきちんとしてしるしや作業者、放射能の拡散状況の適切な開示など、再稼働前や事故後は山崩してはなりません。 原発コストも将来的な原発コストも含めて試算すべきです。経路の根拠などすべて情報公開すべきです。 原発の不完全さが顕著した今、原発再稼働が何となく安全だとすることを前に、原発は全て廃止すべきです。 原発の代わりエネルギーとして、水力発電、太陽光発電、風力発電、地熱発電、太陽熱、バイオマスなど自然エネルギーを地産地消するべきです。 そのために発電量の分離を一刻も早く行います。 広島、長崎、そして福島と日本国内で3箇所も被爆地があるにもかかわらず原子力にたよるとすることが、日本人として恥ずかしいです。 日本人としての誇りがあるならば、いこそ原発、そして地球温暖化を阻止すべく省エネや自然エネルギーの先進国として世界を引っ張っていく必要はあります。
32475	個人	自営業	50代	男性	電気代が5割増しになっても良い、すべての原発の即時停止。次に、段階的廃炉。	再び日本のどこかで福島と同程度の事故が起こったら、その時は日本史が終わる時である。
32476	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」の根拠とそれに関して	「原発ゼロシナリオ」に基づく、原子力発電の早急な停止、廃炉を求める。 原発事故が起こる以前、原発はクリーンなエネルギーであるとの宣伝を様々な媒体を用いて頻りに行っていたことを我々も記憶している。しかし、原子力発電はクリーンなエネルギーではなかったことが後から明らかになり、では事故が起こればやはり原子力発電はクリーンなエネルギーなのかと。百である。 これも、やはり事故以前の広告の文句であるが、核燃料は地下深くに埋めると言っていた。地下深くに埋めたら、安全なのだろうか。 どうして、汚染が起これないと言っているのだろうか。 何百年と経たずに半減しない物質を何百年間安全に保っておける物質はあるのか。腐食はないのか。 以前は、核燃料を貯蔵して待たせようとしていた。今、核燃料は地下深くに埋められ、放射能が海に漏れ出している。土中にも同じことが起こらないと何故言えるのか。 クリーンなエネルギーと宣伝されている原発を稼働させておいて、何になるのだろうか。 原子力発電を維持するよりもそれに代わる媒体の研究を支援すべきではないだろうか。 また、原子力発電を廃炉にする、職を失う人が、地域も衰退すると言いが、廃炉に何年かかるとしているのか。 国民は既に電気を節約する術を考案している。経済・産業界にも良い態度で臨むことを求める。 日本そして地球をこれからの世、何世代も後の世にわたって生き残ることをできる土地にするために長い目を持って考え、行動することを求める。 唯一の被爆国として、世界に核廃絶を求めているのであるから、原発の廃絶も当然行うべきではないか。

32509	個人	会社員・公務員	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「原発比率を0にすべきと考えますが、2030年までの3つのシナリオから選んで2030年までに比率を0とすべきです。」	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「既に原発比率を0にすべきと考えますが、2030年までの3つのシナリオから選んで2030年までに比率をとすべきです。 理由は、原子力発電の内在しているリスクがあまりに大きく受容できないことが今回の福島事故でわかったこと、さらに、使用済み燃料の処分がいまだ確立していないことを含め、人類が核エネルギーをコントロールできていないことが明らかになったため。 当面は、国内に十分ある火力と水力で電力を賄い、再生可能エネルギーの開発に人、物、金などのリソースを注ぎ込むべきと考えます。」
32510	個人	会社員・公務員	50代	男性	この選択肢の中では2030年時点での原発比率0%を選ばざるを得ないが、本当は即時原発を停止すべきと考え、現時点で大飯原発のとき原発がほぼすべて停止している状態を考えれば、不可能ではない。	今原発をすべて停止できないのに、なぜ2030年時点で原発をすべて停止すべきかと。太平洋戦争で全国民が健康の苦しみを耐え、1956年に「もう戦後ではない」と政府は経済白書で述べた。そして戦争体験の風化が進むようになっていった。今停止しようとしても、2030年時点ですべて停止できるとして考えられない。そのときには2011年3月11日以降私たちが直面した恐怖や苦しみを、全く忘れ去られているのだ。今停止すべきだ。ましてや19%シナリオや25%シナリオなど、あり得ない。
32511	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ、削減に反対します。	中東では、いつ戦争が始まってもおかしありません。そんなときにシーレーンが危くなります。そうしたエネルギー安全保障も考え、原発を維持すべきです。
32512	個人	その他	30代	女性	「2030年に原発ゼロ」ではなく「即刻原発ゼロ」を主張します。自身が世界に先駆けて自然エネルギー環境構築のモデルとなるべき。	多くの地震学者が「巨大地震サイクルに入った」との共通見解を出している。今、30年まで原発維持の前提に立っていることに異議を申し上げる。再び原発事故が起これば、日本は経済的に再起不能である。世界は先駆けて自然エネルギー環境構築のモデルとなるべき。日本は、自然エネルギーの開発、普及に尽力し、国民だけでなく世界に放射能の危険が無い明るい未来を築くべきである。その力を十分に備えていると考える。
32513	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発比率0%にすべき。	弊社は所在地に依り東電電力から電力を購入して、震災前は福島第一原子力発電所の電力を使っていた。構成者と言います。その責任において原子力発電を0%にすべきと考える要因は5つある。 1. 高レベル放射性廃棄物の最終処分場は作れない 2. ウラン資源の枯渇が間近に迫っている(採掘にも問題がある) 3. 「原発労働者」という非差別者を生み出す温床になっている 4. 福島以降の国際的原子力安全基準は非現実的レベル 5. 21世紀の国家安全保障には必要がない 原発を政策的に認めるためには、各関連省庁・関連代議士が戦略的に情報を収集しなすべく国会を構わないようかつ迅速に政策構造を変えていく必要が有る。
32514	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	既に破綻している核燃料サイクル温床が15～25%シナリオです。再処理の廃止を決めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。2030年までになるべく速やかに原発ゼロ、そしてむしろは廃止してください。
32515	個人	無職	60代	男性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えているからである	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えているからである
32516	個人	会社員・公務員	50代	女性	多少時間がかかっても、原発ゼロを目指すべきだと思います。自然エネルギーへの転換を求めます。	原発は人間がコントロールできるものではない、ということがよくわかりました。今、廃棄物を地下深く押し込めたつもりでも、何百年か、何千年かまた何万年か後には、地震などの自然災害や地殻変動などにより、必ず何かしらの問題が起きます。もっと安いスピンで考えて、今の予備、これらすべて先の手付け、安心して暮らせる日本を築くべきです。野田首相は大飯原発の再稼働について「私が責任を持つ」とおっしゃいましたが、世界の知恵を結集してもコントロールできないものを解決できないもの、何かあったら、どう責任を取られるのでしょうか。軽微にできない言葉だと思えますが。
32517	個人	家事専業	30代	女性	今後できれば10年の間に原子力発電所を減らし、最終的には0にすることを強く希望します。	自然エネルギーの具体的な例について言えば、たとえば太陽光発電です。本当に政策としてやる気なら、各家庭でも取り入れやすいように補助金を充実させるなど、できるとは思います。可能性が高いとはいえない、2011年に起きた東日本大震災のようにならないように、地震を、地震をはじめとする天災が起きやすい日本に起こると自覚のリスクが高いと強く懸念されたためです。今すぐ全ての原発を停止することは経済活動に影響が大きいから無理とも思いますが、最終的には止めなければならぬとも思います。また、「事故」は不可避と思われたい自然エネルギーも、現時点では技術そのものが日本発的に伸びているので決して不可能ではないとも思います。もし原子力発電を使用し続けることを選択するのであれば、万が一の事故が起きた場合の人体、動物、環境に対する影響を結果をできるだけ完全に把握し、その使用を一国民として強く希望します。
32518	個人	自営業	50代	女性	3つの中からの選択肢というのは乱暴。全原発即時廃止支持です。	原発が無くなると、人間的な生活が出来ないというイメージを持って、廃止したら多くの失業者がでてくると思っている人たちがいるが、それが全の間違いだと言ふ事を政府は伝えないのは？ 稼働する限り、どんな生み出されていく核廃棄物の問題はどうか考えているのか？ たまたま今すぐ電力にしても、原料を採掘し続ける限り危険は5年以内、そして全く終息しないフイ、そして汚染物の存在。 これをクリアしない限り稼働はあり得ない。 もはや、良い例に達してもどうにもならない事態になっているというのに。 省庁、官僚政治家の人たちは自分や家族の健康被害が気にならないのですか？
32519	個人	無職	30代	男性	原子力発電0%の選択肢を支持します。原子力発電は、通常運転中核廃棄物を出し続け、その処分方法も確立されていない。核のゴミを後世に押し付けることは世代間公平に反します。	1.選択肢が偏っていると思います。冒頭に選択肢が記してありますが、3つの選択肢のうち2つが原子力発電を維持することになっていて、ここからして偏向があると思います。 2.原子力発電から完全撤退をすることが必要だと思います。原子力発電の問題点は、2011年3月11日の震災・津波の被害以降クローズアップされてきましたが、原子力発電に反対する「伝統的」な反対理由の最も強力な論拠は、「核廃棄物の処理方法が確立されていない原子力発電は、通常運転中核廃棄物を出し続けること、そして核のゴミが山積みになり、将来世代にその処理を押し回す」というものです。この問題です。これは原子力発電に賛成反対の問題ではなく、将来世代に対する責任の問題です。この問題を確実に解決する方法は、現在どの原子力発電も撤退するしかありません。 3.電力は足りている。電力的に電力供給に関する予想が報じられていますが、2012年度の電力需要のピークは、福岡では90%前後で稼働しています。今回の震災の前は「電力の3割が原子力」と電事連などは盛んに宣伝していましたが、不足はたったの1割程度というは計算があっています。節電等により原子力発電などで十分乗り切れることは保証できると思います。 4.大飯原発もすみやかに止め「社会実験」をする。大飯原発はその必要の議論も不備のまま再稼働しましたが、以上のように再稼働を支持する理由は薄弱です。速やかに停止し、原子力発電0%の「社会実験」をしかりするべきだと思います。
32520	個人	家事専業	60代	女性	私は「エネルギー環境に関する選択肢」のうち「原子力」によるエネルギーは「ゼロシナリオ」を選択する。	福島原発のような悲惨な事故が起こって、日本国民は「原発のように危険なものには触りたくない」という意識で一致しているのである。→早く電力供給を止めるべきだからである。『ゼロシナリオ』に向けて踏み出さないと根拠を失す。 原発事故の責任を問われかねない人々、原発で利益を得ていた人以外は誰もこれを否定できない。この意識を否定している人達は福島事故を老練な事故と思っていないのである。だから「この事故で人も命は死んでいません」などと被災地の人々を遊ばせるようなことを平気で言うのである。『ゼロシナリオ』は現実的ではないと言ふ人がいるようであるが、『ゼロシナリオ』こそ現実的である。 経済より命、安全神話より現実の安全であるからである。 経済が「雇用が」「廃棄物が」など堂々通りの議論しながら、いつまでも原発を維持しているのか！ どうしても納得いかない。 どこかで廃止しなくてはならないのは火を見るよりも明らかである。それなら少しでも備の小さな早いほうがいい！ 深刻な放射能問題を先送りしては、ますます深刻になる。 一部の専門家といわれる人たちは国民を脅しているのである。 ①大飯原発について、実は原発が止まると電力は足りる。東電電力側の現状を見よう。 ②電気代の値上げについて、実は事故前から原子力に対する「税金」が膨れ上がっている。原子力発電には税金という電気代を国は払っているのである・・・ ③経済の沈滞について、実は経済は沈滞しないのに国民を脅しているのである。産業構造の改革によってむしろ経済は活性化・・・ しかも国民の大多数は痛みを全体で分け合おうとしているのである。 今回の大震災の時の日本人の心を見てもわかるように、国民は他人の命を犠牲にしてまで豊かな生活をしたいと思っていないのである。バカにしないで欲しい。 政府には「原子力基本法」を抜本的に改正して、「原子力の平和利用等」というやりかから、「再生可能エネルギー」によるエネルギーの調達」に国の基本姿勢の舵を切ることをしてもらいたい。一番望ましいのは政府が原子力管理を変え、また国民の意見を聞くようになり、そして「ゼロシナリオ」の選択に必要とされるものは国をばかにしているとは思えない。このパブリックコメントの締め切りが8月12日、政府の方針決定が8月18日というのがその最たるものである。聞いたふりをして一顧だにしないであらう。それでいいことをやってこの意見書を書いている。国の産業構造、エネルギー構造を変えればそこに経済的な活力も生まれ、雇用も生まれるのである。 ずっと先を見つめて大きく舵を切るときがあるからである。 その方向に沿った施策をするべきである。 時は変わりつつあるからである。 今までに固執している時ではない。 この意識を理解しない政治家はいずれつぶ返しを食うであらう。 政府にもう一度言う 原子力による電力供給について「ゼロシナリオ」の政策をとってもらいたい。
32521	個人	家事専業	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	なぜばなる～政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。。。
32522	個人	自営業	50代	女性	原発の再稼働を反対いたします。	原発はたとえ事故が起きなくても未来に大きな負の遺産を残すことになり得ます。福島の事故では最悪のシナリオを免れたかもしれませんが、再度大地震がおきれば、日本は人が住めない国になるかもしれません。さらに被害は世界中の人々も巻き込むことになるでしょう。経済の心配をする前に、人間が安心して暮らせる環境を維持してください。
32523	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	安心して暮らせるように、なるべく速やかに原発をゼロにしてください。省エネルギーの取り組みを進め、自然エネルギーを推進してください。 国民の意見を無視しないでください。
32524	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオはもちろんのこと、自然エネルギー技術開発の推進に政府の援助を。	原発に関しては改めて意見するまでもありません。美しい日本の水や山や海を守っていただきたい存じます ゼロシナリオに加えていただきたいことがございます。 自然エネルギー開発です。日本は世界に誇る技術開発力ある国です。政府に対する費用削減、その開発活動資金にせよ、技術者を抱えるでしう。消費増税も議論されていますが、そういった目的と利益の明示されたものであれば、国民は反対しません。技術力が育てば、日本の製品が海外に売れ、景気回復につながる鉄鉱石と銅も買えます。地熱、風力、太陽光、波力、蓄電技術改良など、開発分野の可能性は数多くあります。
32525	個人	無職	50代	男性	2030年シナリオについては0%シナリオを支持しますが、出来るだけ早く原発依存を無くすべきと考えます。	今回政府がエネルギーミックスの2030年シナリオとして公開したシナリオについて、これは原発問題に対して非常に慎重な小規模化提示であり、国が提示する方針としては間違っていないかかと考えています。 昨年の原発事故を経て、今、国民が一番心配しているのはこの様な事故が「自発的」に発生すると、低線量放射線被曝が人体にどのような様な影響を与えるか健康な事は言えない状況の中で、16万人もの地域に放射能汚染されるのか分からない状況である事を自分の問題として実感しているのだと思います。 また、この事故をきっかけにして、多くの国民がこれまで原子力発電が安全だと信じてきたこと、例えば放射能汚染物質処理方法が全く通じない、核燃料サイクルも全く見えていない事など、未来を本当に見据えたものでは無い事(先送りして隠れていた事)を認識してきていると思っております。 つまり原発はそもそも、倫理的・社会的問題を言いたく問題であるという事がはっきりしている訳ですから、この様な問題の問いかけではなく、例えばドイツで行われた様な倫理委員会の様な議論を行い、より日本の社会を推進させる、それによって今後の国の形を議論するものが本来の方向ではないかと思っております。 以上の理由からこれまでの日本の社会では推進すべきではなかったし、今後も直ぐに原発ゼロには出来ない事から考えると、2030年と云わず原発は出来るだけ早くゼロにすべきかと考えています。
32526	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0のシナリオを支持します	今の科学で核廃棄物の安全な処理が確保されていないのに原発を少しも稼働させることはたまたま困難な状況です。また「困難」にしているのもである。少し考えればわかることなのになぜそれほどまでに原発に固執するのですか？ 常に放射能の危険に怯えながら原発由来の電力を使うのか、今たまたま済んだ原発がどうしようもないけど、他の電力を使うのかの選択である。今すぐ原発を止めたらもちろん私たちは背負い得ない放射能につき合っていくなければならないのです。 安全な暮らしがあってこそ電力を再生可能で生活が成り立ちます。命がなくなるかどうかの話をとくにそれを無視して電力を何で作り出すという議論は滑稽だ。 原発即やめて、効率の良い火力に力をいれればいいでしょう。 節電が本当に必要とされているなら、テレビの放映を止め調整すればいい。 テレビを見なくなって死ぬ人はいないのですから。
32527	個人	会社員・公務員	50代	女性	危険な原子力による発電は即刻中止すべきです。	日本においては原発は立地から危険である上に国民の命の安全を握るがためであることが証明された以上稼働させることを即刻やめてほしい。 原発と共存は有り得ず、福島原発のようについに事故を待ってからの分別は廃炉までかかる維持費が今後もある原発にも必要となってくることを考えるなら代替エネルギー開発に掛けるほうが余程国民の為、いさ地為のためにはむしろなければならないと思います。 放射能がいかに危険なものであるかはすでに十分なデータがそろっているように思われます。 代替エネルギー、自然からの無限大のエネルギーを国民のため地球上の全生物のための安全な政策への転換を図って欲しいです。

32614	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年度に原発0%を選択します。理由は日本人が誇りに持てるべきものから未来を切り開いていくには必須の目標と考えるからです。そしてエネルギー以外の経済的効果を日本にもたらすと考えるからです。	私は2030年度に原発0%を選択します。 理由①「日本人の心の問題を解決し、誇りと希望を持つため」 日本人の心を放射能の恐れから自由に、日本人が誇りと希望を持って生きていく目標となります。なぜなら、広島・長崎・ビキニ・福島と放射能によって大きく深い傷を受けた日本人の多くの人々が、原子力発電の危うさと気づき心を抱いていながら、恐れを抱いたままでは本当の未来は切り開けません。省エネルギーと再生可能エネルギーを世界で最も進んだものとするべきです。原子力発電の「安全」を「誇り」として「希望」を持って事故を克服する大きな原動力となります。勇気を持って未来を切り開きましょう。 理由②「原子力発電は安全性で他のエネルギー源と比べれば比較不可能」 今回の福島原発の事故が再び起こる可能性はゼロではない。事故の広範囲性(原発サイトと日本が、日本・世界への放射能拡散)と長期性(事故の収束、廃炉、人体への影響)は極めて深刻であり、他のエネルギー源では比較できません。予測できない自然現象(特に日本は大地震・津波は避かれない)による事故の全てを想定したリスク管理は不可能であり、事故が起きること前提に、その最大の影響を想定してリスク対策を講ずるが求められますが、原子力発電においては最大の影響へのリスク対策はほぼ不可能です。 また、核燃料の放射能廃棄物については最終的な処理方法が確立しておらず、そのリスクは将来世代に負わねばなりません。またこのような広範囲で長期にわたる重大事故が起きたときの経済的コストは計り知れない規模になります。 従って、日本のエネルギーの選択肢に原子力発電はあり得ないと考えます。
32615	個人	会社員・公務員	60代	男性	便利さより、安全を、将来の子供たちのために原子力発電はゼロを目指すべきです。	使用済み燃料、核廃棄物の処理方法が未確定のまま原子力発電を推進することは理解できないことです。電力会社およびそれを取り巻く経済界の利益のために、あまりにも大きなリスクを国民に負担させることは、まったく理不相当です。
32616	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 原発に関する企業は、現在ある原発を安全な状況に維持し、管理するだけで十分維持管理の費用を稼ぐことができます。そして、安全に維持管理し、安全に廃棄物処理し、安全に廃棄物の処理の期間が過ぎた後こそ、原発の利益を考慮すべき。今はその時ではない。そして、本当に安全かどうかというのであれば、原発に関わる企業の大小を問わずその社長や役員、そして、国にも重要な役職も、みんな、半径1km圏内にそうした組織や人たちの拠点を移動し、移住すべき。あるいは、そうした組織の本拠をそれぞれに原発を閉鎖し、でも、今すぐそんなことをしないのだから、そして原発は安全ではないのだから、とりあらず原発は使用せず、原発以外のエネルギーを使って、そしてみんなで少しずつ電気の使い方を考えて減らして行きたいと思う。 技術がより開発されれば、原発なんでも、あるいは今は今の再生エネルギーよりずっといい、新しいエネルギーが見つかるかもしれない、これがない、原発しかない、という思い込みを捨てて、もっとクリーンで安全でみんなが安全に使えエネルギーの開発に、国も企業ももっと力を入れてほしい。
32617	個人	自営業	30代	男性	選択肢の中で選ぶのであれば20~25シナリオを支持する 自然エネルギー35%が実現可能とは思えない。日本経済、地域発展の観点からもしっかりと指導、監視しつつ安全な原子力発電所の建設を望む。	私は、提示された選択肢の中で選ぶのであれば20~25シナリオを支持します。 まず、1審期間に思うのは本当に自然エネルギー35%というのが可能なかということです。そんな過激な日本にあるのでしょうか？費用は生まれるのでしょうか？安定的な供給が可能なでしょうか？その点を疑問は抱きません。これは日本経済界に問うて致命的な問題点ではないでしょうか。原子力発電は安全な発電方法ではありません。原発の廃止は必要が前提として、他の発電方法を増やすことのメリットもデメリットも国に知らせ、そのうえでしっかり考えさせる必要もあると思います。 再生可能エネルギーの買い取り法案にしても、購入費用が電気料金に上乗せされ、国民生活に押し付けられる負担になっていくと経済が活性化するのでどうかドクトリンの事例をもとに非常な買い取り制度を設け、また国内の経済に良い影響を与えるために純国産のソーラーパネルなどを使ったエネルギーのみを買い取るなどの工夫が必要だと思います。中国などの外国の高価に電気代を払うのは絶対に嫌です。 私の住む上野原には上野原発の問題が30年間続いています。過去の町長選挙の結果をみて分かるように、町では30年間ずっと推進を続けてきました。(町内有権者の7割以上が原発推進を拒否するつもりで投票しています) 一方で、福島原発の9割以上が反対といわれています。その中で1割の推進派が30年間(イデオロギ、差別に耐えてきた)です。不買運動、推進派の家を取り囲む等の嫌がらせはもとより、身障者に対するいじめもあつたときあります。なぜ、この人たちが耐えてきたかという点、国策に協力することによって過剰の利益はよくなるに違いないと信じてきたからです。私たちは若者のために頑張ってきたのです。 なにかはあったことを一切報道しませんでした。福島から取材拒否されると困るからです。ぜひ政府の方にも、この島の1割の推進派の方の話を何回も聞いてほしいです。福島の方たちも自ら目に合っていると思います。福島の方たちも30年間ともつら目目に合ってきたのです。 上野原発は進行度90%の計画地になっています。政府の方何人の方が現場を見たのでしょうか。現場を見た人からいって、ここでも上野の工事が進んでいるとは思わなかったと言われます。この状態を見て計画地を中止してほしいと思います。 政府の方々ももっと地方を見てほしいです。若者の多くが都会に出ていって田舎は衰退している現状がいろいろあるに違いないと原子力の方々の国策に絶対必要だと思っています。日本には東京や大阪などの大都市だけではないのです。 また、政府の方には、過剰に「電費削減の反原発を主張する人」を責めたり、責めたりするのではなく、過激な行動はせずに原発推進を断りに願っています。これまで国を恨んで頑張ってきた人々、今でも頑張っている人々を責めたりするのはよくないと思います。 電力会社は安全な原子力発電所をつくるようしっかりと指導、監視しながら日本経済、30年、100年その先の日本のためにも安全な原子力発電所をつつてほしいと思います。
32618	個人	専業主婦	30代	女性	電力会社社員、関係会社社員、家族も含めた、国民の生活を守るための対策を確実に行うことが必要。	この状況は、野田首相がおっしゃった、政治の目標である国民の生活を守るということに反する状況だと思います。 経済的な影響は、国民の生活を大きく弱くすることになります。 核燃料大臣が「原発の長期停止に伴い電力各社が電気料金値上げを申請した場合、東京電力と同様の基準で査定し、経費の削減や配当抑制などを求める方針を表明した」との報道をみましたが、これは、政府が守るべき国民である電力会社の社員、その関係会社の社員、その家族などに対し、政策変更の影響を押し付けようとしている考え方であると感じます。 電力は「国家憲法」で定められてきたと思います。 報道では、核燃料大臣は「廃炉を加速させるための費用は電力会社の負担が原則だ」とおっしゃったとも報じられています。 国が政策として進めてきたものをいきなりやめることには、今回の事故で直接責任がある可能性が否定できない東京電力さんとは全く別の電力会社に勤めるもの、関係者、その家族にまで、経済的な影響を及ぼすことを示唆する政策に対して、心からの不快感を感じます。 このような政治の下、ゼロシナリオを選んだ場合、電力会社の社員、その関係会社の社員、その家族の受け取る影響はどれほど切実なものになるか想像もつきません。 シナリオの良否について検討する以前の問題だと思います。 事故の責任が許認可を行ってきた国にあるのか、東京電力にあるのか分かりません。しかし、その事故の責任を取る、譲りうけない形での局所的な経済的影響については、政治が責任を持って防ぐことが必要だと思います。 それが、野田首相のおっしゃっていた「国民を守る」ことだと思います。 今回の東日本大震災の被害は、心が痛みましたが、どのようなシナリオ、政策を選択するにせよ、これ以上、電力会社の従業員、家族を含めて、一部の人間に大きな負担を強いることがないよう、ご配慮いただきたく思います。 なにとぞよろしくお願いいたします。
32619	個人	その他	60代	女性	国のエネルギー政策を今後どうするか、まず大前提にあるべきは、脱原発を目指し、なおかつ化石エネルギーへの依存も減らしていかなくてはならない。国のエネルギー政策としては、再生可能エネルギーへの方向転換を促すこと、自然エネルギーの技術開発を進め、新しい市場も生まれると考える。	原子力発電に依存してきた今のエネルギー政策は、原則的に方向転換すべきだと考えます。 理由は、たとえ地震や津波などの自然災害や人の事故が起きたとしても、その副産物である放射能を、今の科学では処理する方法が見つかっていないから。人間が、放射能をきちんとコントロールできる技術を確認できるまで、研究は続けなければならない。現状では、原子力発電は、建設から廃炉までのコスト、方々の事故の時のコストを考えると、これ以上依存してはならない、人間だけが「地球の生態系を破壊するもの」を、これ以上増やし続けるべきではないと考える。 これからは、再生可能な自然エネルギーへの方向転換を促すこと、自然エネルギーの技術開発を進め、新しい市場も生まれると考える。 電力産業という巨大企業と政治は結びつきやすく、その利権を優先するために脱原発に踏み切れなように感じます。 これからのエネルギーは、脱原発・自然エネルギーへの転換を目標に掲げ、そのための長期計画、中期計画を立てていくべきです。 原発再稼働が危険なことは、今まで目をつぶってきた地震災害への対応がされていないこと明白になったと判断されます。 なぜ、安全な原発を構築できると思えるのでしょうか。 一方で、なぜ再生可能エネルギーは技術開発と認められないのでしょうか。 日本は技術立国として成長してきたならば、再生可能エネルギーの推進によってエネルギー課題を克服していける国はずいぶん長い時間によって、また、原子力での電力の安定供給がなければ国が衰退するとのことですが、超少高齢化社会に入ってしまったこの国において、高度経済成長期と同様の大型電力供給システムがやはり必要なのではないかと、既にエネルギーとは違う理由で工場が海外へ出ていっていると思います。 また、原発がなくなると雇用が無くなる、と言われます。でも、原発廃炉に係る年数は、何年かかるとは。また、それと併行して、再生可能エネルギーの雇用を生み出していくことはできないのでしょうか。 これらの理由で、原発再稼働に反対です。今後日本は原子力0%を目指すべきだと思います。
32620	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働は反対です。今後も、エネルギー総割合の原子力0%を目指すべき。安全な原子力を目指すより、再生可能エネルギーの技術の推進を目指して国は政策を軸にすべきだと考えます。	原発再稼働が危険なことは、今まで目をつぶってきた地震災害への対応がされていないこと明白になったと判断されます。 なぜ、安全な原発を構築できると思えるのでしょうか。 一方で、なぜ再生可能エネルギーは技術開発と認められないのでしょうか。 日本は技術立国として成長してきたならば、再生可能エネルギーの推進によってエネルギー課題を克服していける国はずいぶん長い時間によって、また、原子力での電力の安定供給がなければ国が衰退するとのことですが、超少高齢化社会に入ってしまったこの国において、高度経済成長期と同様の大型電力供給システムがやはり必要なのではないかと、既にエネルギーとは違う理由で工場が海外へ出ていっていると思います。 また、原発がなくなると雇用が無くなる、と言われます。でも、原発廃炉に係る年数は、何年かかるとは。また、それと併行して、再生可能エネルギーの雇用を生み出していくことはできないのでしょうか。 これらの理由で、原発再稼働に反対です。今後日本は原子力0%を目指すべきだと思います。
32621	個人	専業主婦	30代	女性	原子力、自然エネルギー100%の実現を目指して欲しいです！ 選択肢の一つとして、ぜひ入れていただきたいです。	自然エネルギー100%の実現は不可能ではないと思っています。 実際にデータに基づき、実現可能であることも示されています。 時間がかかっても、一時的に国民の負担が大きくなるにしても、そういう目標が明確に掲げられているならば、国民の理解は得られると思います。 希望のある未来を作りたいです。
32622	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発が無くなった良い理由 その一、爆発した大案。 その二、人間が安全に使えないから。 その三、ソーラーとか地熱とかでも発電できるから。 その四、原発が稼働してなくても電力が足りているから。
32623	個人	学生	10代以下	男性	総理、こんにちは、今すぐ原発を止め下さい。	このまま動かすと日本は潰滅してしまうと思います。海外からの観光客は減ってしまし、物も売れなくなってしまいます。今こそ決断を！！！！
32624	個人	法人等	40代	女性	中長期のエネルギー政策は、日本の将来の糧に重要な役割を担うもので、国民に基づき合理的な議論を重ねるとして、慎重に決定すべきである。しかしその議論が尽くされぬままに突入してはならない。	今回示された選択肢では、国民生活や雇用への影響が具体的に分かりやすく示されていない。2030年と2050年の時点の電力料金やCO2排出量の試算が示されていないこと、その根拠が十分明らかになっていないことから、国民的議論の前提としては不十分である。現在の再生可能エネルギーの技術からして、本当に2030年のエネルギー源をいかに非常に機動的である。また全量買い取り制度による電気料金の値上げよりも、様々な影響も裏面に受け止め、今以上の産業の空洞化を阻止するための現実的な足元の議論も認識すべきである。このような観点から政府は、速速な結論を避け、十分に時間をかけて、慎重かつ多角的な議論をさらに深めていくべきである。
32625	個人	自営業	50代	男性	0%シナリオを支持します。私は最初は経済構造等を考えて15%と考えていたのですが、買戻エネルギー100%の費用を試算し、その場合、2050年時点で新設原発40基必要とあったのを見て90%を押し戻しました。	2030年に0%シナリオは、たまたま2010年以降約3万人超の起死回生を抱えている日本経済にとって厳しいことになると考えます。が、2050年時点でも、次の世代が原発新設に税金を押し付けられるのは、エネルギー政策としてありえないと判断しています。 30年に実現0にするのは無理なかも知れなくても、我々の世代が決意を固めてやり始めなければいけない時期なのは、と考えます。
32626	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	日本列島は地震多発、津波の多発する地帯にありまます。 冷海の都会上海岸線に立地している日本国内の原子力発電所、冷海沖核燃料再処理施設、取戻しできない高速増殖炉はすべて核施設を設置するには不向きな場所にあります。 福島事故で私たちが知ったように、一度事故が起こればその場所も生物は近寄ることもできない状態になります。 福島県全体とその周辺の土地は農業に回して言えば失われました。 原発がなくなると日本は十分にエネルギーをやり出せます。 日本のエネルギー技術は、再生可能エネルギー部門において高い技術を開発しています。 この技術を使い福島で再生可能エネルギーを作り出し、新しい雇用を生み出し、廃炉に必要なエネルギーも作って下さい。 またエネルギーコストの多い火力発電を、CO2フリー発電に切り替え発電効率を高めてください。 既に設置されている様々な施設の省エネをする。 家庭電気の消費量を削減し普及させてください。 以上私の原発ゼロシナリオ支持の理由となります。

32647	個人	学生	20代	男性	これからの日本のビジョンは小さくても暮らせる国だとする。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32648	個人	会社員	40代	男性	日本にすぐ原発ゼロにしてください。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32649	個人	会社員	60代	男性	直ちに脱原子力発電に日本は政策を変更すべきである。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32650	個人	その他	60代	女性	日本は今までのエネルギー政策のこだわりを捨てて、原子力発電をなくし、再生可能エネルギーで生活できるようにしようとする。自然エネルギー開発を進め、自然エネルギーを推進していくべきです。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32651	個人	学生	20代	男性	2030年には原発依存をゼロパーセントにするというゼロシナリオを支持します。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32652	個人	会社員	60代	女性	原発0の日本をめざす。自然エネルギー開発の促進	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32653	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを目指して、必要なものだけを生産し消費するシンプルな国づくりを目指す。自然エネルギーを推進していくべきだ。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32654	個人	会社員	30代	男性	原発ゼロを選択する。ただし、原発をゼロとする時期については、即時とするべきである。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32655	個人	会社員	20代	女性	原発ゼロを強く希望いたします。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32656	個人	無職	70代	男性	国内の原発はできるだけ早期に全廃する。かつ使用済み核燃料の安全な保管と最終処分技術開発を急務とする。国内の原発の安全を確保する。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32657	個人	自営業	30代	男性	日本において、直ちに原発による発電を全廃する以外の選択肢はありえず、従って原発の発電比率は0%以外はないと考えます。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32658	個人	無職	60代	男性	電気が高くなると家計が大変です。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32659	個人	会社員	60代	男性	(1)0シナリオ 0パーセント 原発はいらない	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32660	個人	会社員	40代	女性	原発は0%。全廃即廃炉を希望します。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32661	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー環境に関する選択に対する意見	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32662	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電の廃止を望みます。原子力発電の研究・開発を止めないでください。原子力発電の安全性を高めてください。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32663	個人	会社員	60代	男性	原発のミックスは0%にすべきであると考えます。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。
32664	個人	会社員	50代	男性	示されたシナリオは選択不可。日本は温暖化防止にも国際的責任を持っている。実効性のある再生可能エネルギーの導入ステップを条件に、あるべき経済成長、CO2削減を踏まえたエネルギー構成比率を提示すべき。	「小さくても暮らせる国」私は、石油工学を専門として得業石油開発の会社へ勤めて、日本のエネルギー問題について真剣に考えている修士です。私の考えは、15%シナリオに近い。私の考えは15%シナリオに近い。核融合などの新エネルギーの開発をし、原子力発電はこれ以上やしてはいけない。明確な責任ある役割を作るべきだ。

32719	個人	その他	60代	男性	内閣府の示した3つの選択肢はすべて危険極まりない原電を延命させる目的で作られた「まやかし」の選択である。小生の選択は、「早急に全原発の廃炉」である。	「早急に全原発の廃炉」を選択する理由 (1) 本日の大府のエネルギー戦略会議の席上で政府が明言したように、関西圏は結果的に大飯原発再稼働しても電力供給は足りている。 (2) 原発が稼働しないと、火力の燃料費が高騰し、電気代が高騰するというのは、政府の「まやかし」である。青山繁寿氏の講演によれば、日本海側の近海には、無尽蔵とも云える結晶状のメタンハイドレートが、ほぼ無尽蔵に眠っているという。しかし、政府・産産業者はなぜかそれをひた隠しにしているという。何故、このような重大な事実をひた隠しにしているのか？ 青山氏の云うように「産産業者」か？ (3) 若し青山氏の云う「日本海側の良質なメタンハイドレート」の存在が真実であるならば、日本のエネルギー問題は一挙に解決する。すなわち、(A)日本は資源大国になり、(B)火力発電の燃料コストは一律に1/10以下になり、(C)電気代は大幅に下げられ、(D)二酸化炭素の排出量は一律に1/2になり、(E)名実共に安定的電源が確保され、経済成長にも弾みがかかり、(F)原発とも永遠にオラハラ出来、(G)原発輸出より、メタンハイドレートとガスコンバインドサイクル発電のセット輸出でアジアの国々に貢献出来る。 (4) 今回の政府の選択は、「原発ゼロの場合、「使用済み核燃料」は再利用せずに地下に埋める」ということがさりげなく書かれているが、とんでもないことである。このまま原発稼働を続けられ、益々「原発のコスト」は増え続ける。この「使用済み核燃料」のあり方という問題が解決しない限り、原発の稼働はありえないと、政府は肝心の筋を断るべきである。
32720	個人	自営業	30代	男性	原発比率は30%が良いです。最近、電気代がゼロでもかまいませんよ	命、先の先の世代までの世界が大事です。お金もやめて良いと思います。
32721	法人・団体等	自営業	30代	男性	規制確定の事を忘れてしまっている量が多い。排出量取引制度も規制しない量が国会前で騒ぎを起こしており、経済への影響は計り知れない。	規制確定の事を忘れてしまっている量が多い。排出量取引制度も規制しない量が国会前で騒ぎを起こしており、経済への影響は計り知れない。バイオマスなども農作物の不作のリスクがあり、原子力に変わる安価、安定の電力供給が無い以上、原発ゼロを推進すれば、さらに製造業の海外流出を促進させてしまう。新エネルギーの供給量は限られたものであり、安定供給には程遠い。日本政府が大量に安定供給出来る新エネルギーを開発しない限り、原発稼働し続けるのが普通である。女川原発は震災時にわざわざ廃工の見返りで安全確認されたという。その入道の廃止も、自衛を持って原発を廃止し続けなければならないと私は考える。
32722	個人	自営業	60代	男性	提示された3つの選択肢ではなく、原発は即時止めて廃炉を目指す。	原発以外の既存の発電施設と技術の改善、そして自然エネルギーの研究を徹底強化すれば、既存の原発が無くてわが国の電力供給は十二分に間に合うはず。仮にそのために一定期間の電気料金上昇があったとしても、公正明確な説明があれば国民は受け入れると思います。
32723	個人	会社員・公務員	60代	男性	地震国日本は、直ちに原発をなくすべき。地震は原発事故を誘発し、原発事故は、産業活動を破壊する。日本の産業振興でなく、国は、再生エネルギー振興、火力発電の一層の効率化等に尽力すべきである。	地球は、活動期に入っているといわれる。その中で、我が国は、プレート境界に位置し、大地震の発生も予測されている。原発の稼働は、我が国にないといえる。津波を誘発する恐れを高くすればよいというレベルの問題ではない。次の原発事故は、産業活動の大幅な停滞を招く。加えて、放射線汚染物の処理の見通しも立たない。時間、経費も計り知れないであろう。企業も再生エネルギーを推進するのではなく、自然エネルギーの安定供給技術の開発や、火力発電の一層の効率化などに力を注ぐべきであり、国もそれらを支援し、また自らも研究開発する体制を整えるべきである。
32724	個人	会社員・公務員	40代	女性	0シナリオです 30年前からの信条です	核燃料をつくる時のCO2の排出に必要な海水と水温の上昇更に発生するCO2事故のリスク、健康被害少の不安が定かたとしても生活や健康を失うより良いと思う
32725	個人	会社員・公務員	50代	女性	生活水準が下がることになって「ゼロシナリオ」を支持します。	福島原発の事故の経験から、日本のような地震が多発する国に原子力発電所を設置することは絶対にすべきでないと思います。日本にはたしかに原子力発電所があり、多くの資金もその建設に使ってきました。また、多くの人がその発電所で働いています。しかし、今まで投資した金額も働いている人々も考えなくても、今回の事故の悲惨さを考えるとやはりゼロシナリオしか考えられません。日本の原子力に関する技術は、地震のほとんど起こらない国で使ってもうべきであり、地震国日本ではたとえ電気料金が上がり、国民の生活水準が下がることでも原子力発電はゼロにすべきです。
32726	個人	自営業	30代	女性	即刻、廃炉0	命、先の世代に損はないら
32727	個人	会社員・公務員	60代	男性	信じてる思いを胸に「原発ゼロシナリオ」を選びます。	信じてる思いを胸に、「2030年まで」と言う前提に疑問があるからです。現在大飯原発が、活断層上に有ると云う疑いが払えないままに稼働している以外は、原発は稼働しておりません。釜屋にも拘らずに・・・です。で、有る以上は、本日共々より、原発をゼロにしても問題が無いという事です。日本のフロンティアが電力の分野で有るです。再生可能エネルギーの比率が上がって来るまでは、この技術を生かすべきです。燃料については、天然ガス・バイオ燃料・メタンハイドレート等、あらゆる手段を考えた上で、国内産資源の開発や外国産の価格の適正化を同時に進めれば、経済的な痛みも大幅に減らせます。たまた、3つの選択肢から選ぶと言うのなら、これは「ゼロシナリオ」を選ぶしか無いと言う事です。重ねて、主張します。「直ちにゼロにすべき」と、言う選択を設けなかった事に抗議しながら、信じてる思いで、「ゼロ」を選びます。
32728	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を強くのぞむ	御存知のとおり日本は地震大国であり、近い将来大規模な地震が起きることは不幸なことだが確実であると考える。その時に再び福島原発のような事故が起きればどのようなことになるか、おそらく二度と日本は立ち上がれないであろう。そのような選択は一人の国民として受け入れがたい。今現在私の住んでいる地域の近く(原発)に、そして中川九津波もない。だが、もう一度と3.11のようなことは、絶対に。被災地の人々の気持ちも考えないという情状を言うつもりはさらさらない。私の私利私欲が日本が大打撃を受け、人生が狂うのが何と嫌なのである。一人よりいざ言われようとも構わない。電力会社で働く人の雇用が減少するということはない。何より、私と私に近い人々がためつたつた国であってほしい。そのためには放射線発生装置の可能性は100%否定して欲しい。
32729	個人	会社員・公務員	60代	男性	安心・安全を脅かす原子力発電は廃炉とすべきです。1家の原発依存度0%を支持します。	これまでの原子力発電によって安定的な電力供給が、日本の経済発展と国民の生活向上に寄与した事実は否めません。しかしながら、福島原発の事故がもたらした現地の生活ができていない(一旦事故が起これば人間の力では制御できない)、ことを鑑みれば、地震国日本にとって原子力発電所は安全と健康を脅かすものであり、ついに廃炉を一度と降りしてはなりません。日本国憲法は、憲法に明記して「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」と定めており、憲法で保障されている生存権をよびかき恐れのある原子力発電所は廃炉にすべきです。そのことにより、代替エネルギーコスト増による電気料金の値上げは止むを得ないものと思います。そして家庭や企業での省エネや意識を節電・省エネに切り替えと共に、太陽光等による自然再生エネルギー企業や家庭でも積極的に取り入れ、その事業を活性化することにより、経済も向上するものと期待しています。従って、私は1家の原発依存度0%を支持します。
32730	個人	家事専業	40代	女性	2030年を待たずにできる限り早く原発は0パーセントにするべき	2030年を待たずに即時ゼロにして下さい 地震が起る度に原発は丈夫だがビクビクしながら暮らすのは耐えられない また、世界に對しても、チェルノブイリを遥かに越える事故を起し水準を今にして受けかねる中で 原発稼働を進めるのは日本への不安と不信を深めるだけで信頼を更に失う どこか原発はゼロ。0パーセントしかあり得ない
32731	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオ
32732	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は20か25%とする選択を支持する。化石エネルギーに頼らず将来必要な電力を確保できる現実的な選択はこれしかないと考えます。	この時期にあたりも様々な国民負担の減りで原子力発電ゼロにすることも可能な選択を望んで、国民に選択させること自体、政治の責任放棄である。電力は日本の重要なエネルギーであり、日本が今後とも文化的な生活を持て行くにはそれを支える国内の産業が安価で将来の発展も見越した十分な量の電力が供給されなければならない。そのためには現状ですです。建設費の原子力発電で電力を十分確保しつつ、自然エネルギーを利用した発電技術の更なる発展やバイオエネルギーの利用技術の発展が原子力発電に十分活用できるの待つべきである。
32733	個人	学生	10代以下	女性	原子力発電の発電を止めないでください。原子力発電の安全を高める研究開発を続けてください。電気料金を値上げしないでください。	日本の電力需要を補うために、原子力発電の代替エネルギーは火力発電に限る方法しかありません。輸入先が日本に輸出してくれなくなったら、生活できなくなります。だから、自力でエネルギーを調達するための研究開発は続ける必要があります。原子力発電所の発電を止めたなら、簡単に再稼働はできません。安全管理をする技術者も簡単に雇えることはできません。だから、原子力発電の安全性を高め、発電を続けるべきです。インドも中国も原子力開発事業は始めています。東日本大震災があっても、日本の原子力技術が必要とする国々があり、日本は輸出しているという事は、日本の原子力技術は安全で高い信頼とあります。熱中症で死亡した人は日本全国で数十人以上になりました。熱中症で病院に搬送された人々は1000人以上になりました。東日本大震災の原子力発電所の放射能が原因で亡くなった人は誰もいません。どちらが危険なのは数字で明らかです。節電による熱中症の方が危険です。電力を節電に供給してください。しかも安価に供給してください。原子力発電所の発電をすれば安価で大量の電力が供給できます。化石燃料を輸入すると高価になります。電力の値上げは消費者にとって苦痛なものもありません。電力を値上げすると、製造業の事業が危なくなります。製造業が海外に出て行っています。会社がなくなると、失業者が増えます。失業者が増えると日本経済がしぼんでいきます。経済の活性化のためにも電力の供給を安価で潤沢にしてください。よろしくおねがいします。
32734	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は今すぐ、全てを廃炉にすべきです。それが世界でも有数の地震国でありながら、54基もの原発を走り、世界最悪の福島原発事故を起こしてしまった日本が世界と未来に対して責任を取れる唯一の方法です。	原発は今すぐ、全てを廃炉にすべきです。それが世界でも有数の地震国でありながら、54基もの原発を走り、世界最悪の福島原発事故を起こしてしまった日本が世界と未来に対して責任を取れる唯一の方法です。
32735	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	そんなことはもう許されません。今すぐ、全ての原発を廃炉に向かわせてください！ 「原発ゼロシナリオ」を選びます。」 理由 ・原発の事故は取り返しのつかない災害を人類にもたらす。 ・核廃棄物はどう処理しても、最後まで永久にこの地上に残る。 ・自然エネルギーによる発電を国家的プロジェクトとして、もっと積極的に推進すべきである。例えば火山国日本は「地熱エネルギー」をもっと活用すべきである。 ・送電電線の分岐や地盤沈下などによる停電、電圧不安定を根本的に改善すべきである。 ・省エネルギー対策をもっと強力に推進すべきである。
32736	法人・団体等	法人等	法人等	3	3家のうちゼロシナリオを定める。省エネや自然エネルギーを導入強化し、天然ガスの利用を推進し、放射能のゴミを増やさないよう原発は全廃すべき。使用済み核燃料の再処理はしないことを求める。	「世界と家庭をこきげんに」がモットーの生活クラブ。将来を担う子どもたちの未来を脅かすような原子力発電を未来に残したくない。世界に与える環境への影響を考えて原子力依存をやめていきたい。
32737	個人	パート・アルバイト	40代	女性	核と人類は共存できない 選択肢として提示された3つのシナリオではなく、原発はゼロにして、温暖化対策目標を強化した第4のシナリオを支持します	核と人類は共存できません 今更にもっとの原発稼働だけで乗り切っているのなら、これ以上稼働させずに自然エネルギーを増強して行くことを希望します 原発はすべて廃炉にすべきです 次の大地震には日本すべてが、福島になってしまいます 日本だけでなく、地球上を汚染してしまつたら、どう責任をとるのですか？
32738	個人	無職	60代	男性	原発の問題は経済の問題以前に倫理の問題としてとらえるべき。	原発を稼働することで危険は勿論のこと、廃棄物の処理方法も確立されていないまま、現代人の所得だけで稼働し続けることは未来の人類に対する冒険行為ではない。自分たちの借りを未来に託すべきではない。 原発に対する確かな科学的制御技術が開発されない限り、そして廃棄物の処理方法が確立されない限り、これ以上の廃棄物を出さないよう、危険を冒さないよう、原発を原状稼働するべきだと考えます。 経済活動が優先されるべきではない。 結果扱えないエネルギーならば、代替エネルギーを模索したほうが先進国らしい選択だと考えます。扱えないものを押しつけてこれかかないか？」がずがいつかは退化した。
32739	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ	結果扱えないエネルギーならば、代替エネルギーを模索したほうが先進国らしい選択だと考えます。扱えないものを押しつけてこれかかないか？」がずがいつかは退化した。

32740	個人	会社員・公務員	30代	男性	既に原発ゼロ、核燃料再処理計画を中止すべき。現在稼働している原発を動かさずとも電力不足は生じていない。また福島第一原発事故の原因および責任が明確になっておらず安全性・管理体制が不十分な為。	<p>1. 提言された2030年のシナリオについて</p> <p>1-1. 省エネ意識の浸透が早い</p> <p>・今日のLED照明の一般化傾向、他の電化製品における省エネ性能の向上を踏まえれば、2030年に削減額という見込みはあまりにも低すぎる。我が国では照明器具、PC、テレビ等の入れ替えにより昨年度で5割以上の省電力化を達成している。</p> <p>1-2. 再生可能エネルギーの導入見込みが低(疑問)</p> <p>・再生可能エネルギー買取制度が決まってから非常に速いにも関わらず、本年度末には太陽光発電および風力発電の新規参入は原発2.5倍(250kW)に達するという。また、地熱発電建設にかかる規制が緩和される事も含め、再生可能エネルギーへの市場の投資意欲を促進する材料は多く、割合を高く見積もることができるのではないかと。</p> <p>・ゼロシナリオでは、すべての一軒建て家庭に太陽光パネルを設置する事を前提としているが、非現実的な見積りもある。</p> <p>1-3. 2030年における発電電力量が過剰</p> <p>・省エネ削減を前提とした電力量(1)削減と見込んでいるが、「発電所」が分散する再生可能エネルギーの割合が増加すれば、送電ロス等の損失が低減されるため発電電力量は少な見積もる事ができるはずである。また、人工の夜間発電電力量算入に追加しないのは現実的ではない。</p> <p>1-4. 送電電圧・電力完全自由化に動いていない</p> <p>・経産省の「電カシステム改革専門委員会」にて送電電圧の議論が進んでいるにも関わらず、本シナリオで一切前提としない事は、再生可能エネルギーの導入見込み算定が過小となり問題である。</p> <p>・電力会社は「機能分離」方式により発電会社を分離・分割し、先進国並みに市場競争にさらす必要がある。電力の安定供給のために分離は困難という主張もあるが、発電会社の新規参入により、発電方式の多様化と発電所の分散は実現する。むしろより安定供給が期待できると考えるのが自然である。これに加えて、スマートメータの導入や、発電品目の公表を行えば需要家は自分の求める品質・内容を提示する発電会社から電力を請う事が可能になるはずである。</p> <p>1-5. 温室効果ガスの排出算定</p> <p>・(ゼロシナリオ)での火力発電依存度が高すぎるが 燃料のほとんどはLNGとなると思われ、温室効果ガスの排出は、より抑制されると考えられる。</p> <p>・温室効果ガスの大半は発電以外の用途で使用される石油、石炭から排出される。これらを中心に削減する努力が必要である。</p> <p>1-6. 核燃料再処理など原発にかかるとしてのコストが見えない</p> <p>・電気料金に含まれるコスト、それ以外の税金で賄われているコスト(福島第一原発事故の賠償や復旧費用、原発設置における国からの補助金などすべて)を積み上げて表示しなければ、コスト面での比較ができない。また、核燃料再処理と直接処分のコスト比較、使用済み核燃料が安全な状態(放射性がなくなる)になるまでの期間とそれにかかるコストを表示すべきである。</p>
32741	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発比率の選択肢として、ゼロシナリオを支持します。	<p>原発に頼らなくても電気が足りています。</p> <p>地震大国であり、福島第一原発の事故処理も途中である今、原発再稼働はありえません。</p> <p>日本には、安全な自然エネルギーを研究・実践している優秀な科学者や技術者がたくさんいます。</p> <p>政府が省エネ・自然エネルギーの開発に前向き、新しいエネルギー政策を打ち出せば、この日本にも未来はあると思います。</p> <p>組織と切り離して、個人としてこの問題を考えていきたいと思っています。</p>
32742	個人	学生	10代以下	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	<p>原発は即時ゼロにすべきと考えます。</p> <p>なぜなら原発一度事故を起こすと、放射能被害のみならず、日本経済・社会に甚大な悪影響をもたらすからです。</p> <p>また、原発への支出は莫大額にのぼります。このお金一部の人の利益確保の温床になっているため、税金の無駄使いであると言えます。</p>
32743	個人	会社員・公務員	40代	男性	1)ゼロシナリオを支持します ただし、2030年までで漸減するのではなく、原子力発電所は即時全廃すべきです。 核エネルギーは人間が利用してはならないものであると考えます。	<p>上に述べたとおり、原子力発電所の即時全廃を求めます。</p> <p>福島第一原発の事故は、日本と世界に将来にわたって取り返しのつかない被害をもたらしました。このような事故を二度と起こしてはなりません。</p> <p>スマイル、チルノブイリ、福島を事故を経験した私たちがぶべきは、原発事故を完全に防ぐのは不可能であるということです。事故の原因は多様であり、考えうる限りの安全対策をとったとしても、想定外の事象が発生して事故に至ります。これは原子力に限ったことではなく、他の産業でも同じです。しかし原子力発電所の事故は被害があまりにも大きすぎるため、「事故の経験を生かして安全性を高める」という、一般的な技術の成熟プロセスが許されません。</p> <p>したがって、原発事故をなくすには、原発をなくす以外に有効な手立てはありません。</p> <p>原発廃止は経済に大きな悪影響を及ぼすという主張があります。しかし、たとえ原発に短期的な経済的優位性があるとしても、原発事故のリスクを正当化できるものではないと考えます。日本政府はこれまで、原子力発電所の過剰事故は、想定するが不確かなほどの小さな確率で、起こり得ないと考えてきたようですが、これは事実をもって否定されました。</p> <p>一方、原発事故の被害の大きさについて、福島の現状を今後起こる最大限のものと考えざるべきではありません。</p> <p>実際、たとえば4号機の使用済み燃料プールが大量の放射性物質をまき散らすのをまぬかれたのは、いくつもの幸運が重なった結果といわれています。次の事故で、同様の幸運を期待できるとは限りません。</p> <p>結局、原子力発電は「事故の期待被害」が経済的メリットを上回ってしまふものだと思います。</p> <p>最後に、幸運にも事故を起こさなくても、やはり原発は廃止すべきです。</p> <p>原発で発生する放射能汚染被害は、地域限定的な汚染レベルで危険な存在はあっても、こんなやっかいなものまでで大量にため込んでいるわけですが、今後さらに生み出し、数千年先の子孫にまで押しつけることは倫理的に許されません。</p> <p>以上のことから、私は原子力発電所の即時全廃を求めます。</p>
32744	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。あまりに安易で幼稚な再稼働にあきれました。あなたの前にも、別に、そして子供に放射能が降ることを想像し、良心に従ってすぐに原発を停めてください。	<p>原発ゼロシナリオを選択します。</p> <p>原発の有効性は、発電はもちろん化石燃料の確保、CO2問題の解決まで国際競争力として核技術の保持と発展は大きな重要な政策だと思います。</p> <p>私の実家は神戸です。子供の為、ガイガーカウンターや食料をネットで購入して多く多くの負担があります。それでも、上記の理由で事故後も原発は必要だと思っています。</p> <p>核技術は悪くありません。</p> <p>東電は民間企業です。保身に走るは当然です。</p> <p>大学教授に人です。御用学者に走るは当然です。</p> <p>責任は、これを読んでいるあなたにあります。</p> <p>胸に手をあててよく考えてください。</p> <p>なぜ、数割から学ばず再稼働したのですか？</p> <p>なぜ、津波が来る場所にある原発を再稼働したのですか？</p> <p>なぜ、非常用電源を供給する機材はなぜ、津波が来る場所にあるのですか？</p> <p>なぜ、スポットセンターは移動しないのですか？</p> <p>あなた達をまったく信用できません。</p> <p>あなた達に原発を安全に運転する事は絶対にできません。</p> <p>あなたの前にも、別に、そして子供に放射能が降ることを想像し、良心に従ってすぐに原発を停めてください。</p>
32745	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロを望みます 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」の実現を望みます 核燃料サイクル政策についても再処理・高速増殖炉の運転すべての廃止を望みます。	<p>三つのシナリオのうち、1)原発ゼロシナリオにすべきです。</p> <p>使用済み核燃料の処分技術も確立されないまま原発を稼働し続けていること、かねてより疑問を感じていましたが、福島の事故により断念を決めることもできないほど安全確保の技術が全く確立されていないことが露見しました。1回の事故で未事故年同様に想像を絶する人的・物的被害を招くことが明確になった以上、原子力発電を続けることは受け入れられません。</p> <p>今更、原発を稼働しても済むも 節電もともと、計画停電も受け入れるつもりでした。しかし世論を無視するような大規模な再稼働には断りさせていただきます。</p> <p>原発停止による自治体の雇用問題について、これまでの雇用は廃炉作業に伴う事業への雇用でまかなえるのではないのでしょうか。通常の廃炉でも20年以上はかかること、その間に原発雇用依存しない自治体に再生することは可能でしょうか。また、太陽光・風力・波力・潮力などのエネルギー事業をこれらの自治体に優先的に誘致するなど、素人が考えてもいるのでは案外できてきます。</p> <p>原子力関連の研究開発事業にしても、「安全な廃炉方法」「使用済み核燃料の処分技術確立」など、まだまだ進めなければならない課題山積みのほか、研究者「食いっぱぐれ」も起きないのではないのでしょうか。</p>
32746	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原子力発電所の全廃廃炉	<p>このまま安全に止める技術も無い原発を稼働し続け、処分方法も確立されていない核のゴミを排出し続けることは、人類・地球への背信行為だと思います。すぐに止めてください。</p> <p>原子力発電を続けることに利益がないため。</p> <p>使用済み核燃料のコストが積み上がって行くこと考えれば、早急に自然エネルギーの開発コストに合わせるだけの力を注ぐべきだと考えます。</p> <p>万が一、このつぎに原子力発電所で事故が起きる場合、海外の人々が日本や日本人、日本に関わるすべてに信頼を失われろし、そここそ最大大きなリスクとなる。</p>
32747	個人	自営業	60代	男性	既に原子力発電を廃炉にすべきだ。 コストが一番安値だと宣伝しているが真実は一番危険で高価だ。	<p>高い運賃を地球を壊す作った以上に管理する事が出来るのいや出来ない。</p> <p>廃炉費用だけでも高価なのに管理維持するのそれ以上に税金をつぎ込むの何故だ。直接被害が目に見えないからダンマリで進んでる姿勢が永遠に繰り返される自覚無い官僚と政治家だ。</p> <p>今後未来と希望が無い。</p> <p>家庭ゴミ企業ゴミを無に処理しても大丈夫だ。除外のゴミを電力会社・政府と官僚が口先だけで処理しているのだから、トランプ不正投資等推進しないτζツツマ合わない。</p>
32748	個人	学生	10代以下	女性	原発はいりません	安全でないものはいりません。被曝してがんになるのはいやです。地震でまてこれでも直せない。被爆者をこれ以上ふやさないで。
32749	個人	法人等	30代	女性	自然エネルギーにシフトし、原発ゼロの社会を実現するべきである。	<p>原子力発電所はすべて廃炉にするべきだと思う。原子力発電所を運営するのにかかるコストは膨大である。それだけのコストを費やすのであれば、自然エネルギーへのシフトに費やすコストの方が将来性があり、日本の活性化につながるかと考え、金額の面だけでなく、放射能や放射性物質を放出し続け、溜め込み続ける原子力発電では、自然破壊、人々の暮らし、命までも犠牲にすることになる。福島原発の事故で被った被害は甚大である。将来何十年も先までその負担を先の世代に担わせることになるのは、莫大責任を負っている。世界の流れを見ても、自然エネルギーに移行しており、日本が持つ自然エネルギー利用に関する高い技術を生かすことが日本の未来にとって大きな意味を持つと信じている。</p>
32750	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギー、一部原発	<p>あまでも素人のですが、自然エネルギーに勝るものはないと思います。</p> <p>ただ、最大限活用するためには、管理体制が不可欠のうかがいます。</p> <p>自然現象に影響受けるので、充電できればいいかな・・・</p> <p>素人考えなので、技術的なことはまったく分かりませんが。</p> <p>温暖化には疑問あります。ほんとなのか・・・</p> <p>ただ新産業を育てる意味では温暖化対策が必要な気が、エネルギー節約にもなりそうです。</p>
32751	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)を希望します。 今ある原発、つくりかたの原発、つくりかたの原発、すべて廃炉にしてください。	<p>今回の原発事故で放射能の恐ろしさ、事故がおきたら一生放射能と向き合っていくかなければならぬストレスの計り知れない大きさを痛感しました。</p> <p>原発事故によって、助かたかもしない命が失われ、家族同様に可哀なことがあったベツトが犠牲になり、現実とそのような思いをされた方々がいると思うと、胸が痛く、原発は日本にいられたる所にあるのだから他人では無い責任が降ります。そしてまた原発を作ろうとしている人々に恐怖を感じます。</p> <p>もし心の中や心の中に持っている怒りの感情、再生可能エネルギーの関心と責めてください。</p> <p>これ以上、事故が起これば日本に住めなくなります。</p> <p>これ以上、放射能汚染を広げないでください。日本で子供を産み、育てられなくなります。食品の放射能の基準を厳しくしてください。</p> <p>これから日本に住むなら、親しんで食料を選び、消費することができないのではないのかと思うととても悲しくなり、虚しい気持ちになります。</p> <p>常に内部被曝のことを考えたらいかなければなりません。</p> <p>そんな国は幸せに暮らせる国ではありません。</p> <p>自分のことばかりでは無い、未来のことを考えてください。</p> <p>がれきを日本中にばらまいては行かないでください。本当にどこにも逃げ場所がなくなり、安全な食べ物もなくなります。</p> <p>地震はいつ来るかわかりません。再生可能エネルギーにシフトしてください。よろしくお願います。</p>
32752	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	<p>8歳と4歳の2男の前です。</p> <p>子供たちに安全で健康な未来を築く為に、原発はもう必要ないと考えます。</p> <p>私は子供を守らなければならないので、危険性が伴うものも認めるわけにはいきません。</p> <p>100パーセント再生可能エネルギーへの転換を支持します。</p>

32783	個人	会社員・公務員	40代	男性	政府提言のいずれのシナリオにも賛成しません。	<p>私は、政府の提言する3つのシナリオのどれにも賛成しません。それは、「原子力」を完全に排除し、どうシナリオがなにからです。</p> <p>現実的でないという話がありますが、今の時点で全国で2基の原子炉稼働だけで、電力が賚れているという事実はどうなのでしょう。おそらく、ひとつも稼働せずともいいのでは？</p> <p>「原子力発電、再稼働の理由は電力不足ではない」とも言及した関西電力の八木社長の発言からも明らかです。</p> <p>一部の人間が、311の震災という甚大な経験をしてきたにもかかわらず、凝りもせず「原子力」に固執している理由は、あえて書きませんが、もうすでに多くの国民が知れ渡ってしまっています。これ以上ウソはつけないでください。</p> <p>「多くの犠牲」、「長期間の負の遺産」、「国際的な非難」、これらの予断を容れずリスクを恐れ、もともと使わずに、事故が再発したら、いとも簡単に「迷惑」に成り下がります。そんな覚悟があるのなら、今までどおりの政策でいいと思います。私は絶対に望みません。</p> <p>事故は必ず「復元と賠償による急激なところ」が引き起こります。人がそれを克服しない限り「安全」は皆無です。誰かに、依存するすべての事にはなりません。この「原子力」は別格です。一つの「事故」によってもたらされる人の数、年月、影響が桁外れに違うからです。</p> <p>無論、化石燃料の大量消費の現実を食してはいます。これは同時に考えていくべきであり、急務であることも確かです。</p> <p>「ゼロ」シナリオにある再生可能エネルギーの導入、普及の率35%などというゆるい設定でなく、50%を目指すことはやり方次第では不可能ではありません。ドイツが実施している政策が徐々に結果をもたらしているように。</p> <p>それには、法的な制約に足を取られてしまっている状況に手を付け、早期に緩和していく事が絶対的に必要です。それが叶えば、地域や民間、非営利組織に至るまで「地利」を生かしたエネルギーを自給を考え、活用していくでしょう。この「原子力」は別格です。またアイデアや技術をアウトソースすることでできるわけですから、そういう資源をどさんどシェアしていける受け皿もとも考慮すべきです。</p> <p>決して一部の人間が、たんなる理想論を掲げてムリを言っているのではなく、確かな手応えのもとで少しずつではあるけれども、地域単位でのエネルギーの生産や調達にのりだしているわけですから。</p> <p>国際的な対応について「グローバリズム」のかんまりを急に外してしまうことは、たしかに危険です。けれど、地域単位での取り組みにはグローバリズムは必要ありません。短期的、限定的な利便性と利益の偏りのみに終わるからです。</p> <p>すでに社会保険の分野では、地域主導で政策に基づく活動を行なっています。エネルギーについても、最終的には地域主導となるべきです。発電、送電の「権限」の段階的な移行を行なっていくべきです。</p> <p>本当に不思議だと思うことは、競争の原理の元に運営されるべき株式会社電力会社が、なぜ実質的に地域で社利社益を追求しているのか、他の分野ではありえないことです。今の原子力というシステムを一度、国がすべて管理下に置くべきで、金融機関に向けたシナリオを立てるべきでしょう。いまだ解決に至らない核廃棄物の処理についてもです。</p> <p>国民はそれが本当に必要なお金とわかれれば、決して出し惜しみはないでしょう。電力の廃止を「いかに早く」出たとしても、それが何人かのためです。私達が背負ってしまったこの「負債」をどうにかして後世に残さない事を真剣に考えなくてはならないでしょう。</p> <p>そういう長期的なビジョンを掲げて下さい。2030年なんてすぐそこです。「達成しました。はいおしまい」では決してありません。100年後、200年後先までを見据えた計画を望みます。</p> <p>「核の平和利用」はありません。人類が思いのままに手を出すべきではないです。</p>
32784	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度を0に	<p>「大前提として多量防護で絶対安全」と言い募り原子力発電への「現実的な」懸念を表明してきた言論を一断にしなければならなかった電力会社、産業界及び政府のその美談主義と権威に貫かれた美談の「狂言」が、いかに「狂言」が明らかになった以上、さらにその上で起きた事故の責任をより責任も能力も悪も悪もないにも関わらずに日本、電力会社は原子力発電を維持する資格はないと思います。</p> <p>日本列島は地震頻発期に入っているのかという懸念があり維持にはリスクが高すぎます。</p> <p>「廃棄物の処理の問題が解決の道」に「核廃棄物」を出し続ける合理的な理由が弱いと思います。</p> <p>「安全でベースを最大限に置き換え、さらに燃料電池コジェネ等の電源分散を軸に再生エネルギーの普及を図って欲しい」と思います。</p> <p>「0」の方針を早急に固め、2030年と宣言可能なところから全力で転換を図るべきだと思います。</p>
32785	個人	自営業	30代	女性	日本は原発へ舵を切ることを明言し実行すること。電力会社の資産ベースの報酬システムをやめる。つまり、東電をつぶすこと。原発という名の核開発を輸出しないこと。アメリカ応援下から脱すること。	<p>一般の私たちに、今回のことで気が付きました。意見聴取も、デモも行きました。(あれで国民の声を聴いたとは言いません) 連の方向があまりに稚拙なもので、やっとながら行きました。これほど、犯罪のような核開発を、絶対安全の名のもとに行ってきたことに。政治家も官僚も、我々内閣の理屈でやってきました。今の私たちに、SNSなど、メディアの情報操作に負けない情報交換の手段もある。これから、甘く見ない方がいいですよ。</p> <p>まず、以下の4点を国に求めます。政治的な判断で、日本は原発へ舵を切ることを明言して、実行すること。電力会社の資産ベースの報酬システムをやめること(原発を建てれば儲かる、稼働してなければ不良債権になる)。つまり、東電をつぶすこと。原発という名の核開発を輸出しないこと。アメリカ応援下から脱すること。</p> <p>原子力の利用に合理的な理由はないことは、明確なことです。以下の一つとして解決されていないことを、まずきちんと認識してください。廃棄物処理方法が確立されていない(「1-1の無いマンション」)あらゆる差別に基づいている(ウラン採掘の先住民から原発立地の人、廃棄物を残される子孫)一旦事故が起れば、甚大な被害を及ぼす(00の削減に等しくない(ウラン採掘から処理まで)コストが最も高い)発電のムダが多すぎる(小回りが利かない)一度もミスができない技術、人間が扱える訳が無い</p> <p>それでも続ける理由 電力会社が儲かる 巨大企業にすぎず止められない、と思込んでいる ブラックボックスだから、利権・交付金がやりやすかった(これまでは) 国側の理由としては「核開発したい」</p> <p>原発継続を訴える人たちは、近視眼的経済のことか言わない。今ある経済と今ある雇用。つまり、他に訴えられる要素がないのです。</p> <p>経済など減速してもいいし、減速しないことを目指すのでも、原発でない形がある。今は原発マネーで掛け持ちしているから、それが無きや困るという方が、リセットされてしまえば、また生きる道を探せます。</p> <p>そんな人たちが信じているであろうアメリカも、もう原発は見放しているという原発メーカーCEOのCEOでさえ「原発の正当化、難しい」「原発は削減」と言い、米原子力規制委員会(NRC)は使用済み核燃料政策の問題への対応ができるまで、原子力発電所建設の認可手続きを停止すると発表した。とのニュースがここどこでなされてきた。</p> <p>このまま市場経済中毒を続けていけば、人間は遠くない将来に絶滅するだろう。あと100年ないだろうか。自滅する程、愚かな種族だったのだ。それもごく一部の肥え太った人たちの利権のために。</p> <p>スリーマイル島の事故処理のために壊れた圧力容器を開けた時、水の中には、微生物やバクテリア、菌類・藻類が産み出さずにはいられないほど繁殖していたという。人間なら1分で死滅するレベルの放射線量のところに、多数の生命が。核で人間が絶滅しても、また新たな時代が幕を開けるだけ。</p> <p>でも、今地球上に生きている動物や植物を巻き添えにはしたくない。そして人間だけでなく、地球上のほとんどの人は、原子力とは無関係に生きている。</p> <p>アメリカにも住んだことがある。日本の政治家や官僚たちが憂下しているであろう「発展途上国」の方が、よほど地に足着いた生活をしている。生き物としての喜びがある(楽しみもあるけれど)。</p> <p>モノだけ増えて、日本人は幸せになりましたか。テレビかパソコンかスマホかゲーム機の画面を見つめているだけの、掛け算のような人たちが増えただけではありませんか。</p> <p>原発に固執する今のシナリオでは、経済のためと言い張って原発を続け、国はバラバラになり、自国で拡大が困難になった原発を他国に押し付けどこかで破綻的な事故が起こり、原爆までは所有する勇氣もなく、どっつかずの中途半端な国として他国からも軽くあしらわれ、どこのみらいは減って、「国力」は衰退する...というストーリーしか見えません。</p> <p>本質的な幸せを目指す社会に切り替えましょう。人間が、メディアの方向性を定めた最初の国が日本であったと、100年後に言われたら、日本の技術をもってすれば、エネルギー消費量も1/3程度に減らすことができるでしょう。そしてそのトリプルなエネルギー技術の先駆者になりましょう。</p> <p>経済という指標では減速するでしょう。でも、これ以上エネルギーを浪費しても、そこに幸せはない。世界で1番とかなる番とかなるのではなく、きちんと背筋の伸びた国を目指したいと願う。</p> <p>あまりにももともとすぎる意見で、原発中毒・エネルギー中毒・経済中毒・アメリカ中毒の毒や官僚には、この声は届かないでしょうが、感情的だといわれませんが、その土地で生きてその土地のものを食べるという基本的な部分なしに、経済・国防などの論だけで原発を語るのは、片手落ちなのです。</p> <p>原発は、その基本的な部分を貫かすものであることが本能的に分かるので、私達は今ここに原発に抵抗しているのです。</p>

32834	個人	会社員・公務員	30代	男性	早急に原発の運転はゼロにし、その後、化石燃料に頼る前にも余能で行って行き、最終的には自然エネルギー100%を目指した政策を求めます。	まず、想定外の自然災害や人口が急増した取り返しがつかない事態に発展してしまう可能性が高まっている中で、原発は廃炉以外に選択肢はありません。また、想定外の自然災害や人口が急増した取り返しがつかない事態に発展してしまう可能性が高まっている中で、原発は廃炉以外に選択肢はありません。また、想定外の自然災害や人口が急増した取り返しがつかない事態に発展してしまう可能性が高まっている中で、原発は廃炉以外に選択肢はありません。
32835	個人	家事専業	50代	女性	原発のゼロを望みます。0以外考えられません。理由は明確です。しかも複数あります。	まず、福島第一原発の安全確認にむけての方法がない！ 原発は福島第一原発に限らず、すでに負の遺産を未来の子孫に残すだけ、原発の安全はすでに神話と多くの人が認識。原発の事故は自然災害に比べて、種別も種類も異なり、取り返しがつかない事態に発展してしまう可能性が高まっている中で、原発は廃炉以外に選択肢はありません。また、想定外の自然災害や人口が急増した取り返しがつかない事態に発展してしまう可能性が高まっている中で、原発は廃炉以外に選択肢はありません。
32836	個人	その他	30代	男性	今回提示されたシナリオでは「2030年までに0%程度」を支持します。原子力発電所の事故で国に大きな損害を受けた事実を直視して、エネルギー戦略の見直しを希望します。ただ、現状の経済・社会システムを維持するために電力供給を見守るという点で原子力発電から抜却可能なか、もしくは不可能なのか、確認は困難な上で、どの程度の負担が発生するか、2030年というのの1つの目安だと思いますが、実現可能な計画を掲げることは国民が判断することが必要だと考えます。その際には、国での決断は国民投票により民意を確認してください。省エネルギーや再生可能エネルギーの開発により、日本国民は新しい価値観を世界に示すことが出来るかと感じています。政府の決断と実行力を期待します。	今回提示されたシナリオでは「2030年までに0%程度」を支持します。原子力発電所の事故で国に大きな損害を受けた事実を直視して、エネルギー戦略の見直しを希望します。ただ、現状の経済・社会システムを維持するために電力供給を見守るという点で原子力発電から抜却可能なか、もしくは不可能なのか、確認は困難な上で、どの程度の負担が発生するか、2030年というのの1つの目安だと思いますが、実現可能な計画を掲げることは国民が判断することが必要だと考えます。その際には、国での決断は国民投票により民意を確認してください。省エネルギーや再生可能エネルギーの開発により、日本国民は新しい価値観を世界に示すことが出来るかと感じています。政府の決断と実行力を期待します。
32837	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを即時強く希望	原発は最初から反対でした。いつの間にかどうも増え、安全だということが今回の福島事故で危険だと気づいたのに、再稼働されたことに非常に怒りを感じます。安全でないのに、使用済み核燃料の保管、処理など負の遺産を後世の人々に残すことも許されることはありません。人々の健康なくして、経済優先はありえません。すでに原発は禁止、廃炉すべきです。
32838	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオ選択しあり得ません。	一度でも原発を稼働するシナリオは、あり得ません。人間に対して及ぼす害悪が大きすぎます。いかなる経済的なメリットよりも、現在生きている人々、そしてこれから生きていく人々の命と健康が大切です。15%にせよ20%にせよ、原発を稼働させることは、政府が国民の命を粗末にするということ、国の敗北としてあり得ません。
32839	個人	その他	30代	女性	私は原発は0にするべきと考えます。	当面は火力発電の稼働率を上げることによって補完しようと思いますが、その間に自然エネルギーを整備するべきだと思います。原子力事故が起きた際に収集がつかない両方の側で、福島第一原発事故では、国内はもとより、外国にも危機感を与えました。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。
32840	個人	無職	60代	女性	原発ゼロ、当たり前のこと。	核と生物物は絶対に共存出来ない。原発(核)を進めるやからは売国奴。100歩譲って、地震国には絶対に、絶対に存在してはならない物。
32841	個人	パートアルバイト	50代	女性	原発ゼロを望みます。	原発を動かさないで電気が足りず、経済が衰退するなんて、うそです。今まで原発を動かさずして働いていた人たちが困るだけのことです。そんな噂は国民の大半は知っています。福島「被害者」の安全に生きる権利を取り戻せません。原発を動かすこと議論などあり得ません。すでに日本国が放射性物質で汚染されていて、除染なんて、汚染を移動しているだけのこと、一度出てしまった放射性物質が消えることがないのに、次の汚染を引き起こすかもしれないものを動かしているわけがありません。
32842	個人	その他	30代	男性	3月11日の東日本大震災で起こった東京電力福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性は、私たちが命を守るのに「ゼロシナリオ」がありません。	2011年3月11日の東日本大震災(福島)より、東京電力福島第一原発が重大な事故を起こしました。陸上、海上などに放射性物質が流出し、避難せざるを得なくなりました。御存知の通り、近頃の住民だけでなく、福島県に住む方々の多くは、自主避難を余儀なくされました。匂いもない、味もない、触っても感じない放射性物質は、いつ彼々の体の中に入るか分からないのですか？ これからも健やかに成長してもらいたい子どもに、あれを触らせたため、外に出ちゃダメ、あまりにも子どもとつって日々です。当然ですが、そんな親もいらいます。電気を望みます。ゼロシナリオをお願いします。
32843	個人	無職	60代	男性	2030年には原発はゼロ、(直ちに)原発の廃、公共の正義に背り、途方もないリスクを抱え、放射性廃棄物の管理を無責任に先送りする原発は直ちに停止。政府は速やかに「原発廃止の断念策」を策定・実施すべし。	福島第一原発事故は、国内だけでなく、外国にも危機感を与えました。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。
32844	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオは選択肢はないと思っています。私の意見はゼロシナリオです。福島原発事故当時の恐怖は忘れてはならない。そして原発事故の被害は今なお続いている。継続していく。原発に頼る必要はない。	もともと原子力発電には頼るべきではなかったが、安全神話の中身も知らず、その存在は暗に認めていたと思う。今回の大震災は想定を超える被害であったとしても、福島原発事故は到底認められるものではない。原発事故を見ていく中で感じたことを三つあげる。一、事故に対し、状況の確認が炉内の温度などから推測しかなく、なんら正確な情報もなかった。これほど危険なものを扱っているのに、これほど正確な情報も得られないのかと愕然としたのを覚えている。二、結露メルトダウンも防げず、人の手に負えない、メルトダウンしないようにと祈るもなかなか防げない。これだけ人の手に負えないものを、危険を承知で扱わなければならないのか。想定以上の被害だったことはなんの言い訳にもならない。三、放射線により被害を受けている人々を考えると、ゼロシナリオの選択は明か、日本国民は普遍的に被害を受けている。そして、直接的に被害を受けている人は入り一層深刻である。今回どれだけ放射線による被害を拡大しているのかを考えると、放射線の基準などが見直されて手かかっているが、きっと放射線に汚染されたものを扱ってはいけません。原発事故の時のあの恐怖を忘れてはならない。そして、今もなお、放射線の恐怖は続いているし、続いている。ゼロ、人の手に負えないようなエネルギー源からは手を引くべき。ゼロシナリオです。絶対に。核廃棄物の確実な安全な処理方法がないのなら、当然の事、地盤に埋め立てても、最終まで完全に処理されているという事、アフォーラでなく、処理できない。国内でやるべき、できないのだから今すぐ停止し、今すぐにして完全に放射性物質が人間にとって無害になるのに何年かかるのか、ふざけない。責任を取れない人間はこの世にいない。
32845	個人	自営業	40代	男性	原発は早くやめる。即時停止。	福島第一原発事故は、国内だけでなく、外国にも危機感を与えました。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。
32846	個人	家事専業	60代	女性	2030年には原発0を目指すべき。	日本のように大震災が頻りに、原発がゼロにできない存在であるが福島原発事故で理解できたと感じます。国のエネルギー政策は原発なしでやっていける方策を示すべきです。唯一の原簿の補填額として度々同じ事故は起こしてはならないです。
32847	個人	その他	50代	男性	＜原発ゼロ＞> 即刻、原発停止、廃炉手続開始、早急に廃炉に着手させる。費用は安全範囲のなかで最小し、最良の代替エネルギーを考えるのは政府の仕事。危険で不経済、無責任な方々が集まる原発は、日本には不要。	原発に携わる方々の無責任さは、1年5カ月の間で十分に思い知らされました。そして、政府に危機管理(対応)能力がないことも思い知らされました。また、原発が不安定な機械であり、かつ、大きな危険を孕んでいることも知りました。仮に地震や津波が二度と来なかったとしても、それでも、原発は事故を起こす機械であり、原発に携わる方々はそれら回避する術をもたず、そして、その事故は多くのものを失わせます。今、世界は経済不況に陥っています。でも、目先の経済だけに囚われて今後の原発の行方を決してはいけません。日本のシステムは一度決定するとそれを覆うことは難しいのではないのでしょうか？ も、この際、この経済不況を乗り切ることができて原発依存が不要になったとしても、画期的な代替エネルギーが確保されたとしても、今、原発を保持する決定をしてしまえば、その後、原発をゼロに方向転換するにとても難しいと思います。そして日本は、原発ゼロの選択しても諸問題を乗り越えて行けるだけの力を持ち合わせている民族だと思います。諸外国を置いていってしまう。日本は本当に真面目で正直な国民性だということ。原発がないと生活が厳しくなる方もいらっしゃるでしょう。しかし、いつか原発の資源がなくなるのです。いつか終わりがくるのです。それが今であっていいのではないのでしょうか？
32848	個人	自営業	30代	男性	前提として原発はゼロにすべき。重大事故時の被害が大きすぎる。そして今回のエネルギー政策の調査は方法が間違っている。毎年度の原発比率を考えるのではなく、何年後に原発ゼロにするかを考えるべき。	まず前提として原発はゼロにしなければならぬ。事故が起きたときの被害が大きすぎる。使用済み核燃料(核のゴミ)の処理方法が未だ定まっていなく、その他理由は枚挙に暇が無い。今回、2030年における原発比率を3つのシナリオで検討するというのが、これはそもそもやり方が間違っている。原発有りのふたつのシナリオでは、2030年以後、原発比率をどうするのか不明瞭である。これではいつまで経っても原発がなくならない、というむしろ原発を維持するための選択肢であるといえる。これは原発をゼロにする前提に反するもので選ぶことができない。そして選んだゼロシナリオでは経済的な負担を強いるような選択肢が目立つ。本来は毎年度の原発比率を考えるのではなく、原発をゼロにする何年後にけるかを問うべきである。そして選択肢は3つではなく、せめて「2030年」から5年刻みで10回に分けるのがよい。選択肢が少ないと例が極端になり、選ぶことができない。上記のような理由で、3つのシナリオの中からではゼロシナリオを支持せざるを得ない。ただ、太陽光発電を設置するために堅牢性に劣る建物を建て替えるとか、いろいろな規制を厳しくしたりすると、国民の経済的負担をどんどん大きくしても「2030年」に原発ゼロにするという考えには賛同できない。資料を透視してみると、どうにも15%シナリオに落ち着いたような意図を感じる。ゼロでは国民の経済的負担が大きい、25%では原発が減らないどころか新設の可能性すら示唆している、という訳だ。このような悪意のある資料の作り手に象徴されるズルさは、原発を取り巻くあらゆるところで見る事ができる。全く強固が立つ。原発をゼロにするというには、このように不都合な意図を込めて、原子力政策、エネルギー政策には、オープンで、グリーンで、フェアな姿勢を望む。
32849	個人	無職	60代	女性	原発はゼロにすべきだと考えます。まず、現在稼働している原発を停止・廃炉にする。現在稼働している原発の再稼働、および、新増設を止め。自然エネルギーを中心にしたエネルギー政策を推進する。	再稼働しても電気が足りていると言われてます。大規模再稼働で火力発電を止めていることがそれを証明しています。福島原発の事故を体験した日本、地震国である日本に原発は危険すぎます。
32850	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを支持します。ゴミ処理を、これから生まれて来る子孫に押し付けるような技術を使った発電は、犯罪に当たり得ます。一刻も早くゼロにしたい。	私たちは、自然界から食べ物を頂いています。放射能はそれらをすべて再染し汚染します。人間を食わなかったら、放射性物質は、まき散らされないのです。お願いですから、電気をつくるために放射性物質を使うことは、絶対にやめて下さい。金儲けやめて下さい。出来るだけ早くめて、人々を救ってあげて下さい。命をかけるのは原発です。まず、一刻も早くゼロにしたい。地震や津波が二度と来なかったとしても、それでも、原発は事故を起こす機械であり、原発に携わる方々はそれら回避する術をもたず、そして、その事故は多くのものを失わせます。今、世界は経済不況に陥っています。でも、目先の経済だけに囚われて今後の原発の行方を決してはいけません。日本のシステムは一度決定するとそれを覆うことは難しいのではないのでしょうか？
32851	個人	その他	40代	女性	原発ゼロにしてください。原発再稼働反対です。日本は100%自然エネルギーを目指すべきです。	福島第一原発事故は、国内だけでなく、外国にも危機感を与えました。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。また、放射線に対する住民の不安は、国民の不安は無限なく、国民を苦しめます。国民の生活活動や消費活動にも大きく影響を及ぼしています。
32852	個人	その他	30代	男性	1.ゼロシナリオを選択します。	これ以上、日本を汚さないで下さい。これ以上、地球を汚さないで下さい。核廃棄物の処理も出来ないのに、原発を続けるのはどうかしています。地中に埋めて、それで処理とはいえないと思います。原発ゼロにしてください。原発の運送はとも安全に行うことなど不可能だと思います。なにより経済性優先で危険なものを選択するという個人に許せません。せむ草々に原発ゼロを目指して頂きたいと思っています。

32891	法人・団体等	法人等	法人等	再生可能エネルギーと水素による持続可能なエネルギーの形をR水素といっています。地域で電力、動力機関の燃料をつくる。地域エネルギーセキュリティを水素で大容量貯蔵。マイクログリッド、地域自立型の構築	<p>現在のウラン、化石燃料ベースとした社会構造では、すでに地球の水の40%がとけることから異常気象による生命存続の危機、福島のような大規模事故が起きれば取り返しのつかないことになる。また、埋蔵された資源に頼るだけでは、どこまでいっても資源枯渇の懸念がある。再生可能エネルギーと水素の組み合わせは、持続可能な社会を実現するための鍵を握っている。再生可能エネルギーと水素の組み合わせは、持続可能な社会を実現するための鍵を握っている。</p> <p>再生可能エネルギーと水素の持続可能なエネルギーの形をR水素といっています。地域で電力、動力機関の燃料をつくる。地域エネルギーセキュリティを水素で大容量貯蔵。マイクログリッド、地域自立型の構築</p> <p>再生可能エネルギーと水素の持続可能なエネルギーの形をR水素といっています。地域で電力、動力機関の燃料をつくる。地域エネルギーセキュリティを水素で大容量貯蔵。マイクログリッド、地域自立型の構築</p> <p>再生可能エネルギーと水素の持続可能なエネルギーの形をR水素といっています。地域で電力、動力機関の燃料をつくる。地域エネルギーセキュリティを水素で大容量貯蔵。マイクログリッド、地域自立型の構築</p>	
32892	個人	ハート・アルバート	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	<p>選択の中で原発ゼロシナリオを選択しますが、原発は即刻閉鎖すべきです。日本列島のプレート運動が活動期に入ったと言われているのに、なぜ危険な原発を再稼働させたいのか理解ができません。また、地震がやってくることも、事故が起こることも、原発は発電すると核分裂生成物を作り出します。その中には100年長寿命のものもあります。一時のエネルギー消費のために子孫に残すものではないかと感じています。今こそ原発から撤退する好時とします。地下資源には乏しい日本ですが、自然エネルギーとそれを利用可能な技術は豊富に存在するはずで、(ただし、私はいつか「自然エネルギー」という政府の言い分を信じておりません。いつまでも原子力にしがみつき口実として利用されてきたからです。) 原発を即時停止し、天然ガスなどへの燃料の移行とエネルギー効率化を求めます。</p>
32893	個人	家事専業	60代	女性	緑豊かな平和な地球を守り、戦争と放射能から子ども達の命と未来を守る事は、大人の最大の義務です。原発は入らない断頭とした「NO」を表示すべきです。	<p>地球温暖化による気候や気流の変化と、近年、大規模な地震や大規模な津波など、人間のいのちと暮らしは脅かされ続け、それでも便利で見せかけの豊かに閉居され続ける私たちに、福島原発は追い打ちを掛けました。「第二次世界大戦で「神風」が吹かなかったら、原発の「安全神話」もあり得ませんでしたね。</p> <p>そのいびつな豊かさと幻の繁栄から脱却しなければ、いつか日本列島は滅び沈没するという不安は自然現象が具体的な事実で証明し、誰もがその不気味さを感じて怯えています。原発を再稼働させれば経済競争に負けるという愚かな考えを無くして下さい。</p> <p>野田総理初め民主の皆さんは素朴で庶民の味方、決して「国策を民敵ぶ」という政治姿勢でないことを私たちは信じています。</p> <p>長崎の平和式典で、野田総理は「憲法9条」を遵守して、海外にも働きかけると勇気ある発言をされた事に誇りを感じます。</p> <p>こんな小さい日本列島が64基もの原発保有国となってしまう事業を重く受け止めて下さっています。消費税率上げに断頭とした態度で臨まれたのにも、きっと政策実現のためにはやむを得ない選択なのでしょう。</p> <p>ですから今こそその強い姿勢で、「原発ゼロを即実現する」と、断頭とした姿勢で発言し、国民に約束して下さい。</p>
32894	個人	家事専業	80代以上	女性	2030年に原発ゼロシナリオを支持	<p>私は戦争体験者・被爆体験者です。おかげで生きてここまで生きることができたのは、戦場から距離があったからです。今回の福島の事故ではたくさんの方が犠牲になりました。その中にもたくさんの子どもや赤ちゃんもいます。子どもたちが、無事と誓ったのかどうか。きっと母親たちはまきまきしている間じゅう、ずっと心を悩ませることでしょう。日本人は放射能物質の恐ろしさを知っているはずですが、今ここでこの経験を生かす、いつ生かすのでしょうか。お金ではなく、命、それだけです。原子力発電から今すぐ足を洗うべきでしょう。日本人の健康で新しくクリーンなエネルギーを開発して下さい。そこに税金を回すべきです。</p>
32895	個人	会社員・公務員	20代	女性	今すぐ原発停止を決め、自然エネルギーへのシフトを開始する。	<p>左記意見は、ひとりの大人として、フクシマから学ばなければならないと思うから、福島で起こっていることを見ないふりはとてもできません。我々にとって原発は手におえないものかどうか、3.11を通じて私も理解できました。原発事故は、福島の方々の命を、健康を、大切な土地を損なわせてしまいました。おそらく今は福島だけでなく、日本中でもそのようなことが起こるのではと思います。それが、どれだけ大変なことか、どれだけ悲しいことか、どれだけ申し訳ないことか痛感すれば、もう原発のようという動きが出てるのは当然だと考えます。また、世界でも自然エネルギーの利用は加速しています。それは、経済的にも環境的にも多くのメリットがあるからです。原発再稼働は完全に行われています。どうか、再稼働よりも、原発を止めようとするための防護壁よりも、自然エネルギーの開発に力を入れてください。</p>
32896	個人	無職	60代	男性	全国の原子力発電所すべてに廃炉作業を開始すべきです。	<p>福島原発の事故で証明されたように、一度事故が起こると、影響はとつとつ大きく悲惨な状態になります。日本は広島・長崎の破壊を経験し、放射能の被害を多くの国民が知っているはずなのに、先自の電力に振り回された。政治家と電力会社が大手の電力メーカーが原発の安全神話を作り出しました。今日の惨事は明らかに人災だと思います。これらの日本は、全国民の英知を傾けて、エネルギー政策を早急に進め直さなくてはなりません。</p>
32897	個人	会社員・公務員	30代	男性	なるべく早い時期に原発をゼロにする。ゼロシナリオを希望します。	<p>昨年の福島の事故で、原発はあまりにリスクが大きくなり、未来の子孫のためにも、決してはいけないモノだと強く認識しました。これまで原発に投資していた資金を、自然エネルギーによる発電方法の開発や、より効率の良い蓄電方法の開発に投資したいと思います。そうすれば、再生可能エネルギーの比率を増やすための、技術的な問題をクリアすることはそう難しいことではないのでは、そのためには、電力会社を解体し、企業権益を一旦リセットすること重要だと思います。我が家の使用電力量は震災前より3割程度減っています。国民一人一人がよりシンプルなお生活を心がければ、省エネの目標値ももっと下げられるはずです。みんなの心がけと努力で原発ゼロを実現したいと切に願っています。</p>
32898	個人	家事専業	30代	女性	原発を、国策として止し切ってください！	<p>今のうちに原発を止め、とまでは言いません。2030年までに0にしたいだけ。もう私には原発に対して無知ではなくなりました。知ってしまった以上、危険と隣り合わせで暮らすしか必要はないです。3.11を境に私たちは、今までは違う意識が芽生えたはずですが、今回の再稼働は、あの時の不幸をもみ消そうとしているのと同じかと思えず、大変残念な気持ちになりました。ただ、停電で実害をきたす方々がいることを思うと、いさなしいはるかなのも、という思いも確かにありました。今現在の間の体制は、原発依存とか考えてないようでも、怒りを押し殺し、采れています。廃炉の努力で、原発へ向け、国策として進めないか、大きな組織ほど動かすのは困難です。今から、全国民総協力が可能ではないですか？ まだ遅くないと思います。この決定が、未来の子供たちへの今の大人である私たちのメッセージになるんです。恥ずかしくない決断をお願いします。</p>
32899	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所 即全廃炉 及び 発送電分離 東京電力 解任 辞職 追跡	<p>国民の視点から見ても、もはや原発利権(原子力ムラ)に群がる日本の未来より自己保身及び恩恵のみを考えてる売国奴が多すぎて話にならない。また、なぜ東京電力に警察の捜査が未だに入らないのか? サリンとは比べものにならない有害物質を東日本全域にばらまき、全世界にばらまいておきながら、役員は退職金も社員にはボーナス支給。おかしいと思わない?!</p>

32900	個人	その他	50代	女性	原発ゼロのシナリオを推進します。まず第一に原発をなくすことを原点とし、温暖化等の問題に取り組んでいかなければならないと思えます。	「可能性」は「確率」を考慮と、それは温暖化は確実に間違いなく進行している。原発があれば確実に電力を誰かに低価格で供給できる、このような「確率」に置換することは将来ないかもしれない。「可能性」は「確率」という意味では、多くの場合において、単に運ぶ時、前に人が飛び出てもくれない、それをこんなところに入りがいているはずがない、と思うこともある。人間は経験により「可能性」と「確率」を区別して、行動を起こす。遠くに起こらないことには「可能性」を考へない。しかし、そのありえないことが結果として起こることは現実問題としてあり得る。人間の手でつくったものを、人間がいくともめられない。やはりそのようなものはない。まずはそこを考慮してほしい。ゼロの視点に立って未来を考へたい。原発に必要な十分な資金を確保化抑制を研究する企業・大学にまわしてほしい。そのほうがずっと未来の日本・世界をよくなる可能性がひろがる。
32901	個人	ハート・アルバム	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張(即原発ゼロへ)	大飯原発、志賀原発、敦賀原発など、日本のほぼすべての原発直下には断層層があります。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」とのこと。地震とその隣事件である津波による原発事故の再発は、経済的に莫大な損害を生み出す。人々から活力を奪います。生活レベルの低下も受け入れる覚悟はできています。
32902	個人	家事専業	40代	女性	自然エネルギー主体の電気を供給して欲しい。人間の手に負えない不自然な原発で作ってまで電気を供給しなくていい。閉を張って日本って国と思える選択をしてほしい。国をあげて、原発の国、原発維持しない国になる	日本、人間の未来があるためには、その前に地球の事考える必要。近い将来なく、本当の未来、少しは長い人類の文明あては、この消費社会、無理が多すぎる。電気に限らず無駄、浪費も減らして、質素に自然体で暮らすべき。原発の無かった昭和の頃のほうがずっと暮らしやすくて、生きて来たかった。原子力発電、その産業廃棄物、すべて不自然。そんなものに頼らない仕組みを作って欲しい。もっと暮らしが不便だ。自然を壊さない、ローインパクトと思えば、気持ちよく暮らせる。今の仕組は電気を使うたびに罪悪感があるって、使う割になんか、電気がいらない。自然エネルギー主体の電気を供給して欲しい。そして胸を張って日本っていい国と思える選択してほしい。
32903	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ速やかに原子力発電をゼロにするためのコストを検証可能な形で公表する。原子力発電問題を好機に、バラ色の選択はないとを正しく伝え、あらゆる国民の改革に着手して欲しい	日本は原発を止めて、原発の国、原発維持しない国! になろう 福島原発の事故を受けて「安全性の見直し」を呼び、原子力発電所を運営するために必要なコストが高くなると思われている。これに関する調査、まとめはきちんと行っていただきたい。 例えば、津波対策の防波堤を非常に高くする必要があり、免震構造を強化しないといけない。 さらには、放射性物質の最終処理は数万年に及ぶものであり、将来に負担を回すだけである。このコストも計算できておらず、後継しているだけである。 原子力発電は、非常にコストがかかると思われている。 再生可能エネルギーが未成熟な段階で、「原子力発電を止めないことを国際的に宣言すること」はエネルギー政策面でリスクがあることは理解できるが、この状況を広く国民に知らしめるとよいと考えます。 日本は、エネルギー政策の国際的駆け引きの面をもっと積極的に報道すべきである。資源がないという国の状況を、もっと共有すべきである。マスコミが取り上げないのであれば、官公庁ではYouTubeなどで集計すればよいと考える。 これだけの注目を集めている政策は他にないため、政治家、役所の皆さんは、正しい情報を正しく伝える好機とらえ、痛み、コストがかかることをきちんと訴え国民に説明し、正しい方向へと導いて欲しい。 議員民営化では失敗に終わってしまった構造改革、東京電力をいよいよ倒し、あらゆる官公庁の利権構造を改革して欲しい。 正しい情報発信を求めたい。「悪い情報」を隠しているとも疑いがある。余計な詮索をされるので、全ての情報を公表して欲しい。衆意思想で政治を行うと国民の怒りを買うだけであり、この国が成長できないと懸念している。 私は「正しい情報」を正しく伝え、それを乗り越えていこうという政治家、役人を求めている。また、そういう政策ならば、喜んで協力したい。
32904	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。但し、今すぐには原発をやめてもらいたいです。	2030年の原発廃止までのことで、選択肢がなさ過ぎます。 この3つの選択肢は「ゼロシナリオ」しかありません。 私は今すぐには原発をやめてもらいたいです。 将来はなるべく早く原発をやめたらどうなるかというシナリオを用意した上で、会議自体をやり直すべきであると考えています。 現在稼働している大飯をなるべく早期に止めて、原発比率を今年、遅くとも2013年中にゼロにするべきであると思います。 2011.3.11に福島第一原発のようなひどい事故があって、未だに収束できていないしと心配な状況の中、他の原発を動かさずと自己理解に苦しみます。大切な土地や人が失われるような恐ろしい電気は要りません。 実際に、事故を起こした場合は、その収束費用は莫大なものであります。また事故を起こしていない原発も廃炉とした場合は費用は莫大なものと思われる。そもそも、使用済み核燃料の処理方法が確立されていないのだから、そのようなエネルギーは必要ありません。 日本以外の先進国では、もう原発を止める方向であることと知りました。日本も他の先進国に遅れないように、現在原発に使っているお金の他エネルギー開発に使うことが必要であると思います。 日本は他の国よりも優秀な能力を持っている人の方が多いため、今すぐに方向転換すれば、他国に売れるような立派なエネルギーを生み出すことができると思っています。
32905	個人	無職	70代	男性	原発はゼロを支持しますが、達成時期を2030年時点とするのは遅すぎます。停止中の原発すべてを再稼働させず、また再稼働した大飯原発2基も止めて、直ちに廃炉に向けた準備に入ることを求めます。	3つの選択肢のうち、「ゼロ」にすることに賛成です。その主な理由は以下の点です。 1) 使用済み核燃料(いわゆる核のゴミ)はそれ自らが無害なものではないと見なせることができます。何万年というオーダーで放射線を出し続ける。その関係管理し続ける以外にはないといまです。そのような長期にわたって人類社会が安全に管理し続けられるという保証はどこにもありません。今回の福島事故でわかるように、廃炉や管理の仕方が不十分なら明日にも他国等で再稼働。放射線の放出による汚染の恐れがあります。これは危険極まりない厄介な代物がすでに膨大な量蓄積されており、運転を続けるかぎり今後毎日日々溜まっていきます。これは歴史時代からずっと、数千年単位で存在する大敵と生命を脅かす超絶的な脅威といえます。 2) いかにもな事故対策をやっても、事故発生は確率がとて低くても、100%安全とは言えません。重大事故を引き起こす危険性を探しています。地震国日本ではその危険が増幅します。原発の重大事故は一発起れば取り返しがつきません。それによる大気・自然の汚染とそこに生きる人間の生命や健康への被害に対しては、推進者も責任の取りようなどないです。ほかの事故などは次元の違う危険は知らずして、原発を続けることは、100%安全とは言えないけれど、運の低さによっても減るしあるいは人間の非道徳な行為で、激越する以外ありません。 3) 原発はその通常の運転においてさえ定期検査の形態で、ましてや今回のような重大事故への対応にはなおさら、人間の被曝に伴う危険な作業を避けることのできるような安全技術で、そのような作業を強制的に作業者の生命や健康を危険にさらす権利を何人たにももっていません。そのうえ、現状では電力会社が企業として利益を上げようとすると、「議員」(派閥)の利益の追求のために犠牲になり、コストがかかります。このようにして責任を他人に押し付けて責任を回避しようとする行為は、極めて悪劣なものであると考えます。 同じく、以上のような理由から、目標達成時期を「2030年までのできるだけ早期」とすることには反対です。現在停止中の原発すべてを再稼働させず、また過日再稼働した大飯原発2基も止めて、直ちに廃炉に向けた準備の始めのころを求めます。なお、そもそも達成時期は達成時期なら2030年まで先に延ばすのが、納得し説明があります。そこには今後さらに再稼働される廃炉地を残しています。 これに対し、原発ゼロでは電力の需要をまかなえないという見解があります。上述のような危険や犠牲に伴う原発の利用については、電力の必要と供給を「天秤」にかけて判断し、折り合える点を探ろうという考えであり、それ自体間違っていると見ます。上述の理由から、電力の供給の確保や供給(バランスは原発にまっすぐ依存しなくてはならない)と考える必要があり、現状では原発稼働では電力供給不足になると主張する方が、十分すぎるという専門家も見聞も聞きますから、確かに「必ずしも」再稼働で十分な検証がなされるべきです。また、そのような供給不足は既述したように、再稼働への反対と、原発稼働への賛成とを、両方持つことができます。電力が足りないと判断した場合は、先行制度では電力会社が企業として利益を上げようとすると、「議員」(派閥)の利益の追求のために犠牲になり、コストがかかります。このようにして責任を他人に押し付けて責任を回避しようとする行為は、極めて悪劣なものであると考えます。 電力供給については、何よりもうかぬべきは、CO2削減も含め環境破壊を未然に自然エネルギー、再生可能エネルギーの開発と導入であり、それに向けてあらゆる可能な力を総動員すべきであります。 最後に、電力の必要供給量自体についても、環境危機との関わりで持続可能な経済成長が謳われ、ゼロ成長を主張する見解もあるが、経済成長や現在の生活様式を無条件に前提にすることなく、それらの再検討を促すことが望まれるべきであります。これまでのエネルギー消費型の経済社会の転換が求められているのです。
32906	個人	会社員・公務員	40代	男性	早期の廃炉原子力依存のペナルを明確にし、そのためのプロセス工程を示す責任がある。そのうえで地域特性の公開と地域経済・国民生活への影響を国民に明らかにし、当面のエネルギー政策の国民的議論が不可欠	日本のエネルギー政策について、早期の廃炉原子力依存のペナルを明確にし、そのためのプロセス工程を示す責任があるはず。そのうえで地域特性の公開と地域経済・国民生活への影響など国民に対して、当面のエネルギー政策について、国民的議論の促進が不可欠。ただし、活断層や津波リスクに列しては確実に安全側にシフトすることが前提。両方の「ありさ」の主張や議論ではなく、国民一人一人がそれぞれの妥当性を冷静に検討するための材料の提供があって、多くの国民が「それだ」となるような国民的議論となれば、廃炉に積極的を躊躇すだけではない。時間はありませんが…。 AorBではなく、ちうど良いところを探っていく必要がありそうです。
32907	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選択します。	国は原発ゼロを決断すべきです。原発の再稼働や増設は絶対反対です。
32908	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は最低でも25%以上は維持すべき。原子力0%と再生エネルギー35%は将来絶対不可能。指示する人は、実現可能な責任あるシナリオを出すべき。政治パフォーマンスでは日本の将来を損なう。	今回の福島原子力事故は基本的には想定を超えた津波によるものであり、地震そのものによる被害はほとんどなく、これまでの原子力発電所の施設設計が経年経路と一致する。想定外の津波に対する各様の対策が不足で、今後、原子力は今回の福島事故の教訓を生かし、防災基準の安全基準を導入し充分検証し技術を高める。また、どの産業でもそうであるが、技術は進歩するものあり現在の最新の原子力は十分な安全設計が追加されており、外部からの電源を失っても十分長い期間冷却できる設計に変わっており、最新原子力に置きかえることで安全性は格段に向上する。地震によって2万人もの人が無くなりましたが、福島事故による死者はゼロです。今までの産業でこのような被害は皆無です。飛行機事故や未だにトンネル事故で亡くなる人がいることを考えると、原子力は決して危険な技術では無い。ヨーロッパは各国が送電線で繋がっており、いざと言う時は隣国から電気を輸入できるし、石炭もある。そこが日本とは違う点でありドイツやイタリアのまねは出来ない。太陽光や風力はまったく大雑唐です。風任せなのでできない。今はおまけ程度の量で発電している問題が、これからのエネルギーとして想定を超えるときに必要になる。現状は火力発電所が持てることと言った事になり、また再生可能エネルギーの意味がなくなる。また、電力系統が不安定化し停電するリスクも抱えてしまう。現状にドイツでは原子力を減らし、再生可能エネルギーを増やした結果、瞬間停電の回数が増えており作業に大きな影響を及ぼし始めている。電力は量だけでなく品質も重要なファクターである。電気がこれ以上いらないという人もいるが、車ではガソリンからハイブリッドへ、そして、電気自動車へ移行していく方向性が見えてきている。化石燃料は使わず電気で走る車が指示され、益々電気の需要は増えていく方向である。結局、日本にはこれまでも速い原子力、火力、再生可能エネルギーのベストミックスが最善の策である。
32909	個人	自営業	50代	男性	原発はできるだけ速やかにゼロにし、再生可能エネルギーへの早期な転換を促す。経済も産業も生活も、それを前提で再構築を行う。	今、原発依存に戻ると言うことは、命よりもお金を選択するということだと思えます。 「命」と「お金」を天秤にかけることをしてはけません。 フクシマの事故では、国土の一部が使用不能になり、多くの産業も破壊されました。そのフクシマの事故もつまずく。その放射能も出したしと懸念が、再稼働という選択はありえない判断です。日本の国土と、国民の命を守るために、日本から、原発と放射能のリスクを遠くから取り除く必要があります。悪性腫瘍と化した組織は、母体を守るために、即時に切除されるでしょう。原発も同じことです。 そして原発に依存しなくても日本のエネルギーはまだまだ方法を探る必要があります。規制行政、古い慣習、さまざまな権威を乗り越え、新しい道へ進まなければなりません。これまで原発にかけた巨額の費用と膨大な時間と同量のお金と時間をかけるつもりになれば、代替エネルギーは必ず成功し、世界の範となるでしょう。
32910	個人	無職	80代以上	男性	①2030年に原発ゼロを希望	①のシナリオを希望する。 ただ、前提として、今すぐ廃炉というシナリオがなかったことが残念である。意見も公募も打たれず、本当に国民の声を聴く必要ならば、もっと遠慮なく進めようと思っています。 原発で、私の子どもも孫も犠牲にされている。 精神的に、そして、それはもしかしたら、数年後、身体的に苦しめられるかもしれない。 あなたにも、子どもや孫がいるのではないかな？ そのあとの日本を担っていく子孫たちが苦しむ姿を見たくないならば、今すぐ事故の教訓のある原子力発電所を廃止すべきである。ちうど心算で、自分の利益にとらわれず、未来のことを考えて判断するべきである。
32911	個人	無職	60代	男性	新しい時代のエネルギー活用を望む。	福島原発の事故が起きなければ、以前として何も変えないうちがよかったと後悔していないだろう。過去(昭和の遺物)の胡坐をかいた。既成事実としての電力会社と政府が新しい進化と言おうと蓋をしようとするのだろう？ 電力会社が、この内容に本気で取り組んでいる。電力規制の影響を受けていない。再生可能エネルギーの導入を求めている。再生可能エネルギーの導入を求めている。再生可能エネルギーの導入を求めている。再生可能エネルギーの導入を求めている。 新しい時代になったのだから、電気を作る所から消費する所まで、今更事しなければならぬ。 不幸にして起きた福島原発の事故、この事から我々は将来に備えておくべきことしなければならない。 新しい技術と新しいシステムを活用して、将来のために基礎を作らなければならない。 その時間が、今午の大切な時間。 どうか既存のシステムからの変更をしなければいけな時期だと思えます。 賢明な諸氏の一考を、伏して願うばかりです。

32981	個人	会社員・公務員	40代	男性	国のエネルギー政策に対する私見です。	国は何でしょう？ 日本とは何でしょうか？ かつて日本は世界を見ないサイクリカル社会が確立されてきました。 経済至上主義に導かれ欧米諸国の価値観に馴染まれてきた。美しい日本人の魂から生ずる社会に立ち返る時だと考えます。 政治家のみならず市民の方々、経済界のトップの人達は日本人にとっての本当の幸せというものが解っていないようですね。 経済的に豊かな幸せでしょうか？ 物質的に豊かにならせばいいでしょうか？ もちろん豊かな事は色々な意味で表裏的には兼いしてしよね。 しかしその為が必ず必要なことはコントロールしなくてはならないと私は思います。 原子力などと言う時はよく解っていないものをコントロールしようと言う現代人の傲慢から生じた物の典型が原発です。 不便が良い、ゆっくりが良い。 そこから工が生まれる。もっと国民を信じよ、国の歴史を信じよ。 政治家も市民も政治家を学べ、善いはずがある。 遅れ日本人の心に
32982	個人	その他	60代	女性	原発ゼロ(出来ればこのまま再稼働はせず)	安心して生活したい。安心して子どもを育てられるように望みます。 日本は山の幸、海の幸が豊富なところだったので、安心して食べ物が食べられませんが、農業・漁業がますます衰退しています。 日本の優れた技術をもって研究すれば、原子力に変わるエネルギーの開発が出来る。また省エネ技術もすすめるので、人材・研究費をその開発のため使うのがいいと思います。またそれで経済も多少分断されると思います。 福島事故を教訓に、勇気を持って今エネルギー政策の転換して、再処理工場、高速増殖炉(もんじゅ)の計画もやめる。
32983	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを選択。	原発はゼロにすべきである。 その理由は 1. 福島第一原発事故を見てわかるように、原発は事故を起こせばその被害は国境を越え、地球を汚染し全世界に放射線を撒き散らす厄介なものである。ただ電気を起こすためにこのような危険なものを生む理由はない。 2. 原発は例え事故を起こしていない状態でも、環境への放射性物質の漏洩は絶えず起こしている。 それは原発のある地域では他の地域より白血球などの放射線の影響と思われる病気が多発していることからわかる。 3. 使用済み燃料=放射性廃棄物の処理については人類は全くその技術を持っておらず、ただただ増え続ける放射性廃棄物を貯蔵していくしかできない。 この3点を考えると今すぐには原発は廃止し、ゼロにする以外に日本だけでなく人類の選択はない。 地球温暖化については学説が分かれるところで、原発推進派が温暖化していることを大げさに叫んでいるとは思えない。 また、二酸化炭素が悪者にされているが、これからのいろいろなものを合成する原料として多く利用できるとする研究も進められている。 再生可能エネルギーに関して、もとが国を出して真剣にクリーンなエネルギーを作る努力をすべきである。 復興特別債の6兆円が残ったという話が最近あったが、この中の半額が再生可能エネルギーの研究開発にまわすべきであったと思うが、それがなかったのはどうも原発が必要だという結論に結び付けたい政府の政策のあらわれかと思う。 本気で再生可能エネルギーの比率を上げる努力を願っています。 以上のことからゼロシナリオを選択する。
32984	個人	自営業	40代	男性	まず、原発を稼働しなくても電気は足りているという事実を踏まえて、速やかに全てを廃炉すべき。原発関連産業への全労働人口を速やかに自然エネルギー開発普及関連の産業へシフトする政策をとるべき。	まず、原発という資源の管理修繕のために、この21世紀になってもなおどれだけの経済的労働条件で修繕作業員たちが働いているかをまず直視すべき。 まるで使い捨てにされる命である！ 国家に良いや人間性というものがあるのか全く疑わしくなる。 でも何となく、原発の維持管理には国民も責任がある。おまけに人間性を無視したのである。 そのよふ非人道的！前近代的な残虐性が無ければ成立しないような発電設備を、国家は、認めるべきではない！ また、地震は必ず起こる。 何となく想定しようが、想定外のアクシデントというものには、原発に限らず、何に対しても、どのような状況でも必ずあり得るもの。 でも、その「想定外を想定しない」前提上で安全性を語ることも、すべて、さらに論議的にも破綻している。 原発は、「完全である」ことが安全の大前提であり、わずかに1パーセントの不完全・想定外が人類を滅ぼすような大惨事に直結する。 人間の駆けつけかぶりも甚だしい。 4号機の燃料プールがどのような規模の危険状態か、国民は知っています！ 「収束した」「安全である」と、国民を安心させるだけで満足していいのでしょうか？ 世界に向かって、どうしてそのようなことが言えるのでしょうか？ 優秀な日本民族の教習を結集しさえすれば、そして国家の全面的バックアップがあれば、環境に無害で安価な(フリー)クリーンエネルギーをごく短期間で開発・普及させることはたやすい！ 国のリーダーの皆さん！今、本当に必要とされている知恵を出して下さい！ 誰も見なければ、良識・人間性、と地獄の規模の広い視野の賢明な意見を出して下さい！ すでにフリーエネルギーはいつか開発されており、封印が解けて世に出るのを待つばかりだと聞きます。 アメリカから何となく買ってきて、燃らすのではありませんか、国土も国民もすっかり見失って後には、一体誰が幸福な生活を営もうというのでしょうか？ 国民全体、そして地球全体が幸せにならないことには、政府の方々も、官僚の方々も、電力その他業界の方々も、電通その他メディアの方々も、もちろん検察の方々も、誰も幸せにはならないのですよ！ 眼を覚して下さい！ そして、自分の良心と向き合ってください。
32985	個人	家事専業主婦	60代	女性	3つの選択肢の内、原発0%を支持します。ただし、2030年まではこのままです。もっと早く、今すぐにも(数年の間に)廃炉にすべきです。国民の生命の安全より優先されるものはないと思います。	2030年というわずかな期間でも原発0%にしたい努力をすべきです。 一度事故がおれば、もう取り返しがつかない状態になるというのが、誰も分かっていない。福島県と周辺の人々が身をもって知ってしまっているのに、再稼働するなんて言うんです。地獄を繰り返すことになりませんか？ また、原発の稼働は、原子力発電の廃止を促す中、きつぱりすべての原発を廃止すると思えば、今までの原発の安全、知識、政策を代替エネルギーの開発に注いでいけばいいと思います。 原発要らないかと、経済が立ち行かない、電気が足りないなる等の主張があるが、経済で命より優先されるものであろうかと、市民たちの笑顔を見ていると、この子たちの笑顔が消しはけないかと強く思う。将来を担う若い命を不安にさらしてはならないと思う。日本を支えてきたお年寄りから故郷を奪ってはならないと市議員にも安全対策がなされていたはずの福島でおきた大事故、原発は安全だなんて、誰一人信じない。いえ本当は政治家も安全とは思っていないはず。為政者の皆さん、勇気をもって原発を止めさせていただきたい。
32986	個人	家事専業主婦	30代	女性	日本の電気エネルギー供給量をすべて自然エネルギーにしたい。	福島の原発事故で、原子力発電にはもう頼りたくないと思いました。
32987	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発のシナリオ希望です	自然エネルギーの推進をお願いします
32988	個人	会社員・公務員	40代	女性	提示されている3つのシナリオからは、(1)ゼロシナリオを選択します。ただし、2030年までとか悠長なことは言わずに、大規模事故も止めて即時ゼロにしたい。	まず、省エネはまだまだ足りないとはいけません。もっと徹底的にやるべきです。例えば、真夏に涼しすぎるころが多すぎる、つまり冷房がききすぎています。私達が子供の頃(30年前)、家庭にエアコンはなかったか？なかったか？でも、扇風機だけで十分でした。今よりも扇風機はあります。それでも家の中の風通しをよくする工夫などすれば十分過ぎます。それだけ節電電量と書いていながらも、公共施設や交通機関、商業施設に行くと、本当に冷やしすぎていると感じます。正直なところ、真夏に扇風機だけで十分過ぎるくらいです。エアコンは本当に必要なのか？ということも考えてみます。また、代替エネルギーとして太陽光発電を特に家庭に浸透させるためにエコポイント等の優遇措置を拡張すべきだと思います。無駄を省いて、代替エネルギーも拡大すれば、原発はすぐに不要になるはず。現状でも再稼働が必要だったのか大疑問です。すぐに大規模事故を停止し、原発依存をゼロにすべきです。2030年を待つ、今すぐです。
32989	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択する。ただし、原発をゼロとする時期については、即時とするべきである。	(1)再稼働リスクが大きい 福島第一原発事故後、今なお16万人が2011年3月10日まで暮らしていた地域に居残っている。福島第一原発がまき散らした放射線は東日本全域に及び、河川や湖沼、太平洋まで汚染している。大気中から放出された放射線は、地球を何度か回って世界を汚染している。 食品は放射能で汚染され、日本列島に暮らす市民は、その汚染された食品をむく摂取すべき状況に追い込まれている。また生産者から生じた生産物が汚染されていると想定はされている。消費者の中には、来た産物を再開出来ない方がいる。 福島事故は、事故が起こりつつあるが、誰も責任を取らない種類の事故である。 (2)福島第一原発事故の原因が究明されていない。 国民事故調査委員会の報告書は、「福島原発事故は終わっていない」としている。政府の事故調査・検証委員会の最終報告でも、事故の原因究明が十分にばらばらに行われていない。加えて、福島原発事故を教訓とした新たな規制が定められていない。 このような原発事故の再発を防ぐ事は出来ない状況下で原発の運転を再開する事はもってのほかである。 (3)核のゴミを次の世代に押し付けてはならない。 使用済み核燃料は、再処理をするにしても直接処分をするにしても、何万年もの間、管理しなければならない。原発の稼働期間は40年に過ぎず、そのわずかに40年のために、何万年にも及ぶリスクを、次世代に残してはならない。放射性廃棄物をこれ以上作り続ける事は、許されない事である。
32990	個人	学生	10代以下	男性	納得できる「安全」の定義を行ったうえで原発を利用し、エネルギー安全保険を保つとともにCO2排出削減を行うことが必要である。	(1)原発の安全性とは何か 国の事故調査委員会での報告書は原発事故を「人災」と結論付けている。つまり、地震そのものからの準備は否定出来ないとしているものの、それへの対策の不十分性が人災に起因するものであるならば、原子力発電所自体安全確保が可能だということだ。それならば、「エネルギー-環境」に関する選択(エネルギー-環境) http://www.nps.gov/policy/policy09.pdf/20120829/20120829.pdf)によるように「安全技術と安全管理で事故リスクを抑制する」アプローチも可能となる。しかし、その際に重要となるのは「安全」は技術的なものであって、多岐にわたる。多岐にわたる安全管理が全ての人によって厳格に実行されている必要がある。安全の定義であるならば、私個人は受け入れられない。そこで、国民が十分納得できる「安全」の定義を行い、それを厳守できる体制を作ることが必要である。もちろん、それを厳守させるための体制改善は簡単ではなく、十分な信頼性を伴わないと本質的な変化は生じないと考えられる。 (2)原発事故による生じる危険性 例えばゼロシナリオを選択することによって原子力発電の技術開発がすべてストップしてしまい、原発技術者がいなくなってしまうとすると、将来的に原発以外のエネルギー源が何らかの原因で大きく伸びた場合に対応することが出来ない危険性も考えられる。原発からのエネルギーについては賛否があるが、ゼロにしてしまえば、遠い将来の選択は今から無くしてしまえば、石油危機や原発事故に匹敵するよう出来事があった時の日本のエネルギー安全保険を備えようという危険性につながってしまう可能性がある。 (3)非化石電源比率の向上 原発の維持と再生可能エネルギーの(比較的)緩やかな導入により格差資源への依存を減らすことは、日本社会の特長可能性に貢献するといえる。このことは更にCO2削減のダンピングにより明確にされた、各国の自主目標とそれに向けた取り組み、に適合した、国際的枠組みに対して積極的意見を表明できると考えられる。 (4)再生可能エネルギーの急速な導入の危険性 固定価格買取制度(FIT)が施行された現在において、再生可能エネルギーの導入を急ぐことは市民への負担を急増させることにつながる。ドイツではFIT施行後の予想以上の太陽光発電の設置により、電気料金が大きく上昇したという。これは富裕層には大きな影響を与えないと考えられるが、貧困層の家計には打撃を与えると考えられる。ドイツではFITだけでも問題となっていることに加え、日本でFITに加入して国産再生可能エネルギーを急増させようとする場合は、貧困層への配慮が足りないと思われる。
32991	個人	家事専業主婦	30代	女性	ゼロシナリオ希望です。経済よりも、命を最重としてほしいです。	福島の子ども達の声を聞いてください！外遊びもできず、家園と離れ離れの生活をいられてます。原発、安全に稼働したとして、それから生じる核のゴミは未来の子供達へ残す汚染の遺産にかなえません。日本の未来は経済ありきではなく、健全な子供達、命ありきなんです。三入の子をもちつて、子供達の笑顔が溢れる未来を！原発のない世界を。
32992	個人	パートアルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。しかし、なぜ2030年までとか悠長なことは言わずに、大規模事故も止めて即時ゼロにするべき。	原発はできるだけ早くゼロにすべきです。 私の住まは、茨城県の中でも放射線量が高いです。 恐怖を感じましたし、職場を避けるために出勤もかなり苦痛です。 しかし、東電は、茨城県の住民には一切賠償に応じようとしていません。 政府が作った「中間指針」が、福島県民に対する賠償についてしか書いていないのを逆手に取って「中間指針」にない地域の個人には賠償できないと言われた。 「中間指針」は、福島県以外の賠償を拒否するために作ったものなのではないか。 被害の多寡にかかわらず、原発事故による賠償を拒否して全員の個人に賠償すべきです。東電に賠償させることが、今の政府の仕事でしょう。 大規模事故も止めて即時ゼロにするべきです。私に責任を押し付けてはなりません。 福島第一原発事故の責任をとってからにしないと、信用できません。
32993	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発をなく、再生可能エネルギーのみで稼働する社会を目指してほしいです。	原子力発電による廃棄物、完全に無毒化できない点もほとんど問題だと思います。中に埋め、無毒化するまで半年半減期もつくと現状の処理方法だと理解していますが、仮に人類が100年後に滅びてしまえば、それはその他生物、環境へ多大な迷惑をかけることになると思います。 21世紀を迎えて、このような問題を放置したまま原子力発電を続けるのは「グダシ」と感じています。この「グダシ」は、経済振興より優先して解決されるべきポイントだと思います。むしろ原発を閉鎖し、100%再生可能エネルギーで稼働する日本が「クール・ジャパン」と感じます。 是非、旧世代の公務員の方のご意見が伺いたいです。私たち世代は、先代の代りが作り上げた、活気あるけど、問題を丸く日本をそのままだと長らく受け継いでいただけで、後の世代のためにも、良いところをのびて、続かない、「グダシ」点を改善した世代に生まれたいです。 原発を廃止し、100%再生可能エネルギーで稼働する日本を支持します。写真もそれはいい感じ、それを現実にするために知恵を出し合い、実行していきたいです。
32994	個人	家事専業主婦	60代	女性	原発依存度(1)ゼロシナリオ	電力会社は、原子力発電はコストだと認めていて、決してそうではないと思います。 電力会社は国民に都合のいい事を言いつつ、すべてのコストを入れた総額は国民に知らせていません。燃料費だけでなく、交付金、維持管理費、廃棄物の処理費用、廃炉費用、大事故が発生した時の賠償賠償額など、全コストを入れた総額と比較すべきです。原発は高コストです。 原発は日本のような国土が狭く、地震の多い国には適しません。日本中からあらゆる場所で地震が発生しています。 福島のように一度大事故が起これば、原発のせいでは、自分の家には二度と戻れなくなる人達もいるのです。 以上の点から原発を推進します。

33281	個人	その他	50代	男性	<p>原発は国内では0を目指していただきたい。 奇すくにはいかなくても仕方ないが、 他の方で、より安全で持続可能なエネルギーを 目指す方が、長い目で見たら、より得策だと 思う。</p>	<p>不安を抱えたまま生活すること は、たとえ物質的に恵まれて いても幸せ感が低いことや、 処理方法を詰め、制御しかねる面が、 多くあることが、今回のできごと で、はっきりと国民に認識された かとです。 不安な面や不利な面を考慮しても せからを徹底させたいという意見を たくさん身の回りでも聞いたこと も、その理由です。</p>
33282	個人	学生	30代	女性	<p>2030年の原発依存率について</p>	<p>明日にでも、全ての原発を廃炉にしてください。 従って、2030年の原発依存率は0%です。 日本は、太陽の国。 太陽光発電を国をあげて伸ばしてください。 国の防衛も、経済的利益も日本が存在してこどもが健康に育って成り立つこと。 核に依存して経済がまわったりすること自体おかしいことに気がついてください。 原発と核の合法的保有を一緒に考えないでください。</p>

33292	個人	自営業	50代	女性	原発を稼ごうとは 人間が自ら未来を危機にさらすものにほかなりません。	<p>原発は地球を汚染し 人類の未来に禍根を残すものです。原発は 必ず壊れる。そして人間であれば 必ず亡くなる。必ず壊れるものを 必ず亡くなる人間が使用するのですから 事故が起らないはずがありません。</p> <p>また原子力は人間が扱いきれるものではありません。事故が起らなくても 原子力廃棄物は万年放射性物質を発生し続けると言われています。</p> <p>原発が稼働しなくても 日本は経済力を維持できるはずでです。</p> <p>理由は</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 電気製品等の電気消費量は 10年前に比べて格段に少なくなっています。 2. 国民全体に節電の意識が高まっています。 3. 日本は人口が衰えています。 <p>以上の理由で 原子力の稼働は必要ではないと考えます。</p> <p>また来日『原発の安全性』を唱えている方達がいらっしゃいますが『安全だ』と仰る方の誰一人として 原発の近くに住むとはならない。どうしても稼働せざるを得ないなら 電力会社の役員・国の原子力関係担当者・保安院の方達が ご家族と一緒に原発近郊にお住まいになるべきです。それくらいのことをしてなければ 国民は納得できません。</p>
33293	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	<p>福島の問題が、何一つ解決できない現状で「安全」大丈夫!などということは茶番です。いえ、犯罪だ!というつもりです。原発を動かすことは処理できない核廃棄物を出し続けることになりす。そんなものを10万年後にまで押し付けるなんて、地球の未来に対する責任をどうするのか。原発は、二酸化炭素をださないクリーンエネルギーではありません。地球上のすべての生命を脅かす産業のエネルギーです。私たちは、他に頼らないエネルギー開産を目指さなければなりません。</p> <p>では、経済をどうするのかと思う方もいます。しかし、本当にエネルギー消費と経済は直結しているのでしょうか。ドイツの例をみると、日本は、まだまだ節電できます。夏なのに靴下をはき長袖をはくような温度設定。日本のスーパーや電気屋が省エネ化しているのに、私たちのエネルギー消費が増加するのはおかしいです。原発、再稼働せず。これ以上核廃棄物を出さないよう『原発ゼロシナリオ』に賛成します。</p>
33294	個人	無職	30代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉にしてほしい。	<p>日本は、地球の中で、最も地震が多い国です。活断層の連続した上に建てられない原発は、津波の被害を受ける可能性が高い地域です。大飯原発では、国際的な安全基準の全項目を満たしていません。満たしている原発は、逆にいうと今とこれぞゼロです。もはや、『想定外』はありません。近年では4000万kWhという常識を超えるレベルになっています。耐え得る構造体はありません。地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択はあり得ません。</p> <p>また、このような狭い国土、地震の多い上にある国土のどこに永久処分場を作るといふでしょう。再稼働をするなら、事前に、永久処分場をどこにいつまでに作るか、それを決断して、福島第一原発をはじめ、周辺地域から出た高レベル廃棄物の処理方法、処理場を確立することが最優先です。そこらへんの街中の至る所に、除染した廃棄物が放置されている状況で、何も解決しない、できない状況で、原発の再稼働などありません。</p> <p>また全国の原発はすべて廃炉にしなければなりません。その費用や、今起きている福島の除染費用、賠償費用、廃炉費用だけでも、消費税を30%くらいにあげなければまかないきれないほどの費用がかかります。これら、原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。</p> <p>経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG温室効果ガス排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。省エネや自然エネルギーに代わって、「経済的負担が大きくなる」としていますが、ドイツでは、2011年前半は、自然エネルギー20%、2012年前半には25%と、たった1年で5%も伸びているのです。ドイツ、日本の技術は使われています。わずかに数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。インシヤルコストだけで、ランニングコストを考慮していないように見えます。</p> <p>電源構成はピーク時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。八咫東区で「新日鉄」がやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。電源構成は瞬時の対応ですからこの点から考え直すべきです。</p> <p>以上より、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高く、何より、この狭い国土にこれ以上の使用済み燃料を増やさないために、即時のゼロシナリオを求めます。今後予想される地震に耐えられない様な原子力発電施設は無い為、安全を考えた発電を希望。</p>
33295	個人	学生	20代	女性	原子力発電以外の発電方法を希望	<p>原発を稼ごうとは 人間が自ら未来を危機にさらすものにほかなりません。</p>
33296	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択する。現在各原発で認められている放射性廃棄物の処理方法をのみ考えても、この発電方法を維持することは無理。国民から信頼されていない企業や国に管理を任せられるものではない。	<p>原発を稼ごうとは 人間が自ら未来を危機にさらすものにほかなりません。</p>
33297	個人	会社員・公務員	60代	男性	最終的に原発依存0にすべきです。核の平和的利用は取り組むべきではありません。	<p>今回の福島原発に見られるよう、実際に事故が起これば無数の時間、無数の経費が重くのしかかり、人間の手に負えない、コントロール出来ない結果となっている。</p> <p>しかも、今の日本社会を生きていく都合の悪いことの情報非開示、事勿れ主義が当たり前のように公然とまかり通る社会。いじめ問題においても社会問題化しているし、オスプレイの問題にしてもアメリカの元高官の発言を信じて、導入の結論ありきの為に報告書改ざん等、権力者や利権を得る者たちの好き勝手な振舞いだけ。</p> <p>所詮、欲に駆られた人々や経済的利権を維持したい官僚たちの都合だけにして仕方ない。</p> <p>最新医療に議論される神の領域問題と同じように、原子力の問題は最終的に人間が制御出来ないものは持つてはいけない事を学んではずです。</p> <p>宗教家ではないが、神が人類に対して最後の警告と捉えています。</p> <p>世界中の動物植物の為に全ての核の廃絶と、美化された核の平和的利用である原発の廃絶に切り願う。</p>
33298	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は今後一基も再稼働させることなく全廃し、速やかに廃炉させて今後の放射性廃棄物の問題に取り組みすべきである。	<p>東京には原発がない。一基も必要と主張する方。火力発電所はいつでもあるのに。なぜですか？</p> <p>本日に国や電力会社が言う「安全」な作れるはずでしょうか？ わざわざ本州のハジゴに作らずとも。本日に危険だから。だから東京には作らない。百の議論や学者の意見よりこの事実がすべてを物語っている。</p> <p>東京に作れないのなら、日本のどこにも作ってはいけないし、動かしてもいけない。原発を動かしたいのなら、まず東京に原発を作らせて下さい。そうできないならば、国民は再稼働に納得などしない。</p> <p>放射性廃棄物の管理も法整備出来ないのに、これ以上核のゴミを増やす政策はとってはいけない。</p> <p>年間問題同様、次世代に問題を先送りしてはいけない。</p> <p>安全はなにより重要です。</p>
33299	個人	会社員・公務員	60代	男性	近い将来エネルギーの原発依存度を0にすること。	<p>福島原発事故で来た多くの人が、放射性汚染により居住地からの避難生活を強いられ、その帰還のめどは立っていない。また、帰還するにしても大量の汚染水が海や土壌の処分先は未だ決まらずに、海や土壌に放出され、最終処分場も決まらずに、今すぐ原発を停止し、放射性廃棄物をこれ以上増やさず、事故現場下下段に貯蔵する原発事故を未来世代に負担にすることが急務である。経済成長よりも人間の命を守ることが国家の使命ではないのか。原発依存度を0にすることを強く求める。</p> <p>家庭における太陽光発電の我が家では、定額450w/hの太陽光発電を2年前に設置した。年間で電気消費量の8割を太陽光発電でまかなっている。発電量に占める原発の割合30%をはるかに上回っている。太陽光発電普及のハードルに初期投資の負担がある。これは、基金を設け、そこに国民有志から投資をしてもいい。運用会社が初期投資分を太陽光発電を希望する家庭の設備投資に充て、売電収入を投資費や運営費に充当する仕組みを作れば、一層拡大する。これを集合住宅やオフィスに拡大し、蓄電池を併用すればさらに効果的である。家庭・オフィスの電気消費量に占める割合は高くなる。この分野での太陽光発電の普及が望ましい。原発に頼らないエネルギー供給に大きく貢献するはずだ。さらに、地熱、波力、メタンハイドレードなど新エネルギーの開発を進め、いっそう新電を喚起し、原発依存から脱却すべきである。</p>
33300	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望する。原発は、廃炉・廃棄・賠償コストを食いつくす。廃棄物管理コストは計り知れません。	<p>原発は危険であるだけでなく、決して安くありません。</p> <p>資料にある発電コストには、使用済み燃料処理と放射性廃棄物の数百万年及び管理費用は当然含まれていません。測りれないコストです。</p> <p>それだけでなく、原発事故の後処理する方除染・賠償の費用は数十年にわたり数百兆円単位の莫大な費用がかかります。</p> <p>人の営みである以上、大小の事故を起こすのです。だから、その保険費用を含めなければなりません。原発の事故に限っては、莫大な損害を起こします。それだけ考えても、原発は高コストと判断ざるを得ません。</p>
33301	個人	自営業	50代	女性	これからのエネルギー政策の選択としては、「原発ゼロ」以外はないと思います。地球温暖化防止のためにも、自然エネルギーの利用の推進が必要だと思います。	<p>福島原子力発電所の事故により、多くの人の平和な日常生活が奪われました。私は民話の語り部をしているので、先日、福島県伊達郡田代町にある「山木屋避難所」の集会所に訪問に行きました。山間部の農地を先祖が開墾し、そこに住んで耕し、生活し続けてきた農家の方々は、家も生活手段も奪われ、仮設住宅で不自由な暮らしを強いられています。命のあるうちに、自分の田畑に帰ることはできません。しかも、避難所には、放射線量測定器が設置され、外出先も時間制限され、働くこともできない状況で暮らさざるを得ない状況に置かれています。さらに、この避難所の100人程度の人口にたいして子供だけの場所にも行きましたが、子供たちがかなり高い放射線量のある所で日々生活しています。健康被害が将来的にどんな形での子供たちの身にふりかかると予測できない状況に陥りました。福島をはじめとする周辺地域での今の現状を見たら、どう考えも原発ゼロ以外の選択があらうはずがありません。将来に負の遺産を残す原発、命を脅かす原発は、今すぐ止めろ!と強く考えたいです。</p>
33302	個人	その他	50代	男性	原発反対	<p>福島をまず止め、直ちにすべての原発を廃止してください。</p>
33303	個人	自営業	30代	女性	2030年原発0%シナリオ支持。自然エネルギーを構築し出れば、早くとも早期10%を實現し、雇用・環境問題もシナリオより改善出来ると見えます。	<p>原発0%シナリオに賛成します。2030年より早く実現する。私は、福島の事故以前から原子力発電に疑問を感じてきた。何故なら安全と一口で、多額の補助金が流れていること、使用済み燃料の処理が不明確な電力とは思えないからです。日本は海に囲まれ、風も水も使い放題と自然エネルギーで発電できるはず。天然ガスももっと有効に使えます。シナリオで2030年まで原発の負担がGDPが下がるとありますが、補助金や使用済み燃料の処理(プルーサーマルなど含む)に無駄金を使い続けるより自然エネルギー産業に新たな雇用を生かせると思えます。もう未来の先延ばしだけの政策はいいです。私は専門的な知識はありませんが、日本には経済、エネルギーの専門家がたくさんいらっしゃいますよ。これからの子供たちのためにもっと真剣に考えてください。</p> <p>即、再生可能エネルギーへの転換をお願いします。</p>
33304	個人	自営業	50代	男性	原子力エネルギーゼロを求めます。	<p>そもそも世界唯一の核保有国、そして地震多発国が原発を持つことが間違っていたのです。それに日本人のモラルではもはや原発をコントロールしていくことは不可能です。</p> <p>あなた方、日本を、地球をなくしたいのですか？</p> <p>将来の子供達のために、私達の日本を、地球を守るために原発をなくし、自然エネルギーだけでまかなって下さい。</p> <p>そして高くなる電気代に代わって税金軽減等の措置をとってください。</p> <p>私の住むドイツですら少しも見直して下さいますか？</p>
33305	個人	家事専業	30代	女性	0%を希望します!!!!!!!!!!!!!!	<p>8月は日本にとって特別な月であり、広めと長崎、原子力からの現在までも続く被害を忘れてはならない。昨年の福島の事故は、それに続く原子力からの被害である。核爆弾と原子力発電所、その形は異なるが、原子力からの被害という点では同じである。日本はまた核爆弾になったのである。地震大国の日本で、取り返しのつかない被害が出される原子力発電は絶対に許さずである。代替エネルギー政策を強力に推進し、日本の科学の力を結集して、世界の先ともなるようなクリーンエネルギーの開発にしたい。</p>
33306	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電を早くなくす。並行して、代替エネルギーへの転換を促進させる。日本は科学の優れた国なので、代替エネルギー政策は、多くの関連産業を活性化させ、エネルギー的・ものづくり的成功を成らう。	<p>福島での原発事故までは原発は地球温暖化のために必要だと思っていました。しかし、あのような事故が発生して考えが180度変わりました。私たちが未来の子供たちが安全に暮らす場合や原発の廃止は必要ありません。そのためにも代替エネルギーの推進、太陽光発電、風力発電、地熱発電など自然エネルギーの推進、住宅、オフィス、公共施設、省エネ家電等も国家として早急にしていくべきです。地球温暖化も、私たち国民の安全もすべてです。私たちも節電、消費行動をかえて無駄なものを買わない。地産地消、こみを出さない工夫。こみの分別、リサイクルなど地域を挙げて一人ひとりが行動を起こさなくてはなりません。</p>
33307	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%シナリオを推奨します。すぐにできないですがドイツのように国として期限を決めてそれに向かって努力することが大切だと思います。	<p>福島での原発事故までは原発は地球温暖化のために必要だと思っていました。しかし、あのような事故が発生して考えが180度変わりました。私たちが未来の子供たちが安全に暮らす場合や原発の廃止は必要ありません。そのためにも代替エネルギーの推進、太陽光発電、風力発電、地熱発電など自然エネルギーの推進、住宅、オフィス、公共施設、省エネ家電等も国家として早急にしていくべきです。地球温暖化も、私たち国民の安全もすべてです。私たちも節電、消費行動をかえて無駄なものを買わない。地産地消、こみを出さない工夫。こみの分別、リサイクルなど地域を挙げて一人ひとりが行動を起こさなくてはなりません。</p>

33364	個人	会社員・公務員	30代	男性	長期目標は自然エネルギー100%。それまでは火力・原子力を推進。原発は安全確保及び輸出による経済支援が必要。自然エネルギーは国の研究開発と民間への費用助成、コンクリートから研究へ。予算見直しで歳出増減	日本の長期目標は、エネルギー供給の自然エネルギー100%を目指すことである。気候に左右される不安定な供給状況を補うため、現実には150%程度を目標とし、余剰電力は外国に売却する。しかし、2030年以降は自然エネルギーを推進することと併せて、長期目標とする。その目標を達成するまでの間の代替電力として火力及び原子力を活用する。原子力発電所は、民間企業等の管理に任せ、廃止時の対応は国が責任を負う。廃止時の対応は原子力発電所の問題であることに加え、今後の法改正にもあわせて安全確保の問題を念頭に置く。よって原子力発電所は、国又は独立行政法人が所有し、既存の電力会社から分離することが望ましい。自然災害のみならず、テロや破壊行為への迅速な対応が必要ことから、常時自衛隊による防護を行う。現状はあまりにも無防備である。近い将来においては原子力発電を活用していくから、原子力発電所の建て替えが必要となる。立て替えは、単なる国内企業のための公共事業という意味で止せらず、原子力発電を検討している諸外国に対する営業活動という意味を持たせる必要がある。すなわち、輸出する原子力発電所は、現在の30年40年経過後に老朽化してはならず、最新式またはそれに準ずる型式の原子力発電所である。国内の原子力発電を新しいものに更新することで、輸入を検討している諸外国に売り込みを行うツールとする。長期的に自然エネルギー100%とするため、原子力発電所を減らすこととなる。このことが、長期的に原子力発電関連企業の衰退につながる。実際、地産発電事業は国内のみで採れるものではない。国内原子力発電関連企業には、これまで以上に海外展開を進めようとする努力が必要である。実際、地産発電事業は、国内での開発はほとんど進んでいないにも関わらず、諸外国において日本企業の活躍が目立っている。原子力発電事業についても世界的視野に立った事業展開をすることが大切である。自然エネルギーについては、太陽光発電が大幅に注目されている。各地で休耕地を利用した方法が進められているが、国土が狭く食料生産に不安を抱えるわが国では、このような方法は望ましくない。安全確保上、これ以上の発電設備の増設には慎重に検討し、発電のリスクやコストの削減を進める必要がある。そのため、休耕地を利用した太陽光発電の導入は望ましくない。しかし太陽光発電は広大な敷地を必要とし、さらに過剰に少ない。こうした状況を鑑みれば、研究の遅れている原子力発電の促進が求められる。研究はまだ確信にたっていないが、予算措置を含めた国の後押しが不足している感はある。原子力発電所の開設にあたっては、技術者の手前での作業が必要となること想定される。そのため、有人宇宙飛行が必要不可欠であり、有人型TPOの開発が急務である。加えて、日本には広い領海及び排他的経済水域があるため、洋上での太陽光・風力・波力等のハイブリッド発電を研究する必要がある。洋上での敷地確保はメガロート技術を利用することが可能であり、すくなくとも開発は着手することができる。また、自然エネルギーは地産・産物・木質バイオマスに注力するのではなく、波力・潮力・水素・水素・水素・水素等の活用も進めなければならない。さらに、エネルギー一般として、車を利用したバイオエタノールの開発も進められているところである。このように、民間で研究がなされているものが多数あり、国家として研究費の助成等の支援に、大きく踏み出さなければならない時が来ている。予算については、多額の赤字国債を発行している状況であるが、予算の組み替えで対応が可能である。新幹線やコンクリートに比べ公共事業予算を研究開発費の助成費用という公共事業経費に振り返ることで、新たな予算措置は不要である。
33365	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	原発再可動絶対反対
33366	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオに賛成。政府・電力会社・経済界は、省エネ見直しを徹底し、コスト面が安くつかなければ、「原発ストップ」でエネルギーは足りている。即時ストップ可能	・ゼロシナリオに賛成・原発は、即時廃止すること。 ・現在の日本は、原発なしでもエネルギーは足りている。 ・原発事故は、国民の命と健康を脅かしている。ドイツは国民の命と健康を脅かしている。原発事故下では、後、アメリカに追随し、影響を軽く見てきた反省をすること。 ・核廃棄物の処理もできないこと。人類と地球の未来にどう説明するのか。責任を持って、『全原発廃止』の道を選択すること。 ・3.11福島原発事故の責任からも今後「即時原発ストップ」すべきこと。 ・実際には、チェルノブイリの事故後の影響に比べると、核に与える女性の生殖機能に影響すること。 ・アメリカに追随し、原発を54基も作ったことを反省すること。 ・からへの換算係数の係数は、ICRP(アメリカ、日本が使用)とECRR(ヨーロッパが使用)とで子どもで26倍異なる。こうした論理も原発推進で、人間の健康経理、経済利益優先の論理である。 ・世界にも悪影響を及ぼした日本は、きちんと反省し、『原発即時廃止』の道を進むこと。
33367	個人	その他	50代	女性	原発の核のゴミの処理も手に入らないのに、これ以上原発を増やすことは子孫に負の遺産を残す。人類で一番環境を汚された国。かつ、テクノロジー先進国として、日本は世界に脱炭素の意志と方向性を示し、リーダーシップをとるべきだ。	原発の核のゴミの処理も手に入らないのに、これ以上原発を増やすことは子孫に負の遺産を残す。人類で一番環境を汚された国。かつ、テクノロジー先進国として、日本は世界に脱炭素の意志と方向性を示し、リーダーシップをとるべきだ。
33368	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即刻廃止に向かうべき	原発0%が当然であり、これを支持する。 中絶を社会問題にする必要はない。20〜25%の間は、15%の答えが多くなることを予め想定しての設備ではないかと疑う。国は15%に誘導しようとしているのではないかと疑う。福島第一の事故で明らかになったとおり、日本における原発は安全なものでないことが証明されているから、現存する原発の再稼働などによってのばか、いわんや新設などである。 この裏面がどうなるかは、電力会社が国民の必要とする電力を供給する努力をするのではなく、「これが供給できない」と宣伝し、「足りない足りない」と脅しをかけている構図に違和感と怒りを感じる。国は温暖化に伴う急激なCO2削減、化石燃料を大いに使用して火力発電所を整備・増設し高コストな電力供給を行う施策を取るべきである。
33369	個人	無職	60代	女性	誰でも事故は不幸。便利を求めたからと後悔を捨てて、健康被害の原発は許せません。原発にお金をかけず、まず被災者の立場になり対応してほしい。自然エネルギー開発に、お金を使ってください。原発絶対反対	現在の状態が当たり前とは思いません。被害者の苦しみ、将来の不安を持つ人を見て今のままで良いとは思いません。
33370	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオに賛成です	原子力発電を利用しないための(考える)リスクを受け入れても、原子力発電を利用すべきでないと思えます。 少しでも未来に負の遺産を残さないでください。 聖業に皆で明るい未来に向かって歩むための努力をしたいです。
33371	個人	学生	20代	男性	原発停止についての考え	なぜ、政府や東電、一部の関係者は危険とわかっていながら、原発を押し進めようとするのでしょうか？ 全く理解不能です。 代わりとなる雇用機会の創出、適切な節電などで日本人が生活しているだけの電力を賅えと信じていますし、多くの専門家もそうに言っています。 もし、それでも原発賛成というのであれば、今すぐ福島原発の中で作業をしてきてください。 これほど危険な仕事があるのでしょうか？ できないのであれば、あなたは矛盾論者かたの犠牲者か、それとも他人の犠牲で生活してやるとも思わない非人道的な行為を認める人間なのか？ 大丈夫ですか？あなたの家族や親戚、友人が危険な原発のそばに住んでいるのですよ。 大多数の国民の声を無視するのならば、政府は存在しないのと同じだと考えます。
33372	個人	会社員・公務員	30代	男性	発電における原子力の割合は0%に一日も早くすべきです。	放射性廃棄物の処分地も決まらず定もななく、処分費用、廃炉費用といった莫大なコストがかかります。 事故時のリスクも高すぎる原発からは一日も早く撤退すべきです。
33373	個人	その他	60代	男性	原子力発電は、事故を起こせば無敵のこと。放射性廃棄物も排出することで、国土を壊滅に導かれます。それは、当座の寒さのみに自分の住居や食糧を燃やすのと同じこととせず、戦ければ、明日の日本は、なくなります。	1. 電力の過剰供給による需給バランスの問題 電力会社は、電力の安定供給を原子力発電の論議にします。しかし、実際には、消費は、季節ごとと時刻ごとに大きく変動します。とても不安定です。よって、大量の電力を常時安定供給すると需給バランスは崩れます。安定供給が不安定な状態を生むのです。 原子力発電は、電力を消費する量が一定で、燃料の量を手に入れるのと似ています。しかし、電力はお金と違って貯めておくことができません。発電した分はすべて使い切ることが要求されます。電力を消費することが義務になります。電力会社は、消費量を確保するため、大量の電力を消費する企業への優遇料金や個人消費のオール電化住宅への拡張をすすめてきた。それは、電力消費のバブル状態を生んでいたのです。 一方、自然排気物以外のエネルギーを使って生きていく生物に、ヒトだけです。それは、逆に言えば、莫大なエネルギーを使うこと、必然性はないことを意味します。現在、東電管内には、原発が稼働していません。それでも深刻な電力不足にはなっています。これは、原発の事故による巨大なエネルギーが、いかに余剰かを端的に示しています。 2. 無償の安い節電は容易 8月の第一週に電力消費のピークがあって、家庭のエアコンの使用にその原因があるとされています。しかし、休暇のほとんどの企業の消費が減少しているのはおかしい。それが削減できれば、総量は、むしろ減るはず。問題は、空室前夜のエアコンにあります。 多くは涼しい。空調設備が、オンオフ制御です。そのため、空室があっても大きな電力が必要になるのです。よって、インバータ(可変周波数)の導入で、大きな節電効果が得られるはずですが、私の職場で試算したところ、その設備投資は、数年で取り返せることがわかりました。 3. 正しい発電コストの算出 原子力発電が安価であるという主張があります。しかし、算定方法が、でたらめです。いまだ方法の定まらない放射性廃棄物の最終処分費用が含まれていません。つまり、将来の環境という資産からの借金も算入して、正しい発電コストが算出できません。もちろん、今後、廃炉会社が指定する原発事故の補償は50%になります。それがコストに含まれます。原子力発電は、遠大なコストが嵩むのです。 一方、太陽光発電のコストが高いという話。すでに過去のもの。最新の設備なら、初期投資は、10年に満たない間に回収できるのです。実際、自宅に8年前に導入した2.5kWの太陽光発電システムは、年間12万円、発電しています。設備投資は、132万円でしたら、後数年で、経年利益を生みます。太陽光発電は投資になります。また、太陽光発電は、電力消費の増大する晴れた日の日中に十分な電力を発生しますから、需給バランスが自然に維持できるのです。つまり、電力の安定供給が、簡単に実現できるのです。
33374	個人	会社員・公務員	50代	男性	1のゼロシナリオ以外考えられません。	そもそも最後まで完結していないシステムで原子力を使うこと自体が異常だったのです。 核のゴミの問題も先送りするだけ、廃炉費用や期間もあいまい、廃炉が先だって膨大になります。 すべて先送りという名の「見ないふり」しかしていません。 また地震国日本で地震が日本に発生してはならないのでしょうか。 これまた「今だけしのげばいい」という考え。 安全性ですが、福島原発の原因が津波だけかどうかは事故調査でも明確にできていません。 そもそも福島調査は経費が安く不可能で疑問は、事故調査による地震で壊れた可能性も指摘されています。 こんな状態で再稼働しても安全などと主張することは禁止です。 原発事故で福島第一の一部は事実上使えない場所になりました。 残ったのが原発のせいではなかったのです。 津波対策だとして、今回の震災規模でしか想定しないでしょう。 それ以上の津波が来たらまたお手上げです。 核兵器が一般兵器とは別のように、同じ事故でも火力発電と原子力発電では後者に大きな影響があります。 我が国は原子力完全コントロールできないことを認め、撤退すべきです。 ドイツを見て下さい。 ましてや我が国は地震の国です。 安全なはずがないでしょう。
33375	個人	その他	70代	男性	原子力発電は全面廃止すべきです。	科学を応用して技術開発する場合、技術を別別して、副作用の大きな技術は開発してはいけない。このことは国際会議で結論すべきだと思います。例えば薬品の場合のように。
33376	個人	その他	60代	男性	ドイツは福島事故直後原発推進派だったメルケル首相が脱原発への決意を表明した。日本でも原発なしでもエネルギー確保ができるの様々な報道がなされています。原発がない日本を是非とも即時実現してください。	今、ドイツに来ていますが、友人たちからいつも「日本では事故があつたことや(反原発の)機運が高まっているのか?なぜ日頃から政治や経済について日本人ははなさないのか?」と問われます。 そして「ようやく日本にも『緑の党』ができたね!」と多くのドイツ人から言われるので、初めて最近『緑の党』が日本にできたことを知りました。 同じような進歩はドイツは日本のことを理解しているのを知ります。 なぜヨーロッパの先進国とアジアの先進国とではこんなに違うのでしょうか。 どこかドイツに見習って一日も早く脱原発を実現したいいつまでも日本は立ち遅れないアメリカの植民地地帯と思われませんか?政府の方々は断然に左右されない自分の意思を持って行動してください。
33377	個人	家事専業主婦	60代	女性	生物とは共存しない。	飛行機が落ちる、船が沈むといった危険性ははなべられない。
33378	個人	家事専業主婦	40代	女性	原発依存0%を目標に!	3/11の福島第一原発事故で、多大な被害が出ている中、民間に電力を頼る事は考えられません。西日本に住んでいる私です。子供の健康、家族の健康を考えると、福島周辺で採れる魚介類や野菜を買い控えています。毎日不安定な電気が、安全でクリーンな発電方法が他にありませんし、今後開発していく事も念頭に置いて、国を建て原発0%を目指して欲しいです。

33379	個人	その他	20代	女性	3の原発維持シナリオを支持します。新規原発建設による老朽原発の積極的な置換えや、再生エネルギー含めた新エネルギーにより安全な核エネルギーの研究開発をすすめ、次世代のエネルギーを模索していくべきです。	1~2ともに、現実的ではありません。 身体の弱い私は、日本の経済力・科学技術を背書にした。医療のおかげで生き延びてきました。日本の科学技術は経済力によって担保されており、日本の力はすなわち経済力です。経済の余裕はまさに国民の生活や芸術・教育、安全、様々なものに直結します。ただでさえ、経済的に厳しい国際情勢のなか、取返せぬ道を選ぶのは、無謀としかいえないようがあります。震災があり若い方々が失われる中、経済をより活発にする中で、若い方々の生活も楽になり、より復興も進むというものです。 また、石油ショック以降、発電も電力利用も、技術革新によって大幅に効率改善されました。これ自身が調べたこと、理論世界に於いてはとち多量の火力発電で改善されてきたのです。多くの研究開発により、これらも徐々に改善が図られると思いますが、それほどの程度あるかわかりません。 福島第一原発事故で今までの生活を大きく変えさせられた。また、不安の中にある方々のことは、大変残念で悲しく辛いことです。しかし、これは人が生きることに常に伴うわけにはいきません。記録にあるものもないもの、今まで様々な公害があり、それはすべて意図したものでなく、しかしそこにはつねに被害者と、第一義的当事者と受益者である多くの国民がいました。 また、今まで様々なリスクやインシデントがありました。それらのコントロールや付合い方、つまり危機管理・危機対応で改善されるべきは多くあります。原発の危険や危機時の対処はかなり理解されるようになりました。こちらはリスクを減らすための工夫や措置が可能で、また危機時の対処も徐々に善処することが可能です。専門の方々や様々な方の努力や措置によってよりよい対応が可能なのです。 しかし、経済的に厳しくなった時、そのときのような縛りがあるか、こちらはまったくコントロールができるものではありません。経済が厳しくならないようなオペレーションや工夫が可能で、これが厳しくなった時、善処していくのは多くの国民であり、誰か特定の機関が努力していただける訳ではありません。様々な方のご努力があっても、基本的にはアンコントロールであり、程度や質は様々なものであり、大小の混乱はあると言わざるを得ません。 そして、それは見えないのです。 国に今、節電を強いられる、という混乱の中にありますが、「みなが継続している」という理由で、あまりその負担がみえませんが、石油危機が再来した時、これ以上なるのでしょうか。見えにくい混乱や負担が訪れるのです。 最後に、再生可能エネルギーに期待するのは時期尚早であることを記します。技術開発が進み、リスクや様々なコストに比べて、再生可能エネルギーが安なものになった時、その利用はどんどん進むでしょう。しかし現状はそうではありません。太陽光発電や風力の発電にはまだ限り、それをバックアップする火力の増設が不可欠で、高コストになります。電費を低める研究は昔からあり、また革新的な技術開発もたくさんされていますが、それでも非効率で高コストなものです。将来、革新的な技術開発はあるかもしれませんが、しかし、あるかもしれない。それに期待して、今政策を決定するのは、「将来大出するからお金を借りる」というようなものです。借金をするよう努力するだけで、あまり早くはならないとあります。そしてその中で努力・負担を強いられる方々は、自分以外の多くの国民が占めます。 結論として、新エネルギーの研究開発に十分な投資はすべきですが、こんな情勢の中、明に暗に負担を強いようなエネルギー政策の決定には反対です。また、安全と効率のため、新規原発建設による、既存原発の置換えも進めるべきです。
33380	個人	ハードウェア	60代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断すべきです。より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	断じ(提案された)3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私は原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子力再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 新たな資源メタンハイドレードの実用化に全力をあげる 発電を分離によって隔離したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける
33381	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ(原発0%)を選択します。	福島の事故は収束などしていません。そして、国民はこれからも放射線の不安と背中合わせの生活を余儀なくされています。さらに、原発がほとんど稼働していない状態でも、電費は足りていません。したがって、原発は一切不要です。
33382	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断すべきです。より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	断じ(提案された)3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私は以下を要求します： 直ちに原子力再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発電を分離によって隔離したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
33383	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。福島原発事故を経験した日本、これ以上犠牲者を増やしたくありません。人の立ち入れない場所も作りたくありません。頭起こってしまった事への経験から学ぶべきです。	原子力の平和利用という入籍の事は、そもそも現実から目を背らす時です。いくら、優れた技術を持って安全に稼働したとしても、昨年の福島第一原発事故のような時に、核の暴走を止めることが出来ないのである。他の発電方法に比べても、リスクが大きい過ぎます。活断層や地震・津波など自然災害の多い日本のリスクも考えなくてはなりません。また、核の3種の処理方法も考えないまま、原発を稼働すれば後に後継者継承に悩まされます。 本日は、こんな未完成の技術のまま、原子力発電を商業的に始めるべきではありませんでした。これは、IAEAをはじめとする世界的な犯罪です。広島・長崎の延長線上に今の原子力利用があることを決して忘れてはなりません。 私は 既に稼働している原発の即時停止。 一日も早い原発の廃止。 廃炉に伴う将来的な核の管理を強く望みます。 代替エネルギーに関して、これらの反省を忘れず、将来的に負荷の低いリスクの技術を目指すべきです。省エネルギー及び再生エネルギーは日本文化に於いて得意分野なので、世界のリーダーとして指導するものだと思います。 新規の事業は、雇用も促進させて。戦後の成長が、多くの若者が日本を復興させた！自分達がその一端を担おう！と誇りを持って働いて支えて来たように、これらの事業は若い人達に希望と誇りを持って生きてもらえる魅力的なものになるでしょう。 日本は原発のモデル的国として、国民・政治家・経済界が三位一体となって成功させよう！ それが、NO MORE HIROSHIMANO MORE NAGASAKINO MORE FUKUSHIMA、三回の被爆国として選ぶべきです。
33384	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即時廃棄すべきです	字々徐々に被害をもたらすからです。
33385	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロ！！！！	7月1日に大飯原発は再稼働されました。その時の野田総理の記者会見はご存知かと思いますが、「福島を襲ったような地震、津波が起こっても事故を防止できる態勢や対策は整っております。そしてもしも万一全ての電源が失われるような事態に於いても、炉心損傷に至らない事が確認されています」と言いました。 これは不適切で思慮に欠けた発言でしたね。いまだ収束していない福島原発。毎日現場まで必死に働いている作業員の方々。そして福島にいて苦しい生活を余儀なくされている方々。そういう方々に対する思いやりのない、絶対に安全だとこの期におよんで言及している厚顔さがとても不思議でした。 原子力というのはもう古いと思います。事故が起きる可能性がいつだってあるのです。間違っていたと認め、考えを改める時期が来たと思います。ナガサキ、ヒロシマ、フクシマ。その後日本の都市の名前が加えられたら、もう耐えられません。その時には日本はもうダメになるでしょう。全世界も同情はしません。その時の、経済の発展にも貢献をいたし、そして有用であるものへの執着心から生まれた政策は、ほんとうの意味での日本の発展を考えているとは思えません。そして、経済のためという言い訳で聞かされているのは、すでに巨大化したグローバル企業という図式。本日に大変な個人はいつも見捨てられます。 なぜ原子力が良いのか、今いちど書いてみましょう。 まず原子力を作るために作業をしている人たちの健康被害が懸念されます。それはウランを採掘する人々に始まり、まいにち発電所で働く人々、そして事故が起きた時の作業員にまでいたります。 また、原子力は核兵器と化す可能性があります。戦争もビジネスでしょうか？核の保有というステータスは、どれほどの影響力があるのでしょうか。費してでしょうか？それを持つていれば狙われないのでしょうか？日本からやめる、という発信をしたらどうでしょうか？世界で最も数も少ない国です。平和活動は日本からすべきです。もっと自信を持ちましょう。 また、すでに山ほどたまっている放射性廃棄物をどうするか。未来の子供達へのプレゼントじゃありませんか？何十万年ひびいていすね。それに地球のことを何だともっているのでしょうか。ウランを掘ってまた廃棄物を埋める？？地球が一個腐らなければなりません。 そして何度も言いますが、事故の可能性は、そしてもし事故が起きたら致命的であるというのが、核の最も恐ろしいことです。交通事故や自殺の方がたくさん死んでいる、なんて高層なことは言わせません。それと比べるのとはとんちんかん。 原子力はつねに弱者が苦しむ図式を生み出しています。これにより得しているのは「原子力村」の方々です。今となっては、誰も得していません。 原子力は今すぐやめてください。 それではしばらくは化石燃料による火力発電などに頼る必要もあるでしょうが、段階的にそして将来的には、完全に自然エネルギーだけで電気がまかなえる日が来るのではないのでしょうか。それだけの技術とマンパワーがすでに日本にはあると思います。 もう地球の中に眠っている限りある燃料を掘り起こして使うのはやめて、再生可能なエネルギーで自分たちを照らしたいと思っています。お茶を飲むのに核融合は必要なのですか。 私たちが新しい変化を体験するときが来ているのだと思います。しばらくは少くもいかなる程度でも、いくらかは進んで、たいしたことではありません。原発は無くありません。20-30%くらいは家庭から節電できるはず。それにまだまだ日本は街が明るすぎます！！！！目が痛いですが、公共施設、病院、コンビニ、デパート、全てのお店、明るくてサンングラスが必要ですが、私は海外に長く住みましたが、日本はすべてに電気を「使わず」して！そして過保護すぎます！便利なことが重要ではなく、ほんとうの幸せを感じて生きてゆくのが人間だと思っています。 あとシェールガス革命など言われていますが、私はフッ素系は疑問を持っています。これと利権が絡んでるんでしょ、もう少し考えましょう。またメタンハイドレートが数世帯であるかのごとく騒いではいけません。 まずは生活の見直しです。そして再生可能エネルギーを信じることです。とにかく国民ひとりひとりの気持ちになって、そしてこれを読んでいらっしゃるあなたも、日本を信じて、自分を信じて、国を新たに作りましょう。 自分自身いたらないところもありますが、日々気をつけて、これからの日本のためにあきらめないで、明るく「変化」を楽しみたいと思います。

33417	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本のエネルギー政策として、原発は絶対に必要。原発の比率を50%に上げることが国益にかなう。	日本は石炭輸入国であり、対象国の中東などではいつ戦争が始まったもおおしくなく、飯に戦争が起きた場合はシーレーンが危うくなり、供給が止まる。エネルギーの安全保障も考慮し、原発は絶対に維持すべき。 むしろ、日本が原子力技術を有していることは、安全保障上、抑止力になる。 日本の電気代は、海外に比べても高い。原発を減らせば、電力の供給不足、電力代の高騰により、国内産業の海外移転が加速化し、国内産業の空洞化が起こり、景気悪化や失業者の増大が起こる。 エネルギー効率を考えれば、原発の比率を60%に上げることが良い。 太陽光発電、風力発電などは、効率が悪すぎる。導入すれば必ず税金を無駄づかいする。
33418	個人	学生	20代	女性	エネルギー計画の節電はどれも、将来の世代に対して安全でいい日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断した。原子力エネルギーゼロの節電を求めます。	節電も節電ですが、安全でいい日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの節電を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子力再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって再燃したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
33419	個人	その他	60代	男性	原発を0パーセントにして下さい。	核燃料廃棄物をどこに処理するか確立していない。原発のエネルギーを作るシステムが人類と共存出来ない。
33420	個人	自営業	30代	男性	エネルギー計画の節電はどれも、将来の世代に対して安全でいい日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断した。原子力エネルギーゼロの節電を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の節電はどれも、安全な日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの節電を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： 直ちに原子力再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって再燃したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
33421	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを要望します。原発、核廃棄物を出す電法に反対です。再生可能エネルギーへ取組が始まったが、致命的な大規模災害への規制を検討し、一日も早く全原発廃止を要望します。	原発を稼働すれば核廃棄物が出ます。これを処理する方法、貯蔵する場所はないと聞いています。このことだけでも、原発を稼働することはできないと思います。ましてや、今存在している核廃棄物を安全に保管するために要する場所、施設、年月を考えれば、そこまでの責任を持つのはこの世界中の誰にも出来ません。原発以外の発電は施設を壊し、費用で賄う場合もあります。事故に際しては、責任を押し付けようとする。また、事故発生時に核廃棄物を処理するのにも責任を押し付ける。施設、年月がかかる。これをよしとして建設、稼働するなどは責任を押し付け、犠牲は犠牲です。天災、人災への安全性、人の健康を含めあらゆるリスクを考えると、原発を選択すべきではないと考えます。即時に可能な再生エネルギーで現在の原発の補給の可能性を探ると共に、現在の電力事情を検討し、あまりに無駄である大量消費電力、大都市部の照明や、動力、家庭電力のあまりに大きな需要を削減することが必要だと感じ、国が率先して率先すべきだと考えます。そして従来、原発事故、日本として原発の廃止廃止を決定し、今後の廃棄物処分を真剣に検討すれば、将来の日本にあまりに大きな代償を課すことになるでしょう。それが破綻の原因にもなり得ることを真剣に考えねばならないと思います。
33422	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関するシナリオはゼロシナリオを選択します。現状の原発の問題を考えると問題点が多すぎるので今すぐにも原発はすべて廃止すべきです。	原発の安全に稼働させることを考えるよりも、安全安心なエネルギー対策を考えるほうが普通だと思います。
33423	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー計画の節電はどれも、将来の世代に対して安全でいい日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断した。原子力エネルギーゼロの節電を求めます。	新しく提案された3つのエネルギー計画の節電はどれも、安全な日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの節電を求めます。 つまり、以下を要求します： 直ちに原子力再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって再燃したエネルギー部門を再生する エネルギー効率を優先付ける 原発に反対する人々の意見に真摯に耳を傾け、廃棄物処理を未来に残さないエネルギー計画を提案し、推進する。
33424	個人	自営業	30代	男性	原子力発電0%！！節電によって、現在もそれは可能。核による搾取、差別をなくし、エネルギー革命を日本がリードすべし。	原子力発電0%！！節電によって、現在もそれは可能。核による搾取、差別をなくし、エネルギー革命を日本がリードすべし。
33425	個人	無職	70代	男性	政府が提供している選択肢は、中庸を選んだ時、15%の原発稼働に落ち着くことを意図した設定になっているのは非常に問題。しかし、あえて、その選択肢から選ぶべきをええないのであれば、第一案、0%を選択したい。	概要でも、触れたとおり、現在、日本で稼働している原発は、構造的にも古いものが多く、また、再稼働に踏み切った原発でも、使用済み核燃料の処理方法が確立されておらず、従来からいわれているとおり、トイレ無きマンション状態です。また、福島原発の事故処理がまだ未解決の状態、しかも、新しい規制委員会の発足以前に再稼働に踏み切った、政府の行動は許しがたいものがあります。これ以上の原発稼働は日本を破綻させるに繋がります。政府は責任を押し付け、その責任を原発事故で済まさない国にしたい。再稼働について、総理が責任を取ると言われたが、もし、再稼働の原発が事故を起こし、第2の福島になった時、総理はどのような責任を取ると言うのでしょうか。だいたい、その時、現総理が総理大臣の地位に居られるのは、ほとんど等です。したがって、責任のとりようがありません。あの責任は国民に対するペナルティ以外のなにものでもありません。現状では、日本国内でけんばつを稼働するのは非常に危険です。したがって、0%を選択いたします。
33426	個人	家事専業	30代	女性	原発は即刻廃止すべきです。国際調査のネットワークが確立されているのだから、そちらを使った意見収集も活用すべきです。	冷却に長時間を要し、廃棄物の問題も置き去りにされたまま、人間一人の寿命の問題に解決できないものを続けようとすることに疑問を覚えます。 そのための増税なら理解できますが、増税させる選択肢を残した上での政策を、強く反対します。 皆さん仕事に邁進されていると思います。ましては仕事をしている方々に、仕事中に仕事がないと聞かせようというものをいつまでお続けになるのでしょうか。 原発は人間、動物、環境を犠牲にしながら電気を作る、一番のゴミを産出したものです。 何人の人が苦しむのを見たら終わるのでしょいか。 増税するなら、国民全体に意見を聞いてから行うべきだと考えます。
33427	個人	家事専業	40代	女性	3つのシナリオから選ぶとすれば、「0%シナリオ」です。自然エネルギーと火力発電の比率を安らげたいシナリオがあれば、それを選択したい。	原発はいりません。二度と事故が起こらない保証はどこにもありません。自然災害が起きない保証もありません。クリーンエネルギーと言われますが、一体、どこがクリーンなのでしょう。後処理済み核燃料は、行方不明なく、また、管理するために莫大なお金が必要で、そんなものには税金を使われるのは納得できません。自然エネルギーと火力発電の比率が逆転出来るようにもって努力するべきだと思います。自然エネルギーにシフトすることを他の国が出来て、我が国が出来ないことはないでしょう。省エネもガス排出量ももっとメアスを引き上げることが望ましいです。
33428	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はそのままいい。しかし安全対策や、方の一の責任所在はより明確にして欲しい	原発はそのまま使用していい。しかし、福島の問題を徹底的に調査して安全対策を全廃策にただちに設備する事。そして福島の場合があったように、どこに責任があるのか、わからないような無様な対応を今後、国民の前に晒す事が無いように、厳然と法律で保証させ、手順や段階を決めるべし。また方一、事故が発生した場合の保障も全廃策で出来る程、しっかりと体制が取れない場合、新規の原発は増設すべきではない。 東日本大震災以降の災害に対応できる安全対策の充実が急務 それでも事故が発生した場合の責任部署の明確化を急ぐ事 新規に原発を作る際は、安全対策は勿論のこと、それでもし、方一事故が発生した場合、いかなる場合であつたにせよ、あたりに全国区で保障が済むような手配や手順が確認できない場合、認めべきではない。 それが私の意見です。

33444	個人	家事専業	50代	女性	震災後の原子力・エネルギー問題について	将来の原子力・エネルギー政策については、国民不在のまま、進めて欲しくない 原子力の危険性については、地元だけの問題ではなく日本全体の問題として捉えて欲しい。 福島事故を踏まれば、まったく信用出来ないし、任せられません。 国民の大半は安全なエネルギーを求めています。 脱原発とエネルギー政策（自由化）については、全国民の意見を聞いて欲しい。 将来の子供たちの為に……もう一度考えてください。
33445	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	現実問題として、越えなければならぬハードル（コスト負担、技術開発、国内経済への影響など）を冷静に分析し、反対論が否かという事ではなく、国民生活・産業が疲弊する事のないよう柔軟対応が必要と考える。	現実問題として、越えなければならぬハードル（コスト負担、技術開発、国内経済への影響など）が多数存在する現状を踏まえて、シナリオの変更には、その見直しが必要とあらゆる角度から冷静に分析する必要もある。したがって、原発事故だけを持って、俄かに原発が否かという事ではなく、政府はもとより業界において慎重に議論を行い、国民への十分な説明の機会を確保し国内における情報の共有を図る必要がある。本件は、我が国の行く末を左右する課題であり、国民生活・産業が疲弊する事のないよう柔軟対応が必要と考える。
33446	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の抜書きは、将来の世に対して安全で済む日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を継続させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの抜書きの提案を求めます。	新しい提案された3つのエネルギー計画の抜書きはどれも、将来の世に対して安全で済む日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの抜書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を求めています： ?置かへ原子力再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発電容量を増やすことで再生可能エネルギーを再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先させる 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
33447	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	3案のうちゼロシナリオを求める。省エネや自然エネルギーを導入強化し、天然ガスの利用を推進し、放射線のゴミを増やさないよう原発は全廃すべき。使用済み核燃料の再処理はしないことを求める。	3案のうちゼロシナリオを求める。省エネや自然エネルギーを導入強化し、天然ガスの利用を推進し、放射線のゴミを増やさないよう原発は全廃すべき。使用済み核燃料の再処理はしないことを求める。
33448	個人	自営業	50代	女性	原子力発電を含む原子力の利用について反対します。すべての原子力発電所を廃炉にすることを望みます。	核廃棄物の処理・作業員の被曝のリスク回避・想定外の事故後のリスク回避などを100%できる技術力は今の人類は持っていません。 人命・地球規模の環境破壊リスクを減らすまで原子力発電を使えばなりません。
33449	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は直ぐに全て停止し、核を安全に取り出し、考える安全な方法で、保管すること。	福島事故後の政府の対応は、国民に対して誠意ある対応とは、裏切りです。 「ふるさと」の名の下、放射線管理区域に入居させ、「支援」の名の下、放射性物質付きの瓦礫を拡散させ、「安全」の名の下、基準値を上げた食品を流通させている。 そして、危険材料満載の大飯原発を動かした。 人間はずっと「生きる」ことがベースである。 人命は最優先で、即時、原発は止めろ！
33450	個人	自営業	50代	女性	すべての原発再稼働に反対します。廃炉にして、エネルギー政策を転換すれば、日本のエネルギー技術は更なる進歩を遂げて、世界のエネルギー転換の重要な役割を果たすことになるでしょう。	原発の問題が極端に悪化しているように、他国でもどこかの原発が爆発したら日本は大変な状況に陥ります。人間の生活に一番大切な環境というのは、きれいな水ときれいな空気ときれいな土地です。安全ではありませんか？きれいな安全という意味です。 経済がどんなに発展しても、一度失った自然をとりもどすには長い年月がかかります。蓄積した放射能は太平洋まで拡散されて日本以外の国々にも大きな迷惑をかけています。日本人は遠慮なく受け取らなければなりません。 今からでも、それぞれの電力会社の本社は原発敷地内に移転して今後のことを良く考えてもらいたい。危険から遠い所へ高層を移して好き放題やる会社の言う安全なんてもう信じられせん。
33451	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオ。	ゼロシナリオを選択します。原発はまだ人間の科学技術では実用できる段階ではありません。稼働せざるにあり、被曝による健康被害を避けたいと、天然の熱源を流して海洋生物の生態を壊さないこと。 事故の際には犠牲者が出ること、使用済み核燃料は放射線の危険がなくなるまで長期隔離するという次世代に負担をかける無責任な処理方法しかないので、これらの理由だけで、原発は危険であり、人が持つものではない。 原発がなくなることにより電力容量が減るなら、それに合わせた生活を営んでください。パンプコヤや他のレジャー施設の廃止をオオオオ、なんて思っているものはたかたかありません。 一方でクリーンエネルギーの研究開発を進めてください。太陽、風力、地熱、など、枯渇する資源に頼らず、再生可能エネルギーへの転換を図り、地球環境を保護し、これらに後世に負
33452	個人	無職	60代	男性	2030年原発比率ゼロ。	原発の問題は、健康、放射線のリスク回避、事故前と同様ではないことを見るにつけ、我が国には原発をコントロール、リスクを事前にフェールオーバーレベルで覆っていくように、十分に準備をすることが必要です。 安全で、環境に優しい核燃料を供給し、放射線を最小限にする、事故も再稼働は行わない、と心得てください。 また、原発を推進したい官僚は、このパブリックコメントを「直ちに停止」の意見を「その他」に分類し、国民の危機意識を枯草手段で、抑えようとしている、と聞いた。 このようなことに対して、パブリックコメントを求める際は、その真偽を明確にすべきである。
33453	個人	自営業	50代	男性	1. 原発廃止(廃案?)だけが国民の意見ではない! 2. 胡散臭い社会運動家の大失声に、まじめな国民の意見がくみ取れることが望まれない!	原発廃止の意見ばかりが目立ち、この国の将来の姿を描く意見が出てくれないことが残念でならない。 現時点での原発に大きな不安を持つことは理解できるが、であるからこそより安全な原発の完成や運営を行うとすることで未来に生きる人達に対する今生きる私たちの使命ではないのだ。 人類はこれまで二度どかか繰り返ししてきた。そこから立ち上がり、より良い未来を創るために英知を結集してきたのでは無いのだ。 止めるのは簡単だが、前を引いて困難なことに挑戦し続けなければならぬ。また、原発を推進する勢力は、利益を優先し、安全を犠牲にする、と心得てください。 クリーンエネルギーの普及、化石燃料の改善、節電等によって対応すべきである。
33454	個人	無職	60代	女性	出来るだけ速やかに、ゼロにする	事故が起す。被害の時間的、空間的問題は勿論懸念しいが、すでに今までのものでは処理不可な廃棄物をこれ以上増やすべきではない。
33455	個人	自営業	50代	男性	0シナリオを選びます。	0シナリオを選びます。 ・今回のパブリックコメントを選択しないように誘導的な仕掛けが多いのであり早歩きを促し、恥を知ってください。 ・今回の国民の意見は、操作せず公表し国民に反映させてください。 ・今後の対応については放射線対策で再稼働は行わない、と心得てください。 ・自然エネルギー開発により、世界で競争力ある日本に再びチャンスと意気込んでください。国民にそういって希望を与えれば、国民も頑張るし、結果的に国力を増大させることになる。それが政治の宿命です。 ・原発事故で、中曽首相をはじめとする政治家、官僚が一切責任をとり、とうとうこの国民の信頼を失われないことを望みます。 ・規制委員会の人事は、公平性に欠けています。国民の意見を反映するよう選んでください。 ・3つの選択肢の中から選ぶという選択は、「ゼロシナリオ」を選択する。その主な理由は、1) 原発は、未だ技術的に未成熟であるため、人間によって制御することができない。それゆえ、今回の福島のような事故が起きる。事故の影響が広範囲に及ぶ。2) 日本は世界でも有数の地震国であり、今後も、地震等による事故が発生する可能性は十分に考えられる。このよる安全性が十分に担保されていない原発を日本のエネルギー源とするべきではない。 また、原発をゼロにするという政策を打ち立て、再生可能エネルギーの普及や化石燃料の改善（効率性の向上やCO2の削減など）、節電等に関する新たな技術開発を促進する必要があると思う。それは、1970年代前半の石油危機を契機に、日本の省エネルギーが大幅に進んだことによっても経験済みである。
33456	個人	会社員・公務員	60代	男性	3つの選択肢の中では、ゼロシナリオを選択します。安全性が十分に担保されていない原発をエネルギー源とするのではなく、再生可能エネルギーの普及、化石燃料の改善、節電等によって対応すべきである。	未来のある子供に安全に健康に暮らすということがありまねばならないから。
33457	個人	会社員・公務員	30代	女性	子供達や後の世代が安全に暮らせる為には原発は必要ないと思います。	今後は原発について「原発ゼロシナリオを選択します」もって省エネルギーの取り組みを進めてください。
33458	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後の原発について「原発ゼロシナリオを選択します」もって省エネルギーの取り組みを進めてください。	電気は大事です。でも一部の地域を犠牲にした、作業員の方が命を削ってまで作る電気、本当の豊かな文明と比べると、どうですか？たまたま電力が上がりたくても、安心、安全、クリーンなエネルギーを使い、地域で使われて作る電気は夜間は余りし、運ぶ間に放射線し、無駄が多すぎます。電気こそ、地産地消、小規模分散型にすべきです。
33460	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力エネルギーは将来の私たちにとても有害であることがわかりました。現在の利益ではなく産業構造の転換を促すことにより、再生可能エネルギーの普及、化石燃料の改善、節電等によって対応すべきである。	3つのエネルギー政策はすべてがクリーンで安全で日本を約束しません。また、新しい産業を発展させ、日本が世界の中心で重要な地位を占めるためには、現在のエネルギー体制をドラスティックに変えることが必要です。原子力エネルギーの依存は、当面の利益を出るかもしれませんが、アジア諸国の発達の前に阻害します。新しい技術開発が必要で、そのために必要なのは原子力エネルギーをゼロとせ、産業構造の転換を図り、新しいエネルギーから世界を支える科学技術を開発させなければなりません。そしてそれは可能です。 そのためには ・原子力発電所の再稼働をすべてやめる。 ・発電量を削減し、電力体制を社会福祉へと移行する。 ・エネルギー効率を作り、更なる省エネ社会を目指し、そのための技術開発を進める。 ・再生可能エネルギーの開発を進める。 ・メタンハイドレートの開発を進める
33461	個人	自営業	40代	女性	原発には絶対反対です。核というものは、人間に扱えないものではないのです。今すぐ廃止を、と全人類が決断しなければなりません。	当面の利益確保に引られることなく、将来の日本と子孫に向けての政策が必要であり、それを果たすことが私たちの責務です。
33462	個人	自営業	50代	男性	使用済燃料の最終処分地が決定できない以上、原発は、搬送方向が不明で、原発を続けるものではありません。また、使用済み核燃料の最終処分地を決めることが、絶対の前提条件です。	原発は、すでに廃止しなければなりません。今すぐ！ 核廃棄物の処理と次世代に受けるなら、なんとも無責任なんじゃない？ そんな恐ろしいものを作り続ける原発は存在されてはいけません。 原発を200%安全に稼働させる技術も不完全ではありませんか！ フクシマを完全に安全状態にすることにまだできていないのに、他の原発を稼働させるなんて許せません。 原発は全て廃止してください。
33463	個人	自営業	60代	男性	原発は絶対削減してはならない。最低でも維持すべき。むしろ推進すべき。	使用済み燃料の最終処分地が決定できない以上、原発は、搬送方向が不明で、原発を続けるものではありません。また、使用済み核燃料の最終処分地を決めることが、絶対の前提条件です。 最終処分地が決定できるなら、原子力比率40%、同等にやぶさかではないが、その見込みは、ほんごう。 従来の方針で、最終処分地が決定できない場合は、原発敷地内に、最終処分施設を設置し、その収容可能性に応じて、既存原発は、運転可能、最終処分施設設け地内場合は、原発運転停止の方針、中国を含む先進国や安全な方法でも、電力消費やエネルギー安全確保の問題で、原発は推進されている国が多い。日本の原発技術はむしろすでに国際輸出されている。日本の原発技術は信頼されており、安全性が高い証拠である。電力不足や電料料金の値上げによる企業の海外流出による国際競争力低下のリスクの方が国の将来にとって甚大な被害をもたらすと考えます。 あえて2年あれば原発に代わる安全で安心な発電設備が開発されると
33464	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率0%にすべきだと思います。	思います。
33465	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電所はすべて即時廃止すべきだと思います。天福原発も直ちに停止してください。	原発は一旦事故が起きたら取り返しがつかないものでも、福島で明らかになりました。福島原発だけでなく、各地の大量の使用済み燃料の最終処分方法も定まらない状態で再度天福原発が起きたら大変なことになるでしょう。地盤崩壊の日本は早急に自然エネルギーに切り替える方針を固め、全力で取り組むべきです。その間は液化天然ガスなど、比較的CO2の少ない発電でも補えばいいと思います。
33466	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。即刻の原子力発電所の停止、また再稼働は反対。	原子力発電所は危険な核種。事故が起きた時に、事故処理には長い年月が必要で人間では無理な作業も出てきます。 しかもこれからの子供たちに放射線を受けさせたくない。 また原子力発電所は、事故や故障が許されぬ機械だから。 (例えば飛行機や車などは、数えきれない事故が起ることもありますが、現在の形に発展しています。)

33467	個人	無職	70代	男性	我が国の1次エネルギーは、地球温暖化問題やエネルギーの安定供給の面から、これ以上化石燃料に頼れない、再生可能エネルギーは高値でありまた電力不足でもある。消費に見合うだけの量を賄うことができない。	<p>原発は我が国にとって必要な1次エネルギーだと思います。</p> <p>再生可能エネルギー、短時間では現在の消費をまかないきれませんが、コストも高いです。例えば、従来の発電原価10円以下、メガソーラーの固定買い取り価格42円、あまりにも高すぎる。すでにドイツでは高値な買い付けが問題となり、買い取り価格を下けたソーラーメーカーが破産しました。ドイツの経済が落ちて来ていて、スペインでも経済がおかしくなっています。これらは、1次エネルギー政策も迷因の一つとなっていると思います。</p> <p>従って、原発を止め再生可能エネルギーに転換すると言う革命的なやり方には、賛成しかねます。</p> <p>エネルギー問題は、ごみ問題が付いて回り、原発のごみは最終処分場が反対運動で決まっていますが管理されています。(原発のごみの最終処分場が決まらないのは、日本の1次エネルギー事情を考えると、反対運動を行っているからです)しかし、現在原発を止め化石燃料発電に頼ることになっています。化石燃料による発電は、温室効果ガスであるCO2を大気中に垂れ流しています。CO2の急激な増加から気候変動を起こし、最近では豪雨が多く、近くの河川の設計雨量を超えることがしばしば起こっています。今後、世界的にも異常気候で食料生産に異常な害を及ぼすことが心配されます。この問題非常に重要な問題だと思えます。</p> <p>地球温暖化現象</p> <p>地球温暖化の問題を人為的とは直接関係ない一部の学者が指摘していますが、多くの学者が指摘しているように、大気中にCO2などの温室効果ガスの増加により起こっているとの説が正しいと思えます。</p> <p>現実問題として、大気中のCO2は、産業革命から98%増加しています。その内の70%は最近の50年間で増加しています。南極の氷の中に閉じ込められていた空気の計測などからわかっています。この様な大気中のCO2の増加が現実です。</p> <p>地球温暖化現象、分かっていると思いますが説明させていただきます。</p> <p>太陽の熱は、2層のベランダで受けても窓で受けて、同じ暖かさで、大気に対して透明で、地球を暖めています。それに比べて暖められた地球は、ストローの熱と同じで、ストローの熱は、ストローに近づければ熱いですが、遠ざかると熱さを感じなくなります。それは、ストローと手の間にあるCO2などの温室効果ガスが熱を捉えて飛んで行ってしまふからです。大気を暖めているからです。太陽は、昔から同じ様に地球を暖めています。暖められた地球は、大気中の温室効果ガスが増加していますので、宇宙に放射する前に大気に熱を溜め、地球温暖化を進めているのです。</p> <p>地球の熱は、地球自身の熱、温泉などの熱と物を燃やした熱などが10数倍と書かれ、太陽で暖められた熱が80数倍と書かれていて、平均気温15℃に保たれていますが、CO2など温室効果ガスの増加で、これらのバランスが狂って来たのです。また、地球温暖化の現象をグラフで見ると、最近の現象であることが分かります。</p> <p>地球の温暖化は、生物が対応できない速度で進むことが問題で、地球温暖化は、100年間に2℃で増え2℃で増え2℃で増えることが必要と書かれています。</p> <p>今回の津波による原発事故の経験から、ハード・ソフト面の不適切であったことが指摘されています。応急に対応されて来たのは原発は直ぐに稼働すべきと思っています。技術と言うものは、気が付かないもの・問題点が分からないものには無力ですが、問題点が分かればそれに対応できます。現在の社会は、これまでの貴重な失敗を学習して今日があるのです。</p> <p>福島原発の事故は、津波による予備電源喪失による空焚きの問題ではないですか、地震を受け、津波に遭うまで原発は正常に停止作動していたそうです。(地震については、研究が進んでいますが、津波については盲点だったようです)</p> <p>予備電源が使えなかった事故からの教訓として、多量化の多様化が必要と受け止め対策を取っているようですが、また事故時の対応のまざるが指摘され、専門家を連日時で取返さなかったことと早い時点でアワリからも対応について、指摘されていたようだと指摘されていると思います。</p> <p>原発を止めても電力不足はない等と指摘し、原発の再稼働に反対しているグループがありますが、それよりも、原発を止めた緊急対応で、高い燃料を外から買わなければならないという事です。現在の電力システムは、原発を止め、化石燃料を購入し、電気料金が高値になる政策を取っています。震災や原発事故で被害を被っているのに、また企業は停電対策など必要以上の出費が求められています。</p> <p>原発を止めると言う、人災による出血状態です。直ぐに出血を止めることで、国内で賄える資源を使うこと、安全を確認した原発は直ぐに稼働することではないでしょうか。</p> <p>これまでの原発事故等から、新しい形の原発が開発されて来ているそうです。技術というものは、進化するので、今回事故にあった原発、だいぶ以前に造られた施設です。皆さんの家のいろいろな機器、10年や20年前のものは新型に取り換えられていると思います。例えば、冷蔵庫、電気消費量、旧式のものに比べ半分以下です。この様に技術は進歩しています。我が国の1次エネルギー事情から考え、脱原発ではなく、新型原発への転換政策を考える時ではないかと思えます。</p> <p>ソ連は共産主義と言うイデオロギーで国を滅ぼした。我が国は脱原発と言うイデオロギーで国民を巻き込んでいるが、この人たちは責任は重いと思えます。</p> <p>ソ連は、1次エネルギーの奪い合い、再生可能エネルギーの伸び悩みから、化石燃料に頼る政策が長く、地下から汲み上げ、大気中にCO2をまき散らすのが、脱原発・原発再稼働反対運動、理想と現実のギャップ、経済の大幅な停滞、ソ連と同じ道を歩むように見えてならない、その様になってほしくない。</p> <p>ソ連は共産主義と言うイデオロギーで国を滅ぼした。我が国は脱原発と言うイデオロギーで国民を巻き込んでいるが、この人たちは責任は重いと思えます。</p> <p>ソ連は、1次エネルギーの奪い合い、再生可能エネルギーの伸び悩みから、化石燃料に頼る政策が長く、地下から汲み上げ、大気中にCO2をまき散らすのが、脱原発・原発再稼働反対運動、理想と現実のギャップ、経済の大幅な停滞、ソ連と同じ道を歩むように見えてならない、その様になってほしくない。</p>
33468	個人	会社員・公務員	50代	男性	20〜25%を支持。技術立国である我が国においてエネルギー一種では必須であるから。	<p>原子力が事故を起こせば、取り返しのつかない事態に陥ることは誰もが認識していることであると思いが、代替エネルギー確保が困難な状況においては火力等の既存エネルギーに頼らざるを得ない。火力においてはCO2排出＝地球温暖化の要因も有り、海外からの石油資源に頼ることをせず、無事に海外に資金を出すことになる。</p> <p>過去、技術立国といわれた我が国の産業は海外の安価な労働力や生産力に負け、基幹産業である家電メーカーの凋落は目を覆うものがある。この状況下において、自然エネルギーや省エネといった産業界にさがる負担を強いることになれば、シャープのように海外資本に食い込まれて、先進国としての我が国は後進国の仲間入りすることとなる。</p> <p>さて、振り返って、原子力エネルギーはそれほどの危険なエネルギーであろうか？中部電力社員の発言にもあったように、原発事故による放射能漏れで死亡はわずか健康被害を起こした者はいない、あれほどの震災にあいながら汚染を最小限に食い止めた我が国の技術力と現場技術者の勇気と知恵には感服するものがある。</p> <p>ここで、我々は情緒的志向にならざることを、冷静にリスク分析に基づく将来展望を考えるべきではないか。</p>
33469	個人	家事専業	40代	女性	原発エネルギーは一切不要です！即時廃止してください。	<p>福島第一原子力発電所の事故以来、子供のいる家庭の生活は一変しました。事故で放出された放射性物質の処理について、電電はもちろん政府も責任を持って対応しているとは到底思えず、今後どのような健康被害が発生してくるかも分かりません。このような状況で原子力発電所を維持していくことは、日本の未来に禍根を残します。原子力発電所の安全性が確保されていると国民が思え、例えば事故が起きて責任をもち影響を最小限に留める方法がない限り、原子力発電所は即時廃止すべきです。</p> <p>電力が足りない、という論理はまやかであることは多くの国民は知っています。電力会社の維持ではなく、国民の命、国の将来を考えた原子力政策を心から望みます。</p>
33470	個人	会社員・公務員	50代	女性	{2030年まで原子力0%}脱原発と自然エネルギー100%をめざすに賛成します。	<p>左記目標のもとで</p> <p>1)地球温暖化防止のもとで自然エネルギーを達成すること。</p> <p>今まで原子力の開発に関わってきた研究者も含めてこの問題に取り組むべきであるし、それによってより良い解決法が見いだせる。一方政府から掲げられている「コスト抑制」の重要さは理解できるが、何事も人の命にはかえられない。</p> <p>2)脱原発をめざすこと。</p> <p>「絶対にこれは儲かります」という言葉で、株を購入させると証券取引法に触れ罰せられるが、原発に関して今まで常に言われてきた「絶対安全」はありえないとみるのが正論であろう。遺伝する破壊者たち*の実態を考慮し、将来の子、孫をまもるためにも原発はなくてはならない。</p> <p>*長崎、長崎の被爆者連立しているの破壊者より聞いた。</p> <p>自らの命懸けにはしたことなく、人の命の大切さももう一度、胸に手をあてて考えるべきである。</p> <p>最後までつけない文章を讀んで下さりありがとうございました。</p>

33490	個人	自営業	60代	女性	原発0%です。もし、この仮で、子も子孫があれれば、私も参加します。原発は絶対に反対です。無くすべきです。	日本は2度目原発爆発は計画です。原子力の強さを体験しているのに、なぜ？それにしたよるのか？私は原発が出来てから安全な放射能がどうしても見え隠れします。結論は未来に向けて、子供や孫の世代に、危険な遺産を残してはならないと言う事です。節電し、自然エネルギーをもっと増やせば、エネルギー問題はクリアーで済みます。日本は高国です。風力をもっと増やすべきです。出来無いのでなく、やらせて欲しいのです。風力発電をする業者から、電力を買うシステムが間違っています。入札の特を決めて、振り落とされています。京山あっても電力会社が買わないのです。間違っています。そこに利害関係があるとは思えません。今、一部の人間の考えで、利益に甘んじるのか？未来を見て、安全なエネルギーに替えるの代に残すのか？どちらが大切か？なのですか？先人は捨てて石に成るべきです。利己主義を捨てなければ、この国の未来はありません。原子力0%に向けて、黙って下さい。子供達の為に、良い歴史を残すように、切に願っています。
33491	個人	その他	60代	女性	(1)0パーセントを希望	上欄記入、補足として、チェルノブイリの事故は、現在も尚、痛ましいものです。安全な放射能というものはなくとも今一度考え、将来に責任ある政策を進めてもらいたいです。
33492	個人	家事専業	50代	女性	政府がやろうと思えば、原発に依存しない電力供給は可能だと思います。2030年と書かず、即、取り組んで頂きたいと思えます。	断し(提案された3つのエネルギー計画の節電量はどれも、将来の世代に対して安全で良い日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだエネルギーゼロの節電量の提案を求めます。
33493	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発を止めて放射性元素を安全に保管する技術も持たないものが止める議論をするには意味がない。本件は持たない議論ではない現実の課題の解決の議論である。	原発をどうするかについて考えるには、どのような止めをかけるべきかを考える必要がある。毒性の高い分子を安全性の高い分子に安全に変えることばかなりの化合物について可能であるが、危険な放射性元素を安全なものに安全に変える技術は人種は持たないことを前提条件として知る必要がある。即ち、原子力発電を止めたらと出てそれが許されている放射性元素はそのまま残っており外部から水を循環したりして冷却を続けられない福島第一原発と同様にメルトダウン、水素爆発の危険をそのまま有しており、燃料棒を取出し分散することでメルトダウンを起こさない状況にする事は可能であるがそのものは引き続き放射性を何万年もたつて放出し続けることに変わりはないので、人が近づかないようにすると何万年もたつて地層などの災害から避けて安全に保ち続ける必要がある。そして何万年も放射性元素を一定の状況に保ち続けるような設備を人間は作ることが出来ない。津波も知らぬ事がある。放射性化合物の活用を始めた時点から、未来永劫、次の世代に伝えながら放射性化合物と付き合っていくことが義務付けられたのである。まさにメルトダウンの箱の蓋を閉じたことを自覚しなければならぬ。箱の蓋を閉めて、一旦飛び出してしまった放射性元素の集積と付き合っていく義務から解放される訳ではない。危険なことに放射性元素を安全にどこかに仕舞い込むにしても地震とか火山の爆発から何万年も逃れ続けることができる場所はほんの数箇所しかない。そのような場所が解ったところで安全に仕舞い込む方法も知らない。一方、放射性元素の挙動は様々な化合物に比較すればその挙動は予測がつきやすい。従って対策はそれなりに立てることができる可能性もある。上手に付き合うという方向に発想を変えて付き合っていくことも悪い例えを言えず、これよりも悪いとらえ方をしなくてはならないことだ。人は死ぬたては非常に少ないこと死ぬ、どのような安全に作った設備でも転がるとはあるし転んで打ち割れば死ぬ。絶対と言う事は無い以上、より安全に、さらに安全にに対策組み立てて行くしかない。まさに確率の問題である。津波で死ぬ確立、原発事故で死ぬ確立、交通事故、自殺、と考えると何れも重要なおのす解ることである。少なくとも津波とそれに関連した原発事故で死ぬ確率は極めて低い、とにかく100年、千年に一度の自然災害と、何万年も悪さをする放射性元素、長く80年しか生きることができない個々の人間の命、数万年と連続と続くにしても確率に比較すれば個人レベルは前掲の個人以上の確率。そしてまさに形を変えて運搬と回収と処分を全部よく組み合わせて議論することによって、事故発生しか責任をもちない生き物である人間として何を責任を持って行うか議論を考えよう。間違っても、嫌だから、嫌いだから自然には通用しないのだからそこから結論を出さないように。解つていここから自分の責任の範囲でできることを積み上げて何をやるかを考えよう。そしてそれは人間と動物種が被(被)り、被(被)りなければならぬ義務である。とらえてない種の運命を閉じてくれるものを、そして、とらえてないアイデアで100年の中に押込める方法を見出してくれる未来人になることで、身の丈にあった対策で時間を稼ぐこと。考え、考えるべきは、今回の事故をよく解析し、津波で水が入ってないでなく、水が入ってきても電力を供給でき、その供給時間が100時間程度継続できる安価な仕組みをすべて原発に設置し(例えば、タンクローリーを高台に2台常備し、発電機を側に設置するでも良い。)機能を確認した後でできるだけ早く稼働すること。千年に一度の津波に耐える設備を作ったとすると千年もその設備が持つ訳ではないそんなものより、水が浸入してポンプなどが停止しない仕組みを最速で構築すべきである。またはメルトダウンしてもメルトダウンした放射性物質を冷卻できず仕舞い込みである。さらには、メルトダウンして水素が発生しても、爆発などで放射性物質が系外に漏れ出さない工夫である。待たせたいためには原発を作らなくていい。作つた以上、運転しやうが事故は起こるものである。想定外のことが起こるのが当たり前である。そのような時にも最悪の放射性物質が系外に漏れ出さない工夫を最速でやる必要がある。対策を取った上でしっかりと取り組んでより安全なプランとして行けば良い。そうしながら放射性物質の安全は保管方法を見つけて行かなければならない。繰返し使用して燃料廃棄放射性物質の量を減らすことしながら、大量の放射性物質を保管管理できる方法を見出して行かなければならないが、これらの廃棄物は万年、億年危険なので使い続けるしか実質的に安全に保管することのできる良い設備すべきである。そして今までも思いついた方法で安全な状態に元素を保管するよう技術開発が関係会社を今は折れない。あるいは、地球外の生物には申し訳ないが切つて月や地球の裏面に安全に安んずり出す技術を開発することになるかもしれない。あるいは太陽に向けて打ち出すことになるかもしれない。可能性がでてくるのは廃棄物の量を減らしてからだろう。そして少量の放射線を確保してどうにもならないところに行き着くかもしれない。原発、水爆実験より現在の放射線量の10倍以上を結核長時間浴びた実験を今生きている人寄りはすべて持っている。この程度は我慢し、にんかかもしれない。原発を止めるのは日本だけではない。止める、止めない議論は止めるべきである。どうしたらより安全に(コストも含め)保持できるからキチン議論すべきである。止めたら安全と断言はしないことをキチン議論し報告することから始めることだ。危険なものへの対策を無視した、あなな議論は止めて現実的なことを考えるべき。
33494	個人	会社員・公務員	50代	男性	核廃棄物処理を土中深く埋め込む、という方式しかとりやがない現在、未来の人たちに対して無責任であり、原発0%シナリオを指示します。	福島第一原発事故では死者は出ていない、低線量被曝は人体に害がない、と電力会社の社員が公聴会で発言していました。大量被曝であれば即人体に影響が出ますが低線量ではどうなるか福島事故時まではわからなかったのです。長期間の調査しか希望は不明なまま、放射線による広域、長距離の調査で、やと低線量でもガンなどの影響が出るかが判明しました。先述のような発言が原発社員から出る、このような社員がいる会社が運営する原発がどこに危険であるかを自ら証明することになります。もはや原発運営の資格はありません。素人、トンチンカンな人々に任せては危険な、廃棄物処理土中に深く埋め込むこと、将来の人に対して無責任です。首相自ら責任を取ると言っていますが、核種の半減期内まで生きている現代人はいません。責任のとおりやらない、廃棄物の免許取り消しと今のうちに原発止めおしまよ、0%シナリオを指示します。
33495	個人	家事専業	30代	女性	3つの方向性の中では、原発ゼロの選択を支持します。	原発を放棄すべきと考えた主な理由は以下の通りです。 1. 使用済み核燃料の安全性を確保した処理方法について、確立するの長遠が立っていない。 結局高濃縮燃料は既に埋め終わろうとしています。また、それが実現したとしても、傍らに置いて死に至る猛毒のゴミは残されます。過去数十年に渡り、大事故を起こしこそすれ、安全性を確保する技術は確立することができませんでした。原発以外の選択を模索すべきタイミングだと思います。 2. 使用済み核燃料の一時保管場所の容量が近づいている あと数年で6ヶ所六ヶ所の保管プールはいっぱいになります。福島で多大な被害を出した後は、保管施設の新規建設は困難で押し、すべてありません。原発を動かしたくても動かさない、ゴミの保管場所が無い、という状況が迫ります。 3. コスト・環境負荷が高い 原発低コストというのではありません。今回の事故処理関連費用、また将来の廃炉費用、燃料の保管処理費用、併設して作られる揚水発電所の費用等、原発にはとにかくお金がかかります。もしもに投入された莫大な予算を見ても明らかです。こんなにコストパフォーマンスが悪い原発方法にしがみつくと理由など、利権に絡まないと多くの国民は理解できません。 4. 労働者の健康が不可避 実際に原発で稼働しながら作業をするのは、東電の下請業者に雇われる人たちです。彼らの健康は保証されていません。原発は動き続ける限り、作業による被曝を避けることができず。 5. 事故が起った際の重大性 中身が少いでも漏れれば大被害を招く原発は、他の発電所とは根本的な性質が違います。堅牢な施設も、自然災害の前には役に立たないということが、福島での原発事故で、周知のことになりました。今後同じ規模の地震・津波が起こらないことはありません。原子力の方の事故が確信して来た安全神話は、振り回されたことがいまや明瞭であると思います。一度事故が起こると、取り返しのつかない事態に至ります。国内だけでなく、近隣の諸外国への賠償問題に発展する可能性も高いと思います。
					以上述べた理由により、私は原発は放棄し、これに変わる発電方法を模索すべきだと思います。これまで原発に割り当てられていた巨額の予算も、次世代エネルギー開発の為に使うよう、国の方針を転換すべき時が来ていると思います。方針を決めるのは必ずしもすぐのことです。方針を定めなければ、方針は決まりませんし、予算もつきません。まずは、原発をゼロにしてこれに替わるエネルギーを国民の力をあわせて集める、開発するという方向性を、国に示して欲しいと思います。	

33548	個人	自営業	30代	男性	「ゼロシナリオ」を望みます	「ゼロシナリオ」を望みます。その理由は、以下3点の疑問のためです。 (1)安全性に対する疑問 福島第一原発の事故でも明らかのように、原発においては重大事故が発生したときの被害があまりにも甚大です。福島第一原発の事故の場合は、様々な量の放射能が、あそまでの被害にとどまることができず、原発事故というものは、予測不能、計測不能、收拾不能です。リスクがあまりにも大きく、一旦事故が起ると取り返しのつかない状況を作り出します。 もし原発事故のリスクに対して保険を設定する場合、kwhあたり約1,000円の掛け金が必要になるというドイツの保険研究所の試算も出ています。そんな保険は現実的に無理でしょう。つまり、原発が稼働し続ける限り、我々はそのようなありえないような莫大なリスクを背負ったまま生活を続けなければならないのです。 日本は世界有数の地震国です。また活断層も多く、実際に原発の直下に活断層が通っているという話も出ています。いくら安全性を高めても大丈夫と安んずることも、その安全は絶対ではありません。オーストラリアにおいて大規模な地震が発生するであろうという予測も出ています。実際に福島第一原発でもこれら地震と重ね合わせると、2011年の3月に事故が発生してしまっています。スーパーストーム、フェールーフリーの大規模な津波が発生し、それによる放射能がもたらしたはずなのに、こうした事故が発生してしまいました。今後また、福島第一原発のような事故、もしくはそれ以上の大規模な事故が発生してしまふ恐れがあるのではないかと私は懸念しています。 (2)原子力行政・電力会社に対する疑問 これまで原子力行政・電力会社が、タッグを組んで自分たち都合のよいフィクションを作りあげ、嘘、隠蔽を平然と行ってきたということが、福島第一原発の事故以来、明らかになってきました。公表しなくてはならない真実を隠蔽するが、事故後ですら秘密会議を行っているくらいです。今後も嘘、隠蔽を続けたいことが容易に想像できます。新しい原子力行政の人事案などを見ても、その体質が根本から変わるには到底思えません。 また、電力会社はメディアや学者へ金をばらまき、様々な情報操作を行いました。今ではほとんど見なくなりましたが、事故前はテレビで電力会社のCMが流れていました。そもそも独占企業である電力会社がCMを流す必要など全くないのに、日本有数の国民の広告費を投じて「電気を大切に」という意味不明なCMを流してました(広告費ですら電力料金に上乗せできる総括償還方式のなせろなのだと思います)。以前ほどではないにしても、メディアや学者は、これまでの関係性から今後も電力会社の嘘や隠蔽に加担し続けることでしょう。 そうした、これまでの前科や現在進行中の出鱈目を考慮すると、原子力行政・電力会社を私は全く信用することができません。彼らに原発の安全を任せすることはできません。 (3)使用済み核燃料の処理に対する疑問 使用済み核燃料の処理をどうするかという問題に対する解決策が全く見えません。現在、六ヶ所村の使用済み核燃料再処理、各原則には浸けられた使用済み核燃料が大変にある状況です。 それは核燃料サイクルによって解決するという主張が原発推進派からなされていますが、その肝であるはずの高濃増殖炉「もんじゅ」は十数年も止まっています。高濃増殖炉については、米欧各国50年間に技術的・経済的限界に直面して開発を断念しており、そもそも無理のある施設だということが明らかになっています。 原子力政策大綱には、高濃増殖炉の実用化を「2050年に実現する」という目標が記載されていますが、それら無理だという意見が大勢を占めているかと思いますが、百歩譲って仮にその目標が達成されたとしても、高濃増殖炉は今後も40年近く実用化できないわけであり、核燃料サイクルもその間は回らないということになります。これまで10兆円以上の予算が投入されてきていると思いますが、事実上、核燃料サイクルは破綻していると言わざるを得ません。 唯一の解決策である核燃料サイクルが破綻している以上、使用済み核燃料の処理という問題は解決できないわけであり、これ以上、使用済み核燃料を増やす原発というものを稼働し続けるわけにはいかないと考えます。 上記(1)～(3)の3点の疑問のため、原発を維持推進、増設するという「15シナリオ」と「20～25シナリオ」は承諾できません。また、燃料費以外のバックエンド費用を含めると、原発は決して安い電力ではありません。原発を続けるという選択は、経済的にも合理性のないものと考えます。ゆえに「ゼロシナリオ」を望みます。
33549	個人	その他	40代	女性	1.ゼロシナリオを選択します。	宮城県は大きな地震が来る予想されていますので、地震の被害は出てくるつもりです。勿論こんな大惨事などは予想していませんでしたが、しかし、震災による福島原発の事故が、私達の生活を脅かしました。あれ以来、普通の幸せはすべからなくなりました。心休まることは、一時もありません。手帳たの未来を思うと悲しくなっています。私達福島の未来に、原発を見届けられるかさえもわからないのに、どうやって明るい未来を想像できるでしょうか。 どうにかこれ以上悲劇を繰り返さないで下さい。このまま福島原発から100キロ足らずの場所に、不安を抱えながら生きて行かなければならない私達、また、放射線管理区域に住み続けなければならない島民の皆さんも気持ちを少しでも考えて下さい。 心ある大人たちが政治家になり、官僚になっていると、憤っています。これ以上国に不信感を抱かせないで下さい。
33550	個人	自営業	80代以上	女性	(1)ゼロシナリオ。原発は明日にでもやめて欲しい。食品放射能汚染で孫たちの健康が心配な日々が続いている。政府は家族の食事を考える人のかを考えた事があるのか? これ以上の汚染の可能性は許さずべきだ。	(1)ゼロシナリオ。原発は明日にでもやめて欲しい。食品放射能汚染で孫たちの健康が心配な日々が続いている。政府は家族の食事を考える人のかを考えた事があるのか? これ以上の汚染の可能性は許さずべきだ。
33551	個人	自営業	40代	男性	原発はすべて廃止すべき。	人間が事に進める手段ではない。 「放射線物質の地下廃棄施設がバクテリアによって侵食されている」と関係した専門家が言っており、方策を未だにありません。 人間の力は小さいことを謙遜に受け止めるべき。 核は人間が手を出すべきではない。 核は放射能の責任は「お金」によって解決できないことが福島の事故でわかりました。 お金ではどうすることもできないことをそろそろ国民が気づいてもらいたい。 農作物を作れなくなる＝人間が生きていけない。 原発維持のために使っている国家予算を、自然エネルギーに投入すれば国民の負担も減るし、安全な国土を子孫に残すことができます。 そういう視点でエネルギー政策をして欲しい。 経団連の言いなりな国政は国民の意見を反映していません。
33552	個人	自営業	70代	男性	未だに原因究明も、安全基準もできていないのだから、ゼロ以外に考えられない。今議論すべきは「原発の安全は本当に確保できるのか?」である。18年経たない再来なら、原発をなくす時間が充分ある。	福島原発の原子炉内の現状把握も原因究明もできておらず、規制枠の設置も新たな安全基準もできていない現状において、将来の原発比率を問われれば、「ゼロ以外には考えようがありません。 新たな安全基準が、骨抜きではなく世界に通用するものであって、それを準備した上でなければ稼働させない前提であっても、近隣国がミサイルを撃ち込まれかねないし、発電所が壊れても発電機ももろと落下するかもしれないし、予想もしない火災が発生するかもしれない等々、新たな安全基準においても想定外のことばかり起こる可能性があります。想定外のことが起きない限り、人災は起こります。 「原発比率を何%にするべきか?」を問うのは、新たな安全基準がしっかり検証できた後に、「これだけの安全性が確保できている」という前提に立って議論すべきことだと思います。その時には、もしかしたらゼロ以外の選択肢があるのかもしれない。 福島を踏まえた新たな安全基準を作る前に、しかも活断層の調査すらせずに、「安全を確保した」となると聞いて大飯原発を稼働させたことは、世界中から失望を買っている。日本の政治の信頼性を著しく損なっていると思います。総理大臣が「私が責任を持ちます」という保証と意味のない保証はありません。政府をまた信用できないという思い、わが国は近未来にみられる環境のデモになって来ていると思います。 「豊かで安全・安心な国民生活を確保するには、廉価で安定的なエネルギー供給が不可欠であり、代替エネルギーの具体的な見通しが何もしない中で、原子力を縮小する方向でエネルギー政策を論じるのは現実的ではない。産業の空洞化により経済が衰退したら日本国はどんどん貧しい方向に向かって進んでいく恐れがある。とすると経団連の主張は、よ分かります。大筋正しいと思います。しかしながら、安全性を犠牲にしても尚且つ原発は必要だとは言っていない。言える言がありません。 核は現状においては人間が制御できないものです。使用済み核燃料の処理もできないまま積み上げるばかりです。発生している福島4号機が再度の地震で崩壊すれば、3.11地震当初恐ろしくなった首都圏も含めた東日本全土になると思われます。2度目の原発事故が起きたら、今度は日本は沈没します。経済は極めて大被害で、事故が起きてしまつたら経済云々という次の議論は吹っ飛んでしまつても手も足もなくなってしまいます。今議論すべきは「将来の原発比率を何%にするか?」ではなく、地震大国の日本で「原発の安全は本当に確保できるのか?」と問いかけるべきだと思います。日本中の原発が止まっても、どこか電力不足にならず済みません。夏場など一時的に足りないのだと言われているが、数字の端が大口の口を出しています。今後再稼働を一切止めれば、急には無理だという部分があるかと思いますが、今度こそ日本は沈没します。18年経たない再来なら、原発をなくす時間が充分ある。2011年以降の原発事故が起きたら、今度は日本は沈没します。経済は極めて大被害で、事故が起きてしまつたら経済云々という次の議論は吹っ飛んでしまつても手も足もなくなってしまいます。今議論すべきは「将来の原発比率を何%にするか?」ではなく、地震大国の日本で「原発の安全は本当に確保できるのか?」と問いかけるべきだと思います。
33553	個人	無職	60代	男性	日本の現状および将来を考える時、「選択肢3(20～30%)」を支持します。	原発をなくすには、コストがかかることは充分承知しています。国民も「値上げは仕方ない」と言わずに、孫子の代に日本のために、多少コストが膨んでも、不自由な生活になっても、我々の世代にどう影響も必要なし、その覚悟はあるのではないかとします。逆に、ハングリーでなければ知識や活力が生まれません。再生エネルギーも再生エネルギーも、日本の技術力は高いです。世界に先駆けて廃炉技術を開発して世界の需要を取り込むとも考えられます。あまりにも道徳や人権に金を注ぎ込まず、必死に安全・安心な国民生活を確保するために努力すべきです。 世界で唯一原爆を投下された国だから、世界で最も影響の大きな原発事故を起こした国だから、地震大国の日本だから、18年後は原発のない国を目指すべきだと思います。 このハリックコメント募集も、リアルバリエーションで、結論は既に決まっているのではないかと内心で思っています。それと日本は国民に事業を譲りたけり嘘をついてきたということ。それも一筆を投じて、無駄にならないことを祈ります。以上
33554	個人	その他	60代	男性	エネルギー一環境に関する選択肢について	原発廃炉は原発に手を染めたすべての人間の罪深淵なものです。 地球が自然再生エネルギーに転換するのが人間に与えた使命なのです。
33555	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年を待たず、今年、来年(くらい)の早急なオカシムンで建設中の原発を全面的に廃炉・廃止作業に着手し、可及的速やかにゼロとすべきである。	理由 1) 使用済み燃料の再処理技術が当面確立できないこと、既に保管場所が満杯に近づくことが福島事故をきっかけにじみじみも公になった以上、原子力発電所の再稼働によりこれ以上使用済み燃料を増やすことは最早許されぬ。保管費用の増大と引き換えに、大変な世代間不公平感、モラルハザード等の問題を惹起し、相互扶助心、愛国心といった国の道徳的存立基盤の弱体化を招く。 2) 天然ガス、再生可能エネルギーの活用が十分ではない現状でも、出来る範囲の努力により電力不足がさほど目立たない事業を踏まえ、電力会社の経営問題と並行して、国民にとって原発を無理に動かす必要は全くない。ただし、火力発電燃料費増大はこれまで安い電力料金をエンジョイしてきた位置づけ、今生きている世代が負担増を背負うべきではない。廃炉費用も同様の意味合いから早期の費用化開始が望ましい。 3) 全世界的な地震活発期に入ったと言われているが、原発敷地内の活断層や過去の地震履歴についての調査・発電所基本設計への反映が不完全なままであり、一定の安全対策が完了する前に次の被害が生じる可能性が極めて高いので先急を必要とする。揺れによる設備等の破断といった、福島原発の「1号」建ての事故原因も未だ明確になっておらず当該安全対策に反映されていない。いまさら安全対策を講ずるものがある。一定の覚悟を踏まえ、再生可能エネルギー、透明性・スピード感が一気に高まるべき現状から、民間の電力会社による安全対策、責任負担はもはや不可能と判断せざるを得ない。 4) 大地震や巨大地震のみならず、太陽のスーパーフレアを含む宇宙的な異常気象等について予備的に対応するプラントは今の世に存在しおらず、福島事故のような想定外の過酷事故が今後起こりうる。 5) 玄海1号機を筆頭とした脆性破壊の懸念が多岐にわたっており、人権軽視が甚だしいことも露見したため、先進国が持つべき技術として最早適切ではない。 6) 平常運転中であっても高経年稼働労働者を生み出し出しており、人権軽視が甚だしいことも露見したため、先進国が持つべき技術として最早適切ではない。 7) 日本は島国国家であり、土着傾向が大陸性よりも強いという、国産の風・汚染という半永久的なショック、有価無償の無償化を繰り返してまで原発に閉りつづけるインセンティブが顕著存在しない。経済を原発に依存して立てた立地自治体に対しては、自助努力を促しつつも、補充措置として廃炉ビジネスや再生可能エネルギーの分野で生きていけるよう国がロードしなくてはならない。 8) 新設の原子力規制組織の独立性・透明性を徹底的に高め、産産者・文科系や原子力事業関係者の関わりを徹底的に排除し、既に既成概念・人的ネットワーク・過去のしがらみ・既得権益等からの腐蝕・阻害は殆ど期待せず、従前からの責任不在の内部制約を改善することによって次の過酷事故を防止できるように体制がどこにも見当たらない。 以上
33556	個人	その他	50代	女性	依存比率(1)0パーセントを選択する。	「核」ということで言えば、全世界規模での取り組みが必要となるが、最終的にはどこまで見通して、まず自国から進めて欲しいと願っています。
33557	個人	その他	40代	女性	3つの提案はどれも日本の安全を保障できません。福島原発の放射能汚染の拡散は未だ終結点でない日本は、原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させ、核エネルギーゼロの防壁を構築することを求めます。	エネルギー計画の防壁ははたして、将来の世代に対して安全な生活を営める日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を断絶させ、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの防壁を構築することを求めます。 具体的には以下を要求します。 1) 直ちに日本全国の原発をすべて再稼働をやめさせる。他の原発でも同じように日本政府想定外の事故が起こった場合の国内放射能汚染がこれ以上起きないようにする。福島原発事故だけでなく人体に何らかの影響があること、これ以上日本国民の人体が放射能による汚染を受けないため。(少量であってもどうも人体に放射能が蓄積する可能性があるため) 2) 太陽光、風力、水力エネルギーの活用を促進し、再生可能エネルギーを全国に普及させる。再生可能エネルギーを生産できるような環境を整える。 3) 発電設備、東京電力などの電力会社が発電量を独占せず、太陽光、風力、水力エネルギーを生産する自由市場を作り、発展させるため。 4) 石炭と天然ガスへの依存の削減に、太陽光、風力、水力などによるエネルギー開発を進める。なぜなら、エネルギーを切り出した後の廃棄物がないため、自然をよき守る方法であるから。 私は日本政府が国民の意見に真摯に耳を傾け、誇りを捨て、誇りを持って支持することによってエネルギー計画を提案することを望みます。

33672	個人	自営業	40代	女性	速やかに脱原発を実現願います	事故が起きたらよやく気がいた私達国民も悪ですが、それでも原発から脱却できない日本という国も悪かだと思います。 資源のない国ゆえ、原子力から離れるのは難いかもしれませんが、資源のない国の民だからこそ、出せる知恵もあると思います。 日本は、農業で、世界をリードするべきだと思います。 今の日本人々が病んでいるのは、そういうに根ざした部分を軽んじてきた弊習と実感します。 1次産業をもっとフィーチャーする時代に突入したと、若いばかりの時代を過ぎ、子供やその次の世代へと、目が向き始めた私は感じます。 速やかに、脱原発を実現し、この国がどう、賢明に未来を切り開いていく国になるか、理論論というのではなく、実際にどうできるか。 賢い政治家の皆さんなら、道を切り開いていけるでしょう。 どうか、決断をお願いいたします。 ひとたび事故が起れば、生態系と土地を汚染してしまう原子力を、一日も早く、止めて頂きますよう、心からお願ひ申し上げます。
33673	個人	パートアルバイト	60代	男性	福島原発事故二度と起こさないための対策は今後も継続して行くべきと考えます。また原発を推進していくことは国力、経済力、技術力、将来の安定した日本を構築していく上で重要だと考えています。	福島原発事故により、原発推進がマスコミにより毎日報道されて多くの国民に「原発不要」の考えに傾いています。福島の高汚染状態を考慮すると、やむを得ないと考えつつも、一方冷静になりエネルギー問題を考えることが重要だと思っています。今回の事故により原発の改善すべき点については毎日議論が行われ課題を克服するための対策は逐次実施されており、少なくとも従来より安全性は向上しており、半世紀にわたり閉塞推進してきた原子力産業を諦めるのはまだ早いと感じています。その理由はいくつかの点だと考えています。 1. 福島事故により、新たに得られた知見を今後の原子力産業に反映させることにより、より安全な原子力発電を提供できる。今の海外より比べ、より安全な原子力発電を提供していくことは世界にも重要なことである。 2. 原子力産業を通して得られる技術は多方面に活用されており、更なる技術力を向上させるためにも重要な産業である。 3. 原子力発電を諦めることによるデメリットは以下の通りである。 (1) エネルギーを海外に依存する割合が増えることで貿易赤字が増し経済力は悪化する。 (2) 電気コストが高くなることにより日本の経済力、国力が下が世界における日本の位置づけが低下していく。 (3) 地球温暖化、雇用問題等について悪影響を及ぼす。 4. 現在発電を停止しているが、安全性が確認できたプラントは逐次再起動すべきである。 5. 東電の柏崎刈羽原発を再起動させて福島の復興資源の財源に充てたい。 6. 一方で原子力に依存しなくても代替エネルギーが確保できるように技術開発を進めていくことも重要で、見通しが得られれば原子力に置き換えていけば良い。
33674	個人	無職	60代	男性	0シナリオ支持	福島での原発事件を体験させられた日本国民が、また原発をエネルギー源として利用しようとは考えられないでしょう。 また、福島の人々の現状を国民は見ている、日本は世界にも類を見ない震災政策をとる稀有な国。ようするにこの国は危険な要素をもった機械を扱う資格がない国です。 これは政治家だけでなく国民の意識が余りにも国民を大切にしている結果とも考えられます。 単にこの命題のシナリオ選択だけで、もしも早くも閉塞を止めるべきでしょう。こんな当たり前のことこそ国民に意見を聞かせるべきである。当面コンジュネ等の火力を併用しながら再生可能エネルギーへの推進に全力を傾けるべきでしょう。また根拠のない問題として使用済み燃料の最終処分場もない現状で、このまま原発を運転し続けるどうしようもありませんか？それとも廃炉という現状での再稼働は有り得ませんか？
33675	個人	会社員公務員	70代	男性	1)原発は安全ではありません 2)電力単価が一番安いというの嘘 3)原発を稼働させるとことは、原子の格好の標的、テロリストにとっては原爆を持つ、それを行えばそれと同じ価値をもつ	国家として、原子力の平和利用により、安価で清潔な電力が安定的に、それも安全に確保されるという、夢のような価値を信じていた私は、11以降その根拠にある安全神話はもう信じられない。又、それでもまだ、原発は必要だと主張する人々、団体があること自体、信じられないことである。 これは政治家だけでなく国民の意識が余りにも国民を大切にしている結果とも考えられます。 単にこの命題のシナリオ選択だけで、もしも早くも閉塞を止めるべきでしょう。こんな当たり前のことこそ国民に意見を聞かせるべきである。当面コンジュネ等の火力を併用しながら再生可能エネルギーへの推進に全力を傾けるべきでしょう。また根拠のない問題として使用済み燃料の最終処分場もない現状で、このまま原発を運転し続けるどうしようもありませんか？それとも廃炉という現状での再稼働は有り得ませんか？
33676	個人	会社員公務員	40代	男性	どういふ訳か「即時0%」の選択肢がないので、やむを得ず「2030年0%」を選択。	「原発を稼働させないで燃料費を経営を任せて……」という話がありました、実際は燃料費の下降で発電機以外の電気料金値下げしました。確かは記帳の始まりであります、露ヶ岡の坊や、お母さんから教わってもわなかったのかな？
33677	個人	家事専業主婦	40代	女性	原発を0% 自然エネルギーを中心に 社会そのもののしくみを全部組み換えなおし 明るい未来を 国民の幸福をとり 子ども未来を考えた エネルギー政策を進めてください。	自然も、社会も、学校も、日本のさまざまなものがいま、極度に歪み、先送りにしている問題が表面化して、冷静にならなくても、このままでは、人も自然も痛み、未来が来るのかどうかさえ定かでないとおもいます。 わたしたちのかけがえのない地球をまもりつつつづけていける、エネルギー政策をお願いします。
33678	個人	家事専業主婦	40代	女性	原発は0%	電気は必要、ですが今後も原子力に依存するのは反対です。 地球温暖化問題も大きな課題です。だから「電気がクリーンなのか？その電気を作ってきた核物質は何も「クリーン」なものを生み出さない、汚物ばかり生み続けるものはいりません。現に私たちの県は汚されました。人もものもみな汚されました。 これからも原子力に頼り続けたら、どこかでまた同じような事故が起こり、同じように汚されてしまう土地や人々が出てくる。生活を営む他地域から差別され、自らも汚れがしてしまったのか？に思いいらつかせ、燃料や冷却水の処理や放射性物質の処理に思いを込めて一生を過ごす。事故が起こらなくてもいつか廃炉になる日がくる。核のゴミ、どうするんですか？ 福島の事故を経験し、それでも稼働ありき、信じられません。そんな必要なら、一番電気が必要な大都市圏のそばに、安全対策をしっかり行ったうえで設置しなさい、安全ならできるとは。 他園を見習ってください。脱原発へむけ目標をたて再生可能エネルギーへのシフトをすすめてください。 それこそが、原爆、原発による被害は日本に留まらず世界へ波及する恐れがある。
33679	個人	会社員公務員	30代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオではなく、原発はゼロにして 地熱や天然ガスを活用したエネルギーの獲得を目指した 第4のシナリオを支持します。	原発の比率だけを見れば、指示できるのは「ゼロシナリオ」なのですが、これもエネルギー産出対策と温暖化対策としてはとても不十分です。 全くには原発は、使用済み核廃棄物の管理などに掛かると言われる、100年分の保管期間におけるエネルギー試算が加味されずに電気を安価に発電できると謳われているのは間違いだと思います。それら全部を加えてしまえば、とても多額の発電体制だとは思えません。 また安全面に関しても、大震災の際に震度6強の地震や津波では持たないということも露呈されてしまいました。 こんな日本国土においての安全面も不完全なままで、さらにもっとのらないメンション状態であるの、とても原発を押し進めておくべきとは思えません。 時間がかかるかもしれませんが、原発に依存しない地熱や天然ガスなどの自然エネルギー開発を、実現化に向けた製品づくりを目指して進め、少しずつ再生可能エネルギーへと変換していくべきだと思います。 そのほうが長い目で見て、経済も発展し、コストも削減でき、温暖化対策も進められるのではないかと感じます。 原発ゼロを目指しつつ、自然エネルギーへと切り替え、温暖化対策にもなる選択肢を、私は支持します。
33680	個人	家事専業主婦	50代	女性	想定外の福島の事故、再発はないと確信をもち、ある程度自然エネルギーを増やせば国民の健康と生活を脅かす原発はいらない。	ゼロシナリオに賛成です。 1. 人々の生活だけでなく、国民生活脅かしている原発事故です。 野菜や肉、魚を食うとき、事故前は高くても産地にこだわり購入していましたが、今では、基準値を超えていくと、ゼロではないので、将来本当に私達を脅かすことはないのかと、疑問を感じて食料を口にしない生活です。 60歳を過ぎれば、多少数値が高い食料を食べると又々丈夫の声がありますが、10年、20年後にがんなどの病気が増え、健康保険の増徴は心配されないのでしょうか？また、子供が減少している現状ですが、将来、この子達は健康にすごえるのでしょうか？ ゼロシナリオだと健康に多額の資金が必要になり、電気料金も高騰になるといふことですが、事故がおき、その被害者にかかるお金に比べたら安いものではありません。
33681	個人	会社員公務員	40代	男性	旧型の原子力発電所の敷地内に、最新型の原子力発電所を建設し、旧型を漸次廃炉としていく。	女川原子力発電所が、最大震度に見舞われ、津波も受けながら健在であることから明白である。
33682	個人	家事専業主婦	40代	女性	すぐに原発をゼロに	すぐに原発をゼロに。 もんじゅも廃炉に 危険で管理もずさんで人の犠牲がなくてほならないものなので、よろしくお願ひいたします。
33683	個人	会社員公務員	50代	女性	ゼロシナリオ 賛成	3. 11. の地震、津波被害は避けられなかったが、原発被害は避けられるのです。 エネルギーが無限なわけではないので、再生可能エネルギーを拡大するべきです。 エネルギーをたくさん使う企業は原発が必要なのでしょうが、大量生産・大量消費はやめましょう。
33684	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロを支持します。また現在ゼロシナリオだけではなく、代替エネルギーや節電の内面については、技術革新も進んでおり、自然エネルギーに加え、火力以外の可能性も検討する第4のシナリオを支持します。	福島原発事故の深刻な影響や危険が続いており、地震の多い我が国において、事故の危険はどの原発にも緊急にあり稼働はすぐ止めるのは必須と思われず。 また、世界への影響、後世の将来への深刻な影響、世界の深刻な環境汚染を考えると、原発を、すぐゼロにすることは、今後の世界や地球を守る為にも必須と思われず。 省エネ、節電については、国家や電力会社の算定に疑問もあり、広く信頼できる専門家（例えば、小出教授や飯田哲也さん、世界の有識者の方々）の意見を取り入れ、現実的で現実的な数値を示して下さい。 原発廃止後、原発施設の安全管理、ただに除去だけでなく、放射能汚染の有害で安全な浄化方法の研究調査を実施、放射能による影響を公平に調べたい検査機関、情報公開、広い信頼できる医療機関の整備を求めます。 安全な電力を移行、安全な電力を国民が自由に選べるシステムの整備、情報公開を求めます。 技術開発への資金も増やしていき、大規模な資金も増やしていき、安全な電力を生産し、人々が安全に使えるよう有効活用して下さい。 電力をいたづらに増やすのが設備投資をせずに、技術は進歩していることをふまえて、電力ロスの軽減、捨てていたエネルギーの有効活用や研究開発、実用化の推進をして下さい。 政治家の持つ政治力、権力や利権争いに無意味に使うのではなく、広く、真摯に取り組む有識者や研究者、一般の有益な子供や大人の意見も取り入れ、ひとりひとりが生き生きと暮らせる、相互の信頼の基づいたよりよい社会、子供も大人も安心して暮らせる、自然を大切にす社会の育成に、有益に使って、有益で必要な法的整備をして下さい。 地球を滅亡へ向かわせる原発推進や核政策は今すぐ中止し、勇気と誠意をもってあらたな社会へ、前向きに、転換して下さい。 未来の愛ある信頼できる社会、自然と共存する美しい世界の為に、今が大切なのです。 よろしくお願ひします。

33699	個人	自営業	40代	女性	2030年までに原発依存を出来るだけ早くゼロにする方向でぜひ進んで欲しいと思います。	<p>せまい場所を決めてしまわず、貴重な意見を取り上げていけば必ず実現するはずと期待を込めて進んでほしいと思います。原発が始まる前に危険だという意見がなかったら、ここまで進めてきたのは先人です。その負の遺産を受け継いでチェルノブイリや福島のような悲惨な事故が起きてしまいました。解決することはとても難しいように思われますが先人がもう少し手探しのことを考えてくれていればこの痛みはなかったはず。これをさらにこれ以上に、未来など感じられないような状況を今の子供達に残すことはやってはいけない、それが今の大人の責任です。日本だけで済むことではありません。この意、地球全体の問題です。これで行けないなら、未来の子供達に何を残してあげて、方向転換するべきだと感じているのです。方向転換しなければならない人こそ本物の政治家だと思います。一時的な犠牲に思われる、本質の悪か、幸せは同なのかを今一度考えて下さい。再生エネルギーの開発に力を入れて下さい。その知識を持っている人がたくさんいます。自分の為だけにエゴで動くことは自分にすべてマイナスなこととして返ってきます。一度自分の見返りを考え、国民の為に動いてみて下さい。必ずそれが結果自分の為になったのどおきです。笑顔を、日本に生まれてよかったと幸せそうに話すと人々の顔が見えてくるはず。</p>
33700	個人	パート・アルバイト	50代	男性	緊急に全原発の稼働を求めます。	<p>世界一安全な原発という素晴らしいエネルギーをやる理由がわかりませんが、今の原発の動きには、中共の画策があると推測できます。なぜなら、日本が原発を廃止すれば、現在すでに核燃料を日本の主要な資源と認識を込めて中国に売却して、より儲けを得るばかりだからです。原発を持っていることは、その利権はほぼ30年程度稼働を続けるということ意味します。つまり、原発は電力を供給するだけでなく、抑止の意味合いもあります。また今回の事故によって死者も出ています。先の大槻は、日本が石油を止めたために起きています。現在のエネルギーをみずみず捨てる必要はありません。</p>
33701	個人	自営業	50代	男性	原発について再稼働絶対反対	<p>原発の再稼働は絶対反対いたします。結果を考えても国としてあらゆる損失をこうむるかも知れませんが、たぐさんの票をうしなうかも知れませんが、自民党の民ぶなかも知れませんが、日本の将来アサヒの将来を考えて美断をねがいたいします。</p>
33702	個人	無職	60代	女性	今すぐ、原発ゼロへの政治決断を！	<p>昨年の原発事故を経験し、総理が、命をかけてやることは、国民生活を圧迫する増徴などではなく、将来のエネルギーとして、自然エネルギーを中心に安全安心な日本及び地球を作ることで、国民の意識も「原発ゼロ」の声を「大きな音」にしていくという理に大きな影響を受けました。今からでも遅くはありません。まずは「原発ゼロ」への政治決断を求めます。2030年という、遅やかに「原発ゼロ」への転換を！」求めます。</p>
33703	個人	会社員・公務員	40代	男性	2025年以降が選択策の中では妥当。初期コスト大の既存原発は地産地消をしっかりとした上で稼働が現実的。ただし各シナリオにある再生可能エネルギー比率やCO2排出量等はあまりにも非現実すぎる。	<p>2025年以降が選択策の中では妥当と考えます。膨大な初期コストをかけて稼働する原発は地産地消をしっかりとした上で稼働することが、経済圏・エネルギー多様な面から現実的だと思います。ただし、今回提示された選択策そのものが非現実的な前提や、昨今の震災・事故に鑑みていると私は見えません。論議に基づいており、方針そのものを現実的に見直す必要があると思います。以下にいくつか例示します。 再生可能エネルギー比率、CO2排出量 一つ一つを合計すると、技術的・経済的に極めて高い数字を机上論的に並べているだけにみえます。GDPが増えつつCO2が20%程度減るは科学的に否定されている熱力学第二法則(エントロピー増大)に反するはずで、事業遂行も不可能にみえます。誰かこの現代の科学・歴史的事実を超越する大発見をしたのでしょうか？私は聞いたことありません。 原発は安い つ枝年の事故による賠償はもとより、事故前にも再処理費用や地元対策費用があったはず。これらを踏まえてコスト評価しているのでしょうか？また再処理は現状できている前提のようですが、そうであれば大量の使用済み燃料棒が先行く危険という危険な状況ではないはず。これらの問題を無視してコスト評価しているように見えますが、 LNGは高い 一つ単に単独企業である電力・ガス会社がコスト削減努力をせずに他国より高いLNGを買っているだけでは？</p>
33704	個人	無職	70代	男性	原子力発電技術のような未完成部分技術を含んだ技術の活用を止め、十分にリスクがなく、可能性を含んだ再生エネルギー発電技術を活用すべきである。並行して国民生活の利便性を抑える政策を推進する。	<p>今日の我が国における普通教育としての技術教育が極めて不十分で国民の技術の概念形成が不十分で、エネルギー(正確にはエクセルギー)とすべきである。しかし、この概念は全く専門家のみの概念になっている。)変換技術への理解があまりで、マスコミの主張に左右される判断ができていく。 技術は人々が希望する機能を人工的に創造しシステム(体系)である。現在活用されている原子力発電技術は放射線物質を燃料に加工し、原子炉で放射線物質の核分裂を制御して熱を発生させ、その熱を水に置換し、高温高圧の蒸気を発生し、蒸気タービンで電力を生じ、発電機で電力を生産している。しかし、これは技術として完成されたものではなく、原料である放射線物質はもとより、燃料棒に加工するための使用済みの燃料棒の処理、原子力発電の廃棄物などにより安全に処理できない、処理する部分技術は完成していない。また、これまでの研究開発から見てとて使用済燃料の安全な処理、事故後の発生を処理、などの部分技術は完成される可能性は極めて低い。本来ならば、これらの未完成部分技術を含んだ原子力発電技術は未完成な技術であることが認識されていない。今回の事故で、やっとこれらの問題がマスコミでも取り上げられるようになった。 また、既成原子力発電が発電コストが安いというラジエーションコストのみで電力が安い。再生エネルギーによる発電はコストが高い。とするこれまでの政府の政策にうまく乗せられていた。 また、電力料金の低減は、原子力発電推進のための特別料金は実現せず。再生エネルギーによる発電の付加料のみが導入されている。政府の発電推進のための一方的な情報によって民衆の判断を誘導している。これは現憲法以前の政府やり方と類似である。 原子力発電のように未完成で、リスクの大きな技術は活用すべきでない。利便性優先の政策でなく、安全・安心の生活を優先する政策に変換すべきである。再生エネルギーによる発電技術も技術として必ずしも完成しているとはならない。しかし原子力発電に比較すればリスクの度合いは低い。 政府の政策によってはこれらも発電技術として質を高める可能性がある。人間がこれらよりよきことができる環境を維持するには利便性をある程度抑えた人々の生き方を構築する教育システムと経済システムを早急に推進する政策を実行すべきである。</p>
33705	個人	無職	70代	男性	最終エネルギーは国家安全保障の問題と直結します。国民の多くはエネルギーを置いて原発は怖いものであり、放射線被ばくはゼロにすべきと断言が聞かれています。	<p>電力の供給は一部には家庭の節電などに偏った意見が多いと思いますが、産業に与える影響を配慮すれば、原発全面は閉鎖した発想です。産業にとっては電力料金も国際競争力を左右します。合理的な理由を述べれば、国民の移転せざるを得ない雇用が失われます。失業者が増え自殺者が現在の年間3万人から増加するでしょう。そこで考えれば原子力の利用は促進こそ減らすなど考えられます。</p>
33706	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます。	<p>地震が多く津波も襲ってくる私たちの国が、海岸沿いに原発施設を数多く保有している事実は何よりも痛感です。 あの震災・原発事故を経験し、今もなお収束できず苦しんでいる国が、原発を温存・新設するようシナリオを描くなんて、悲しいし恥ずかしい。 原発に依存し続けて、もともと福島のようなことが起こった場合、膨大な被害とコストが発生し、世界からの信頼も失いますよね？経済的な観点から見ても、実は「ゼロシナリオ」が最も優れていると思うことはありませんか？ 原発のリスクを未来永劫背負う覚悟、子どもたちに背負わせる覚悟、私にはありません。 政府の皆さんにはありますか？</p>
33707	個人	その他	50代	女性	原発は、直ちにゼロにすべきです。	<p>原発なんて、電気は足りています。 核と生物は共存できません。放射性廃棄物の処分もできない人間が、核のゴミをこれ以上作り続けることは無責任すぎます。 福島の事故の教訓は、原発は、直ちにゼロにすべきということです。</p>
33708	個人	その他	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	<p>「原発ゼロシナリオ」を選択します。 すでに全ての原発の廃炉作業に入ること強く望みます。国民の命、生活を守るために原発が必要であることは、私より賢いあなた達にはずっと前からわかっているのですから、ここで理由を述べなくてもありません。 今も福島第一原発より、海や大気中に漏れ続けている放射性物質を一刻も早くその場に閉じ込めて下さい。そして海を含めた汚染状況をセキウム以外のストロンチウムなどの核種も合わせて、もっと詳しく調査し公開して下さい。</p>
33709	個人	法人等	50代	男性	原発依存と自然エネルギーの活用	<p>原発事故は核燃料は人命を奪ってきました。人間の目に見えぬ放射線物質は、本当に人々に健康被害を与え続けています。人間が自ら処理しきれないものを利用すべきことは悪かな自然行為に当たります。次世代に負の遺産を背負せ、おびえ続けなければならない原発は即時廃止すべきです。原子力カウラと呼ばれる経済構造を壊さなければ、そして、風・太陽光・熱・水による発電をもっと開発して下さい。その間、火力発電の活性化をお願いします。国民の命と引き換えではなく、国民の命が守られれば原発は必要最低限な燃料づくりを切望しています。</p>
33710	個人	家事専業	40代	女性	原発は0を目指したい。	<p>地震・津波によってはあるが、そこに原発があったことにより引き起こされた被害状況が深刻である。それは別に、高度な安全管理のもとで普通稼働し続ける原発を、永久に引取れる場所の確保が出来ないのだから、そういふものは動かしはけないのではないかと思う。</p>
33711	個人	自営業	30代	男性	全ての原発の即廃炉	<p>核の平和利用は、まあやむを得ない被害が存在している。そのことに、目を向けず無条件で電力を使用する私たちが、そんざいするならば、わたしたちも、福島の加害者だ。</p>
33712	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発反対	<p>地震国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を確保することは不可能です。「ゼロシナリオ」しか私たちに安全を確保する道はありません。</p>
33713	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。再稼働反対、日本にあるすべての原発の即時廃止。	<p>おきないはずの原発事故がおこり放射能は関東・東北のみならず日本中、世界中にまき散らされている。安全なら避難する必要も食物の出荷制限する必要もないはず。いまだ放射能は福島県から漏れている。人間に制御できないものは使用してはいけません。 また原発の「地元」の定義が狭すぎる。放射能汚染は市町村、県境など関係なくやってくる。汚染されても原発から距離が遠いという理由で被害もしていない。汚染されてしまった国民にたいして十分な補償ができないのなら原発をうごかしてはならない。</p>
33714	個人	無職	50代	男性	ゼロシナリオを支持する。2030年までとは言わずに、できるだけ早期に原発依存から脱するべきである。	<p>原子力発電は、環境にたいしてコストが低いと言われていたが、ひとたび事故が起これば、東てらしい環境破壊と、後始末のための膨大な費用がかかることは、今回の福島の件で明白になった。 原発は安全であるという「神話」も崩壊したが、そもそもこの社会に「絶対」などということはありません。あらゆる事態・事故を想定しておくことが不可欠である。また、使用済み燃料の処理についても、まだ明確な方法が確立されていない現状である。 そう考えると、現在の科学・技術では制御しきれない原子力発電は、使われるべきではない。未来を担う次世代に負の遺産を残さないために、原子力発電から撤退し、すべての原発を速やかに廃炉にするべきであると考える。 その前提に立て、電力会社の経営の在り方や送電のインフラ、代替エネルギー・自然エネルギーの検討・開発に全力で取り組むべきであると思う。</p>

33715	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>将来必要なエネルギー確保の選択技術のために、原子力20~25%案を支持する。併せて、科学的・経済的視点の定量的再生エネルギーの期待を現実的なものに修正すべきである。</p> <p>エネルギー政策の選択は、国の経済、国民生活や雇用に大きな影響を及ぼす。脱炭素には外資を頼りでもらう役割があり、産業の空洞化を促したり、成長を阻害する政策であってはならない。「ものづくり」を国内で持続するためには、低炭素かつ安定的なエネルギー電力の供給は不可欠であり、円高にエネルギー節約が加われば、日本の経済、国民生活を支える「ものづくり産業」は壊滅する。一般家庭で使う電気が安くなるのは国民も入れない。有事も満足にできない。基本問題委員会の議論をみると、エネルギー政策を決めるに、「倫理」で決めることの弊害があるが、「倫理」とは何だろうか。エネルギー政策は、日本が生きて行くために、どの程度のエネルギーが必要であり、それを具体的にどうやって賄うかを定量的に議論していくわけがない。「倫理」＝「原子力の排除」ではなく、「倫理」とは、「日本が世界の中で生きて行く(生活をたてていくのか)のかを、それを必要なエネルギーをどう確保していくのか」を伴って決めていくことではないだろうか。</p> <p>エネルギーを特定の国・特定の産地に依存することの弊害は歴史的に明確であり、多様なエネルギー供給が確保できる体制を国で確保すべきである。その中で、福島事故の被害をみて情緒的な感情で、ひとつのエネルギー源を抜くことに反対する。もちろん、福島事故を徹底的に検証して、原子力発電の安全確保を優先すべきであることは言うまでもない。原子力の安全確保に身を削って取り組む姿勢の見えない安全委員会の委員構成とは異なり、「倫理」をたて、新しい電力の確保も含む方向性を決めてほしい。</p> <p>繰り返すが、エネルギー資源の大半を輸入に頼る我が国にとって、原子力は重要な選択技術の一つであり、これを放棄することは、我が国のエネルギー安全保障を大きく損傷することになる。このため、20~25%案を支持する。</p> <p>日本の製造業は石油ショック以降ずっと省エネに取り組んでおり、工場での省エネ実施率は少ない。その少ない余力で少しでも省エネを進めることは企業努力として当然であり、三菱電機の小山田さんが主張されている社員の省エネなどの新しい視点でも製造業は頑張っていくべきだと思う。しかしながら、産業の省エネだけで、設備される原子力エネルギーを賄うことはできない。</p> <p>このため、再エネを大きく進めることが政策として決定されているが、冷たい数字の現実に向き合う勇気があれば、この数字が過大であることはすぐに理解できる。太陽光は、太陽が出ていないと発電しないし、風力は風が吹いていないと発電しない。また、台風などの大風でも止める必要がある。世界的にも、太陽光発電で発電している場所は、日照時間の多い地域(日本の平均の3倍)であり、風力も安定して風が吹いている場所である。海外で盛んに事業展開している日本の商社も、日本国内で事業展開する気はない。経済的に成立しないからである。</p> <p>再エネの大規模な実現のために広範囲に規制や、過大な経済負担が想定されている。これは国民生活や国内の経済活動に、耐えがたい犠牲を強いものであり、到底受け入れることはできない。また、再エネが計画通り進まず、経済が想定以上に成長した場合、エネルギー供給不足をきたす可能性も懸念される。再エネが重要であることは認めているが、その実態を過大評価し、実現性を無視し、経済性を大きく犠牲にする施策は取るべきではない。</p> <p>特に、今回決定された再エネの買取価格制度には疑問を感じる。事業者側の一方的な要求を通し、充分すぎる利益を確保して、再エネ普及を進める、とのことが、負担するのは再エネを事業として考えることのできない専断企業や一部の金持ちを除いた普通の一般家庭・国民である。既に、ドイツなどの先行国で破綻した政策を、一部の事業者の利益を優先して実行する政策決定には、強く反対する。</p> <p>再エネという論議では、地熱発電を進めるべきだと思うが、即座に環境庁が「地元との同意が条件」と発表したことには失望した。風光明媚な土地や温泉を売り物にしている地元にとって、大きな地熱発電所ができることは短期に同意できることはなからう。国としての必要性を説いて、設置に向けた努力を主体的に行うのを事業者に促すため、利権などの疑惑もでてる。地熱発電の普及を主体で進めるのは、規制緩和のある環境庁であると思う。</p>
33716	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>私の意見は世界中の原発が0にならなければならないと思います。</p> <p>1.核兵器の原料とされる核兵器をコントロールできない国やロシアの所持は危険です。</p> <p>2.使用済み燃料の処理ができない。</p> <p>後世にお荷物を持ち付けるのは反対、無責任です。</p> <p>3.国内では電力需要が減少傾向となる。</p> <p>人口減少、製造業の海外移転、省エネで既存の設備と再生可能なエネルギーで生活できるよう生き方を変える。</p> <p>4.安全上理想的な生き方を世界に示す。</p> <p>産業にはエネルギーが必要です。日本海側のメタンハイドレートを利用する技術を進進すれば、石油やガスの輸入量を少なくできると思います。</p> <p>使用済み核燃料を採掘した状態に戻し、地中に返す技術を確立。</p> <p>核廃絶に向けての心身技術を確立して世界をリードしましょう。</p>
33717	個人	会社員・公務員	20代	男性	<p>今こそ然るべき決断をされるべき時かと存じます。</p> <p>原子力発電が完全になくなることに、今以上に大変な困難に直面する事になるかもしれない。一国民として覚悟の上で、原子力発電所の再稼働に反対の覚悟をします。代替エネルギー等の現実的な問題もあれば、中東情勢も安定せず、日本国全体のエネルギーも考えなくてはならない懸念事項がござります。出先からでもできる事は進めたいと存じます。しかし、我々国民の意思として再稼働反対が大多数であるかと存じます。私は一国民としての意見を責任を持ち、それによって振るかもしれない困難も受け入れる覚悟をしております。全責任は我々国民が持つべき問題だと考えます。その上で、時代の変化を受け入れ、痛みは伴えど新しい時代を築くための勇気あるご決断を期待致します。</p>
33718	個人	家事専業	40代	女性	<p>提示された選択技術からは「ゼロシナリオ」を選択しますが、福島第一原発事故による東日本の放射能汚染被害は深刻なため、人類が許容できるものではありません。地震活動の弱期、今、即時ゼロにしたい。</p> <p>日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も、「想定外」ではありません。近年では4000万戸という異常な増加を認めるレベルになってます。耐え得る建築物はありません。(特に重宝を有するものの耐震性の低い配管は致命傷です。)</p> <p>地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択技術がありません。</p> <p>福島第一原発事故では、東日本にセシウムばかりが、ストロンチウム、プルトニウムまでが拡散し、一時は政府でも3000万人避難シナリオが検討されるほどの被害を及ぼしました。既に、人口統計では、2006年の1-5月に比べ2012年の1-5月期の死亡者数は、約6倍という異常な増加が認められ、この火葬場1週間待ちという状況です。少しでも被害を少なくすべきと、瓦礫処理、肥料、飼料に汚染素材を混ぜて全国に出荷、汚染汚泥もセメントに混ぜ、食品基準もドイツの10倍以上のまま等、全て原発を維持するために福島健康被害を突出させないために全国に被害を平均的に出す政策が採られています。こんな非人道的な発想こそが、原子力の害になった人たちののです。そんなことはいつまでも許されはけません。</p> <p>また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新聞)」などで立証されています。GEのCOEでさえコストに見合わないと発表しています。</p> <p>原発のコストには燃料、使用済み燃料を廃棄するまでの管理コストも加えなくてはなりません。そうすれば、これほど高いコストかつ非現実的なエネルギーはなく、原発の選択技術はないはずで、核燃料サイクルの失敗を認め、一刻も早く切り切りし、現実に対処することをお勧めします。</p> <p>そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。</p> <p>電源構成はピーク時の電気需要に反対構成されます。したがってピーク時の需要を下げれば足ります。また、そもそも不具合で停止が多い原発、安定供給のために、設置当初からリスクカバーのために同量の火力発電所が設置されているはずで、電力不足が原発を動かすための演出であることは周知の事実です。</p> <p>以上により、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。</p>
33719	個人	無職	40代	女性	<p>原発依存率25パーセントを支持します。エネルギーの選択技術は多岐にわたるべき。</p> <p>将来の原発依存率は25%を維持するべきです。太陽光の様な自然エネルギーは不安定で安定したバックアップを必要とします。火力発電ばかりに依存すれば、電気代の高騰は避けられず、産業界への影響は深刻に思われます。また、再エネを海外に依存することは国防の面からも危険なことです。第二次世界大戦が石油、石炭をめぐって起きたことからいっても明白だと思います。原子力発電の選択技術は多岐にわたるべきで、福島での事故は不幸な出来事だと思いますが、日本の原発は中国・韓国の物に比べたらかなり信頼できるものだと思います。政府は原発の安全性を国民に説明できるように努力すべきです。</p>
33720	個人	自営業	50代	男性	<p>エネルギー計画の節電はどれも、将来の世代に対して安全でできる日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断すべきです。より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの節電の提案を求めます</p> <p>断片的提案された3つのエネルギー計画の節電はどれも、将来の世代に対して安全でできる日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの節電の提案を求めます。</p> <p>具体的に私たちは以下を要求します： ?直ちに原子力再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガス削減目標を掲げた日本の気候変動取組むための国際的約束を遵守させる ?再生可能なエネルギーの生産を加速させる ?発電量削減によって節電したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける</p> <p>私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。</p>
33721	個人	パートアルバイト	30代	女性	<p>ゼロシナリオ、原発廃止、そして廃炉を目指す。ゴミの問題も安全も確保されない原発は止めるべし。新規原発の建設、運転延長は有りえない。そんな事をせよとも電力は足りる。</p> <p>いまですとクリーンエネルギーだと取りこむように宣伝してきた原発の危険性は福島の事故で明らかになりました。もとより平時や核燃料は安定的に、また政府は言いかたはありますが、人のつくったものや機軸に完璧など有りえません。ましてや今回の福島は人災といっても過言ではありません。しかも発電をした後の核ゴミは処理法もありません。再燃などとなるや、ではいけないのです。もしも再燃などという夢も無い加減で捨てて下さい。</p> <p>地熱地熱分について本報10万先の人一人一人の命のかけがえのない死の時代のものが管理してくれることに本気で期待しているのでしょうか？一度事故が起ったら…そこには住めません。除染というも、それはただの移染。放射性物質がなくなる訳ではないのです？そんな安全だといふならば、政治家の自民や政府機関を原発の関に作って使ってください。</p> <p>そんなものが、地震列島の日本に異様にたくさんあるのです。いつ地震が起きても、いつ津波がきて福島と同じ事起こってもおかしくありません。</p> <p>節電が必要なら節電をすればいい。街中の余計な広告や使いすぎの電力を省けばいい。日本の技術をもっと活かして太陽光、風力などもっと自然エネルギーを活用すればいいんです。原発も廃炉作業は遅くともかかります。地元の雇用はなくなってしまう。原発マネーが魅力的なものであろうことは想像がつきますが、政治家の身勝手と金儲けでなく、日本全体の未来と命を考えたうえでいかなくてはならないんです。原発をゼロにして下さい！原発廃止、そして廃炉に向かって下さい。日本の技術があれば出来るはずで、効率が悪く、お金のかかる原発でも多少高くても安全なエネルギーを求めます。再稼働も、運転延長もやめて下さい。火の筒の再稼働もやらせてはいけません。いかにいかに安全なかわかることを維持しないでください。そして、事故を起こした福島1・2も廃炉に向かって維持などしようとはしないでください。</p> <p>この事故から目が醒んでくれることを切に願います。</p>

33722	法人等	法人等	法人等	資源の乏しい我が国は、将来に亘って多様なエネルギー源を確保し、その多様な供給に対応して柔軟に対応することが重要。3つのシナリオには様々な問題があるが、原子力比率は20～25シナリオが最低必要な水準。	<p>(1)基本認識 我が国においては、昨年9月1日の東日本大震災に引き起こされた福島第一原子力発電所の事故を受けて、エネルギー環境政策の見直しに向けた検討が進められているが、海外に波及する。エネルギー需要の増大を背景とした資源国との関係悪化、中東情勢の不安定化や米国を中心としたエネルギー革命の進行、さらには欧州における再生可能エネルギーの大量導入とそれに伴う様々な問題の顕在化など、エネルギー環境を巡る状況は大きく変化しつつある。こうした中、2030年時点におけるエネルギー環境を巡る状況について予測することは非常に困難であり、現時点で特定のエネルギー源に偏った政策を選択し、これを固定化することは、エネルギー政策の乏しい我が国にとって、非常にリスクが高く、適切ではないと認識している。</p> <p>(2)原子力に関して 原子力発電は、ゼロエミッションの我が国において、電気の安定供給を支える重要なエネルギー源である。福島第一原子力発電所の事故を契機に、国民の信頼が大きく揺らいでいることは否定できないが、将来に亘って安定供給を維持していくためには、安全確保と国民の信頼回復を大前提に、引き続き原子力を一定程度活用していくことが不可欠である。これにより、優秀な技術者を確保・育成することは、今後、福島第一原子力発電所の廃炉に向けた新技術の開発を進めていくために極めて重要である。また、中国やインドなどの新興国において、急速化する電力需要に対応するため、今後も多くの原子力発電所の増設が見込まれる中、我が国の高度な原子力技術を輸出し、国際的な原子力の安全確保に貢献していくことも重要な課題と考える。</p> <p>(3)3つのシナリオについて 政府が提示する3つのシナリオについては、以下の点から、前提条件や算定方法に問題があると考えている。 ・ 3つのシナリオの前提として示されている実質経済成長率(年率1.1%)は、日本再生戦略で想定している年率2%と乖離しており、再生戦略が実現すれば、エネルギー不足に陥る可能性が極めて高い。 ・ いずれのシナリオも再生可能エネルギーの大幅な増加を織り込んでいるが、これに伴う電気料金の上昇、さらには農業の生産性向上による影響が十分反映できているか、疑問があること。また、出力の不安定な太陽光や風力などの大量導入に伴う系統対策費用については、基本問題委員会における試算(最大21兆円)を大きく下回る、最大5兆円としているが、算定根拠等が明らかになっていないため、その妥当性を検証できていること。 ・ 2030年において、現時点での割合と比べ再生可能エネルギーの割合の向上を織り込んでいるが、実現可能なか、特に、ゼロシナリオに関しては、市街地へのマーカー集入制限、省エネ性能に劣るビル・住宅の賃貸禁止といった強制措置を織り込んでいるが、そのような政策が多くの国民に支持されるのか、疑問であること。 このため、日本再生戦略との整合を図るほか、様々な政策の実現可能性も考慮し、各シナリオの内容を見直すことが必要であると考える。</p> <p>(4)当社としての考え エネルギーは、水や食料と同じく国民生活の基盤であり、将来に亘って持続可能なことが何よりも重要である。このため、エネルギー環境政策の見直しに当たっては、我が国を取り巻く情勢、あるいは将来の技術開発動向などを前視した上で、冷静な判断を行わなければならない。特に、エネルギー資源の乏しい我が国にとっては、特定のエネルギー源に過度に依存するとなく、将来に亘って多様なエネルギー源を確保し、その時々々の情勢に応じて柔軟に対応することが求められる。原子力に関しては、安全確保と国民の信頼回復が大前提ではあるものの、安定的なエネルギー源として活用するとともに、優秀な技術者の確保・育成を通じて、廃炉に関する新技術の開発、国際的な原子力安全に貢献していくためにも、今後も一定水準を維持していくことが必要と考える。 政府の提示する3つのシナリオは、いずれも前提条件や算定方法などに問題があり、選択肢として支持できるものはないが、上記の考え方のもと、原子力比率に関しては、20～25シナリオが最低必要な水準と考える。 なお、今夏においては、全国的に電力供給が逼迫し、節電をお願している状況にあるが、国民生活や産業活動への影響を最小限に抑えるため、当社の伊方発電所は、安全が確認された原子力発電所については、速やかに再稼働に向けた手続きに入るべきである。</p>
33723	個人	家事専業主婦	50代	女性	即時原発の停止・撤廃を求めます。
33724	個人	家事専業主婦	30代	女性	私は、原発0(ゼロ)のシナリオを選びます。
33725	個人	無職	60代	女性	原発に傾いたエネルギー政策を容認してきた責任を感じ、今度反省します。日本中、世界中で新たなエネルギー源を模索するときです。原発をやめて、将来のエネルギー計画を国民に提示してください。
33726	個人	会社員・公務員	60代	男性	目標期限を定め、国家指導で原発全廃を望みます。
33727	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ(即時廃炉)」を支持。自然エネルギーの小規模分散型への転換を促進し、発電方法を選んできた契約があるよう電力事業自由化を進めてほしい。日本は、原発輸出でなく廃炉技術を高め、国際貢献を。
33728	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。放射線は人が知覚できないため、それを恐れ過ぎるのは当然です。
33729	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はいらない。
33730	個人	会社員・公務員	50代	男性	今回提示された選択肢(シナリオ)は、どれを選んででも電力量が大幅にアップし、国内産業は衰退し、雇用は減り、電力料金は高くなる。技術的にシナリオを再検討し、改めて提示すべきである。
33731	個人	家事専業主婦	40代	女性	原発ゼロシナリオを要望
33732	個人	家事専業主婦	30代	女性	再稼働反対 ゼロシナリオを支持します。
33733	個人	自営業	50代	女性	是非とも脱原発の方向で舵を切っていただきたいです。2030年に0%を希望します。

33754	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存は0%にすべきです。	震災によりこのような事態に陥って、日本がどれだけ原発に依存してきたか、どれだけ放射能が恐ろしいものか、また、不当な利益を享受している人がこんなに多くいる。そして日本がどれだけ危険な国であるか、という事を初めて認識した人は多いと思います。すでに降り注いでいる放射能ですが…、福島初期近隣のホットスポットに住んでいたら、どれだけ体内に蓄積しているか、な、想像もできません。多分、事故です。あの震災の時、仮に原子炉で想像を超える爆発が起きたら…こういう議論をする余地もない事態になっていたでしょう。それを考えると、原発の是非を問う事、理解に努めます。原発禁止以外の選択肢があるなどお考えられません。それぞれの大事なる生活選択から考えた生活をしていこうと…と考えています。
33755	個人	家事専業	40代	女性	1の原発ゼロをめざす。を支持します。なぜなら、地震の多い日本で原発を稼働し続けるのは、あまりにも恐ろしくすぎるから。	近々、世界各国でも、また、日本においても、地震の大きい地震が増えているように思います。私は専門家ではないので、地震のおおきさがなぜなの、専門の方でも予測は難しいでしょう。でも、この先、どこで起きてもおかしくない地震、この地震大国に50基以上の原発があるのは、怖すぎます。また、福島の悲劇を繰り返してはなりません。起きてからでは遅いのです。それと、原子力は使用済み核燃料のこともあります。こんな危険なことをどうするか決まっておらず、また、地中深く埋めたくしても、地震が起きたらまた危険なわけではないでしょうか？グリーンで安価と言われていますが決して安価ではないと思います。処理にかかる費用なども考えられます。できるだけ早く、原発はなくすべきだと考えます。安全が第一です。お金より、どうか、国民を第一に考えて行動してください！！ お願ひします。
33756	個人	無職	60代	女性	原発に代わるものを開発し、原発はできるだけ早くゼロにするべきである。	原発に絶対安全はない。リスクの高い電力源であることが福島の事故で明白になった。活断層や地震活動の高まりを考えると、第二の福島が起る可能性はかなり高いと思う。今後事故が起れば日本沈没だろう。危険性を一番良く理解しているはずの電力会社が福島からあきらんでいるようには見えません。困ります。嘘をつくという電力会社の態度を見ると、危険な原発をこいつら組織にまかせると危険性に恐ろしくなる。組織を守るために利益優先、安全は二の次に見える。使用済み燃料はどうするのか。たまたま一方でもなく置き場に困る日が来るだろう。電気が必要なのはそれが、原発に頼るのリスクが高すぎる。原発全部ともて廃電にならなかつたら考えると原発はそれほどむずかしいことではないのではないか。むしろ代替エネルギーを開発してそれをビジネスチャンスにした方がよい。最終的には世界は脱原発の方向に向かうと思う。
33757	個人	無職	60代	男性	原発 0 % 以外の選択肢はない	(1)原発推進は、日本の将来どころか、世界の運命を危くする。原発は即刻廃止すべきである。(2)電力は、代替再生エネルギーで賄うことは十分可能だ。一刻も早く「脱原発」再生エネルギーへのシフトに方向転換すべきだ。ドイツにできて日本に出来ない理由はない。(3)日本の平均年齢が危険に近づいている。子供は国民の宝だ。皆で守らなければ、いずれ日本は衰退するだろう。
33758	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロの日本社会に。	ヒロシマ・ナガサキ、そしてフクシマ、日本をこれ以上上の被害にさらしたくありません。国として原発ゼロの方針を立てない限り、代替エネルギー産業も発展しないと思います。自然エネルギー開発に国民みんなで取り組もう！だから「ゼロシナリオ」です。
33759	個人	会社員・公務員	50代	男性	「20-25シナリオ」をベースに、国民の生活や経済の成長を考慮した柔軟な制度を構築すべき	再生可能エネルギーの導入を加速し、原発比率を減らすことは其の意図だが、電気料金が増加することは、経済成長ひいては国民生活への影響大と考える。電気料金の大幅な上昇は、現在でも進んでいる製造業の海外移転をまねかさない配慮。日本の雇用不安定=経済の不安定=国の弱体化につながる。そのため、生活を脅かして電力の安価化及び電力の安定供給をせよとむねづいていなければならない。
33760	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを目標にしましょう！	また起こってしまつて、日本に住めるどころがなくなつてしまつたらそれこそ、本来の目的。次は、自分の住む場所かもしれないから。日本に住み続けたいからこそ、ゼロを目指す。ゼロへの削減を目指すにあたって、太陽光発電を推進したいと思う。これらに建設する。全ての建物には太陽光パネルをつけることを法律に定める。現在原子力で働いている人を、太陽光の人材に当てる。太陽光が新たな産業として成り立って、国の経済も安定する。ひとつの建物が、自らが作り出す太陽光エネルギーでまかなえれば他で電力は少なくて済む。電力はなるべく、建物内で完結してもらおう。手間は風力、水力など。太陽光をつける費用は、国が負担を増やし、普及率を上げる。今すぐ原子力から脱出したい。長い目で日本と地球と共存していけるように努力すべきだ。
33761	個人	無職	50代	男性	2030年までの原発依存度を0%とするシナリオを選択します。かつ、30年よりも早くこの目標を達成すべく努力すべきだと思います。	地震国日本では、いつ、どこで巨大地震が起こっても不思議ではありません。福島第一原発のような事故、あるいはそれを超える事故が、起こるのです。原発は、その使用済み燃料の処理が確立していません。また、確立する見通しも極めて低いことに見られるように、未完成の技術体系であり、未来においても未完成であり続けるでしょう。そのような技術体系に対して、人、物、金を使い続けるのは、無駄以外の何物でもありません。原発に依存しない国のあり方を模索し、それに合わせて進んでいくのが、国も国民も望まれるものは大きいでしょう。なによりも、未来の世代に、原発事故の危険性、核のゴミの処理を残すのは、我々の世代として、倫理的に許されるものではありません。今すぐに、これまで原発の危険性を国内外に示し、それに向けてのロードマップを早急に作成し、その達成のために、人、物、金を手当てしていくという、合理的な選択をすべきです。
33762	個人	会社員・公務員	50代	男性	産業界に大きな影響を与えるエネルギー政策の決定は慎重に進めたい。	昨年の原発事故の検証(根本的な原因の追及とその再発防止策の策定)を進めて下さい。ゼロシナリオは採用すべきではないと考える。
33763	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力災害の発生確率がゼロではないことについて社会的認知が得られているかどうかを重視すべき。	原子力災害の発生確率がゼロではないことについて社会的認知が得られているかどうかを重視すべき。
33764	法・自治体等	家事専業	70代	女性	ゼロシナリオを支持し、できるだけ早い時期にゼロにする	福島原発事故はその怖さを実証し、日々の暮らしに使用してはならないことを知らせた
33765	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は2030年ではなく2020年までにゼロにすべき	事故が起こったときに政府も電力会社も処理できないことがわかりました。一基の事故で経営が危うくなり、利用者に大幅な値上げを押し付けなければならないというリスクのあるものを、電力会社のような公共性の高い企業が持つべきではないと思います。原発に賛成する会社、公的機関、これまで投資してきた、人的、経済的資源は、どこまでか理由にできないと思います。
33766	個人	無職	60代	男性	「脱・原発」の方針の下で策定された本選択案を持って国民に判断を仰ぎ、それをベースに政府でエネルギー戦略を決めることに強い危機感を覚える。すなわち、脱・原発の方針に反対するものである。	原発は、もともと資源の乏しい我が国が、エネルギー安価・安定供給、エネルギー安全保障、地球温暖化対策の観点から選択してきたもので、福島の事故が起こってもその状況は変わらない。福島事故は広範囲に影響を及ぼす大規模な事故に発展し、国民負担を押し付けた。だから、再度事故が起こることを恐れ原発は止めたいというのでは、国の将来を大規模に見据え間違ったものとする重要な責務を負う政府のいうべきことではないか。(3) 原発は、いづれも、必要の解法を待たず、エネルギー消費の伸びを抑制し、太陽光・風力の自然エネルギーの普及で代替できるものまで達成できるかについては迷わずに検討し、進めたい。例えば、全ての住宅の屋根に太陽光パネルを取り付け、東京都の約2億戸の土地に風力発電を設置すれば自然エネルギーで代替できるというのでは強がって危うさを感じる。また、蓄電技術、代替火力が必要となることも言及されていない。また、系統対策コスト、省エネ投資、実働GDPのマイナスが、以下に国民負担を押し、国力を弱くするものについてかなり説明がなされていない。福島事故の問題点をしっかりと反省し、安全規制体制の見直し、安全対策強化などを徹底し、技術的原発の安全性を高め将来リスクを大きく減らした上で、原発をこれまで通り採用し国民の負担を減らし国益を維持していくことが本来と思う。その比率については、当初検討された35%が相当と考える。
33767	個人	無職	50代	女性	再生エネルギーコストのみを上限設定し、偏向/原子力依存=温暖化問題解決の図式は、偏った情報/ゼロシナリオ以外は、先送り負の遺産を次世代に負わせるもの、悪意をこらった世代が、負担/整理すべき。	1、産業のあり方に関する意見(1) コスト面から、ゼロシナリオが再生エネルギーコストを上乗せするだけの図式に示されているのは、絶対に許されない悪意をもった偏見図式である。原発に関するそれぞれの選択案に於けるコストは、これは電力会社とそれぞれに別けてを具体的に、シミュレーションするのアプリするのと別けて試算し、説明し、透明にして、是非判断を仰ぐべき。また、原発事故が起ることになるからどれだけのコストがかかるか、不幸なことに発生目的に明らかになっている。そのコストを上乗せしないのか、(詳細)「使用済み核燃料の再処理場の建設」のリスクをどうにか、再処理場の建設や試験にどれだけのコストがかかるのか「建設できない間、新たに購入する核燃料」最終処分地を日本に置くことができるかどうかかわらないが「建設コスト」も、外国に受け入れてもらうすればどのくらいのコストが「廃炉費用」(これはおおよそ何年間にわたる)「原発最終処分コスト(最終処分地)」(これは100年くらいの間隔でどう変化するかをきちんと試算して説明していただければ、将来世代のリスクを減らすというのには十分な説明は行けない。(非金や核燃料の問題と併せて、)リスクを受けた世代がちゃんと支払うべきと思うので、上記のコストを電気料金に上乗せし、将来世代に負担をかけるようにするとどれだけの電気料金になるのかをきちんと試算し、現行の料金と比較する事自体大変な試算間違いである。)(2) 2、震災前の電源構成とエネルギー基本計画について。原子力依存=地球温暖化問題の解決という図式は、完全に崩れ、運転しない間でも冷やしつつなければならない海洋温暖化を促進していることが明白になったにもかかわらず、この基本計画のあり方に関する修正を明記すべき。その修正の図式であることが、偏った情報図式とみなされる。(3) 経費削減への期待がどこまで中身を見ることが出来るか、国民の議論という図式とは大きく外れてしまっている。政府報道に予算をつぎこんで、いとも悪くもコスト削減して、事業を国民に知らせるということから選択案をみつけることはできない。この選択案からはずれた人から政治的意図をもって利用されることも懸念される。(4) 木材資源の現状がまったく無視されているのでは？山に放置されたり、焼却処分されている木材・枝葉から発生する二酸化炭素量の試算はないのでしょうか？2、私の選択案の意見「ゼロシナリオ」を選択します。理由① 1) 他を選択し、先送りの選択であり、負の遺産を次世代に負わせるもの。理由② 2) 他を選択し、先送りの選択であり、負の遺産を次世代に負わせるもの。理由③ 3) 他を選択し、先送りの選択であり、負の遺産を次世代に負わせるもの。理由④ 4) 大きな上、上の二つの理由で、再生可能エネルギー開発などに振り向けることのできる技術開発コストや人材の育成が遅延する理由⑤ 5) 無難なエネルギー消費、省エネ努力の欠如がたかきみられます。夏の炎天下を散歩する人などいません。しかもコピコピも路上の自衛隊も何もありません。水を補給することもない。個人の家でこそそう。まだまだ電力が安いというにほかなりません。理由⑥ 6) エネルギーのユーザーとの切り替えは、投資が不可欠。電力依存度の高い現状の変更も、不可欠であるにもかかわらず、深夜電力の低減を売りに、電力依存度を長期させる企業活動が期待されず行われている。政府が狙っているのは、世の中を動かす。いい悪いはありませぬ。これが現実です。設置すれば、許認可に等しいのでは？きちんとシフトして、このような経済活動事態を許容するに開きようしなければおかし。そのこと事態が、危険性がかかるたびに憤りを感じます。理由⑦ 7) 将来性の否定された原発事業に人材は期待できない。そのこと事態が、危険性をまでするのではないか。理由⑧ 8) 空頭(一) 再生可能エネルギー開発に向けて、きちんとシフトし、他の産業分野に就職した人でも、再び学んだり、雇用したりすることを政治的に促進させたらどうでしょうか。人のシフトが速いのか、新卒採用に日本が悪い習慣です。それをぶら下げる先例を是非からとします。その他「電気料金の透明化」、電力会社が売れ残っただけ儲かるシステムはもういい。-そもそもフルタイムが必要なのかそうでないのかを懸念して、選択はありえない。もし必要だと選択を国民がのめれば、国民が選んでとやればいい。原発の是非を切迫した選択にしないでおかしたい。

33768	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	<p>多様なエネルギー源の維持の考えに立ち、原子力比率を言えは少なくとも20〜25シナリオが必要水準であり、省エネや再エネの導入促進を実現可能なものにするなど、現実的なものに再構築が必要がある。</p> <p>「エネルギー環境に関する選択枝」に対する意見</p> <p>エネルギー環境戦略は、国家の安全保障にかかわる重要な政策であり、政策決定に当たっては、今回のような3つの選択枝の提示という形ではなく、幅広く関係者を集めて十分議論を行った上で、政府の方針案を閣内に関わりやすい形で説明し、その理解を仰いでいく必要がある。</p> <p>今回提示された各選択枝については、次のとおり共通して、経済への影響や省エネルギー・再生可能エネルギーの導入促進の実現可能性などの面で、問題が多いといわざるを得ない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○電料金の増大に国民の負担が大きい。その負担は国民負担率から明らかになっており、国民的議論の前提として十分である。 ○エネルギー需要予測の前提となる経済成長率の想定が、2010年代は実質1%、2020年代は実質0.8%とされ、政府の成長戦略との整合性がない。そのため、成長戦略に沿った経済成長を実現すれば、エネルギーの供給不足のおそれがある。 ○家庭用電料金の増大で低所得層に負担が大きい。産業用電料金の増大も見込まれることから、国民生活や経済活動への負担が避けられず、産業の空洞化が加速し、国内生産や雇用への大きな影響が懸念される。 ○通常、GDPが伸びれば電力量も伸びるが、政府のシナリオでは、省エネルギーにより2010年に比べて電力量は1割減少し、GDPは増加するという想定になっており、また再生可能エネルギーについても現行計画を大幅に上回る導入量になっており、いずれも実現可能性に疑問がある。 <p>2. 中長期的なエネルギー環境戦略についての意見</p> <p>エネルギー供給の大半を輸入に依存し、電力を輸入できない国においては、安定かつ安価なエネルギーの確保が重要な課題であり、エネルギー環境戦略の策定に当たっては、OJPAの事故と再燃に対する安全確保を前提とし、原子力を含むエネルギー源の多様な選択枝を構築していくこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かで安心・安全な国民生活を確保する観点から、エネルギー供給による経済や産業への影響を最小限に抑え、経済成長や雇用の創出・創出に寄与するものであること。 <p>この観点からすれば、今回提示された3つの選択枝は、「1. 選択枝に対する評価欄」に記載のとおりいずれも問題があるが、原子力比率をいえ、少なくとも「20〜25シナリオ」が必要水準であり、以下の点を十分に踏まえ、より現実的なものに再構築していく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○原子力発電の安全性確保の取組み ○政府は、今後設置される新たな原子力規制制度の下、科学的根拠に基づいた新たな安全基準を早期に確立し、安全性確保のための不断の取組みを行うとともに、行政の透明性を高め、福島第一原子力発電所の事故後失われた国民の信頼の回復に努めること。 ○成長戦略との整合性の確保 ○政府の成長戦略との整合性を図るとともに、省エネルギー・再生可能エネルギーの導入促進について、費用対効果も含めて実現可能なものとする。 ○再生可能エネルギーの技術開発の促進 ○再生可能エネルギーは、高効率化、低コスト化が課題であり、技術開発に産業官をあげて取り組むとともに、技術革新を促進するおそれの高い固定価格買取制度を見直すこと。 ○化石燃料の活用促進 ○石炭・天然ガスは、安定供給が重要な役割を果たすべき電源となることから、石炭や天然ガスをバランスよく活用し、安定・安価なエネルギー供給を確保すること。 ○温室効果ガスの削減目標の再検討 ○国際約束する温室効果ガス削減に向けた新たな中期目標は、実現可能性や国民負担の妥当性に加え、国際的公平性についても十分な分析を行いながら、時間をかけて検討すること。 ○企業別排出削減目標の改定 ○企業別削減目標の達成を確保し、企業責任を明確化する必要があること。 <p>また、政府においては、近々「革新的エネルギー環境戦略」を決定するとされているが、各選択枝に示された長期の見通しには不確実性があることから、エネルギー分野の技術革新、省エネルギー・再生可能エネルギーの導入状況と国民負担の回復、国際情勢などを踏まえ、本戦略決定後数年以内のエネルギー環境政策を見直すべきである。</p>
33769	個人	自営業	50代	男性	<p>(1)ゼロシナリオを選択します。2030年までの早い時期というのですが、今すぐゼロにすべきです。</p> <p>3つの選択枝に今すぐゼロにするという選択枝がなかったの(1)ゼロシナリオを選択しました。福一事故の検証ができていない段階での今の再稼働プロセスには安全性確認に大きな問題があるので、再稼働しない→つまり自動的に即時原発をゼロにするという意見です。もちろん、電力不足などは発生しないとも考えています。原発の代替発電方法ですが、再生可能エネルギーを政策として促進することはもちろんですが、ガスコンバインドサイクル発電を大いに活用する必要があります。法改正し、各自治体が中小大規模のガスコンバインドサイクル発電を電力供給地でもっと積極的に導入できるようにすべきです。</p> <p>(1)ゼロシナリオで大切なことは、六ヶ所村の再処理施設ともんじゅのプルトニウムを即時凍結することです。MOX燃料に関連するすべてのプロジェクトは、さらなる核のゴミを生み出し、六ヶ所村の再処理ももろもろの発電における事故の危険性が高く、結局は膨大な額の税金を無駄にする即時凍結が選択枝のいいプロジェクトです。</p> <p>また、再処理施設の問題は解決し、企業責任を明確化する必要があること。</p> <p>経産省は原子力カラムを解体し、新たな再生エネルギーもつづいていきたいと思います。</p>
33770	個人	会社員・公務員	30代	男性	<p>ゼロシナリオを支持。再生可能エネルギーが世界のリーダーになる。</p> <p>「子供にツケをまわさない」ツケとは核のゴミ、汚染地域も福島島の事故のおかげで、事故後システムが機能していない事・漏洩に問題があると完全に核を制御出来ない事がはかるときと発生しました。地震大国である日本において、想定外の災害がいつ発生するかわかりません。人間には核も自然も制御することは出来ないといはつきり答えがたてたです。</p> <p>前向きに捕らえ、地震・津波・原発事故により日本は、豊足は意欲する事も毎日使用していたエネルギーについてじっくり考えるチャンスを得たのです。方向転換するチャンスと共に、今こそ、日本が代替エネルギー開発に力を入れ、再生可能エネルギー分野を引っ張っていくリーダーになれる時ではないでしょうか。</p> <p>もんじゅ、多額の建設費及び年間200億もの維持費をかけただけの期間とともに稼働していたのでしょうか。今となっては大量のプルトニウム・トリウムを持って帰るだけではないでしょうか。</p> <p>もんじゅにかけた金を再生可能エネルギー開発に回せば、優秀な多くの国内メーカーが切磋琢磨し比較的近い将来に良い物が開発される可能性が高いと考えます。</p> <p>(1)地震大国に原子力発電は適していない。(2)事故発生後の対策システムも確立していない。(3)原子力発電は安くない。(4)大きな事故が起きた場合、被害が甚大過ぎる。(5)準備条件の元で、核を制御出来ない。(6)核廃棄物の最終処分方法・場所が決まっていない。上記により、ゼロシナリオを支持します。絶対あり得ません。事故が起きてしまつてからは遅いのです。</p> <p>再生可能エネルギーの最先端を行く事により世界を引っ張っていく事を目標にし、子供にツケをまわさないツケとは借金だけじゃなく、最終処分方法も決まっていない核のゴミ、汚染された地域も指して頂きたい。</p> <p>また、発送電分離も早急に検討すべきです。PPSがありますが浸透しておらず消費者が自由に選べるレベルではありません。電力買取も、結局消費者が負担しているだけであり、10電力会社にとっては何も痛みありません。地域独占という異常な事態から早急に抜け出すべきです。</p>
33771	個人	家事専業	40代	女性	<p>原発ゼロ、自然エネルギー特に、日本は強かかまれているので、電の波を利用した発電に切り替える事</p> <p>各電力会社も、企業の様に、個人も選択できるように、市場原理主義が機能するような仕組みを作ってください</p> <p>完全な人間はいないので、原発も絶対安全ではない事。</p> <p>原子力発電だけが、電力じゃないから、わざわざ危険なものを選ばなくてもいいと思います。政治家や官僚は危険なものも認めているから、自分たちが住んでいる、東京には作らないですよ。わざわざそんな危険なもの地方に押し付けるのは、議員や官僚に利益があるからかと思いません。</p> <p>原子力発電所は、私は山口県に住んでいるので、ローカルニュースで、なぜならなごに、立派な温泉など施設が出来たのか不思議です。特に観光名所のようなものが無いので、上野原には、一度も行ったことがありません。そんな魅力のない町に何ものも出来て、選挙はそれがないから、選挙はそれがないから、選挙の選定になっている感じがします。</p>
33772	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	<p>当地は「ものづくり産業」の集積地である。地域経済の発展には、産業活動を支えるエネルギーが安定的に供給されるべきである。再生可能エネルギーを政策として促進することには賛成ですが、ガスコンバインドサイクル発電を大いに活用する必要があります。法改正し、各自治体が中小大規模のガスコンバインドサイクル発電を電力供給地でもっと積極的に導入できるようにすべきです。</p> <p>この点を踏まえ、それぞれエネルギーの特徴、ボリューム感と時間軸、エネルギー価格の見直しと経済・産業活動に与える影響を明確に提示した上で、地に足の着いたバランスのあるエネルギー政策の実現を期待する。</p> <p>原発をゼロにしたい。自然エネルギーへのシフトを進めてください。</p> <p>福島第一原発の事故で、自分の身に降りかかったことと想像してください。この地震国日本において、再び原発事故が起こらないといえますか？</p> <p>また、原子力の研究を止めるのは、これだけいかにものかと思えます。また、原子力の研究を止めるのは、これだけいかにものかと思えます。また、原子力の研究を止めるのは、これだけいかにものかと思えます。</p> <p>断固！原発ゼロシナリオを支持します。</p>
33773	個人	パート・アルバイト	50代	女性	<p>原発ゼロシナリオを支持します</p> <p>原発は危険すぎます。人間がコントロールできる範囲を超えています。ヒューマンエラーは必ず起ります。</p> <p>断固！原発ゼロシナリオを支持します。</p>
33774	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>2030年以降、国内人口の減少が加速し、経済規模が縮小することが想定されることから、長期的には原発に依存しないエネルギー構成が十分可能ではないのか。</p> <p>2030年以降、国内人口の減少が加速し、経済規模が縮小することが想定されることから、長期的には原発に依存しないエネルギー構成が十分可能ではないのか。</p>
33775	個人	自営業	50代	女性	<p>日本のエネルギー政策について</p> <p>いつまで原発を続けるつもりですか？原発は核兵器と同程度であることがこのプライズで証明されているのではないのでしょうか？今の日本国民の無関心や搾取することに集中して労働をしないという体では、原発に限らず、危険なものを取り扱う態勢は遅滞した社会となっています。幸いにもアメリカのような数社企業になっていただけでもよかったです。</p> <p>太陽光パネルによる電気の確保も個人レベルのものではないのでしょうか？ゴミの考えを社会に早く転換してほしいです。</p> <p>ダムや小川を利用した揚水発電、地熱発電を地域で使うようにして、企業が必要電気を天然ガスを中心にしたものにしていけばよいのではないのでしょうか。</p>
33776	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>前提となる温室効果ガス排出削減比率および再生可能エネルギー比率についての議論が先である。</p> <p>「エネルギー環境に関する選択枝」は、国民的合意もいまま温室効果ガス排出削減比率を高率に設定するだけでなく、再生可能エネルギー比率を引き上げた選択枝だけを開くものではない。</p> <p>閣内閣外に意見を問うのであれば、これを比率をどうしていくべきなのについての議論が先であり、その議論を踏まえた上で選択枝を提示すべきである。</p>
33777	個人	会社員・公務員	50代	男性	<p>15%シナリオを選択いたします。</p> <p>現時点の日本のエネルギー構成や地球温暖化ガス排出削減率を考慮すると2030年に原発をゼロにすることは困難と考えます。しかし、核廃棄物の処理に良いアイデアが無い限り、原発はゼロにする方向で活動する必要があると考えます。</p>
33778	個人	パート・アルバイト	30代	女性	<p>原発はいりません</p> <p>このままでは地球にとって人間は害虫。この星を守るためまずは日本から原発を無くすモデル国にしましょう。原発はもう古い廃止して!!</p>
33779	個人	会社員・公務員	40代	男性	<p>ゼロシナリオを選択します。本来であればこのように押し付けの選択枝から選びたいと思いますが、余念が無いので(1)と致します。</p> <p>それが出来ないのは安全性が完全に担保されていないためと考えます。それである以上、子供たちに危険な状態を残すこと許すことは出来ません。</p> <p>繰り返します。命と健康に代えられない物など無いのです。</p>
33780	個人	自営業	30代	男性	<p>「原発ゼロシナリオ」を支持</p> <p>エネルギーの安定供給も大事だが、それよりも日本という国を考えると、今の最先端の技術を産業にいくことが大切だと思う。原発が現在の最先端の技術とは思えないから</p> <p>日本という国の在り方的一面は、資源がないので技術を開発し、それを売って生活するしかないと考えています。日本が世界の中心である程度のリーダーシップを持つようになったら、経済的な面からだと思えますが、その経済発展は自給自足を高めてからスタートし、それを達成することで成り立ててきたのだと思います。(明治の富国強兵や、昭和の所得倍増計画など) 現代の視点からは少くも問題があったとしても、自給自足を高めてからスタートし、それを達成することで成り立ててきたのだと思います。それに、原子力産業が産まれ、その経済性を確保するために、新しい技術革新のためのインフラを整備できなかったというのは、国として先陣になっていくのが目に見えています。</p> <p>今の技術では無理ですが、原発ゼロシナリオを実現できるだけの技術が日本には持つべきだと思います。そのためのインフラ整備は大いにすべきだと思います。既得権益を得た人が経済的に豊かになるのではなく、新しい技術を開発する人を経済的に豊かにするべきだと思います。</p> <p>地球温暖化と経済発展の観点から、今すぐ原子力発電をなくすというのには、あまりに強硬すぎる議論だと思いますが、持続可能・自然との共生を旨とする社会の仕組みを、海外に発信していく国に日本がなっていくべきだと思います。原発ゼロでもエネルギー供給が可能な技術立国日本、といった感じに目標を高く持つことで、国民一体となって目標達成に邁進していくのがスベキだと思っております。</p> <p>以上の理由から私は「原発ゼロシナリオ」を支持します。</p>

33792	個人	家事専業	30代	女性	「0%」「即刻0%」を希望します。一般市民が分らないなりに、一部のわずかな利益が多数の利益というふうにかえられていました。継続使用は地震大国の日本ではリスクが高すぎる危険な選択です。	原発依存率「0%」即刻、即時停止を望みます。 原発事故は、福島・東京電力の原子力発電所があることすら知りませんでした。その後できる限り、ニュース、勉強会、インターネットでの記事等から情報を仕入れ考察しました。いくつかの点から、自分の生活様式と問題であると気づいたため、即時停止の方向性で動いていくことを強く望みます。 ・地震大国日本で原発を使用することのデメリットは計り知れない ・大規模事故があればもちろんの事、大規模事故がなかったとしても、大規模事故に繋がるような事故は多発していたという事案。(大小含めて1000件ともいえる) 事故は多発して、実は大規模事故に繋がらない可能性が過去にも何度もあったという事案から、事故は今回に限らず、私達は全く明日も保証も無い日々を送っていたわけです。 ひたひた大規模事故が起れば原発から200kmの範囲にまで影響は及ぼされ、最悪は人が住めない地域として、財産、仕事等も保証しきれない可能性も高いです。 ・こうしたリスク、危険性を考えると、不動産を買ったりするものもキャンセル性が高くなり日々の生活形態にも影響が出ます。事故調査委員会の調査結果を見るにつけ、最低基本的な危機管理体制もなかった現状を見れば、少なくともこのまま進めることはできないというのは普通の感覚なのではないでしょうか。 ・経済的な観点から 影響が計り知れないデメリットに対して原発使用を続けることのメリットというのはありません。原発で作られる電気の電気料金も意図的に作られたもので、実際には安くても10円以上、ドイツの真産では 最高8000円という考え方もあります。 経路運送なども、さんざん、後継ありきの話していますが、だったら民間の会社で買収して事業を進めていけばよいのに、そういうことは絶対にしません。(できない) アメリカなどで原発先立ても原発事業は全お金が集まらないということもみても、そのリスクの大きさは認知されているという事です。 むしろ原発を廃止して、新エネルギーを一々小さく地産地消で運送していた方が地域活性化になり、新しくスマートグリッドの方向に進むことになって、今度は省エネということが経済効果を一因として大きな役割を担っていくと思います。 また、核のコミにかかるコストの問題を考えても稼働を停止し、万全の体制で、核廃棄物を保管して置くのが一番コストという試算も既に行っています。 海軍電力に対しての稼働力の低いうちでも、未知数の事実になってしまいました。 効率的にやらなければいけないのは会社でも、電力問題でも同じことです。 まとめとして 上記の論がありますが、今、原発稼働を止めても、核のコミ問題があり、危険性は大きな問題という考え方もあります。だからと言って、開き直して稼働していれば、また大事故が起きたときには、対処ができないのは目に見えています。電気が足りているのですから、ここで原発稼働を止め、これ以上事故が起きないように万全の体制をとることが最低限必要なことだと思います。
33793	個人	その他	40代	男性	選択肢として提示されたシナリオとしてはゼロシナリオを支持します。けれどそれだけでなく、現時点での再稼働にも反対し、まずはゼロからスタートすることを強く望みます。	「いのちを守りたい」と一國の首相が訴えていました。そんな過去はありません。私も同意です。このことを心から支持します。いのちを脅かす危険があるものに、そしてそれがどうして起きたのか、それさえまだはきりとはわかないまま、「いのちよりもお金だ」ということを、私は言えません。この世にわたることを聞かせることにはできません。私は今、算をしようと思つていて、いよいよ、死ぬのも私たちの未来を奪った。日本という国から領土を奪った。それは今更だ、知らなかりしてきて、私の責任だと思っています。ならば、その罪障を、少なくともこの世にわたるものために、おさよりのちたど、私は声をあげていきたいと思っています。
33794	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ありきのエネルギー政策や、自然エネルギーを実用化することに真剣に取り組む。	「原発が絶対必要」と政府は言いますが、その根拠がどうも理解できません。こんなにも電気が多い日本で「原発必要」と唱える一方、日本よりかはるかにリスクが少ないドイツは、原発をやめる断言をしています。なぜ、日本で、それが不可能なのか、理解に苦しみます。 資源がない国、日本でこそ、自然エネルギーを有効に使う必要があると思います。今まで資源を輸入するために海外へ払っていたお金を、国内で循環させることが可能になるのではないのでしょうか？ 自然エネルギーはエネルギーを海外に依存する必要がないので、防衛の面からも利があるように見えます。 結局、原発の既得権益を守ることに、頭のないのでは？と思つてしまいます。そのシステムを壊したら、日本は立ち行かなくなる。という人もいます。しかし、システムが壊れる前に、人々や国土が汚染されたら、どうなるのでしょうか？人々や国土は、経済を揺るがせるのでしょうか？ 3.11で、私たちは、原発が抱えているリスクを「社会が預けなければならない」として、それを承知して稼働させてきた。それが、それは一過性のものではなく、将来までその脅威を負うのです。 地震事故が起るといふ前提で、ないで済む。核のゴミも私たちの未来を奪った。日本という国から領土を奪った。それは今更だ、知らなかりしてきて、私の責任だと思っています。ならば、その罪障を、少なくともこの世にわたるものために、おさよりのちたど、私は声をあげていきたいと思っています。 実際、私の周りには、3.11以後日本を離れた人が数多くいます。彼らは「日本で子供を育てることができない」と去っていききました。私は、未来の世代に誇れる日本を選択します。そのために、自分自身も行動すると、専門家のいうことを論議みせず自分の頭を使って判断する、ということを選択します。今こそ日本が新しくなるときだと思います。
33795	個人	その他	40代	女性	原発の割合をどのくらいにするかはともかく、1〜3割は減すべき。ゼロにすべきではない。	理由は ○原発に代わる有効な発電方法が確立されていないこと。 ○私たちが知らない環境としてできるだけの多岐にわたる取り組みをおくべき。 ○エネルギー安保の観点から、原発ゼロにした場合のリスクが大きいこと。 ○今後、温暖化ガスの影響が目に見えて出てくるようになり、化石燃料を大量に燃やす火力発電への国際的な批判が高まったこと、原発という選択を欠いた状態では、とれる施策が狭まってしまふ。(環境学者のなかには、放射性物質の影響よりも、温暖化ガスの影響のほうがはるかに大きく、長く残ると考えている人がけっこういる) ○原発ゼロを掲げてしまうと、国内での原子力工学の立場はますます悪化し、優秀な技術者がまわってきたり育たなくなってしまう。 ○電力供給が不安定となり、生活に支障をきたすこと。 ○世界的に見て、原発は増えていく趨勢にある。ならば、その安全性の確保に寄与するのが日本の務めではないか。 個人的には、事故前から原発に恐怖と反感を抱いており、感情的には、いまま原発ゼロを叫びたいです。けれども、それをしても、将来に禍根を残すとも思っています。いまま、周囲では冷静なものでないで感情的になっている人が多くいます。たぶん、個人でわざわざここに意見を言っている大半は、原発ゼロを主張しよう、今回の意見聴取の結果をもって、国民全体の意見の割合と動向をいざしませんよ、どうかお願いしあげます。 なお、原発を減らすという選択をする場合、当然ながら、原発事故のリスクから目をそらすのではなく、まంచిの場合にはどうすべきか、選別や規制のありかも含めて、より具体的、実効的な対策を講じていく必要があると考えています。
33796	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。いつ地震で事故が起きて放射能汚染被害がおきるかわからない東海より、他の発電方法で電力を確保しましょう。エネルギー安全保障と発電方法は別に考えましょう。	(1)ゼロシナリオを支持 2011年3月以降、地震が毎日のように起こっています。 東海大地震もおきると言われており、いつ原発事故がおきてもおかしくありません。 その現状で原発を安全に運営するには、設備投資が必要となり今まで以上に経費がかかります。 原発再稼働は、必ずしも安全で済むとは限りません。そして万一事故が起きた際には修理に莫大な資金と時間が必要だと、福島原発事故でわかりました。 一方、重視といわれている太陽光パネルの市場価格や風力タービンの価格も年々安くなっています。 原発にくらべ、故障した際に修理が安全で容易なのが魅力です。 輸入液化天然ガスより安価といわれるシェールガスでの発電方法など様々な発電方法があります。 原発以外のそれぞれの地域にあった発電設備で、多角的に電力を供給するのが現実的と考えます。 原発依存をへらす課題の中でエネルギー安全保障の強化とありますが、エネルギーとは電力であり、今回は発電方法をどうするかでコメントを置いているわけでは、ありません。そこでなぜ発電方法を選ぶのに安全保障を考慮しなければならないのでしょうか。まずは電気を安全に安定供給する点で選ぶべきではないでしょうか。国の安全保障は別々の方法で強化した方が効果的だと思います。
33797	個人	無職	60代	男性	原発0%。再稼働は事故の調査、再発防止対策、事故発生後の対応策が確立された後で検討すべき。 炭酸ガス削減25%。 人間の寿命の枠を超えた、時間単位で地球との共存をはかすべきである。	原発0%を選択します。今回の事故の調査が完了し再発防止対策および事故発生後の様々な対応策が十分確立されてから、被害の対象となり得る地域の住民の同意を得た上で実施すべきと考えます。ここでの事故発生原因と、今回の事故で考えられている「最悪シナリオ」を考慮した上でどうすべきと考えます。 炭酸ガス削減25%と原発0%を両立させるべきであると考えます。 これは今後我々がどの様な生き方をするかを選択であり、「可能、不可能」の問題ではありません。 千年に一度の大地震、産業革命以来人間にとっては長年に渡って地球にとっては一瞬時に人間が放出させた地中に眠っていた放射能、千年、万年に渡って地球に影響を与え続ける放射能。我々の寿命の枠を超えた長い時間単位で地球との共存を考慮すべき時期にきています。 千年前の人間も、現在未開発の地域で生きていた人間も、生物的には我々とまったく変わらない人間です。 我々は今まで開発、進歩と前ばかり向いて走ってきましたが、ゆっくり歩いて考え、必要があれば後退する勇氣を持つ必要があると考えます。
33798	個人	その他	40代	女性	原発は要りません。地震大国日本にはあってはならないものです。ゼロシナリオに問題点があると思えます。中でも、省エネの取り組み、再生可能エネルギーの導入については、見込みが甘すぎだと思います。許今、国民が省エネに取り組んでいる現象、そして、既にそれをビジネスチャンスにしている企業、原発ゼロの省エネ・再生可能エネルギー社会を構築することは、新しい産業・新しい雇用を生み出すこととなります。国をあげて取り組むべきです。	これは我々全員が今後時間をかけて考えるべき期間であるので、この種のパブリックコメントも時間をかけ、長期にわたって繰り返し実施すべきであると考えます。 日本がいきなり甘くない大きな自然災害を招いた国で、この「年を振り返る」だけでも証明できるはずですが、今更だ原発が巻き込まれることなく、一層「がれ」が起るといふのは奇蹟的です。 土石流や火砕流などが起きた時点で、そこにある原発がスグに移転避難できません。 こんな不安定な自然を抱えた国で原発を使用するなど狂気です。 今後次に立ち入り禁止の土地が作られることは避けられず、美しい国土を切り売りしても自前の炭酸ガス削減が大切という意見があるならば、それは売国という事です。 原発という悪夢から覚めること。 原発を廃止しつつ、代替になりうる地熱等の今更だ埋もれていた自然エネルギー、再生可能エネルギーの効率化をはかること。 それが、今の日本に出来る最善策であると提言します。 今すぐ解体計画を始めると、作業終了は100年先にはなりません。
33799	個人	会社員・公務員	50代	男性	危険な原発は必要ありません。0を目指すことは当然の義務。	今更だ国と原発推進者の方々、及びアメリカ合衆国による教育によって、私達は「原子力発電」は安全なものだと洗脳されてきました。しかし福島第一原発事故により裏面を知ることができました。今「コントロール出来ない危険なものだ」た事を。代替エネルギーについて強く否定する方はいらっしゃるようですが、全くもおかしいと思つています。世界の自然エネルギー利用発電の技術は日本がトップなので、これを推進することで将来のために「0」を実現することが我々の使命です。
33800	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年ゼロシナリオを支持します。	自然の威力に人間の力は及ばないのです。原子力の安全性の確保を人間がたどころ、もう一度災害事故が起きてしまえば、もう地球という星自体が死の星になってしまうかもしれない。そんな人間の手に負えないエネルギーに頼って生活しなくてはなりません。危険と隣り合わせで便利で生活が楽になるよりも、安心で地球の全ての生き物と共存共栄して子どもたちに素晴らしい地球を残して行きたい。オゾンホールや温暖化の問題も合わせて次世代エネルギーについて早急に考えたい。自分自身も責任を持って、消費優先の資本主義は地球を破壊します。豊かな地球の自然があつたかな生活のことについて、国民一人一人が考える必要があると思います。政治家は理念から行動して、国民一人一人の投票で選ばれるべきです。日本という国、再生可能代替エネルギーの早急な開発を望みます。
33801	個人	家事専業	50代	女性	原発はゼロに、今すぐでも原発ゼロにお願いします。これから新設するなどあり得ません。	3つの中からはゼロシナリオしかありません。しかしできれば即刻、全原発の稼働、解体計画を始めたい。日本がいきなり甘くない大きな自然災害を招いた国で、この「年を振り返る」だけでも証明できるはずですが、今更だ原発が巻き込まれることなく、一層「がれ」が起るといふのは奇蹟的です。 土石流や火砕流などが起きた時点で、そこにある原発がスグに移転避難できません。 こんな不安定な自然を抱えた国で原発を使用するなど狂気です。 今後次に立ち入り禁止の土地が作られることは避けられず、美しい国土を切り売りしても自前の炭酸ガス削減が大切という意見があるならば、それは売国という事です。 原発という悪夢から覚めること。 原発を廃止しつつ、代替になりうる地熱等の今更だ埋もれていた自然エネルギー、再生可能エネルギーの効率化をはかること。 それが、今の日本に出来る最善策であると提言します。 今すぐ解体計画を始めると、作業終了は100年先にはなりません。
33802	個人	家事専業	40代	女性	原発について、ゼロシナリオを選択します。(なるべく早期に原発比をゼロとする)	原子力発電で発生する放射性の廃棄物の処理方法もなく、無害化できずに埋めて何万年も管理が必要であるといわれています。そのような廃棄物を将来に残す原発、なぜまだ稼働させる必要があるのでしょうか。また、稼働中の事故の発生、放射性廃棄物の発生、地盤の増え、地震の増え、日本でも絶対に起きないという保証はありません。もし、また大規模事故が起きた際には、誰が責任をとるのでしょうか。今後の日本のエネルギー政策は、原発ゼロをなるべく早く実現し、原発に依存しないエネルギーの開発をしていくべきだと思います。

33892	個人	その他	50代	女性	ゼロナリヲを選びます。さらに早い時期の原発比率ゼロを望みます。核燃料サイクル政策を中止し、使用済み核燃料の直接処分を進めるように希望します。	<p>●ゼロナリヲを選びます。さらに早い時期(今後5〜10年以内)の原発比率ゼロを望みます。無毒化に10年以上も要する使用済み核燃料をこれ以上作り出さないという、人間であれば極当たり前の判断をすべきです。</p> <p>●もしゆ等の核燃料サイクル政策を中止し、使用済み核燃料の直接処分を進めるように希望します。</p> <p>●スタットから60年以上経っても実用化されない核燃料サイクルの技術、無敵に予算を日々食いつぶしている状態をリセットし、新たな技術(再生エネルギー等)や必要な技術(廃炉、使用済み核燃料の直接処分等)の開発を進めるべきです。</p> <p>●再生可能エネルギーの比率はもっと上げられると考えます。様々な再生可能エネルギー(太陽光、風力、地熱、小水力等、小型水力等)の推進、普及を促すための積極的な政策と送電設備等の社会のシステム作りを望みます。大型の発電システムではなく、あらゆる建物に太陽光発電の導入を推奨、援助するなど、いわゆる小さな単位でのスマート発電システムを積極的に導入する事も有効と考えます。</p> <p>今まで、経済重視の考え方による、原発推進と、原発問題に伴う交付金や雇用の創出で不健全な形で生活をきたした人々が、再生可能エネルギーの推進、普及を進めて行くなかで、自然や、ごもたちを守り、安心して暮らして行くような、未来を見据えた、具体的な政策を打ち出してほしい。</p>
33893	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本は地震国です。東海、東南海地震は確実に近い将来起ります。地震は運動すること分かっています。したがって、断層が直下にある原発を再稼働させることは、科学的に理にかないません。福島第一原発事故は「人災」であるとの判断されました。再び人災を招かぬよう、直ぐに大規模原発を止めるべきです。暫定的には火力発電で電気を賄うべきと考えます。自然エネルギーの原発に代えてほしい。	<p>日本は地震国です。東海、東南海地震は確実に近い将来起ります。地震は運動すること分かっています。したがって、断層が直下にある原発を再稼働させることは、科学的に理にかないません。福島第一原発事故は「人災」であるとの判断されました。再び人災を招かぬよう、直ぐに大規模原発を止めるべきです。暫定的には火力発電で電気を賄うべきと考えます。自然エネルギーの原発に代えてほしい。</p>
33894	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発でいったん事故が起これば、その影響は計り知れませんが、原発はゼロにすべきです。それが私たちが未来の世代に残すべき遺産だと思います。	<p>チェルノブイリ、そして福島で、いったん原発で事故が起これば、人類に止めようがない事態となるのが明らかになりました。「リソ達だからあんなに怖くはない」とは、この日本でも起こってしまつたのです。そして日本は地震多発地帯であり、こうした中で原発を再稼働させることは反対です。今でも節電を呼びかけているのですから、まさに今がチャンスだと思います。多くの国民は、原発が稼働しなくてもいいように努力しているのです。こうした国民の思いや声に届けるべきです。国内の経済がなかなか拡大しない中で、節電電機への補助等を行えば、景気の浮揚といった節電効果の発揮も期待できるのではないのでしょうか。</p>
33895	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は要りません。日本人はその知恵と創意工夫によって新しいエネルギーを獲得できます。	<p>日本に原発はあってはなりません。</p> <p>原発は廃棄物の問題が全く解決されていません。</p> <p>この度の福島事故があるまで、政府のCMや教育関連の冊子などで大々的に「原発は安全！クリーンなエネルギー！」と広報され、建設も次々行われていたため、「昔言われていた問題は解決済みなのだ」となんとなく思っていました。</p> <p>全く持って不勉強でした。20年前となら変わらない状況、むしろ、古くなり数が多くなった分ますます状況になっていたとは。</p> <p>わたしは、昨年から理科支援員として小学生に理科を教えているので改めて地学を勉強しなおしました。日本の地質構造などを考えても原発は無理です。</p> <p>複数のプレートに位置し、活断層や火山だらけ、他国に比べ地震の頻度や規模は桁違い、本心に無理です。日本に原発を作るのはならなかった。こんなことは小学生でもわかります。</p> <p>原発推進や再稼働を望んでいる団体や個人、政治家の皆さんは日本をどうしたいのですか。いざという時に国民に迫るのですか？事故を避けて？自分の子どもや孫に禍を襲って自分していることが正しいと思えますか。</p> <p>原発には多くのお金や利権、しがらみがあることと思います。しかし、これらを無しにして、新しく出すことが唯一の解決策だと思います。</p> <p>多くの科学者の皆さんが、様々な新しいエネルギーを研究していらっしゃいます。今まで原発に取って代わっていただくお金を少しでも戻していただき、実際の運用に向けて開発を進めれば素晴らしい結果を出してくれるでしょう。</p> <p>もう数回をやってしまった福島の方々には申し訳ありませんが、今回のことがいい機会です。国を動かす方々には、これを機にしっかりと勉強しきちんと考えて本当に正しい選択をしていただけたことを信じています。</p> <p>また、温暖化やリサイクルの問題についても同様です。少しずんだけでおかしなところが見えてきます。</p> <p>温暖化のモデル、現実的には上昇は4度では無いはずですが、温暖化されている映像なども関連がないものをこちや選んでいる場合が多い。なぜ本当のところを隠すのでしょうか。こちらもお金が絡んでいるのでは。</p> <p>リサイクルも同様。景色掛けのゴミ減量キャンペーン、必要なリサイクルにどれだけのお金が流れているのか。リサイクル料金など生活コストも高くなっています。3.11事故があったかのような無責任な家です。「リサイクルにかかるエネルギーの方が多いうちは、本当にリサイクルすることにならない。だから、本当に効率よくリサイクルできる方法を探してほしい。」まさにそのとおりです。</p> <p>意味のないリサイクルはやめた方がいい。そしてそこに流れたお金は本当の意味でのリサイクルができるようにするための研究や運用に使うべきなのです。</p> <p>度々になりますが、国を動かす方々には、様々なことをしっかりと勉強しきちんと考えて本当に正しい選択をしていただきたいと思います。</p>
33896	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	2030年までにゼロ%も望みます。なぜならその間に原発の過酷事故が起こるからです。まして15%や20%は国・国民が滅びる案です。絶対反対です。	<p>3.11福島第一原発事故で、名実共に安全神話が終わりました。設計書と現場指針も防災対策も放射線対策も事故対策も、事故はあり得ないとして作られたものであり、無意味でした。「危険であり制御不能」な原発は動かさず、すべて「廃炉」にするしか安全は保てません。再処理なんてどうでもいいです。</p> <p>2030年までに「ゼロ%」という案でも賛成できません。即時廃炉です。仮に2030年にゼロ%とした場合、再稼働を前提としたものであり承認できません。それまでに必ず「放射線汚染を我復しる」に等しいのです。もちろん15%や20%という案は、3.11事故があったかのような無責任な家です。国民の生活と安全を保障するため、再稼働ゼロ、すべての原発を廃炉にすることで。そして今後は、「廃炉」の研究や「使用済み核燃料」の直接処分などに予算の投資を向けることで。それしかありません。</p>
33897	個人	家事専業主婦	60代	女性	原発ゼロを支持する	<p>日本における今後のエネルギー政策について、国民は原発導入時に何らかの覚悟を求められてきたにもかかわらず、福島原発事故が発生して、初めて原発の危険性を国民が体験、認知することになりました。原発に対して政府がこれまで「事故は起きない」という一貫したメッセージを打ち出してきました。今にして思えば、利権がらみの「到底制御不能なエネルギー政策」は言えないものとした。放射性物質の最終処分先も定かでない現在、危険と不安をもたらす「原発依存」はゼロにしたい。</p>
33898	個人	自営業	40代	女性	ただでさえ電気が高いのに、これ以上高くなることごまきません。他の人たちは、そんなに高くなっていいのかな？	<p>生活に困っている人が多いので電気が、安くしてほしいです。このままでは日本は、大変なことになると思います。早く原発を稼働させてほしいです。</p>
33899	個人	その他	60代	男性	原子力発電は人間の健康と命を脅かす危険性が最も高い発電方法なので、2030年までに勿論のこと、早急に廃止して頂きたいと希望します。	<p>一度事故を起すと一瞬にして人々の幸福な生活を破壊してしまいます。原子力が稼働する限り安心した生活は出来ません。</p> <p>電気や経済の高度成長より、全ての生き物には清浄な空気と水と土が一番大切です。</p> <p>地球温暖化、CO2の問題が問われていますが、ウラン採掘から使用済み核燃料の保管処理まで一時的に見ると多量の化石エネルギーを消費します。増して、未だ処理方法が見出されてない使用済み核燃料をこれ以上増やし続けることは許される事ではありません。</p> <p>それから、多量の冷却水と長距離送電による廃熱等を見ても効果も非常に悪く問題解決には何ら貢献していない事も理解できます。</p> <p>残念ながら、日本では再生可能エネルギーの導入については否定的な意見も多い様ですが、欧米先進国では進んでいます。</p> <p>日本も、やろうと思えば必ずやれる筈です。先ず、同エネルギー選択への道を決める事が大切だと思います。</p> <p>既得権益集団からの圧力もあり困難と思えるかも知れませんが、今回福島での事故被害をこれ以上起こさない為に勇気ある決断をお願い致します。</p> <p>あの時日本は大変な事故から目覚め、素晴らしい選択をしたと再考される様にして頂きたいと思います。</p>
33900	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%ナリヲを希望します。2030年まで待てません！	<p>人間がコントロールできないエネルギーをこれ以上使用しつづけることは許されません。原発に頼るこれまでのエネルギー政策を転換すべき。国が始めた政策です。国が責任を持って原発ゼロの決断をするまで。国民の利権構造はすでに国民の知る事となっています。国民は原発を推進する政府、電力会社、財界にあきれかえています。世界を見てください。これからは自然エネルギーの経済成長を目指すべきです。そのことが日本経済をも活性化させる道につながるはずです。</p>
33901	個人	自営業	40代	女性	原子力発電について。	<p>パブリックコメントの受付ありがとうございました。</p> <p>私的調査責任の個人的見解です。原子力発電を停止してゆく方向を望みます。</p> <p>唯一の原子爆弾保有国として、ぜひとも、原子力発電をやめる方向を打ち出していただきたい。それが、今後の地球の方向性の指針となるかも知れません。</p> <p>少なくとも、原発を稼働すること、国際的なメリットは、私たちに見えません…見えないうちで、他国に、原子力発電を稼働することを余儀なくされているようなことがあるとしても。。。どうぞ、なんとか、この原子力発電をやめてゆく方向性を示していただきたい。また、国に、原子力発電を稼働することを余儀なくされているようなことがあっても、お願いいたします。</p> <p>多くの国民は3.11以降おびえ、怒り、興奮しています。時にそれは行き過ぎているかも知れないけれど…それらを、馬鹿馬鹿しいと見ずに、愛情をもって対処していただけますようお願いいたします。</p>
33902	個人	家事専業主婦	30代	女性	原子力発電所はできるだけ閉じて欲しい。	<p>昨日の新聞に、原子力発電所を閉じるとある。現実的ではないのでは？と言うのを見ました。確かに、火力や中心にしたら電気料金が高くなって、云々と言う記事でした。確かにそれは無理かもしれませんが、でも、多くの原子力発電所が活断層の上や近くにある可能性を聞いたりします。近く大きな地震がある可能性が高いしやはり、出来るだけ閉じて欲しいです。また、原発による年間コストも、これからは先んじていきたいと思います。もしも、東海村や、東海村で新しい原子力発電所を目指したければ、現在稼働しているような新しい原子力発電所を早く閉じてほしいです。</p>
33903	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時停止。0%ナリヲを強く希望します	<p>1.核燃料のリスクが小さくなる</p> <p>核燃料一貫した一貫した廃棄を前提にしないこと、福島第一の事故がはきりとして示している。汚染地域の除染は進まず、放射性物質の最終処分方法は決まっていない。地球規模で見れば、薄皮のような表面で覆う人間が想像できる地盤や津波の範囲はたか知られており、想定外が起こりうることを震災は教えてくれたはず。仮に想定外の災害が起らないとしても、核燃料を埋める前の人々の健康と命を脅かす危険性が最も高い発電方法なので、2030年までに勿論のこと、早急に廃止して頂きたいと希望します。</p> <p>2.原子力は経済的に破たんしている</p> <p>事故発生後や被災者の生活保障にかかる費用、膨大な出稼や河川、海の汚染による食料資源や観光資源の損失コストは測れず、高レベル汚染地域は、この先数十年、数百年も人の立ち入り制限されるであろう。一方で核燃料を埋められた人々や生活を奪われた人々への補償はきつめな限定的であり、これらの事業を踏まえれば原子力エネルギーが経済的に破たんしていることと大差をなさずとも同程度である。高コストといわれる自然エネルギーも、技術の革新は加速しており、電力会社の既得権益を排除し、自然エネルギー産業を促進する政策に転換すれば、十分コスト回収できるはずである。</p> <p>3.核のゴミを次の世代に押し付けてはならない</p> <p>使用済み核燃料を、再処理すること、再処理分についても、何万年の間、管理しなければならない。原発の稼働期間は40年に過ぎず、そのわずかに40年のために、何万年にも及ぶコストを、次世代に残してはならない。40年を経過し老朽化廃炉にすべき原発の稼働率などを考慮すると、15%の選択は、たとえ増設を許せば、またもコスト回収等の経済性を原に原発依存から脱却することが明白だ。したがって原発は即時停止すべきである。</p>
33904	個人	会社員・公務員	50代	男性	今すぐ、すべての原発を廃止し、自然エネルギーへの転換を求めます。福島の事故でも明らかのように人間の未来と安全は共存できません。核兵器による被害を受けた国民であるからこそ、原発の廃炉を早急にすべきです。	<p>福島第一原発事故では、放射性物質が広範囲にばらまかれてしまい、多くの被害が出ました。未だに汚染された地域では、避難生活をおこなっています。福島でも、明らかのように自然エネルギーの導入を促進するなどの取り組みは進んでいません。多くの被害が出たにもかかわらず、自然エネルギーの導入を促進する取り組みは進んでいません。また、自然エネルギーの導入を促進する取り組みは進んでいません。また、自然エネルギーの導入を促進する取り組みは進んでいません。</p>

33990	個人	自営業	50代	男性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して危険である可能性を高く感じます。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して危険である可能性を高く感じます。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ●直ちに原子力再稼働をやめさせる ●積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる ●再生可能エネルギーの生産を加速させる ●発電量の削減によって削減したエネルギー部門を再生する ●石炭と天然ガスへの依存の削減に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
33991	個人	自営業	40代	女性	原発依存 0%にしてください、原発輸出も反対します。	自然エネルギーで暮らせるように、政策を変えてください。日本の技術ならすぐできます。国内外に向けて明るい未来をリードしてください。 原発は事故を起こしたら、やり直しができません。未来を返してください。核のゴミはどうするのですか？今すぐ原発を停めてください。輸出もしないでください。 明るい未来を日本の技術政策で、アピールして行きませんか。国民はついていきますよ。
33992	法人・団体等	法人等	法人等	即時、原発による発電を0%	東京電力福島第一発電所の事故から、間もなく1年半になります。収束の見込みも立たず、原因究明できなく、放射能物質を環境に排出し続け、今もお現場では、被曝労働を強いられたい人々が命を削って働き、10万人以上の市民が避難生活を余儀なくされています。また、原発事故後の政府の不誠実な対応により、被災者を含む多くの国民が、放射能に脅かされる現在・未来への不安、意見の対立による家族・友人との断絶や、経済的な生活苦など、心身共に傷を負い、苦しんでいます。今、我々が政府に求めることは、基本的な人権を守り、命・幸福を何よりも優先するエネルギー政策を行うことです。即時、原発による発電を止めて下さい。	
33993	個人	自営業	60代	男性	原発全廃、太陽光・太陽熱発電、水力(流)発電、地熱発電等の自然エネルギーを積極的に取り入れるべき。	各地方自治体で積極的に推進する。国の建物・施設、地方自治体の建物・施設等を最優先に太陽光・太陽熱等の自然エネルギーで発電して自給自足を目標とする。大川に橋を架けたり河川や用水路等で水力発電を行えるように、国と地方自治体が設置許可等の認可を簡単に出来る様にする。将来的に、原発の電力を再生可能エネルギーで自給自足する。パチンコ店、コンビニ、デパート、等の大建に電力を使う所にも自然エネルギーと充電器設置を義務付ける。工場、倉庫等の平らな屋根には太陽光発電と充電器を義務付けて、自給自足までいかなくとも50%はまかなえる状態にする。自然エネルギー設備を設置する所に対して、原発立地地域に払っている給付金を回したら良いと思う。発電・送電を別会社にするべき。電話線と同じ様に送電線も自由に使えたら、自然エネルギー利用をする所・人が速い勢いで増えると思います。
33994	個人	家事専業	60代	女性	(1)原子力発電をゼロ案を支持(即刻ゼロにする)。(2)全原発の使用済み核燃料は、原子力建家から離して、乾式もしくは湿式(プール)保管すること。	(1)の理由 現在でも膨大な放射能を発生する使用済み核燃料が溜まったままなのに、これ以上原発を運転するのは、非現実的である。使用済み核燃料の危険性は福島4号炉でお分りの通り、2030年まで原発を動かし続けると、その使用済み核燃料を安全に保管する設備などない。 (2)の理由 福島4号炉の使用済み核燃料を保管しているプールを含む建物は、東京電力が震度6しか持たないと言っている。それを越える地震が来れば(可能性は地震学者が指摘)建物が崩壊して、プールに保管されている使用済み核燃料が空気中に露出したり、ばらまかれたりする。それによる放射能量は、東京でも人は住めないほど多くなる。それを避けるために、大至急原子力建家からは出して、乾式もしくは湿式で保管することを今毎刻にやることを要求する。さらに、日本のすべての原発の使用済み核燃料を原子力炉から離して保管することを要求する。このことができないのであれば、即刻すべての原子力発電は廃炉にすべきである。
33995	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は2030年までにゼロにすることを希望します。そして原子力への投資はすべて廃炉への費用とし、それと並行して自然エネルギーのより効率的な発電方法の開発へほとんど投資していただきたい。	原子力発電はすぐには止められません。数百年もぶつこうことのできないであろう物質をやり出し続けながら、現在の生活を支えているんです。どう考えてもおかしい。「核燃料サイクル」も机上の空論のだから、早くその現実を見直し、早急に撤退すべき。今まで、原発は「危険そうだけれども仕方ない」と思ってきたが、「仕方ない」では済まされぬ。もし、事故を起こせば経済的にもかまわずすべてを無にしてしまう、ということが勉強してよくなった。いざとなれば死んでも余剰は少なからず、幸いに死にたい、日本に生れて良かった、と思って死にたい。自分より若い子供を守れずに死んでいくのも悔しいが死にたい。何か選択をください。
33996	個人	自営業	50代	男性	原発のシナリオがあまりない。	あの原発事故の悲惨な状況と手に負えない原子力を考えれば、原発以外は無理な気がしない。
33997	個人	法人等	40代	女性	情報の開示を(希望者だけでも)国民に選択権を(子供を守りたい)	国内の原発が核燃料再燃なら再燃、原発を担った攻撃が考えられます。再度の福一ならならに子口などに備えて十分な対策をお願いします。日本を核の基地にしない為にできることは？日本に住む人が核の放射線にさらされるにできることは？人の一生、いざとなれば死んでも余剰は少なからず、幸いに死にたい、日本に生れて良かった、と思って死にたい。自分より若い子供を守れずに死んでいくのも悔しいが死にたい。何か選択をください。
33998	個人	自営業	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	断り提案された3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します： ●直ちに原子力再稼働をやめさせる ●積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を遵守させる ●再生可能エネルギーの生産を加速させる ●発電量の削減によって削減したエネルギー部門を再生する ●石炭と天然ガスへの依存の削減に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
33999	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	原子力発電ゼロシナリオを支持します。原子力発電の安全性が確保されていないこと、万が一に事故が起こった際の影響を考えれば、安全対策はできる限り金を削るべきであるが、コストを理由に事故確率を言い訳にされてきたくない。次に使用済み核燃料・放射性廃棄物の安全な処理方法が確立していないこと。そのまま原子力発電を続ければ将来(現在でも)大きな負担になる。以上のことを主な理由として、原子力発電依存度ゼロシナリオを支持します。国土が荒廃してはいいから経済性を論じては意味がありません。
34000	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発について	原発ゼロ。できるだけ早く(原子力に頼らないエネルギー)に移行するように国民一人ひとりが意識を持って向かっていきたいです。原発はエネルギーとしては良いかもしれないけれども、事故が起こってしまった場合の環境破壊、人々の不幸、苦しみが非常に大きすぎる。また、日本は電力を消費していると思う。国の電力使用量を減らすとともに、国民もいままで明るすぎた生活から、少し暗い生活にシフトしていくと良いとおも。そうしていけば、以前よりエネルギー量が少なくなっても、風力、水力、地熱、太陽光などのエネルギーでまかなえる暮らしができていくのではないかと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。